

令和4年度
草加市民アンケート

草加市

はじめに

市民の皆様にご協力いただきました、草加市民アンケートを取りまとめましたので、お届けいたします。

草加市は、これまで急激な都市開発が進むなか、東京近郊のベッドタウンとして栄え、現在では人口25万人を超え県内で6番目に人口の多い自治体へと成長してまいりました。

本市の魅力を常に発信し続けることで、これからの将来、人口減少により自治体間競争が、更に激しくなる中においても、選ばれるまちとなっていくことが重要であると考えています。

また、これからの草加市の未来は、市と市議会、そして市民の皆様との対話を通じてパートナーシップを培い、ともに手を取り合って築いていきたいと考えています。

だれひとり取り残さない福祉や教育、安心・安全な暮らしを叶える「だれもが幸せなまち 草加」の実現に向け、引き続き市政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、今回のアンケートにご協力をいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

令和5年（2023年）3月吉日

草加市長

山川百合子

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査設計	1
4. 回収結果	1
5. 居住地域区分	2
6. 地域別回収結果	3
7. 報告書の留意点・見方	3
第2章 調査結果	4
1. あなた自身のことについて	4
（1）性別	4
（2）年齢	4
（3）職業	5
（4）同居している家族構成	5
（5）同居している家族	6
（6）現在の婚姻状況	6
（7）今後の婚姻に関する意向	7
（8）住居形態	7
（9）草加市での居住年数	8
2. 草加市のイメージや将来像について	9
（1）草加市全体と居住地域についてのイメージ	9
（2）草加市に愛着や誇りを感じているか	30
（3）草加市で自慢できるもの、誇れるもの	32
（4）草加市への愛着や誇りを高めるもの	34
（5）草加市の目指すべき将来像	36
（6）草加市は暮らしやすいと思うか	40
（7）草加市は暮らしやすいと思う理由	42
（8）草加市は暮らしにくいと思う理由	44
（9）今後の草加市への定住の意向	46
（10）移転予定・移転希望の理由	48
3. まちづくりについて	52
（1）草加市の街並みや風景が心地よいと感じているか	52
（2）参加したことがある地域のまちづくり活動	54
（3）最も多く利用する駅の乗降口	56
（4）最も多く利用する駅周辺の安全性・快適性	60
（5）交通手段がなくて困る場所	62
（6）草加市の治安について	64
（7）防犯対策として強化されるとよい取組	66
（8）自転車損害保険等への加入の有無	68
（9）草加市の「公園・広場・緑地」について、どのように感じているか	70

4. 地場農産物について	72
(1) 生産者の直売所利用の有無	72
(2) 地場農産物の購入の有無	74
5. 福祉・子育てについて	76
(1) ケアラーについて知っているか	76
(2) 身近な人のひきこもり	80
(3) 高年者施策への関心について	82
(4) 福祉、子育て支援施策について知っているもの	84
(5) 草加市は安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っていると思うか	86
(6) 理想の子どもの人数	88
(7) 草加市の小中学校教育の充実・発展について	90
6. 水道水について	92
(1) 自宅で水道水を飲んでいるか	92
(2) 自宅で水道水を飲まない理由	94
7. 防災について	96
(1) 地震に備えて家具、電化製品の固定をしているか	96
(2) 買い置き・備蓄している食料で、災害時に生活できると思う期間	98
(3) 災害情報を得るための情報伝達手段	100
8. 人権・男女共同参画社会について	102
(1) 男女の地位は平等になっていると思うか	102
(2) 日頃から行っている男女共同参画に関する取組	104
(3) 性的少数者への支援として、必要だと思う取組	106
(4) 「子どもの権利条約」に対する考え	108
(5) 草加市の人権教育の充実・発展において力を入れるべきこと	110
9. 健康・スポーツについて	112
(1) 胃がん検診を受けているか	112
(2) 歯科健診を受けているか	114
(3) 生きがいを感じているか	116
(4) 1日あたりの野菜の摂取量	118
(5) 1週間のうちに行う運動・スポーツの頻度	120
(6) 健康のために取り組みたい運動・スポーツ	122
(7) 草加市の生涯学習の充実・発展において力を入れるべきこと	124
10. 行政サービスについて	126
(1) 広報「そうか」の発行頻度について	126
(2) 草加市が提供する情報媒体から必要な情報を入手できているか	128
(3) 「草加市ごみ分別アプリ」を知っているか、また活用しているか	130
(4) 草加市に消費生活センターがあることを知っているか	132
(5) 施設へのネーミングライツ導入についてどう思うか	134
(6) 新庁舎の販売・喫茶コーナーにどのような機能があると良いか	136
(7) 草加市の図書館サービスについて	138
11. 草加市の行政やまちづくりについてのご意見・ご要望	140
第3章 資料（調査票）	145

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市民の生活や市政に対するご意見やご要望を把握し、今後の市政運営のあり方の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査項目

この調査は、次のテーマについて調査した。

調査テーマ	問番号
1 草加市のイメージや将来像について	問1～問7
2 まちづくりについて	問8～問15
3 地場農産物について	問16～問17
4 福祉・子育てについて	問18～問24
5 水道水について	問25
6 防災について	問26～問28
7 人権・男女共同参画社会について	問29～問33
8 健康・スポーツについて	問34～問40
9 行政サービスについて	問41～問47

3. 調査設計

- (1) 調査地域 草加市全域
- (2) 調査対象 草加市在住の満18歳以上の男女個人(3,500人)
- (3) 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送による配布、回答は郵送方式又はインターネット回答方式
- (5) 調査時期 令和4年(2022年)8月18日(木)～9月5日(月)

4. 回収結果

標本数	有効回答数	有効回収率
3,500 標本	1,810 件※	51.7%

※有効回答数の内訳 調査票：1,225件(67.7%)、インターネット回答：585件(32.3%)

第1章 調査の概要

5. 居住地域区分

本調査では、地域的特性を把握するために、草加市内を以下の10の地域に分類した。



◆居住地域該当町丁目表

地域名	地域該当町丁目
新田西部	新栄1～4丁目・長栄1～4丁目・清門1～3丁目・新善町・金明町・旭町1～6丁目
新田東部	八幡町・弁天1～6丁目・中根1～3丁目・松江1～4丁目・栄町1～3丁目
草加川柳	青柳1～8丁目・青柳町・柿木町
草加安行	原町1～3丁目・北谷1～3丁目・北谷町・苗塚町・花栗1～4丁目・小山1～2丁目・松原1～5丁目・学園町
草加西部	草加1～5丁目・西町・氷川町
草加東部	神明1～2丁目・住吉1～2丁目・手代1～3丁目・中央1～2丁目・高砂1～2丁目・吉町1～5丁目
草加稲荷	稲荷1～6丁目・松江5～6丁目
谷塚西部	柳島町・遊馬町・新里町・両新田西町・両新田東町・谷塚上町・谷塚仲町
谷塚中央	谷塚町・谷塚1～2丁目
谷塚東部	瀬崎1～7丁目

6. 地域別回収結果

地域名	満18歳以上 人口 (抽出時)	満18歳以上 人口における 構成比	標本数	有効回答数	有効回収率
新田西部	34,520	16.0%	558	288	51.6%
新田東部	27,249	12.6%	441	243	55.1%
草加川柳	15,370	7.1%	248	129	52.0%
草加安行	29,800	13.8%	483	249	51.6%
草加西部	25,848	12.0%	420	214	51.0%
草加東部	24,923	11.6%	405	212	52.3%
草加稲荷	8,103	3.8%	132	57	43.2%
谷塚西部	22,233	10.3%	362	174	48.1%
谷塚中央	15,104	7.0%	247	143	57.9%
谷塚東部	12,589	5.8%	204	101	49.5%
合計	215,739	100.0%	3,500	1,810	51.7%

7. 報告書の留意点・見方

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方をしているため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、不明なものや無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため注意しなければならない。
- ・クロス集計グラフにおいては、比率が0.0%の項目について数字の記載を省略している。

第2章 調査結果

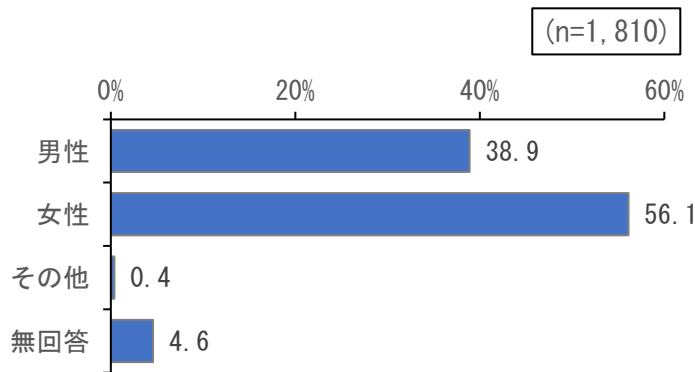
1. あなた自身のことについて

(1) 性別

F 1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

性別については、「女性」が56.1%、「男性」が38.9%、「その他」が0.4%となっている。

図表1 性別

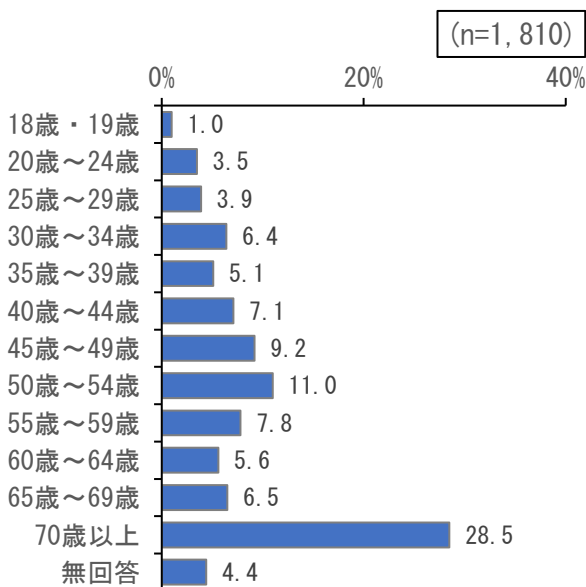


(2) 年齢

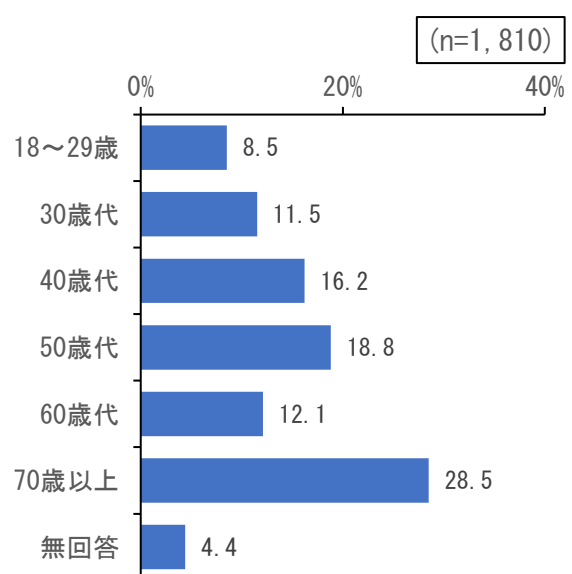
F 2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

年齢については、「70歳以上」が28.5%で最も高く、次いで「50歳～54歳」が11.0%、「45歳～49歳」が9.2%と続いている。

図表2 年齢



図表3 年齢（6区分別）



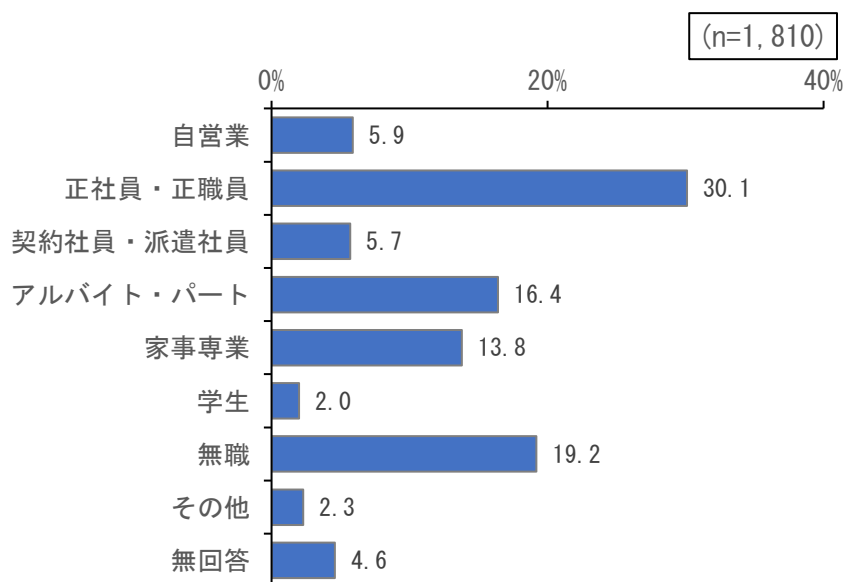
(3) 職業

F 3

あなたの職業をお答えください。(〇は1つ)

職業については、「正社員、正職員」が30.1%で最も高く、次いで「無職」が19.2%、「アルバイト、パート」が16.4%と続いている。

図表4 職業



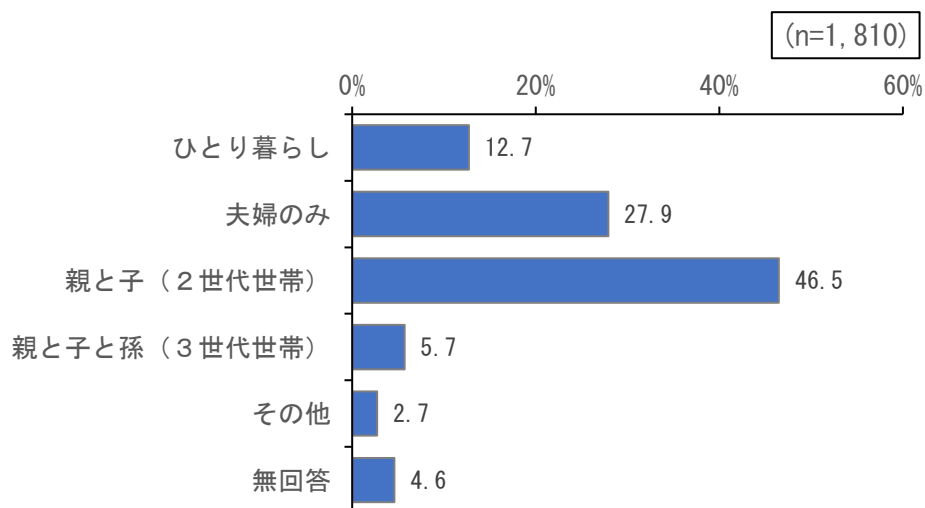
(4) 同居している家族構成

F 4

あなたの（同居している）家族構成をお答えください。(〇は1つ)

同居している家族構成については、「親と子（2世代世帯）」が46.5%で最も高く、次いで「夫婦のみ」が27.9%、「ひとり暮らし」が12.7%と続いている。

図表5 同居している家族構成



第2章 調査結果

(5) 同居している家族

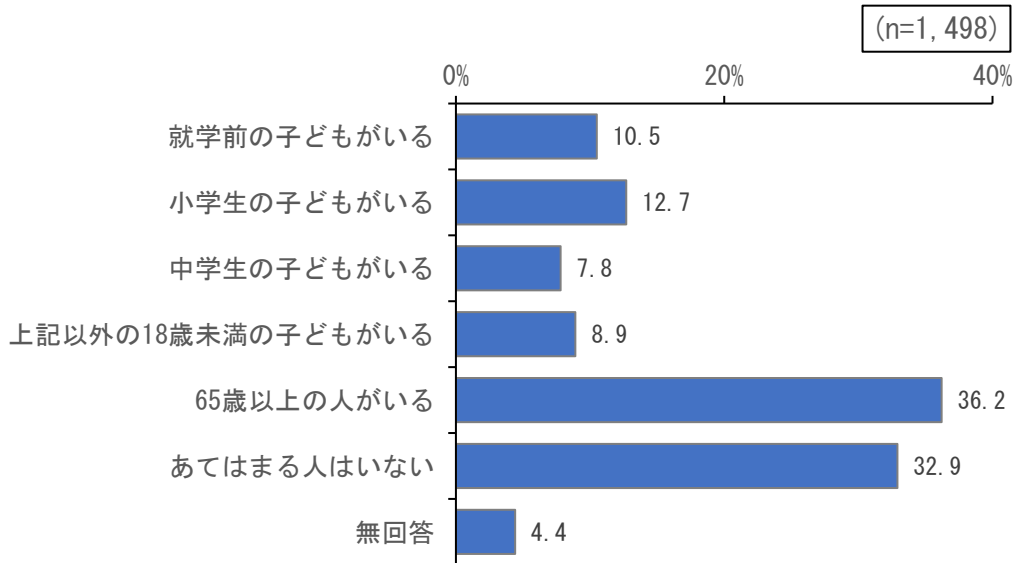
F 4 - 1

【F 4で「2 夫婦のみ」、「3 親と子（2世代世帯）」、「4 親と子と孫（3世代世帯）」、「5 その他」のいずれかをお答えの方にお伺いします。】

あなたの（同居している）家族についてお答えください。（〇はいくつでも）

同居している家族については、「65歳以上の人がいる」が36.2%で最も高く、次いで「あてはまる人はいない」が32.9%、「小学生の子どもがいる」が12.7%と続いている。

図表6 同居している家族



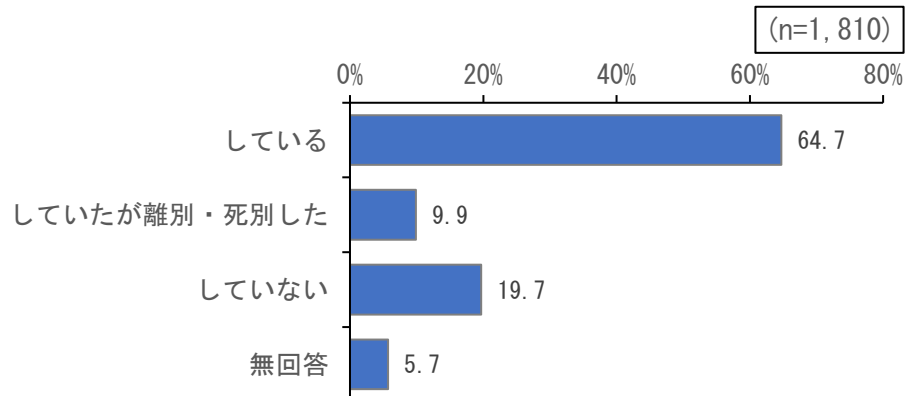
(6) 現在の婚姻状況

F 5

あなたは、現在結婚（事実婚を含む）していますか。（〇は1つ）

現在結婚（事実婚を含む）しているかについては、「している」が64.7%で最も高く、次いで「していない」が19.7%、「していたが離別・死別した」が9.9%と続いている。

図表7 現在の婚姻状況



(7) 今後の婚姻に関する意向

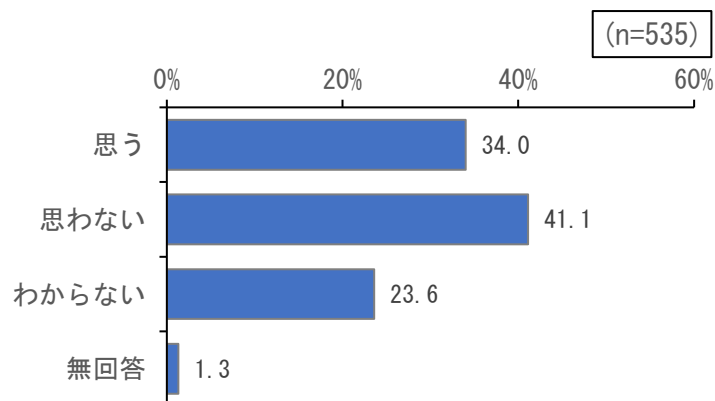
F 5 - 1

【F 5で「2 していたが離別・死別した」又は「3 していない」とお答えの方に
お伺いします。】

今後、結婚（事実婚を含む）したいと思いませんか。（〇は1つ）

今後、結婚（事実婚を含む）したいと思うかについては、「思わない」が41.1%で最も高く、次いで「思う」が34.0%、「わからない」が23.6%と続いている。

図表8 今後の婚姻に関する意向



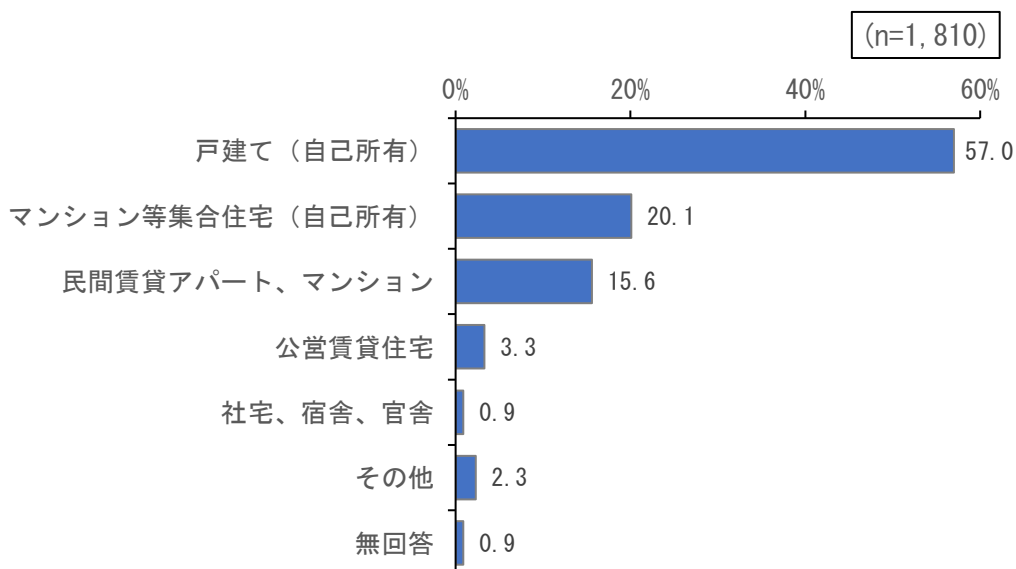
(8) 住居形態

F 6

あなたが現在お住まいの住宅の形態をお答えください。（〇は1つ）

居住している住宅の形態については、「戸建て（自己所有）」が57.0%で最も高く、次いで「マンション等集合住宅（自己所有）」が20.1%、「民間賃貸アパート、マンション」が15.6%と続いている。

図表9 住居形態



第2章 調査結果

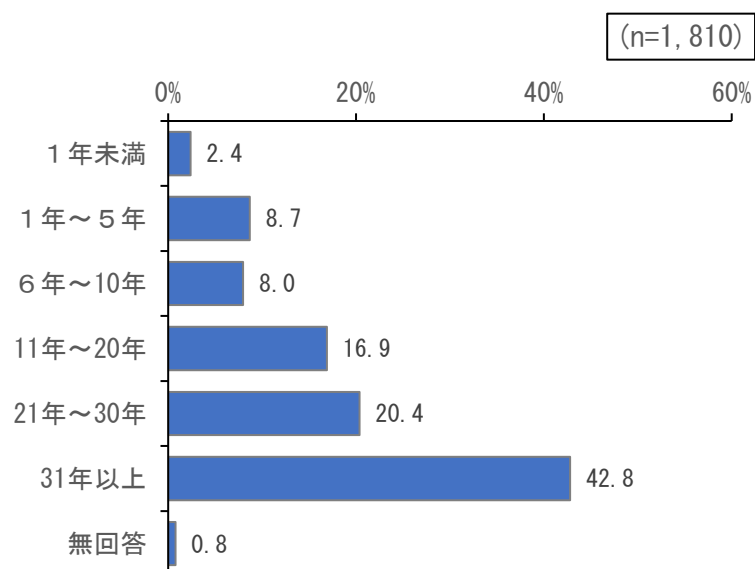
(9) 草加市での居住年数

F 7

あなたの草加市での居住年数をお答えください。(○は1つ)

草加市での居住年数については、「31年以上」が42.8%で最も高く、次いで「21年～30年」が20.4%、「11年～20年」が16.9%と続いている。

図表 10 草加市での居住年数



2. 草加市のイメージや将来像について

(1) 草加市全体と居住地についてのイメージ

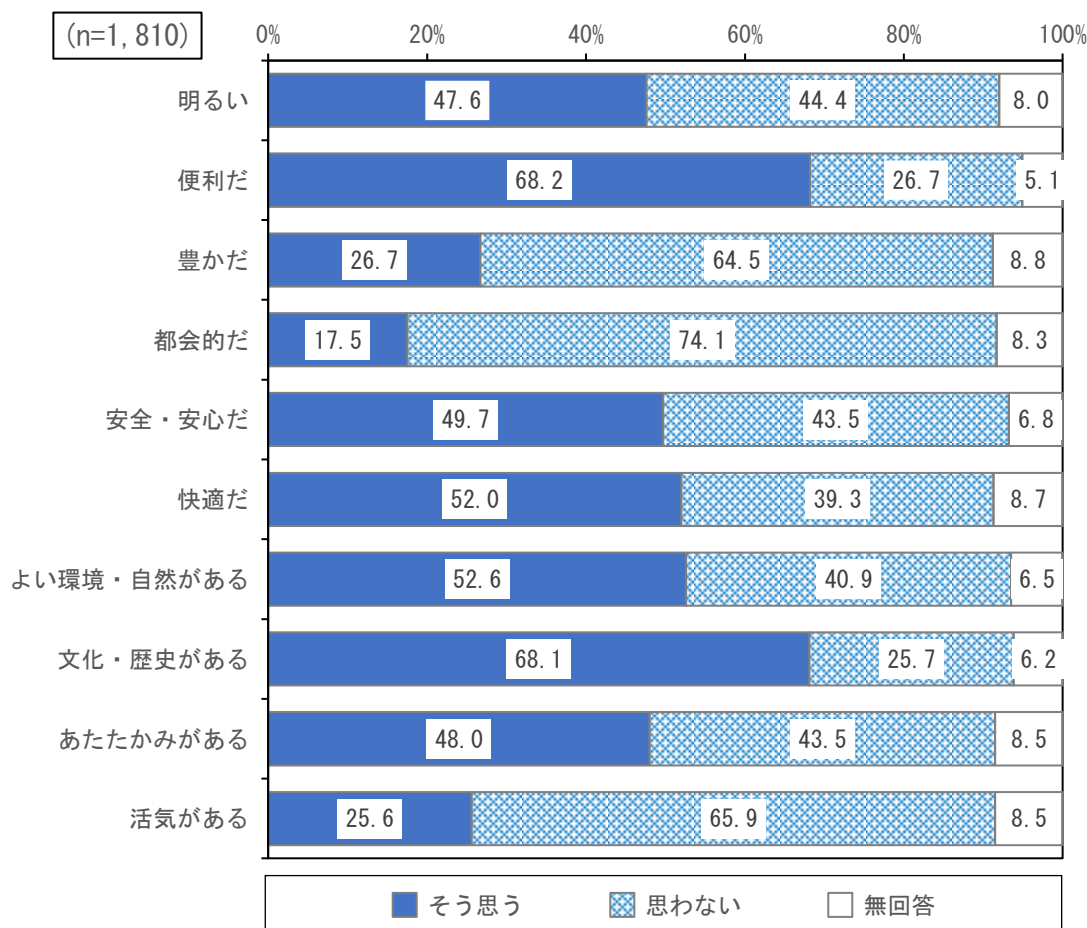
問1

あなたは、草加市全体とお住まいの地域についてどのようなイメージをお持ちですか。(ア～コのすべてで該当する番号のいずれかに○を)

草加市全体のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「便利だ」が68.2%で最も高く、次いで「文化・歴史がある」が68.1%、「よい環境・自然がある」が52.6%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が74.1%で最も高く、次いで「活気がある」が65.9%、「豊かだ」が64.5%と続いている。

図表 11 草加市全体のイメージ

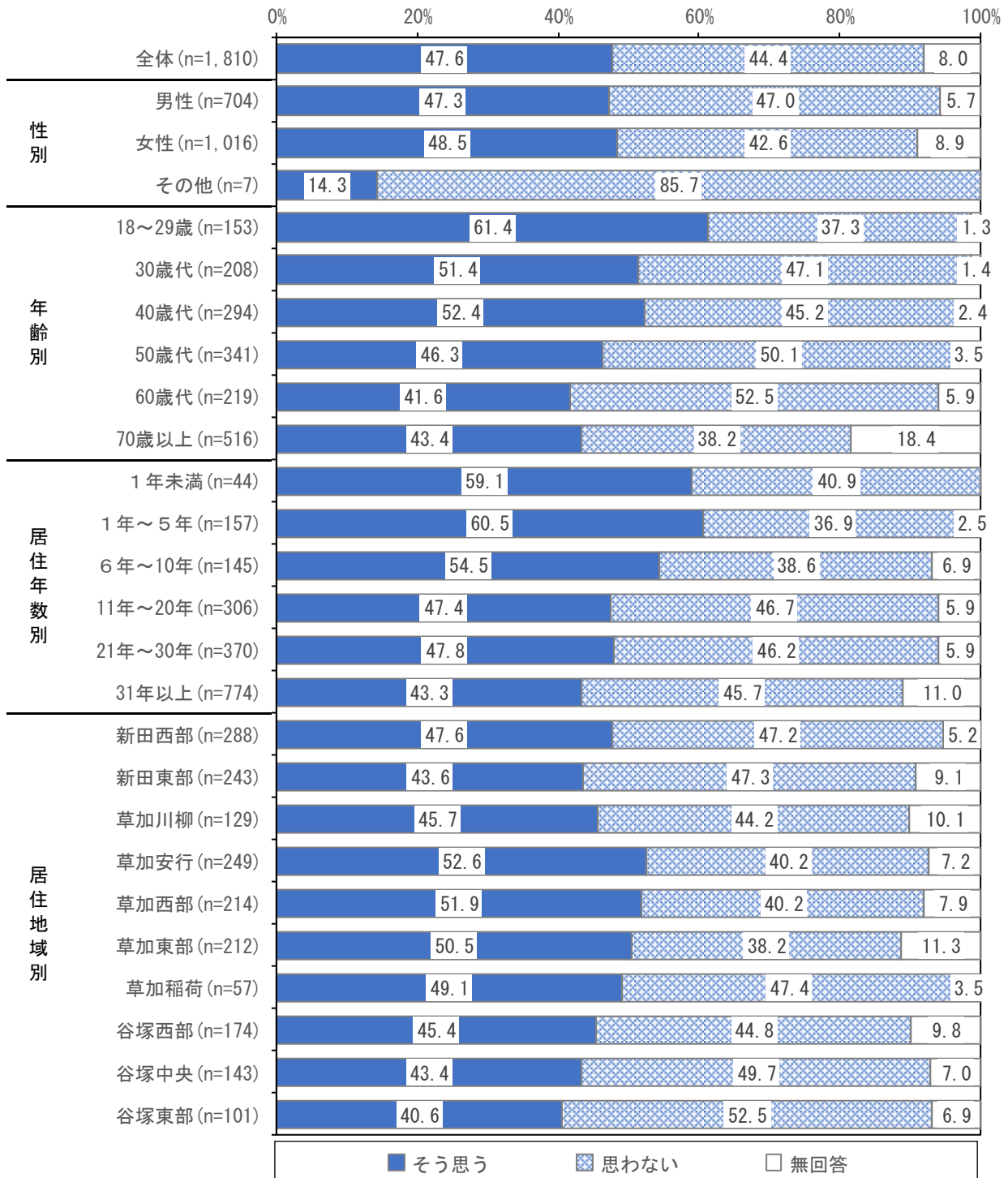


第2章 調査結果

【草加市全体のイメージ】＜明るい＞

草加市全体のイメージとして「明るい」と思う割合をみると、性別では、「女性」が48.5%、「男性」が47.3%となっている。年齢別では「18～29歳」が61.4%で最も高くなっている。居住年数別では「1年～5年」が60.5%で最も高くなっている。居住地域別では「草加安行」が52.6%で最も高くなっている。

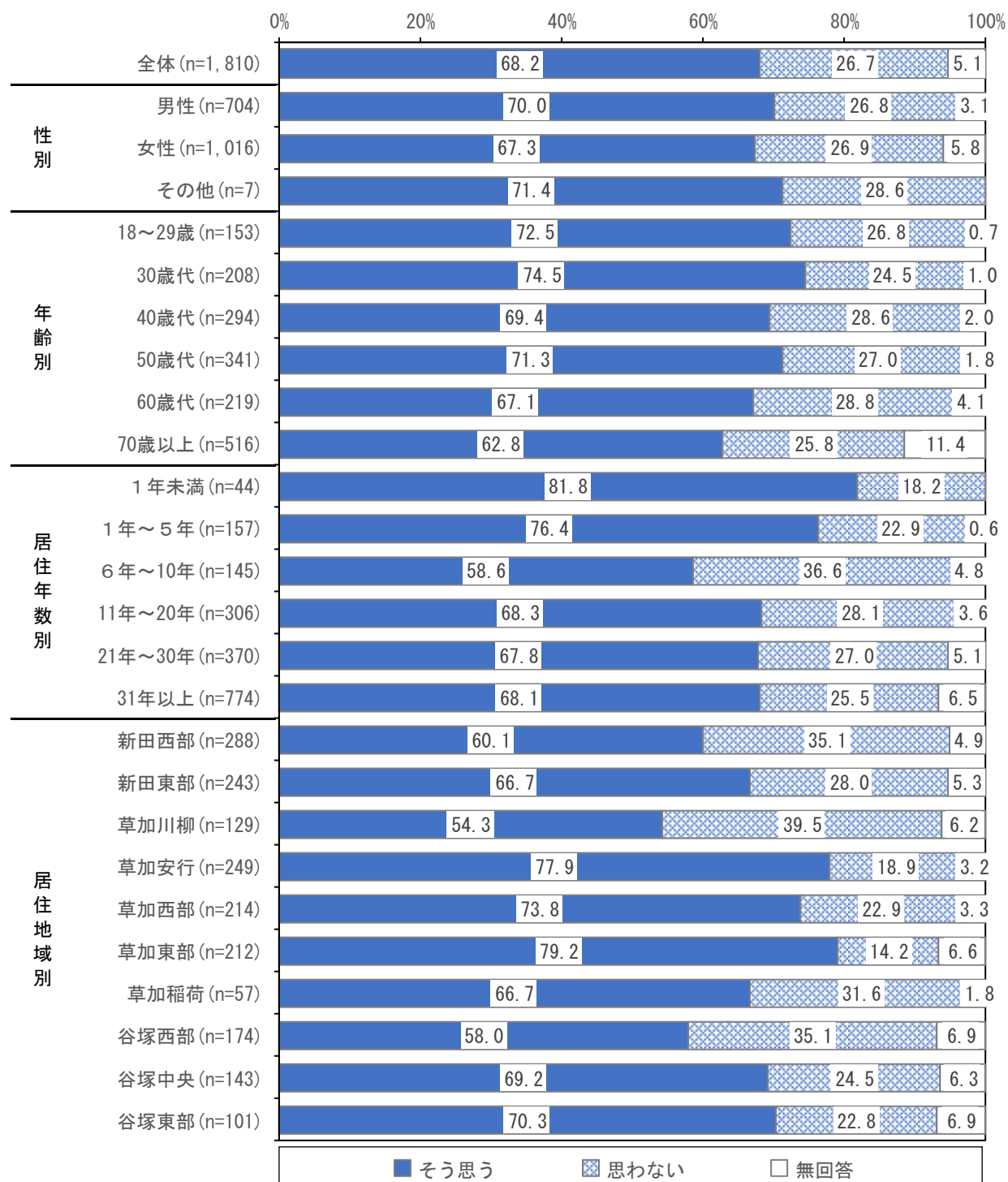
図表 12 草加市全体のイメージ＜明るい＞
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



【草加市全体のイメージ】＜便利だ＞

草加市全体のイメージとして「便利だ」と思う割合をみると、性別では、「男性」が70.0%、「女性」が67.3%となっている。年齢別では「30歳代」が74.5%で最も高くなっている。居住年数別では「1年未満」が81.8%で最も高くなっている。居住地域別では「草加東部」が79.2%で最も高くなっている。

図表 13 草加市全体のイメージ＜便利だ＞
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)

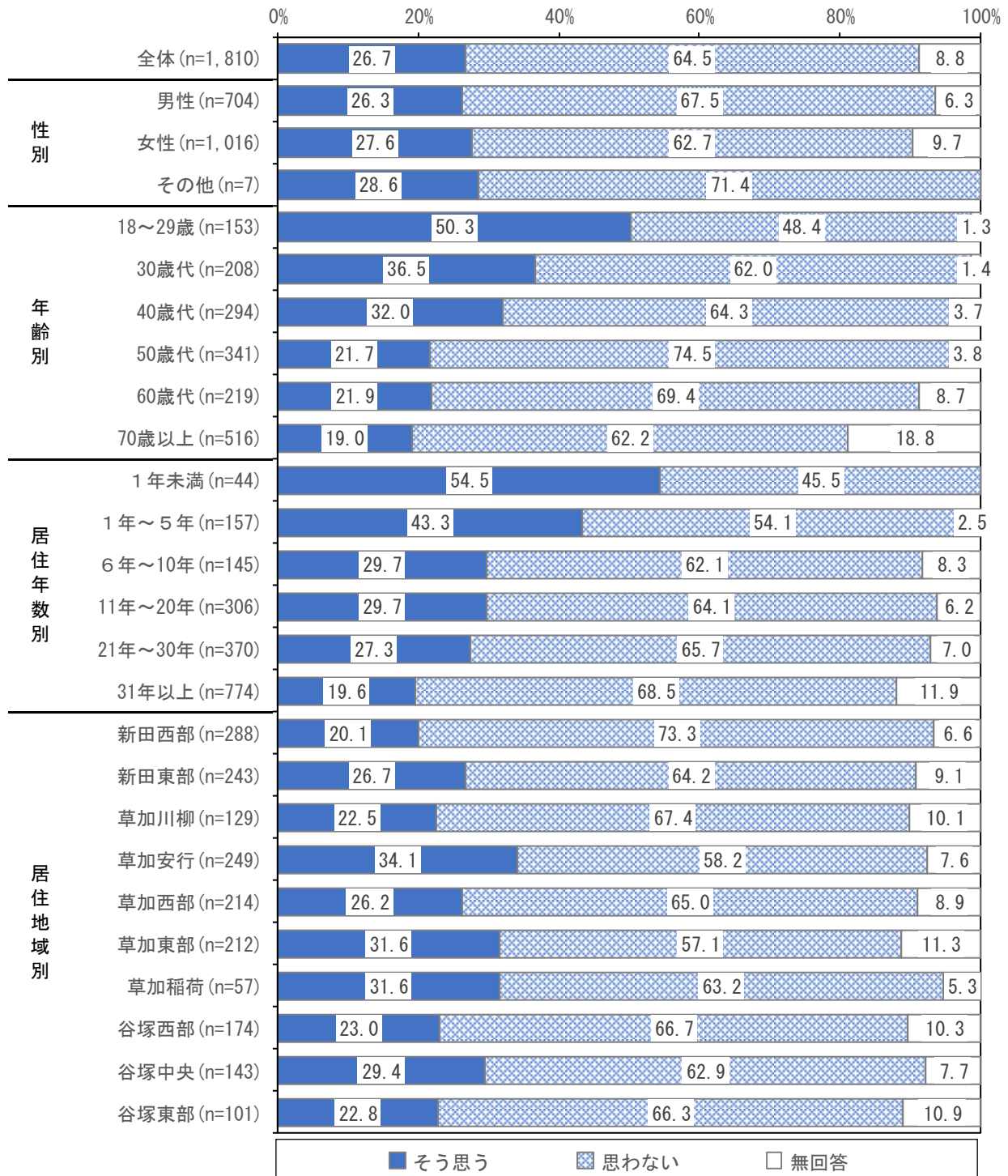


第2章 調査結果

【草加市全体のイメージ】 <豊かだ>

草加市全体のイメージとして、「豊かだ」と思う割合をみると、性別では、「女性」が27.6%、「男性」が26.3%となっている。年齢別では「18～29歳」が50.3%で最も高くなっている。居住年数別では「1年未満」が54.5%で最も高くなっている。居住地域別では「草加安行」が34.1%で最も高くなっている。

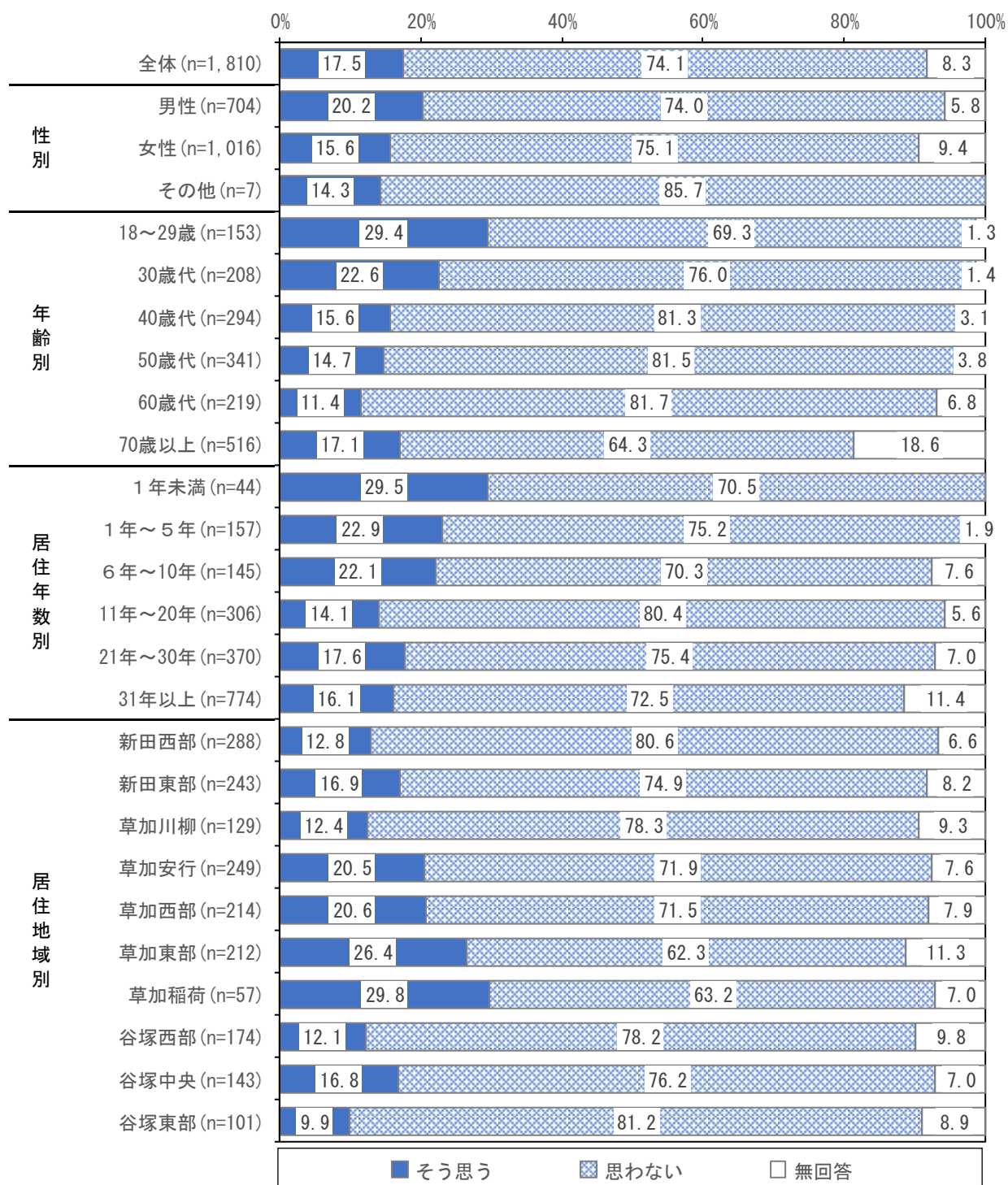
図表 14 草加市全体のイメージ<豊かだ>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



【草加市全体のイメージ】＜都会的だ＞

草加市全体のイメージとして、「都会的だ」と思う割合をみると、性別では、「男性」が20.2%、「女性」が15.6%となっている。年齢別では「18～29歳」が29.4%で最も高くなっている。居住年数別では「1年未満」が29.5%で最も高くなっている。居住地域別では「草加稲荷」が29.8%で最も高くなっている。

図表 15 草加市全体のイメージ＜都会的だ＞
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)

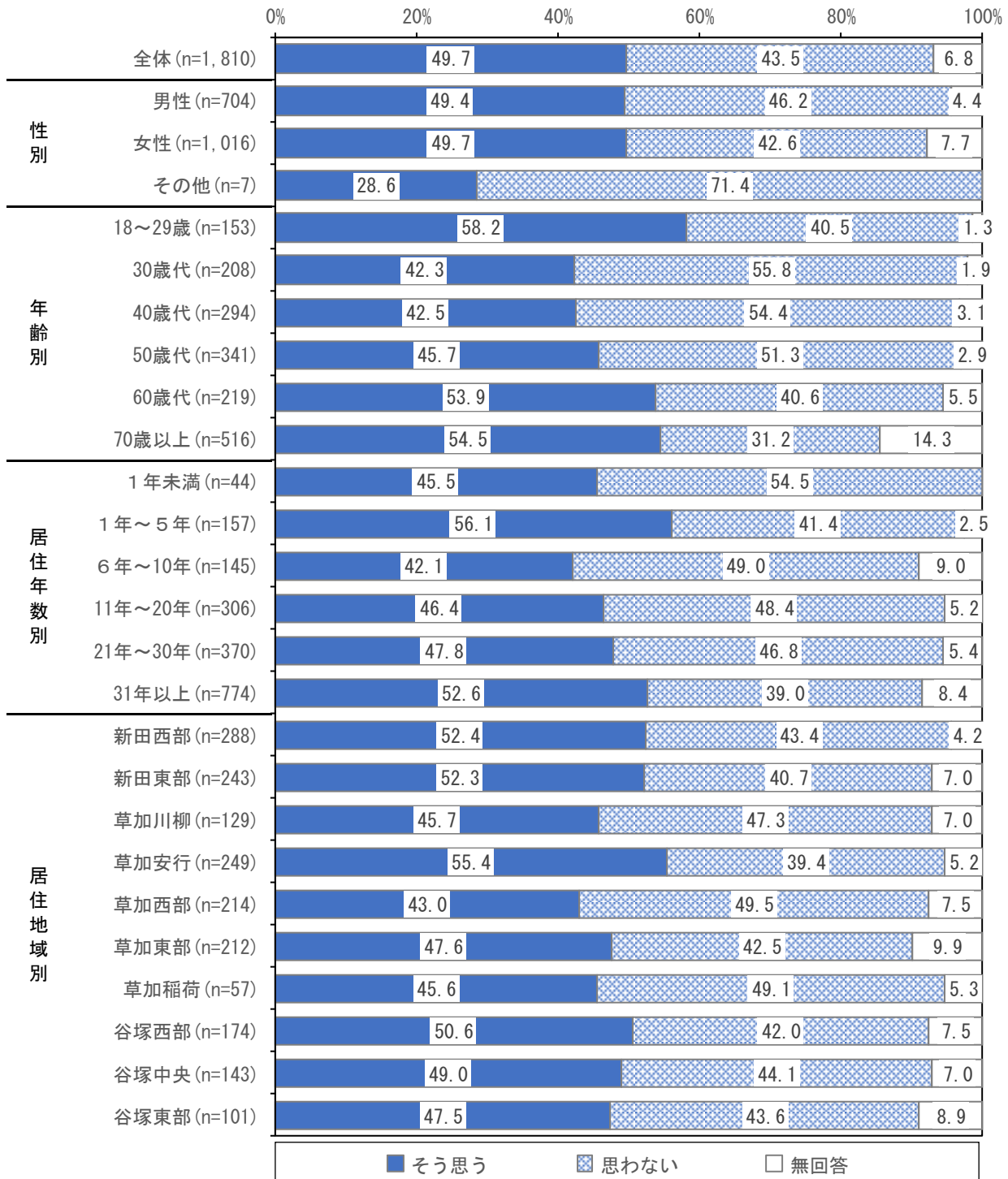


第2章 調査結果

【草加市全体のイメージ】＜安全・安心だ＞

草加市全体のイメージとして、「安全・安心だ」と思う割合をみると、性別では、「女性」が49.7%、「男性」が49.4%となっている。年齢別では「18～29歳」が58.2%で最も高くなっている。居住年数別では「1年～5年」が56.1%で最も高くなっている。居住地域別では「草加安行」が55.4%で最も高くなっている。

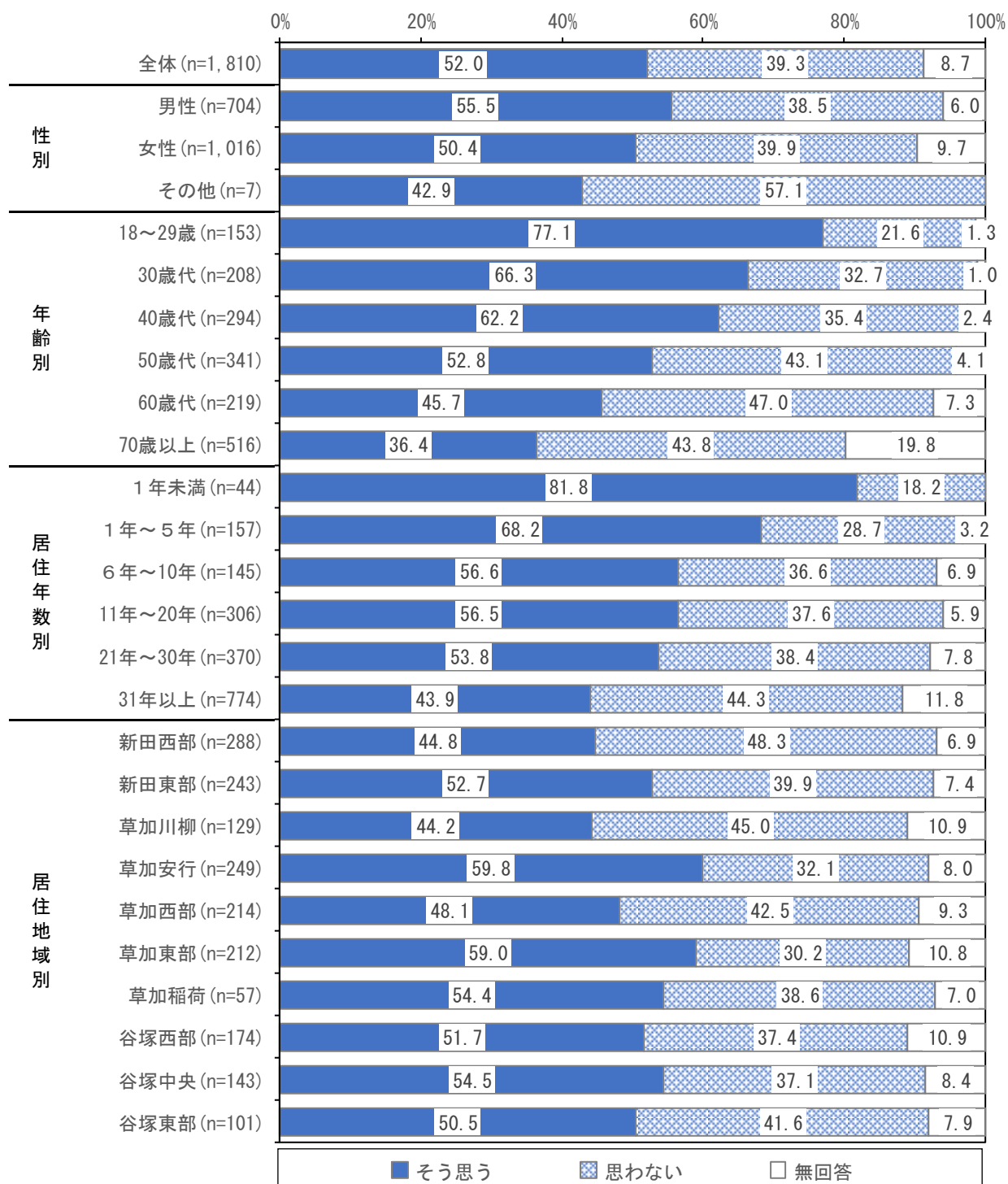
図表 16 草加市全体のイメージ＜安全・安心だ＞
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



【草加市全体のイメージ】＜快適だ＞

草加市全体のイメージとして、「快適だ」と思う割合をみると、性別では、「男性」が55.5%、「女性」が50.4%となっている。年齢別では「18～29歳」が77.1%で最も高くなっている。居住年数別では「1年未満」が81.8%で最も高くなっている。居住地域別では「草加安行」が59.8%で最も高くなっている。

図表 17 草加市全体のイメージ＜快適だ＞
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)

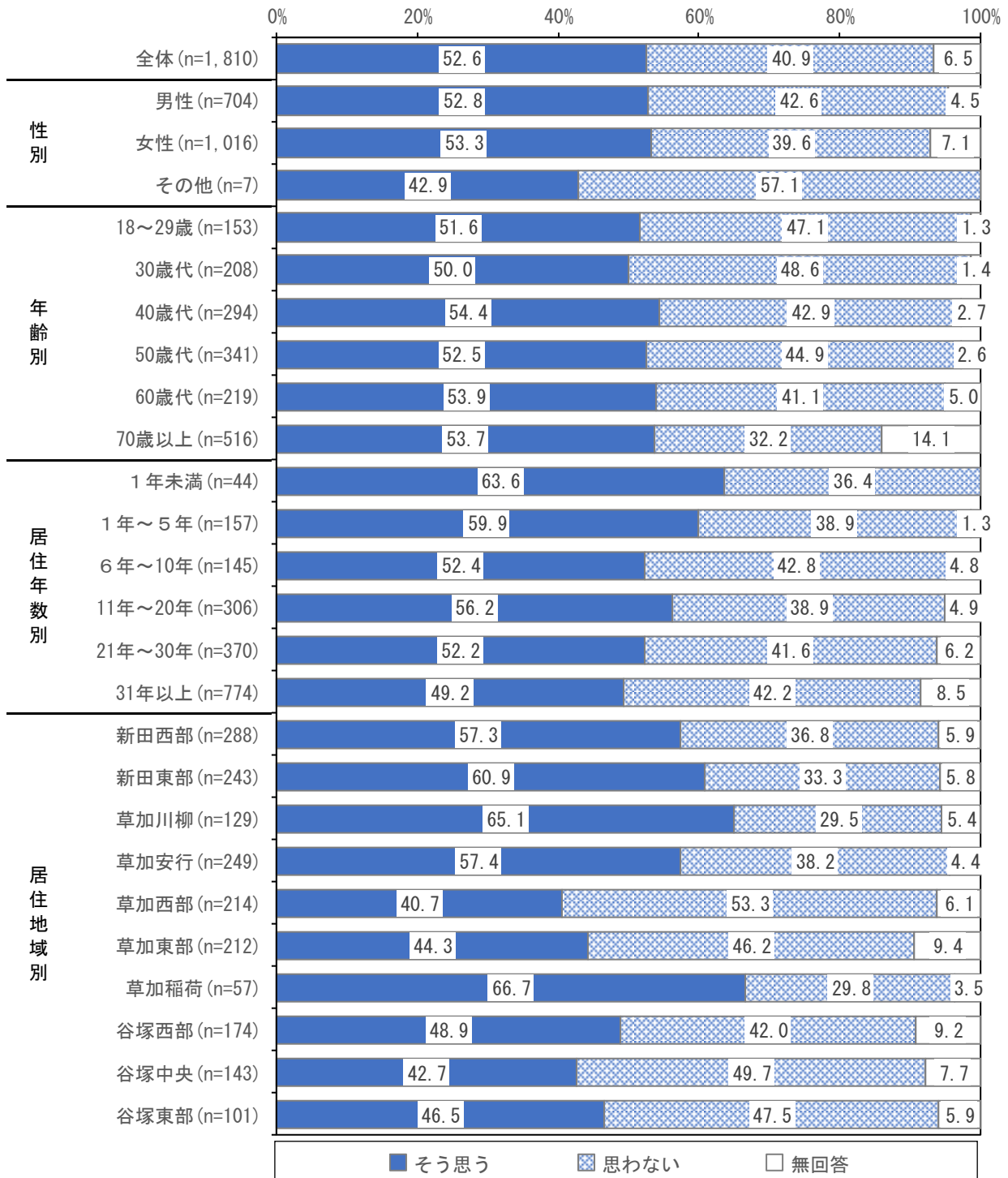


第2章 調査結果

【草加市全体のイメージ】 <よい環境・自然がある>

草加市全体のイメージとして、「よい環境・自然がある」と思う割合をみると、性別では、「女性」が53.3%、「男性」が52.8%となっている。年齢別では「40歳代」が54.4%で最も高くなっている。居住年数別では「1年未満」が63.6%で最も高くなっている。居住地域別では「草加稲荷」が66.7%で最も高くなっている。

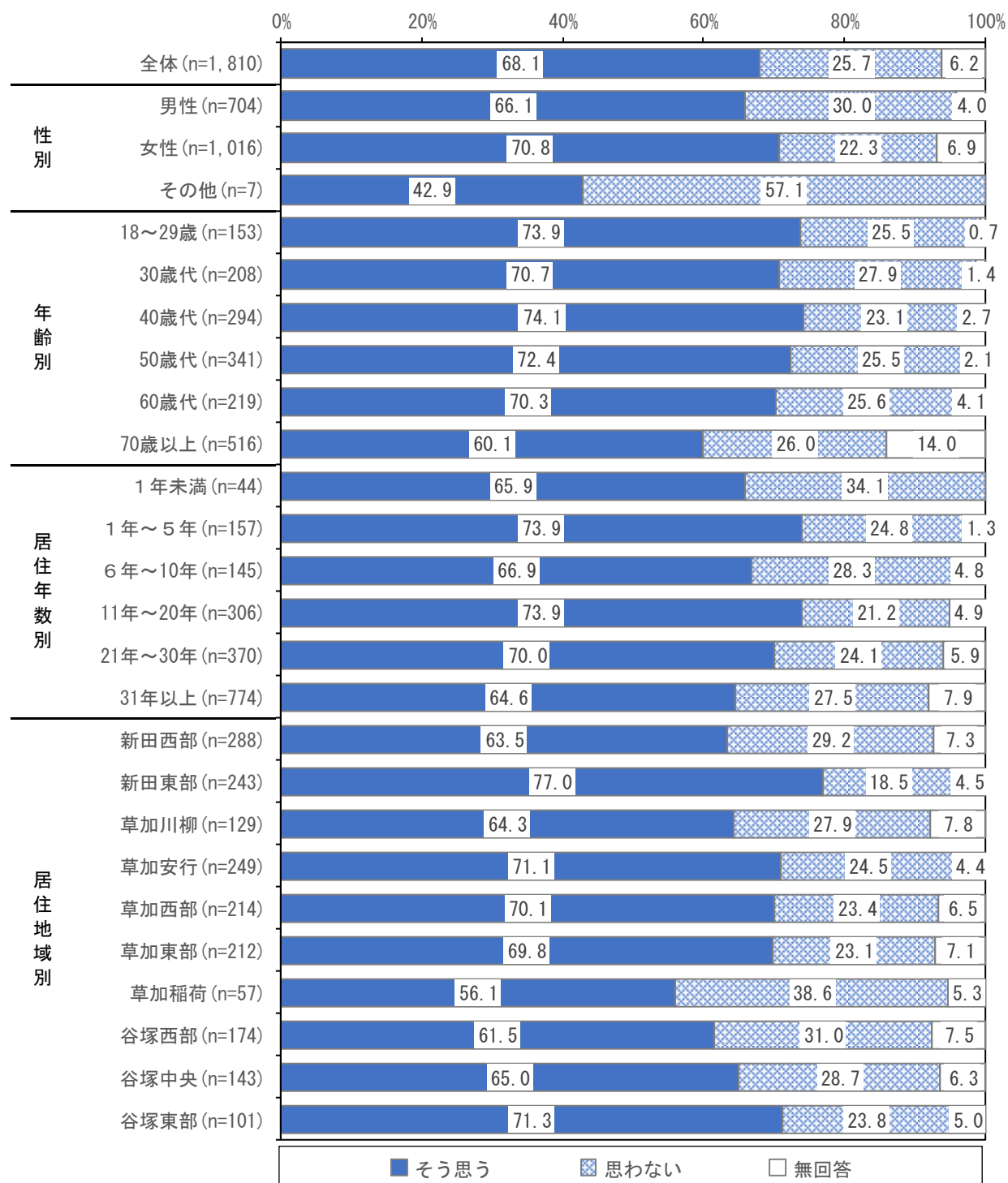
図表 18 草加市全体のイメージ<よい環境・自然がある>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



【草加市全体のイメージ】＜文化・歴史がある＞

草加市全体のイメージとして、「文化・歴史がある」と思う割合をみると、性別では、「女性」が70.8%、「男性」が66.1%となっている。年齢別では「40歳代」が74.1%で最も高くなっている。居住年数別では「1年～5年」と「11年～20年」が同率の73.9%で最も高くなっている。居住地域別では「新田東部」が77.0%で最も高くなっている。

図表 19 草加市全体のイメージ＜文化・歴史がある＞
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)

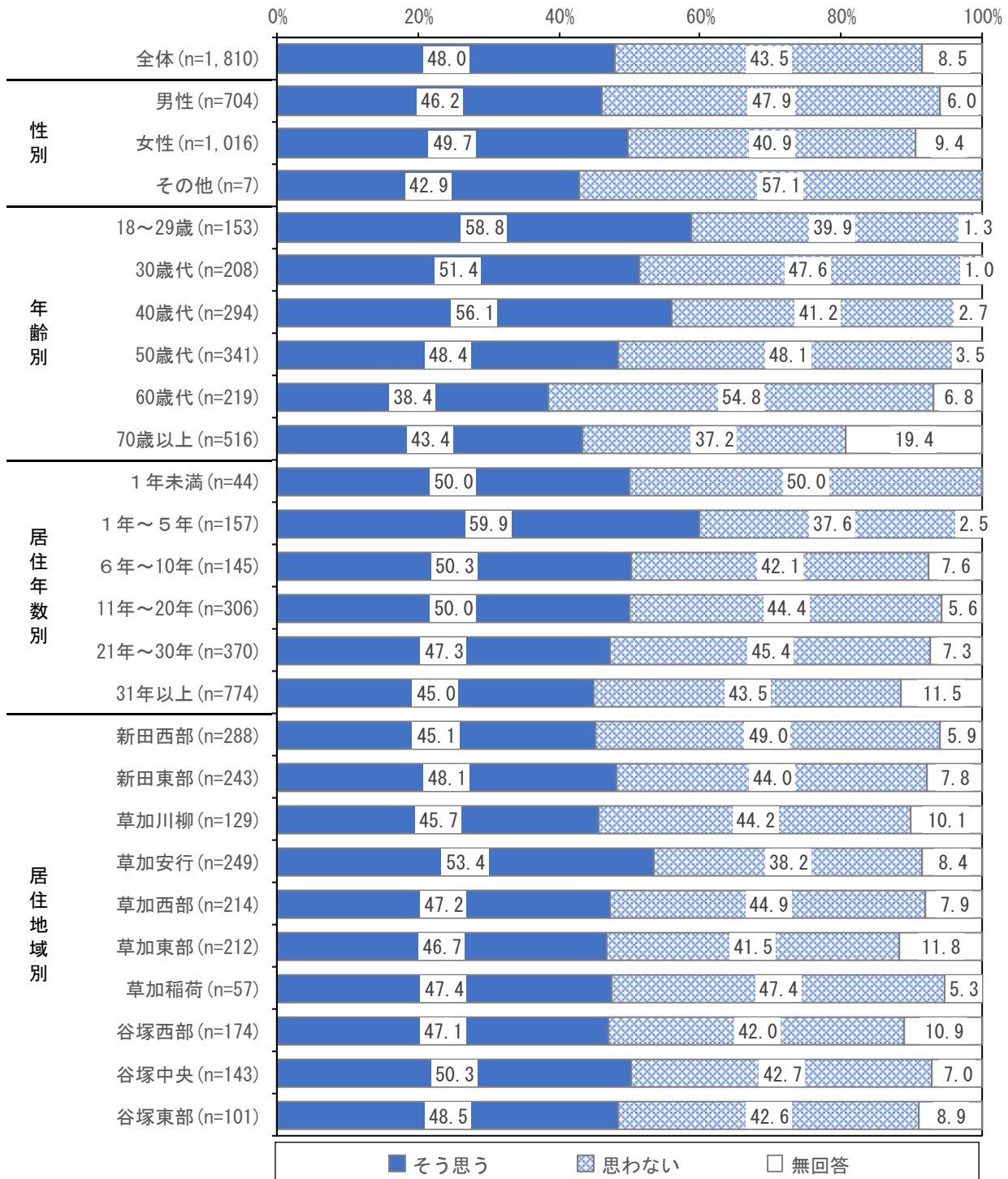


第2章 調査結果

【草加市全体のイメージ】〈あたたかみがある〉

草加市全体のイメージとして、「あたたかみがある」と思う割合をみると、性別では、「女性」が49.7%、「男性」が46.2%となっている。年齢別では「18～29歳」が58.8%で最も高くなっている。居住年数別では「1年～5年」が59.9%で最も高くなっている。居住地域別では「草加安行」が53.4%で最も高くなっている。

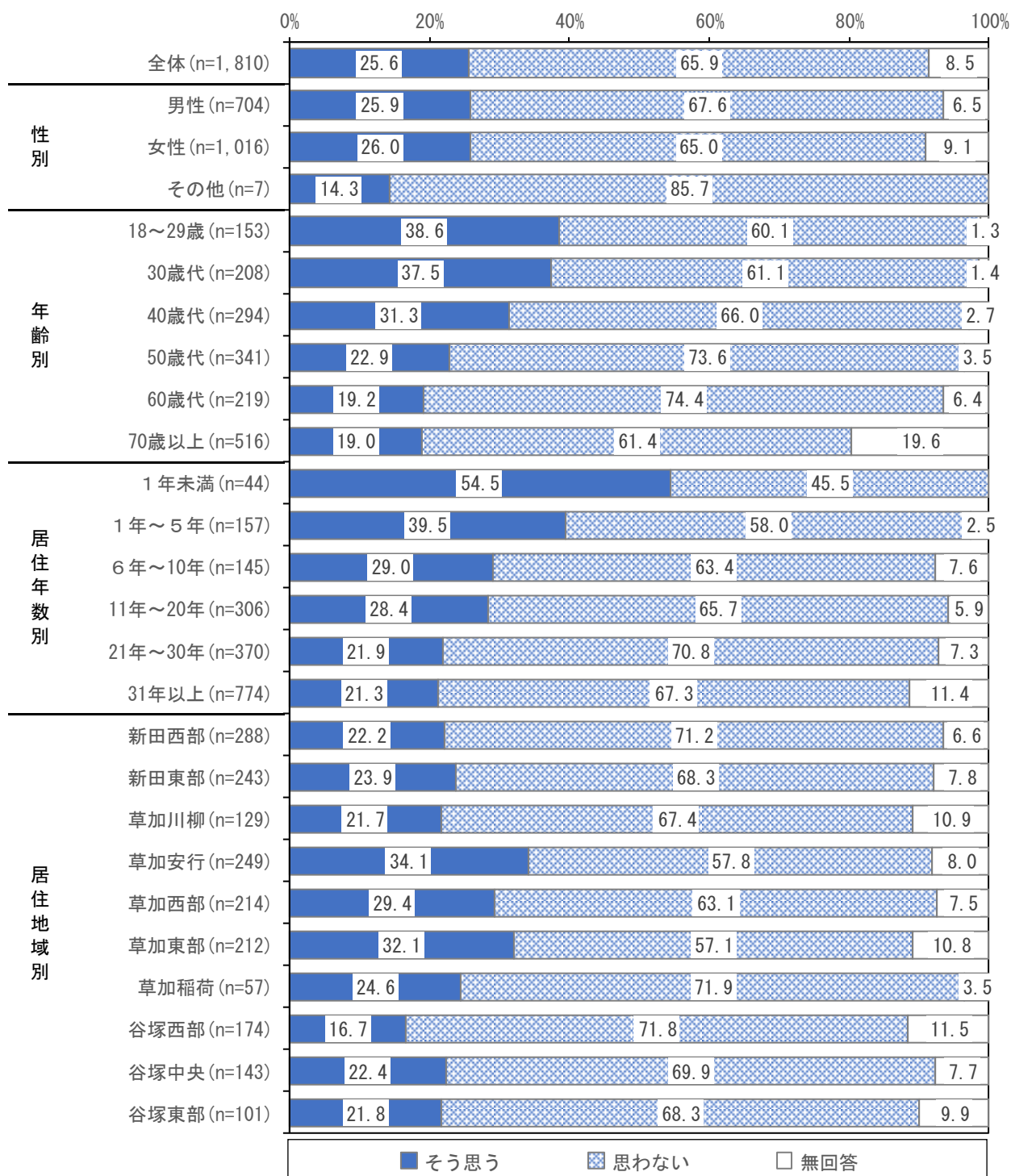
図表 20 草加市全体のイメージ〈あたたかみがある〉
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



【草加市全体のイメージ】 <活気がある>

草加市全体のイメージとして、「活気がある」と思う割合をみると、性別では、「女性」が26.0%、「男性」が25.9%となっている。年齢別では「18～29歳」が38.6%で最も高くなっている。居住年数別では「1年未満」が54.5%で最も高くなっている。居住地域別では「草加安行」が34.1%で最も高くなっている。

図表 21 草加市全体のイメージ<活気がある>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



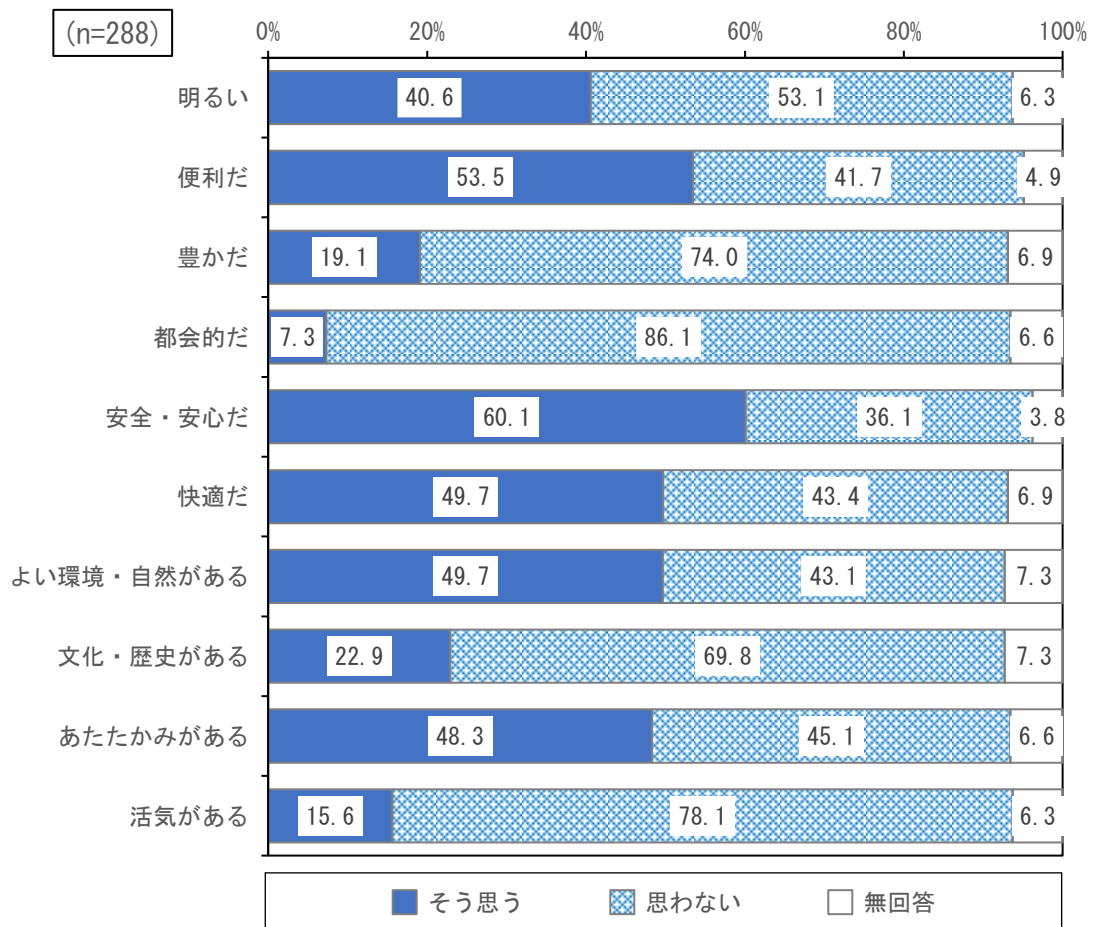
第2章 調査結果

【居住地域のイメージ】<新田西部>

新田西部にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「安全・安心だ」が60.1%で最も高く、次いで「便利だ」が53.5%、「快適だ」と「よい環境・自然がある」が同率で49.7%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が86.1%で最も高く、次いで「活気がある」が78.1%、「豊かだ」が74.0%と続いている。

図表 22 居住地域のイメージ<新田西部>

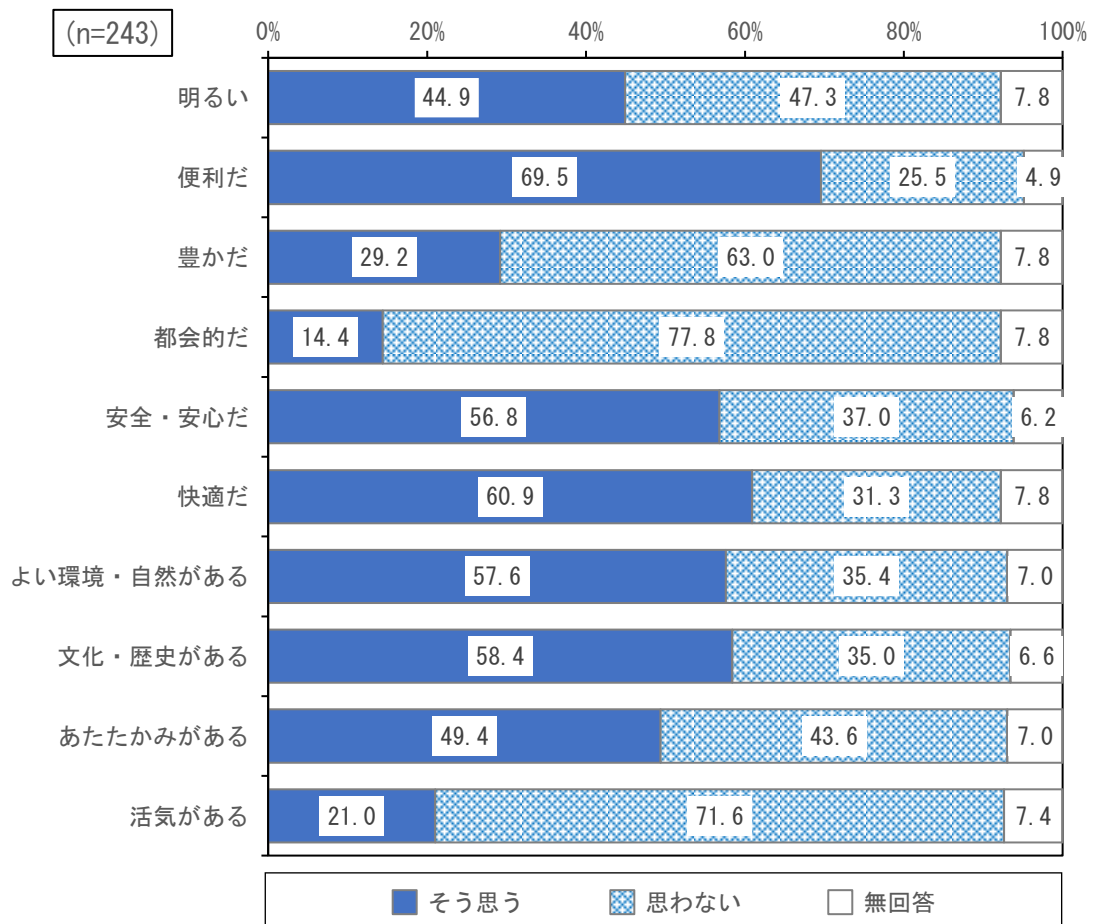


【居住地域のイメージ】＜新田東部＞

新田東部にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「便利だ」が69.5%で最も高く、次いで「快適だ」が60.9%、「文化・歴史がある」が58.4%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が77.8%で最も高く、次いで「活気がある」が71.6%、「豊かだ」が63.0%と続いている。

図表 23 居住地域のイメージ＜新田東部＞



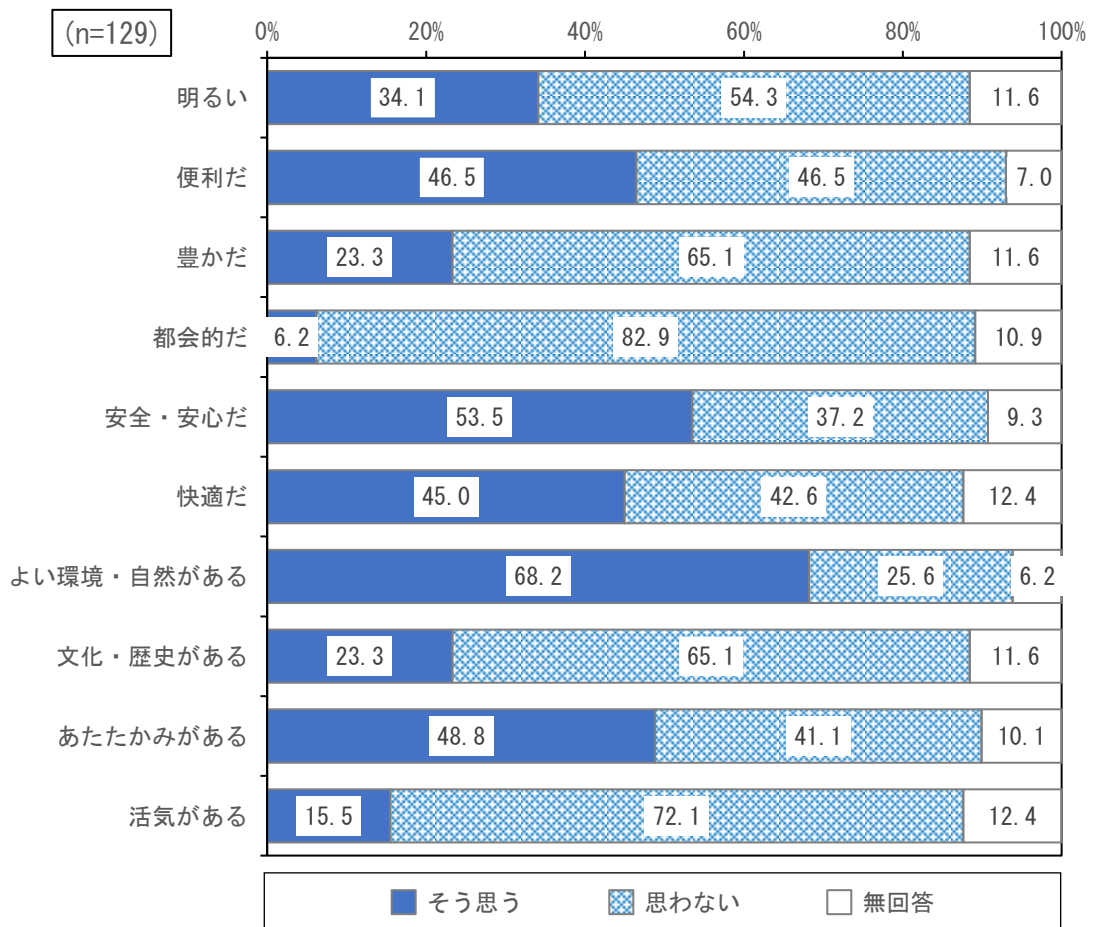
第2章 調査結果

【居住地域のイメージ】 <草加川柳>

草加川柳にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「よい環境・自然がある」が68.2%で最も高く、次いで「安全・安心だ」が53.5%、「あたたかみがある」が48.8%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が82.9%で最も高く、次いで「活気がある」が72.1%、「豊かだ」と「文化・歴史がある」が同率で65.1%と続いている。

図表 24 居住地域のイメージ<草加川柳>

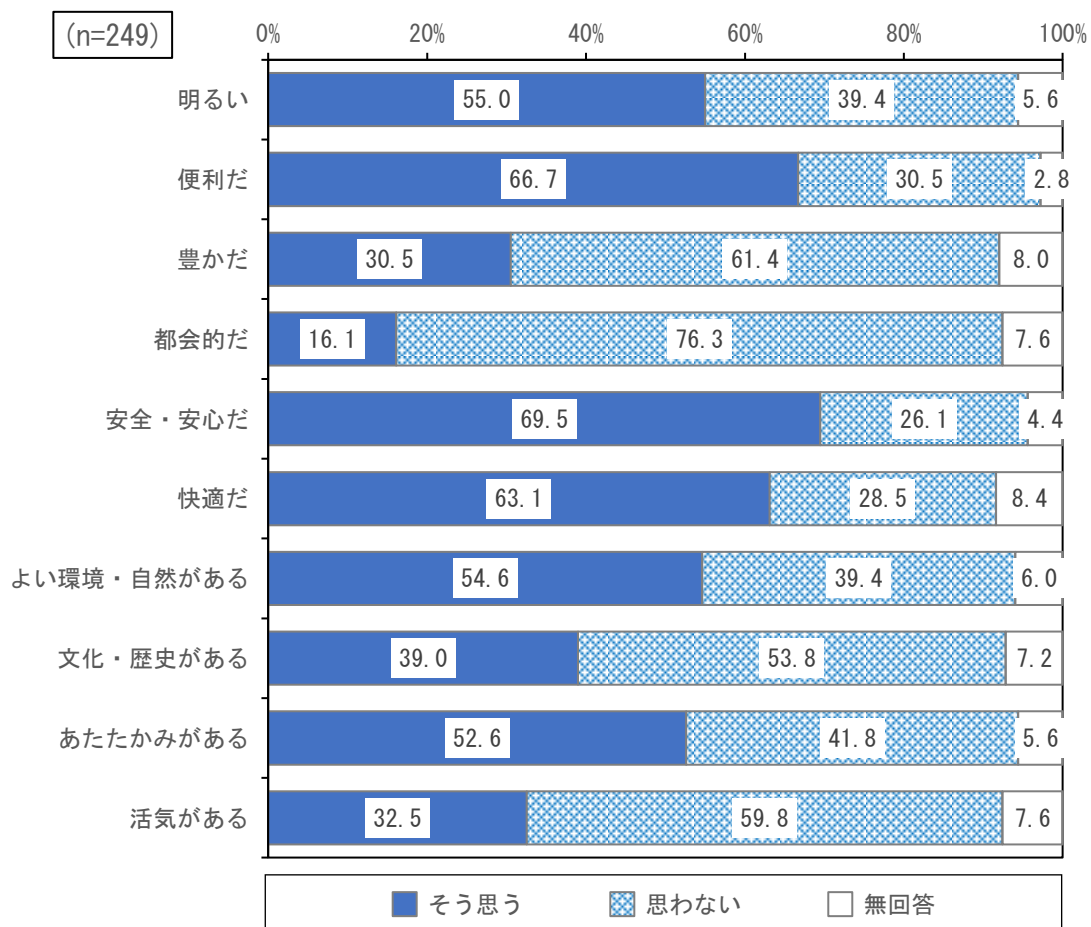


【居住地域のイメージ】 <草加安行>

草加安行にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「安全・安心だ」が69.5%で最も高く、次いで「便利だ」が66.7%、「快適だ」が63.1%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が76.3%で最も高く、次いで「豊かだ」が61.4%、「活気がある」が59.8%と続いている。

図表 25 居住地域のイメージ<草加安行>



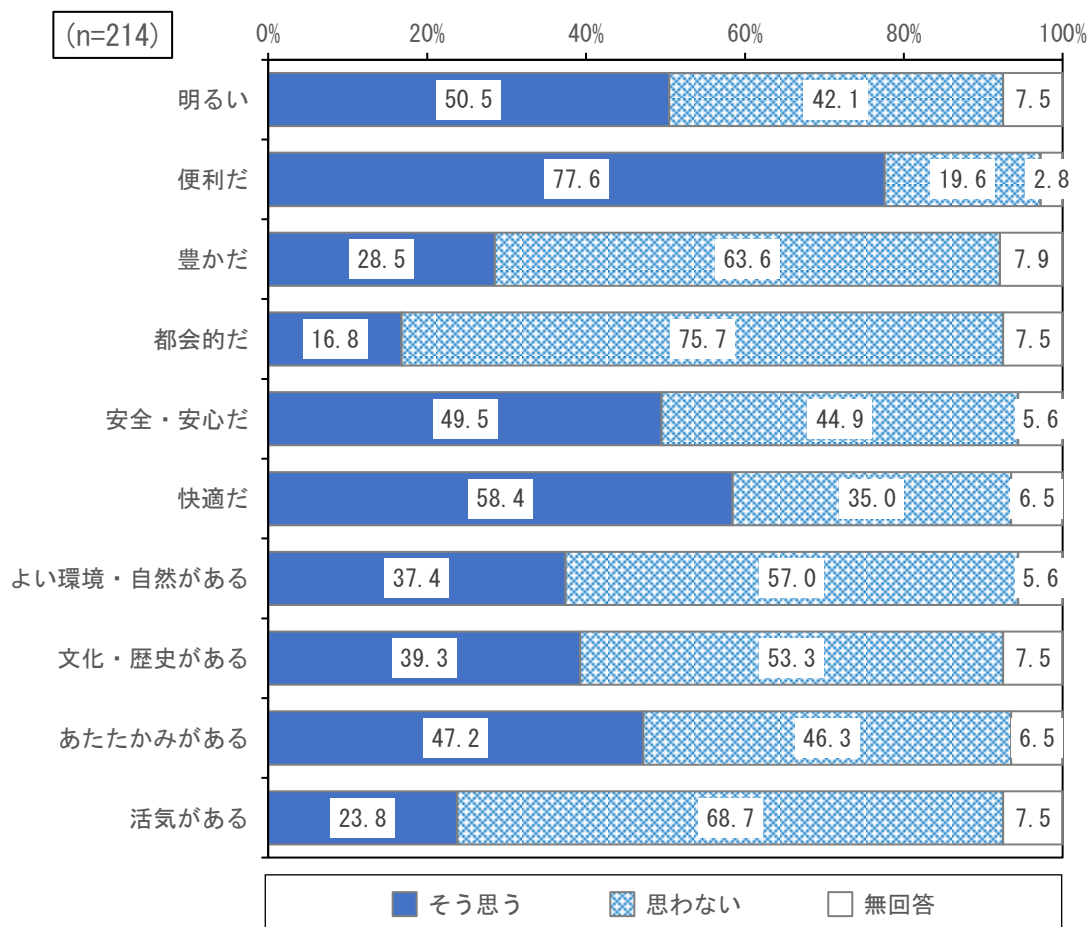
第2章 調査結果

【居住地域のイメージ】 <草加西部>

草加西部にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「便利だ」が77.6%で最も高く、次いで「快適だ」が58.4%、「明るい」が50.5%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が75.7%で最も高く、次いで「活気がある」が68.7%、「豊かだ」が63.6%と続いている。

図表 26 居住地域のイメージ<草加西部>

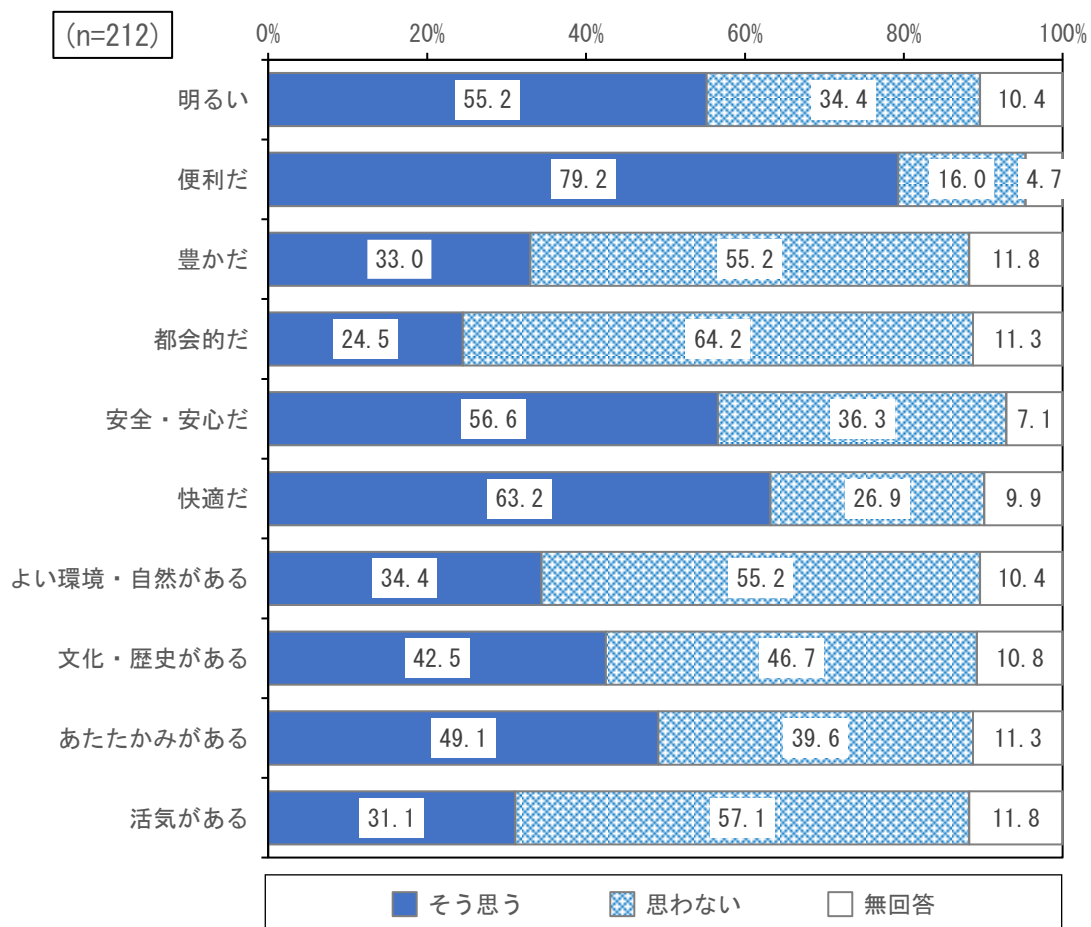


【居住地域のイメージ】 <草加東部>

草加東部にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「便利だ」が79.2%で最も高く、次いで「快適だ」が63.2%、「安全・安心だ」が56.6%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が64.2%で最も高く、次いで「活気がある」が57.1%、「豊かだ」と「よい環境・自然がある」が同率で55.2%と続いている。

図表 27 居住地域のイメージ<草加東部>



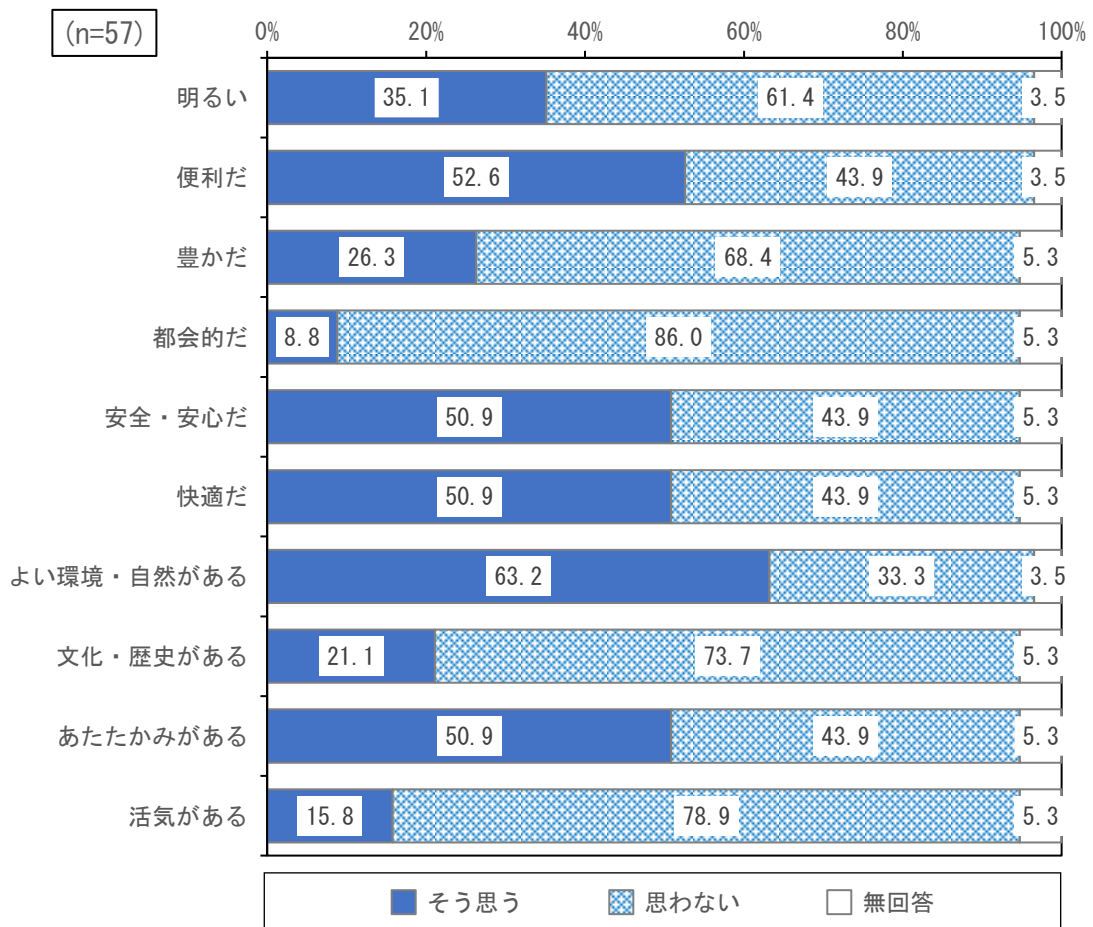
第2章 調査結果

【居住地域のイメージ】<草加稲荷>

草加稲荷にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「よい環境・自然がある」が63.2%で最も高く、次いで「便利だ」が52.6%、「安全・安心だ」と「快適だ」、「あたたかみがある」が同率で50.9%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が86.0%で最も高く、次いで「活気がある」が78.9%、「文化・歴史がある」が73.7%と続いている。

図表 28 居住地域のイメージ<草加稲荷>

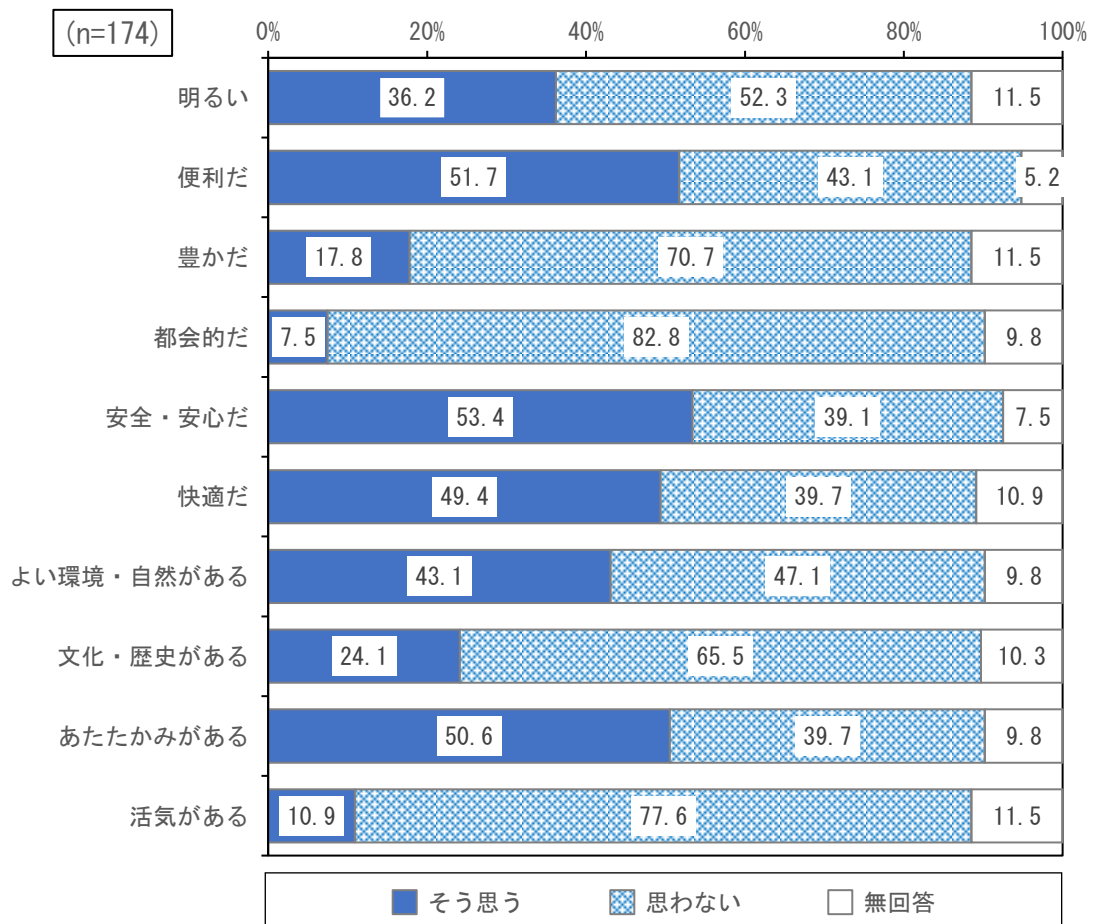


【居住地域のイメージ】 <谷塚西部>

谷塚西部にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「安全・安心だ」が53.4%で最も高く、次いで「便利だ」が51.7%、「あたたかみがある」が50.6%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が82.8%で最も高く、次いで「活気がある」が77.6%、「豊かだ」が70.7%と続いている。

図表 29 居住地域のイメージ<谷塚西部>



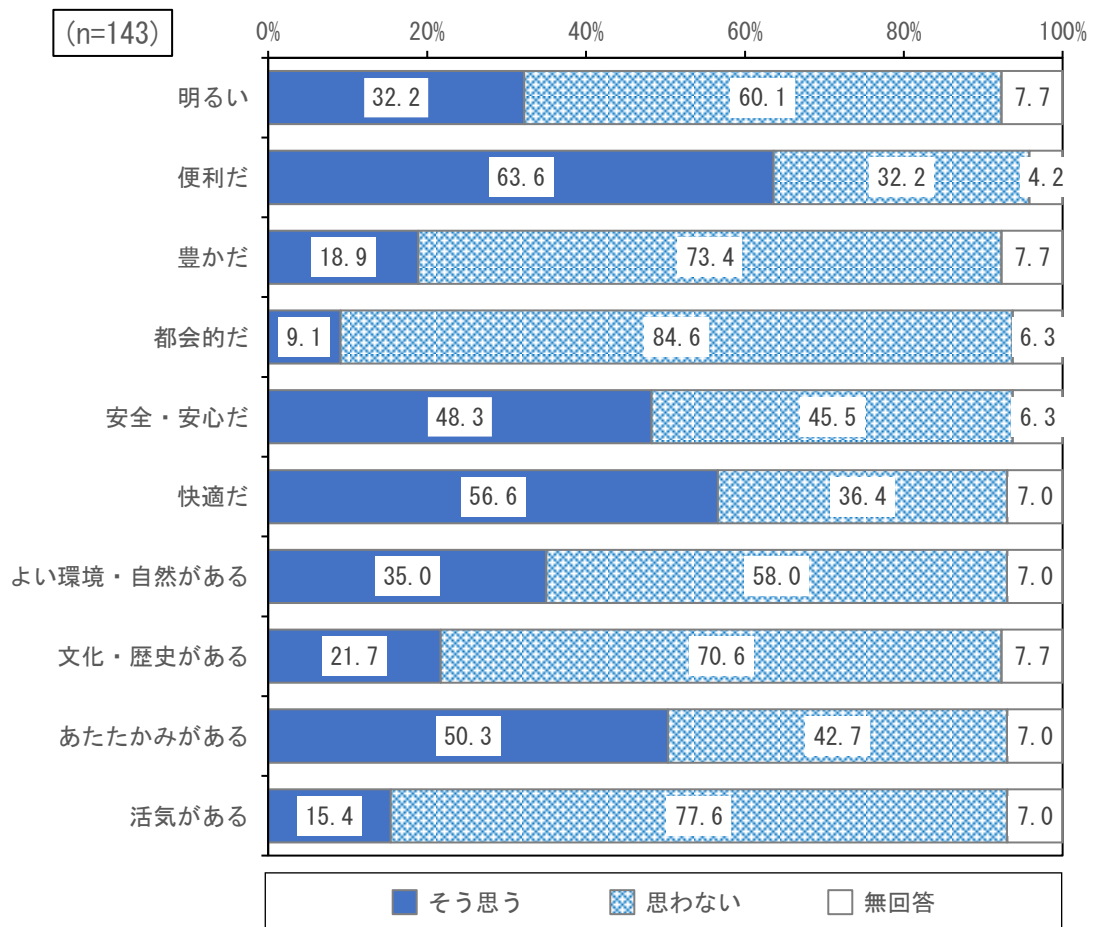
第2章 調査結果

【居住地域のイメージ】 <谷塚中央>

谷塚中央にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「便利だ」が63.6%で最も高く、次いで「快適だ」が56.6%、「あたたかみがある」が50.3%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が84.6%で最も高く、次いで「活気がある」が77.6%、「豊かだ」が73.4%と続いている。

図表 30 居住地域のイメージ<谷塚中央>

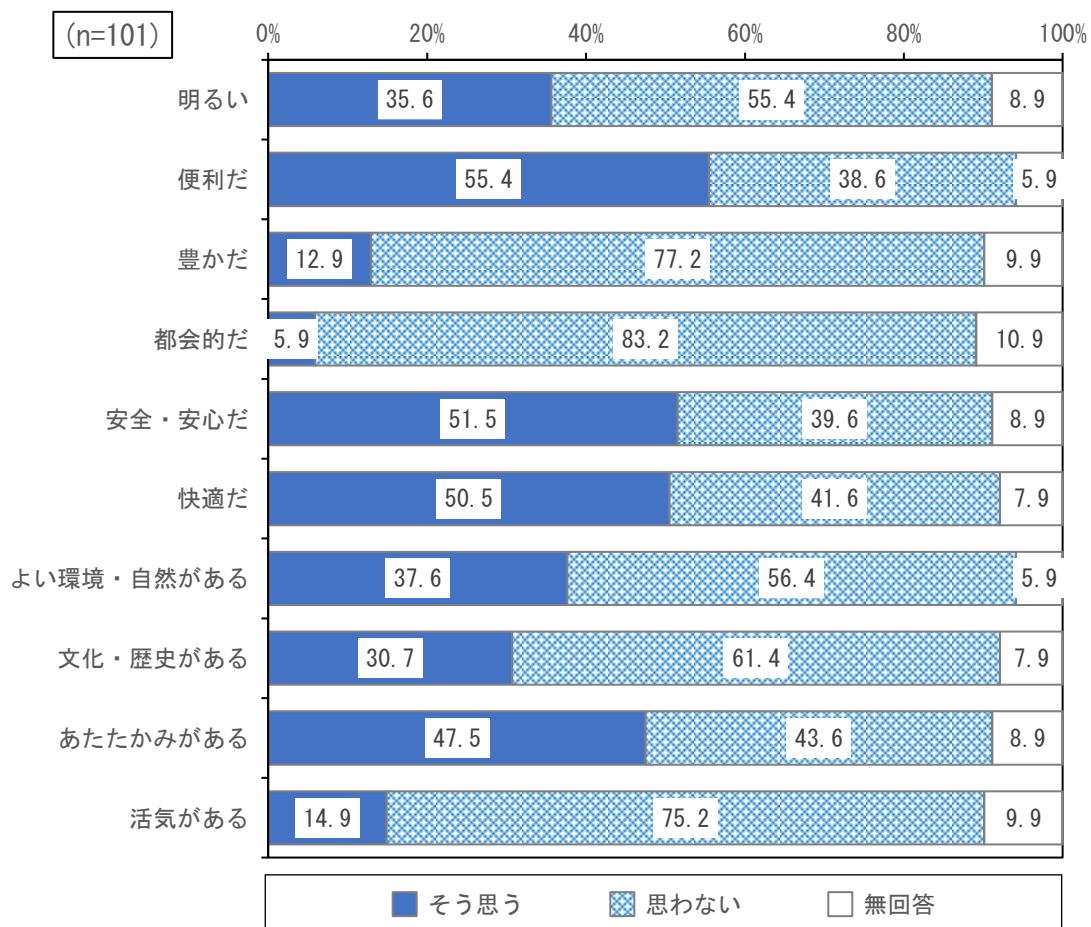


【居住地域のイメージ】 <谷塚東部>

谷塚東部にお住まいの方の居住地域のイメージについては、「そう思う」の割合が高い項目では「便利だ」が55.4%で最も高く、次いで「安全・安心だ」が51.5%、「快適だ」が50.5%と続いている。

「思わない」の割合が高い項目では「都会的だ」が83.2%で最も高く、次いで「豊かだ」が77.2%、「活気がある」が75.2%と続いている。

図表 31 居住地域のイメージ<谷塚東部>



第2章 調査結果

(2) 草加市に愛着や誇りを感じているか

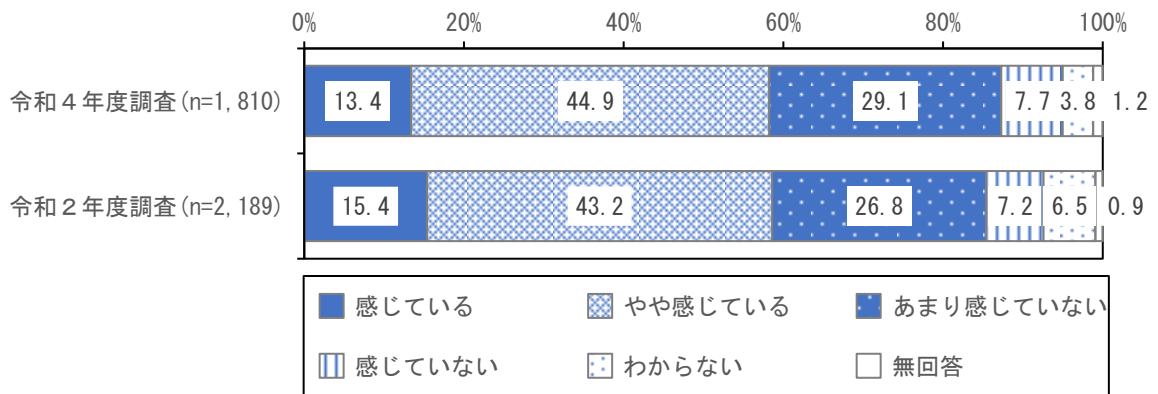
問2

あなたは、草加市の自然、歴史・文化、産業、生活環境等に愛着や誇り（親しみを感じたり、大切に思う気持ち等）を感じていますか。（○は1つ）

草加市に愛着や誇りを感じているかについては、「やや感じている」が44.9%で最も高く、次いで「あまり感じている」が29.1%、「感じている」が13.4%と続いている。また、『感じている』（「感じている」と「やや感じている」の合計）の割合は58.3%、『感じている』（「あまり感じている」と「感じている」の合計）の割合は36.8%となっている。

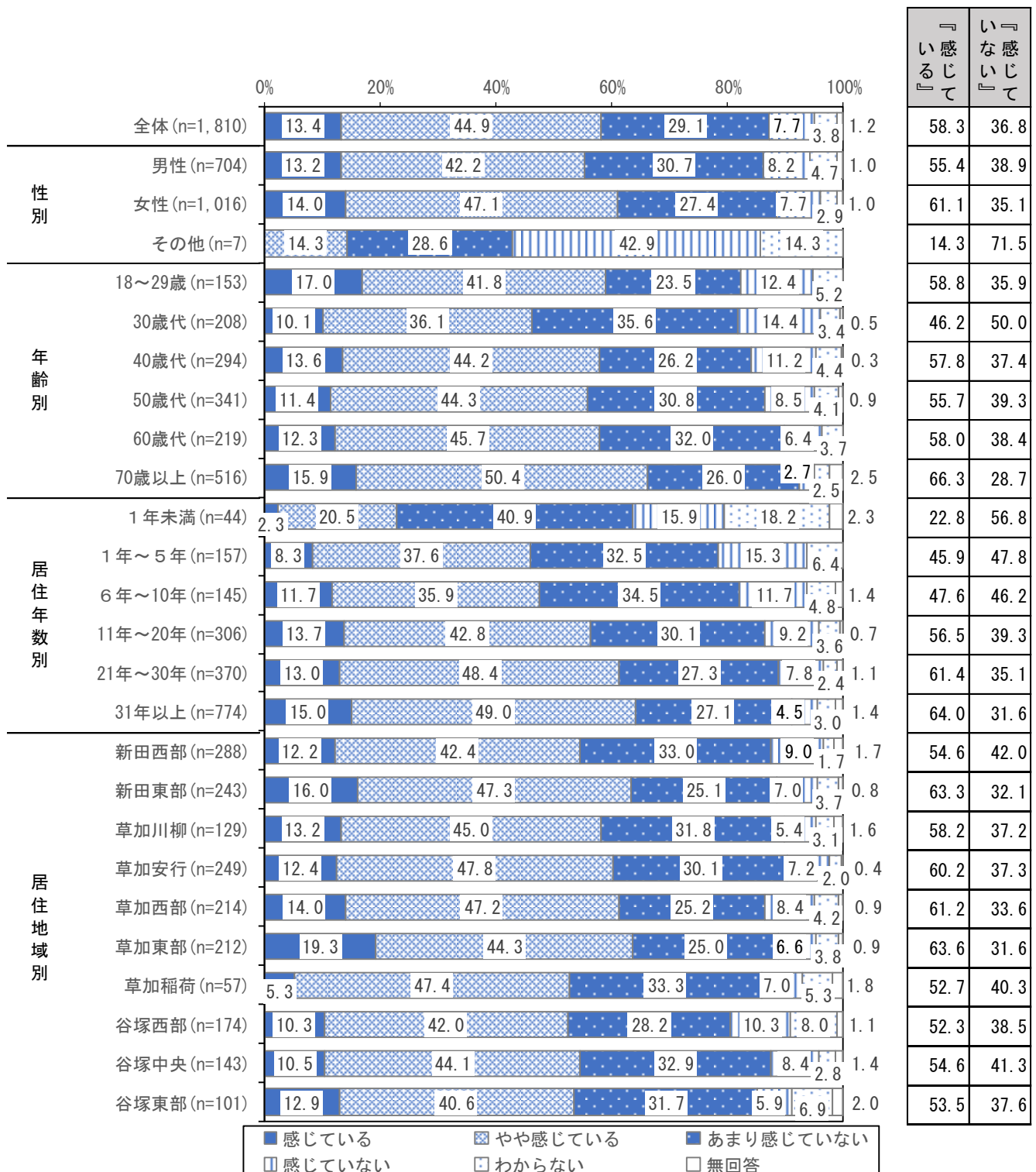
令和2年度調査と比較すると、『感じている』が58.6%から0.3ポイント減少、『感じている』が34.0%から2.8ポイント増加している。

図表 32 草加市に愛着や誇りを感じているか



草加市に愛着や誇りを『感じている』割合をみると、性別では、「女性」が61.1%、「男性」が55.4%となっている。年齢別では、30歳代を除くすべての年齢で半数を超えており、「70歳以上」が66.3%で最も高くなっている。居住年数別では、居住年数が長くなるほど割合が高くなる傾向があり、「31年以上」が64.0%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が63.6%で最も高くなっている。

図表 33 草加市に愛着や誇りを感じているか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(3) 草加市で自慢できるもの、誇れるもの

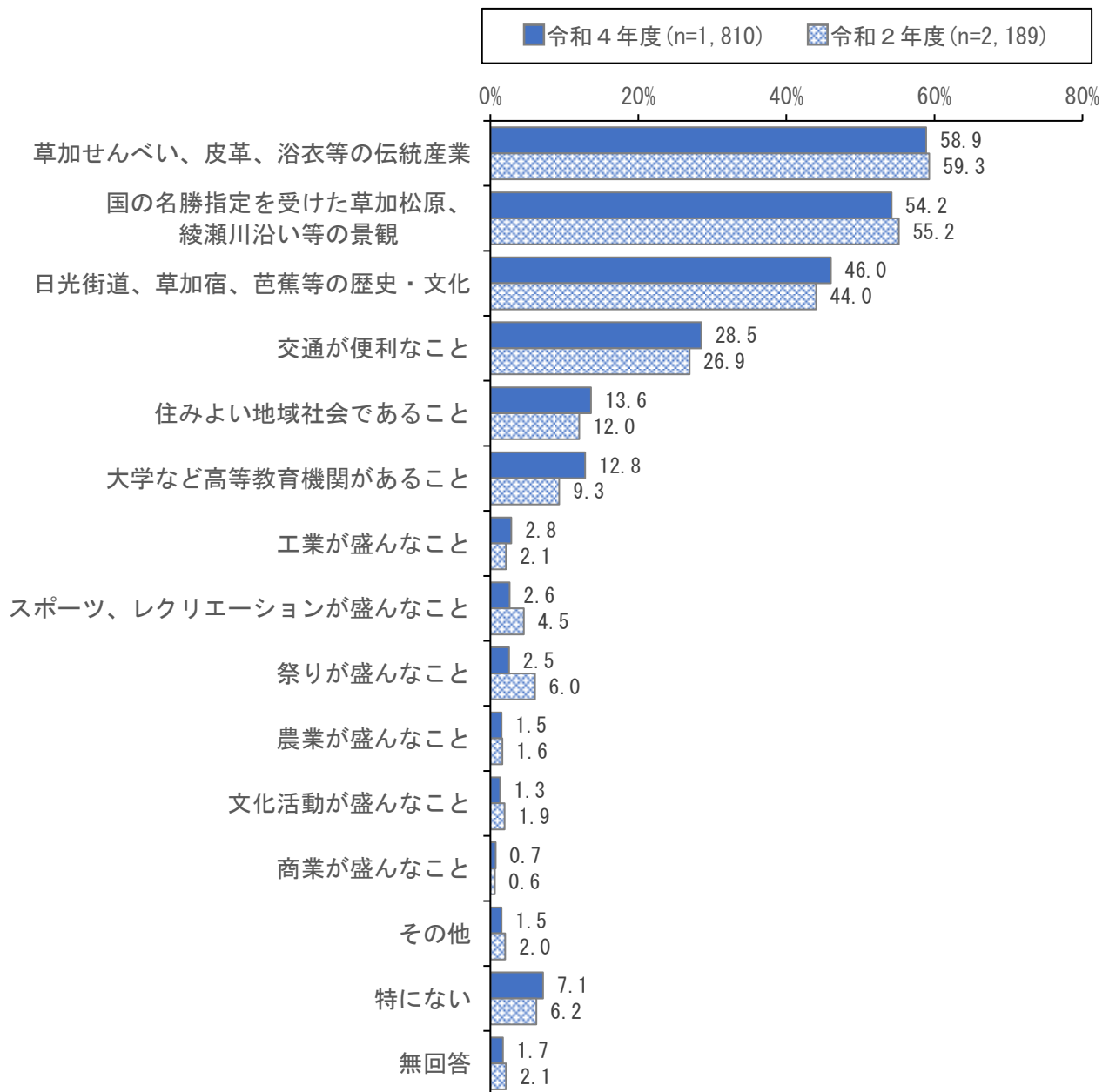
問3

あなたが、草加市の自然、歴史・文化、産業、生活環境等で自慢できるもの、誇れるものは何ですか。(〇は3つまで)

草加市で自慢できるもの、誇れるものについては、「草加せんべい、皮革、浴衣等の伝統産業」が58.9%で最も高く、次いで「国の名勝指定を受けた草加松原、綾瀬川沿い等の景観」が54.2%、「日光街道、草加宿、芭蕉等の歴史・文化」が46.0%と続いている。

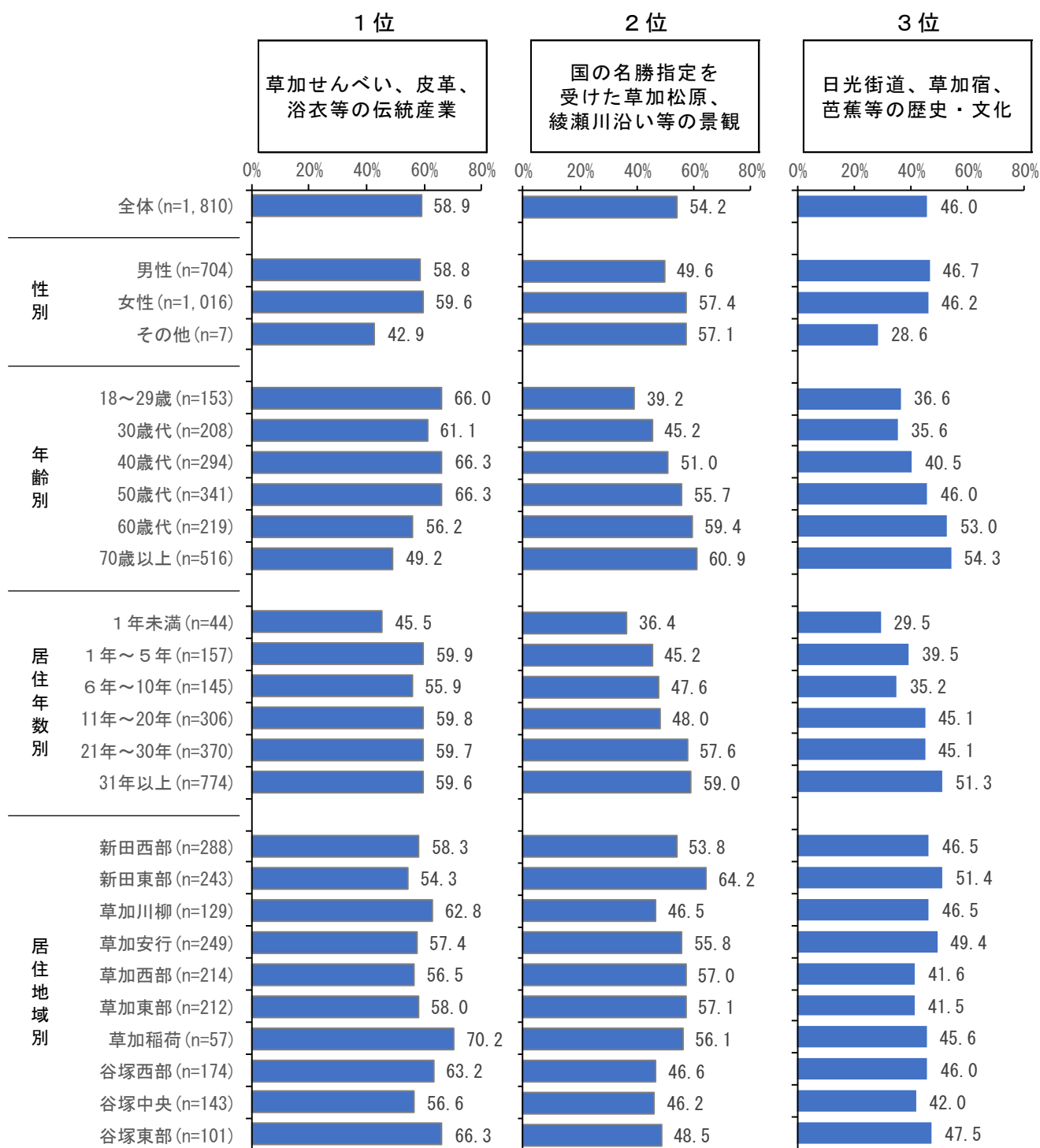
令和2年度調査と比較すると、「大学など高等教育機関があること」が3.5ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表34 草加市で自慢できるもの、誇れるもの



草加市で自慢できるもの、誇れるものについての1位である「草加せんべい、皮革、浴衣等の伝統産業」の割合をみると、性別では、「女性」が59.6%、「男性」が58.8%となっている。年齢別では、「40歳代」「50歳代」が同率で66.3%と最も高くなっている。居住年数別では、「1年～5年」が59.9%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加稻荷」が70.2%で最も高くなっている。

図表 35 草加市で自慢できるもの、誇れるもの<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(4) 草加市への愛着や誇りを高めるもの

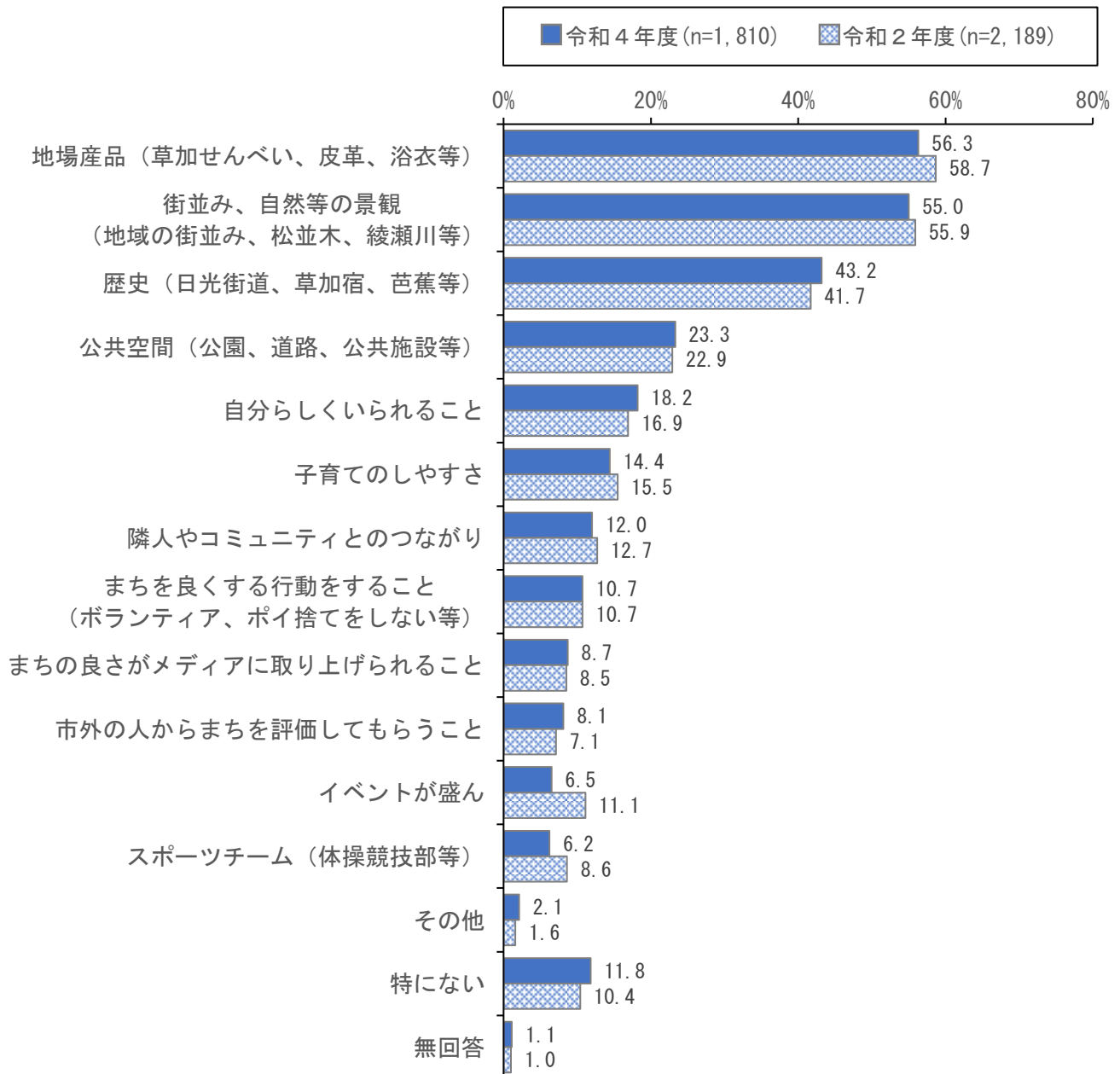
問4

あなたにとって、草加市への愛着や誇りを高めるものは何ですか。(〇は5つまで)

草加市への愛着や誇りを高めるものについては、「地場産品（草加せんべい、皮革、浴衣等）」が56.3%で最も高く、次いで「街並み、自然等の景観（地域の街並み、松並木、綾瀬川等）」が55.0%、「歴史（日光街道、草加宿、芭蕉等）」が43.2%と続いている。

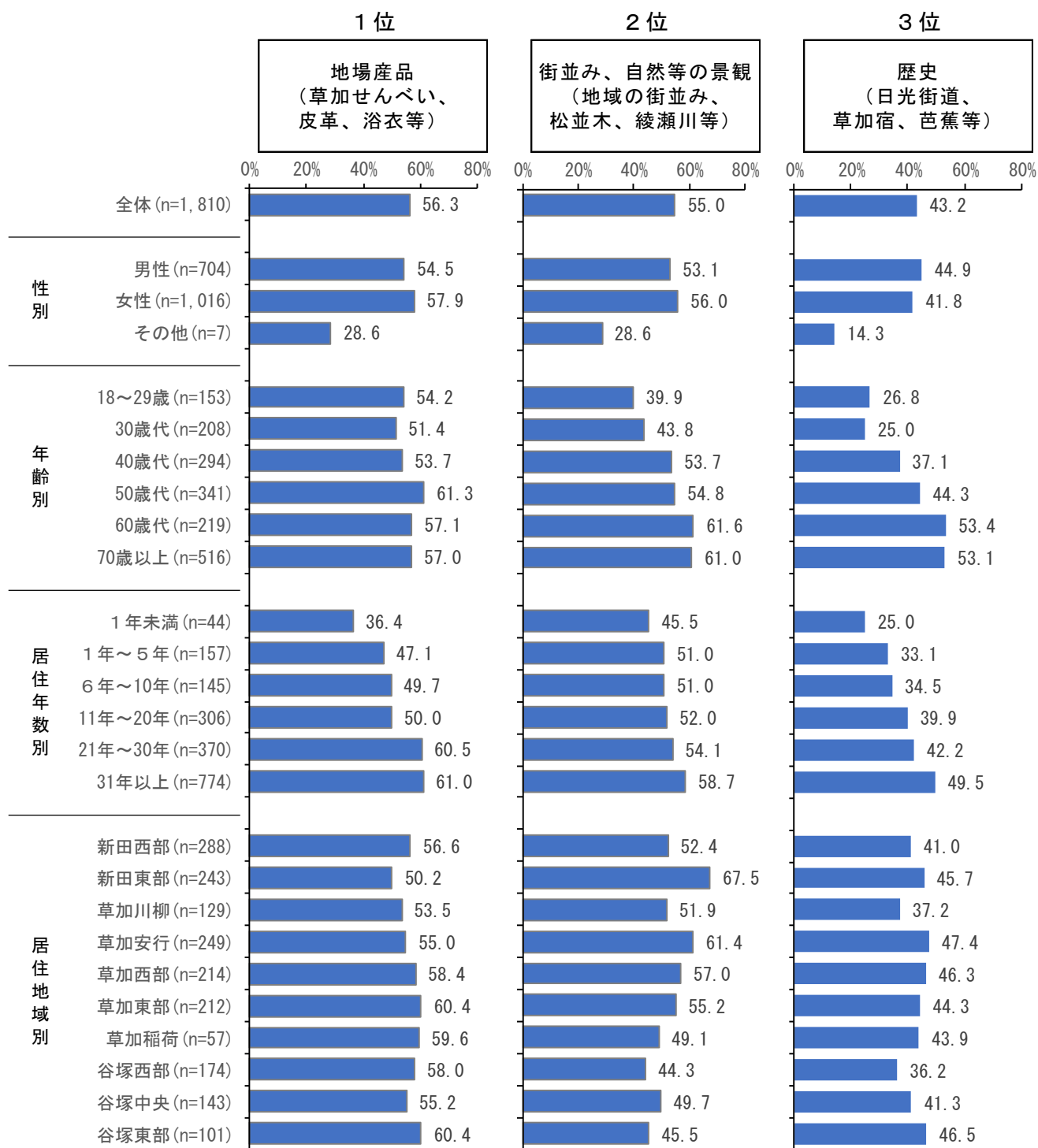
令和2年度調査と比較すると、「歴史（日光街道、草加宿、芭蕉等）」が1.5ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表36 草加市への愛着や誇りを高めるもの



草加市で自慢できるもの、誇れるものについての1位である「地場産品（草加せんべい、皮革、浴衣等）」の割合をみると、性別では、「女性」が57.9%、「男性」が54.5%となっている。年齢別では、「50歳代」が61.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が61.0%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」、「谷塚東部」が同率で60.4%と最も高くなっている。

図表 37 草加市への愛着や誇りを高めるもの<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(5) 草加市の目指すべき将来像

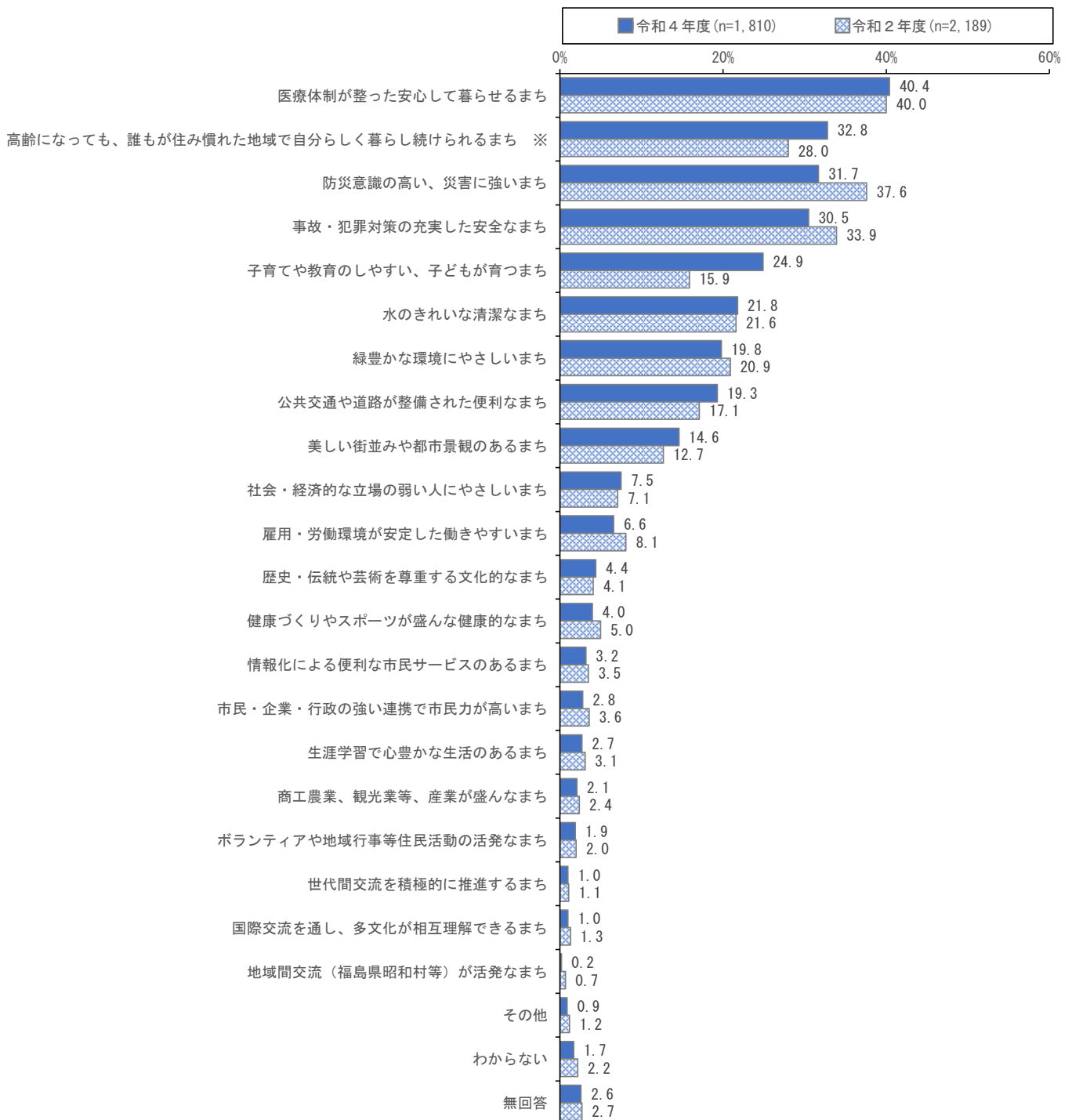
問5

あなたが、草加市の目指すべき将来像として最も望ましいと思うのはどのようなものですか。(〇は3つまで)

草加市の目指すべき将来像については、「医療体制が整った安心して暮らせるまち」が40.4%で最も高く、次いで「高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち」が32.8%、「防災意識の高い、災害に強いまち」が31.7%と続いている。

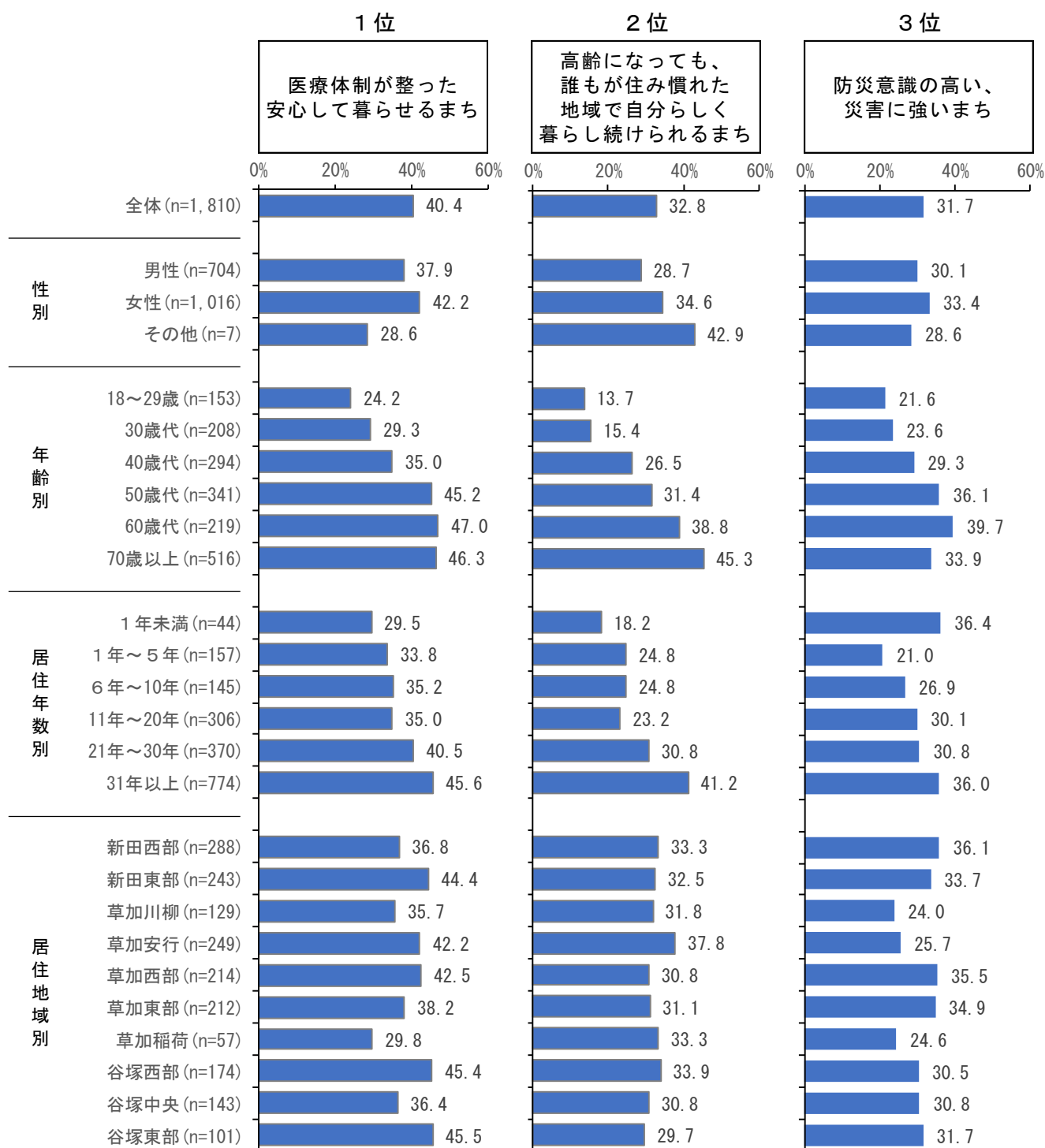
令和2年度調査との比較は、※の選択肢において内容を変更したため参考として掲載する。

図表 38 草加市の目指すべき将来像



草加市の目指すべき将来像についての1位である「医療体制が整った安心して暮らせるまち」の割合をみると、性別では、「女性」が42.2%、「男性」が37.9%となっている。年齢別では、「60歳代」が47.0%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が45.6%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が45.5%で最も高くなっている。

図表 39 草加市の目指すべき将来像<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

草加市の目指すべき将来像について年齢別の上位5項目をみると、全体で1位である「医療体制が整った安心して暮らせるまち」は、すべての年齢で上位5項目に入っており、50歳代以上では最も高くなっている。40歳代以下では「子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち」、「事故・犯罪対策の充実した安全なまち」が1位、2位となっている。

年齢別	n	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,810	医療体制が整った安心して暮らせるまち 40.4	高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち 32.8	防災意識の高い、災害に強いまち 31.7	事故・犯罪対策の充実した安全なまち 30.5	子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち 24.9
18～29歳	153	事故・犯罪対策の充実した安全なまち 39.9	子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち 37.9	美しい街並みや都市景観のあるまち 26.1	水のきれいな清潔なまち 24.8	医療体制が整った安心して暮らせるまち 24.2
30歳代	208	子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち 54.8	事故・犯罪対策の充実した安全なまち 40.9	医療体制が整った安心して暮らせるまち 29.3	防災意識の高い、災害に強いまち 23.6	公共交通や道路が整備された便利なまち 21.6
40歳代	294	子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち / 事故・犯罪対策の充実した安全なまち 35.4		医療体制が整った安心して暮らせるまち 35.0	防災意識の高い、災害に強いまち 29.3	高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち 26.5
50歳代	341	医療体制が整った安心して暮らせるまち 45.2	事故・犯罪対策の充実した安全なまち 38.4	防災意識の高い、災害に強いまち 36.1	高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち 31.4	公共交通や道路が整備された便利なまち 20.8
60歳代	219	医療体制が整った安心して暮らせるまち 47.0	防災意識の高い、災害に強いまち 39.7	高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち 38.8	事故・犯罪対策の充実した安全なまち 26.5	緑豊かな環境にやさしいまち 22.8
70歳以上	516	医療体制が整った安心して暮らせるまち 46.3	高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち 45.3	防災意識の高い、災害に強いまち 33.9	水のきれいな清潔なまち 27.7	緑豊かな環境にやさしいまち 24.6

第2章 調査結果

(6) 草加市は暮らしやすいと思うか

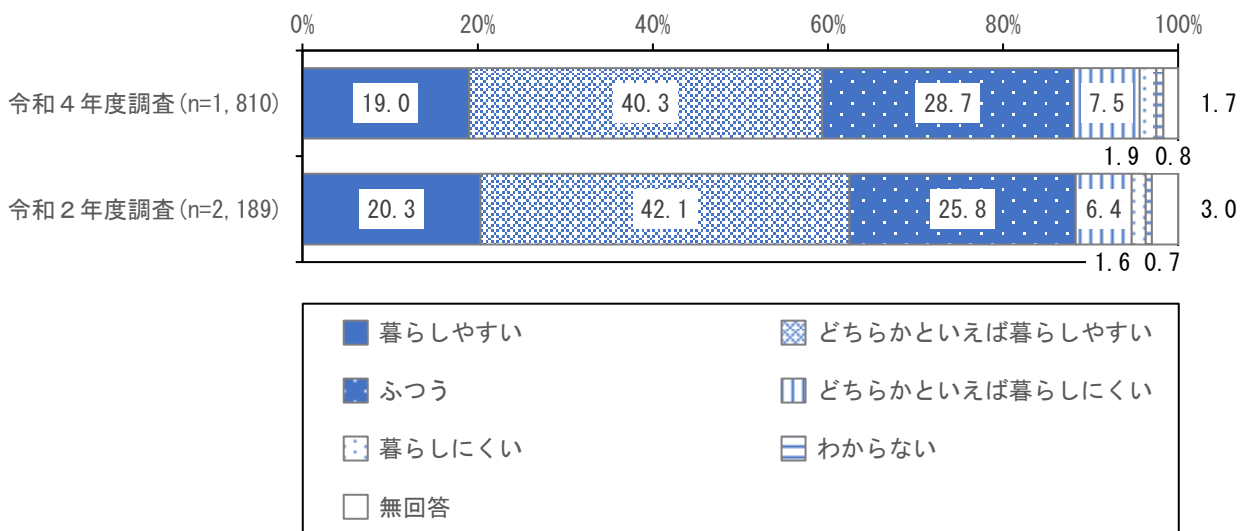
問6

あなたは、今住んでいる草加市を暮らしやすい所であると思いますか。(○は1つ)

草加市は暮らしやすいと思うかについては、「どちらかといえば暮らしやすい」が40.3%で最も高く、次いで「ふつう」が28.7%、「暮らしやすい」が19.0%と続いている。また、『暮らしやすい』（「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」の合計）の割合は59.3%、『暮らしにくい』（「どちらかといえば暮らしにくい」と「暮らしにくい」の合計）の割合は9.4%となっている。

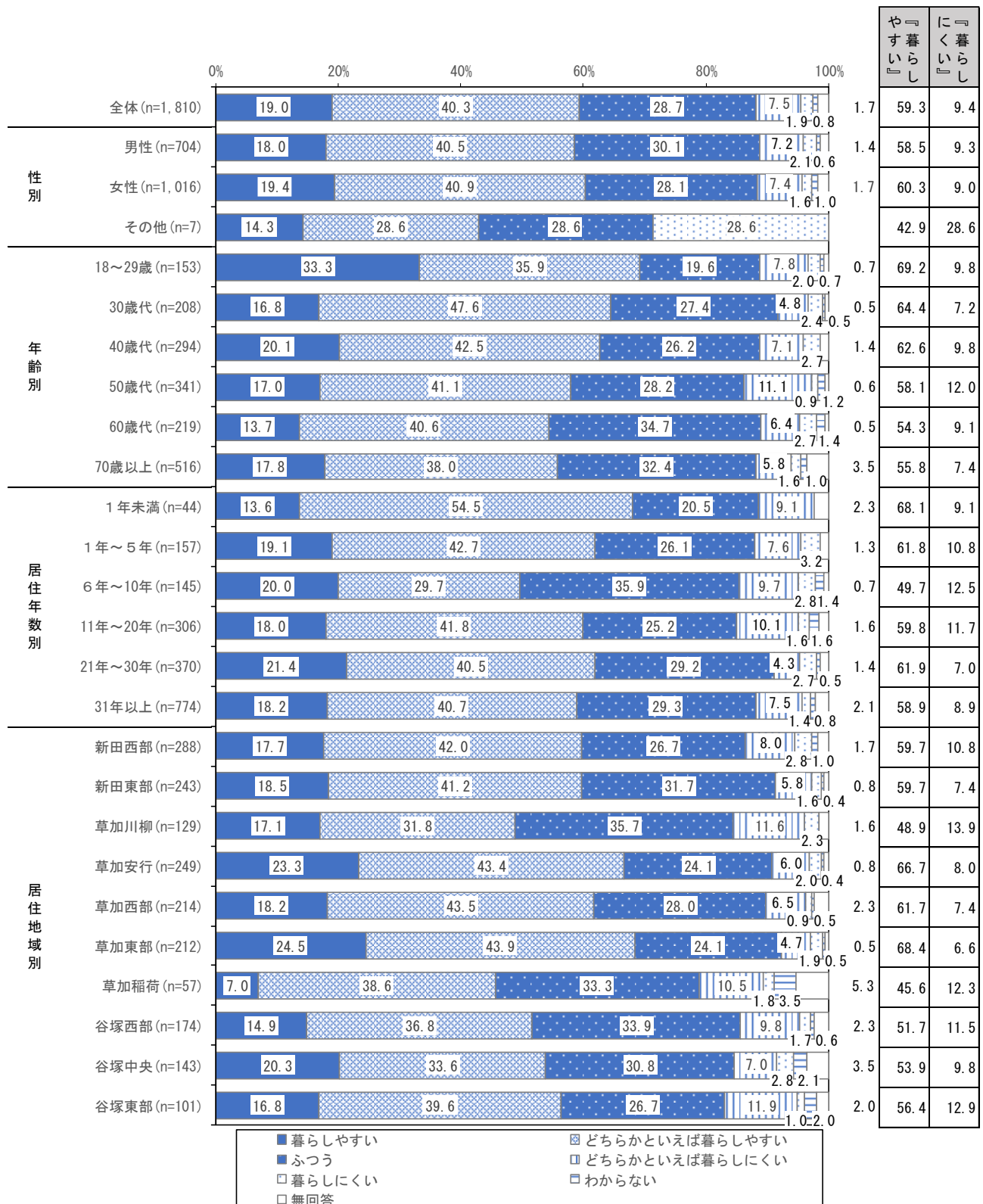
令和2年度調査と比較すると、『暮らしやすい』が62.4%から3.1ポイント減少、『暮らしにくい』が8.0%から1.4ポイント増加している。

図表40 草加市は暮らしやすいと思うか



草加市は『暮らしやすい』と思う割合をみると、性別では、「女性」が60.3%、「男性」が58.5%となっている。年齢別では、「18～29歳」が69.2%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が68.1%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が68.4%で最も高くなっている。

図表 41 草加市は暮らしやすいと思うか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(7) 草加市は暮らしやすいと思う理由

問6-1

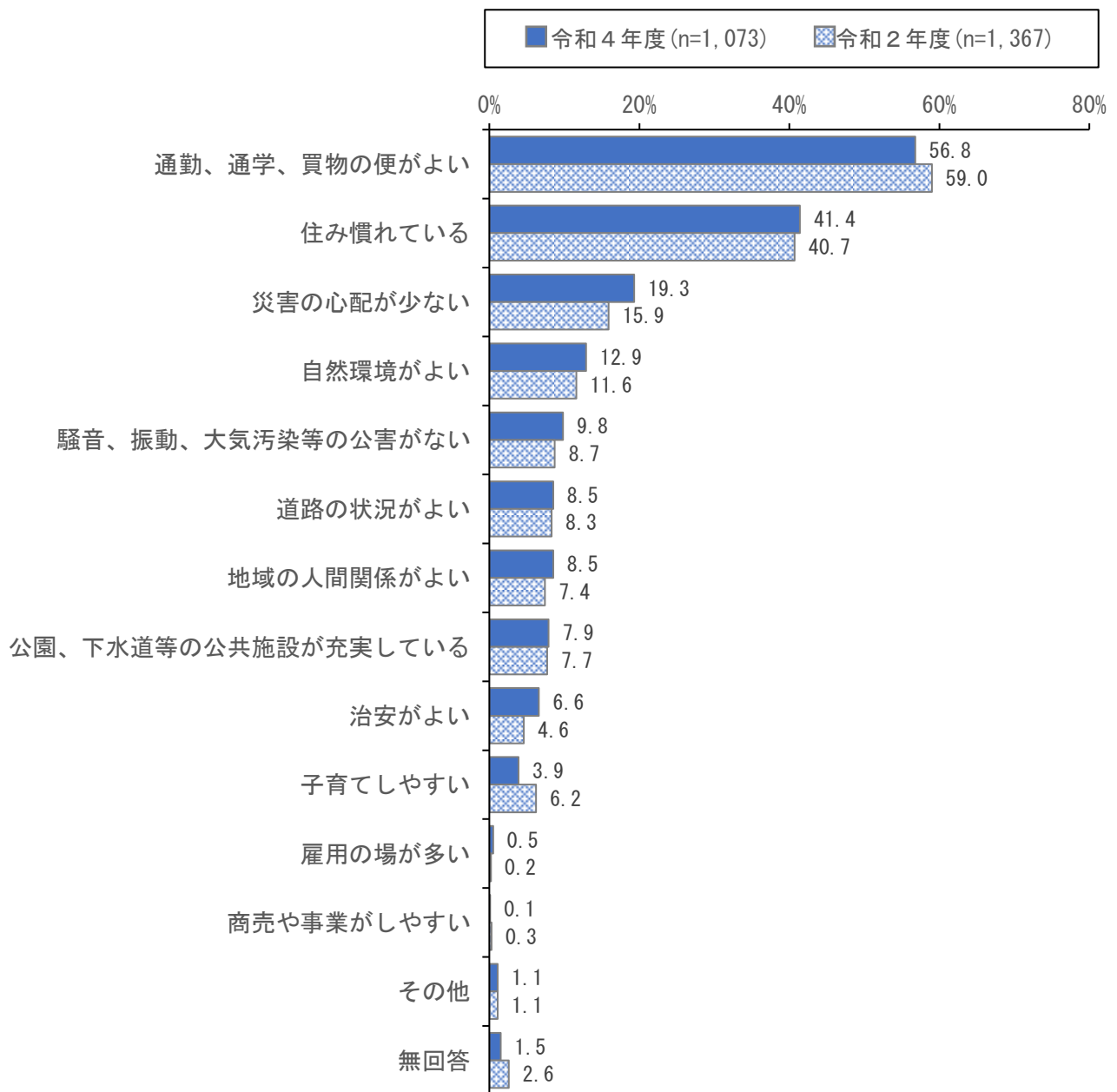
【問6で「1 暮らしやすい」又は「2 どちらかといえば暮らしやすい」とお答えの方にお伺いします。】

その理由として、最も近いものを下から選んでください。(〇は2つまで)

草加市は暮らしやすいと思う理由については、「通勤、通学、買物の便がよい」が56.8%で最も高く、次いで「住み慣れている」が41.4%、「災害の心配が少ない」が19.3%と続いている。

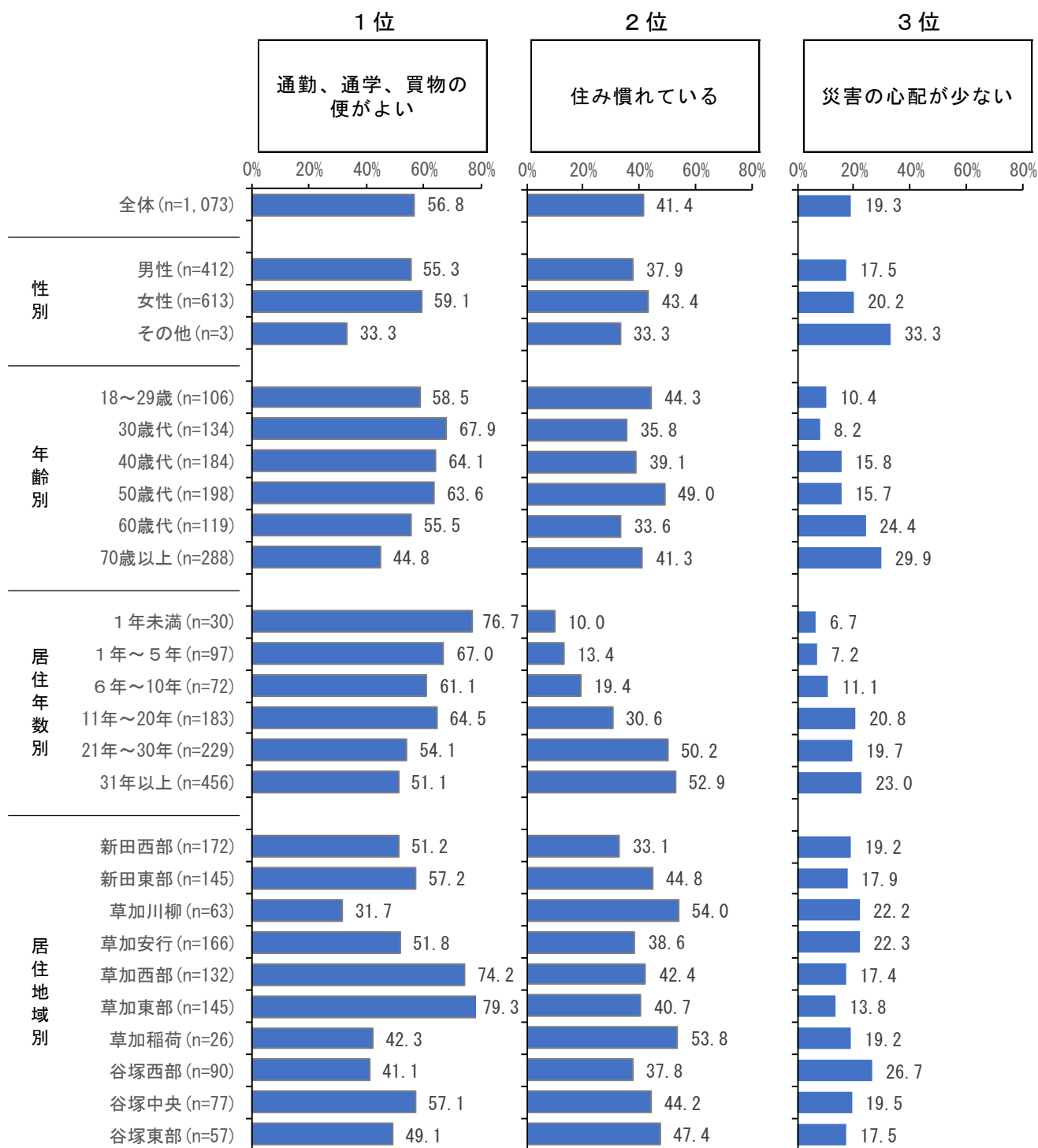
令和2年度調査と比較すると、「災害の心配が少ない」が3.4ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 42 草加市は暮らしやすいと思う理由



草加市は暮らしやすいと思う理由についての1位である「通勤、通学、買物の便がよい」の割合をみると、性別では、「女性」が59.1%、「男性」が55.3%となっている。年齢別では、「30歳代」が67.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が76.7%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が79.3%で最も高くなっている。

図表 43 草加市は暮らしやすいと思う理由<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(8) 草加市は暮らしにくいと思う理由

問6-2

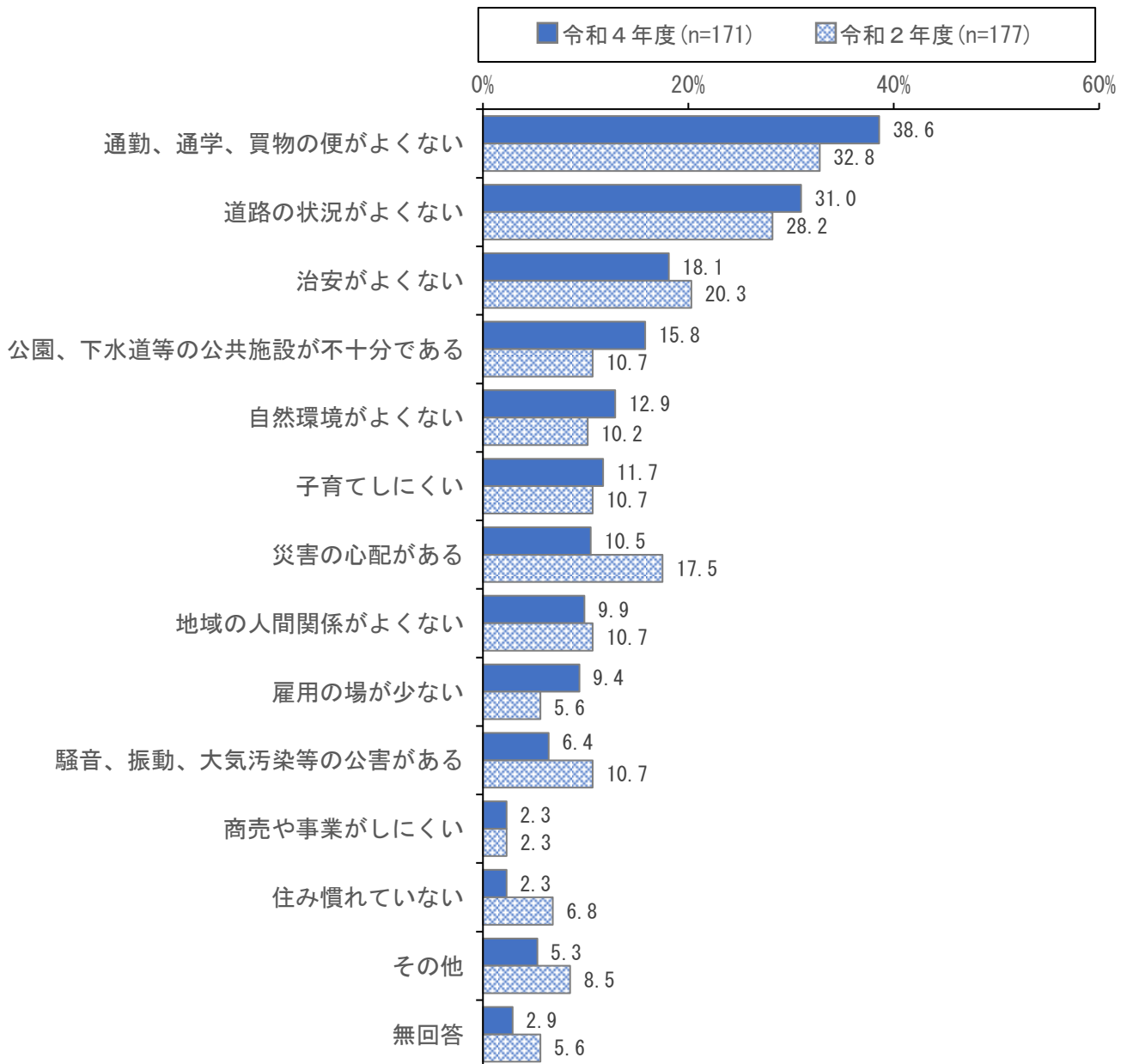
【問6で「4 どちらかといえば暮らしにくい」又は「5 暮らしにくい」とお答えの方にお伺いします。】

その理由として、最も近いものを下から選んでください。(〇は2つまで)

草加市は暮らしにくいと思う理由については、「通勤、通学、買物の便がよくない」が38.6%で最も高く、次いで「道路の状況がよくない」が31.0%、「治安がよくない」が18.1%と続いている。

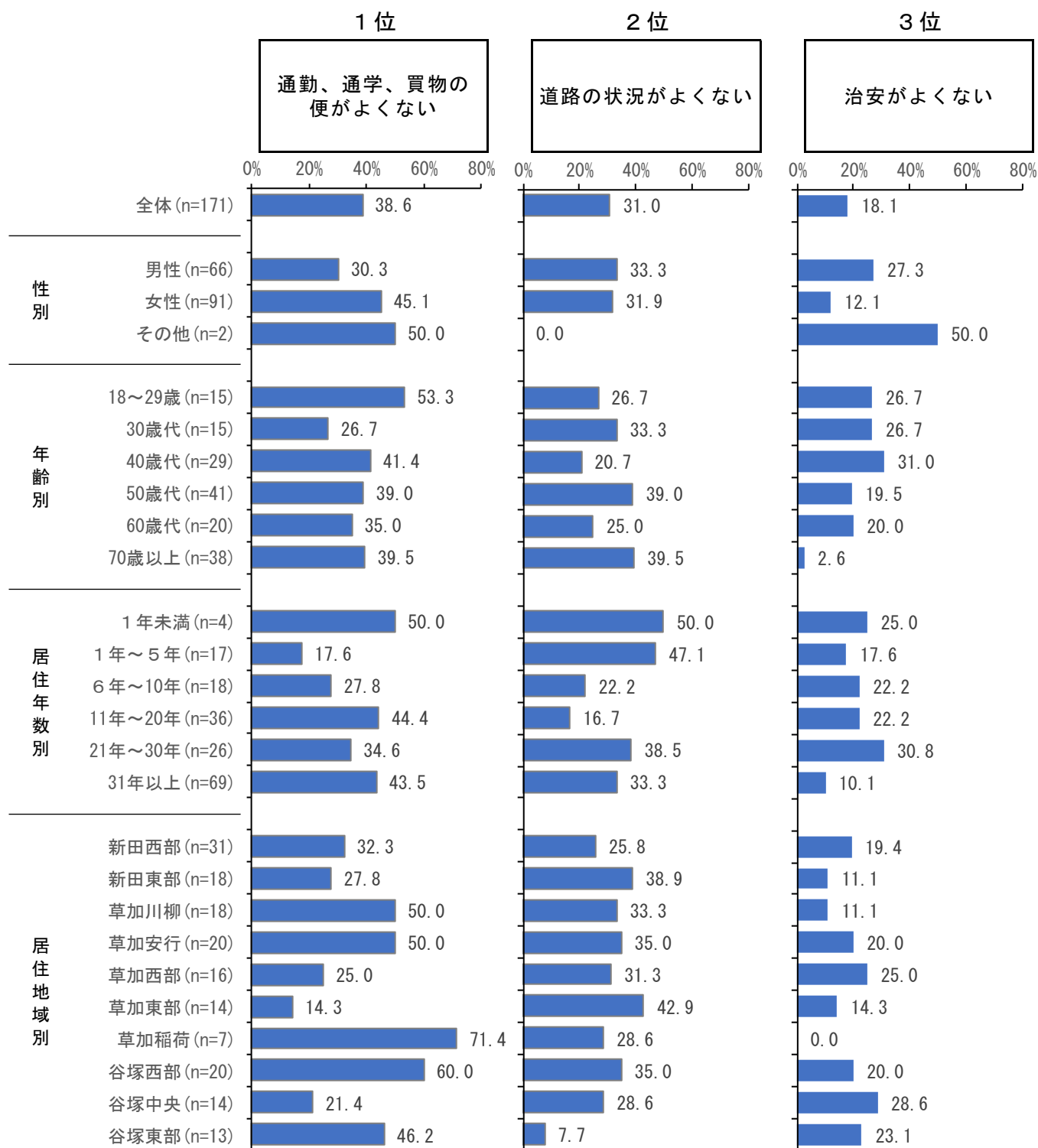
令和2年度調査と比較すると、「通勤、通学、買物の便がよくない」が5.8ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 44 草加市は暮らしにくいと思う理由



草加市は暮らしにくいと思う理由についての1位である「通勤、通学、買物の便がよくない」の割合をみると、性別では、「女性」が45.1%、「男性」が30.3%となっている。年齢別では、「18～29歳」が53.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が50.0%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加稲荷」が71.4%で最も高くなっている。

図表 45 草加市は暮らしにくいと思う理由<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(9) 今後の草加市への定住の意向

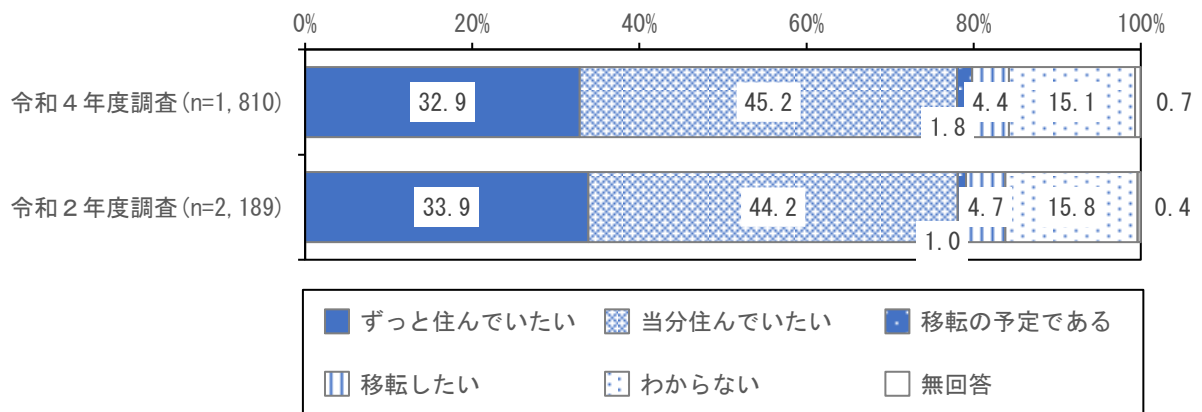
問7

あなたは、今後も草加市に住み続けたいとお考えですか。(〇は1つ)

今後の草加市への定住の意向については、「当分住んでいたい」が45.2%で最も高く、次いで「ずっと住んでいたい」が32.9%、「わからない」が15.1%と続いている。また、『住んでいたい』(「ずっと住んでいたい」と「当分住んでいたい」の合計)の割合は78.1%、『移転したい』(「移転の予定である」と「移転したい」の合計)の割合は6.2%となっている。

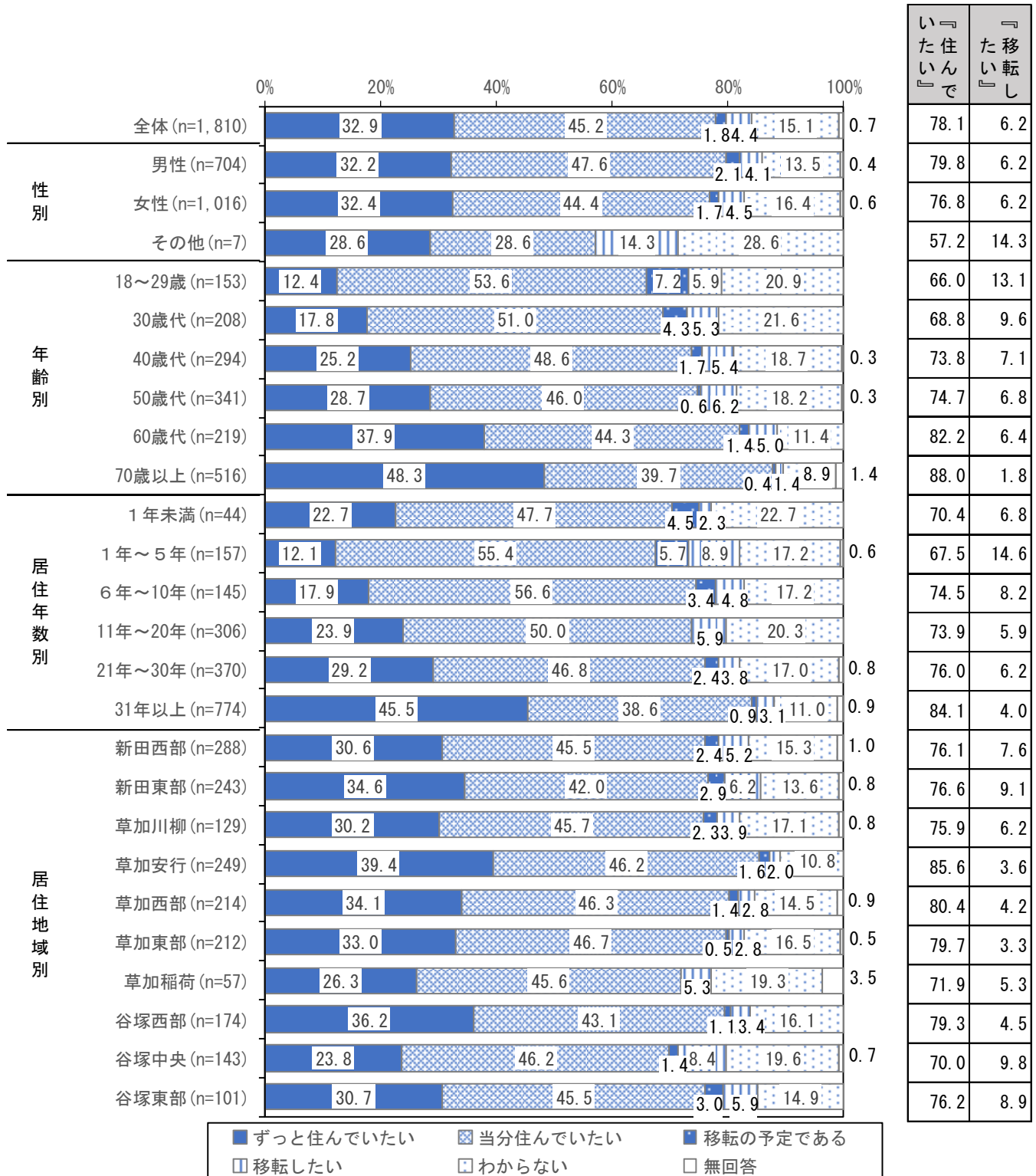
令和2年度調査と比較すると、『住んでいたい』が78.1%から増減はなく、『移転したい』が5.7%から0.5ポイント増加している。

図表 46 今後の草加市への定住の意向



今後も草加市に『住んでいたい』と思う割合をみると、性別では、「男性」が79.8%、「女性」が76.8%となっている。年齢別では、年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向があり、「70歳代」が88.0%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が84.1%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」が85.6%で最も高くなっている。

図表 47 今後の草加市への定住の意向
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(10) 移転予定・移転希望の理由

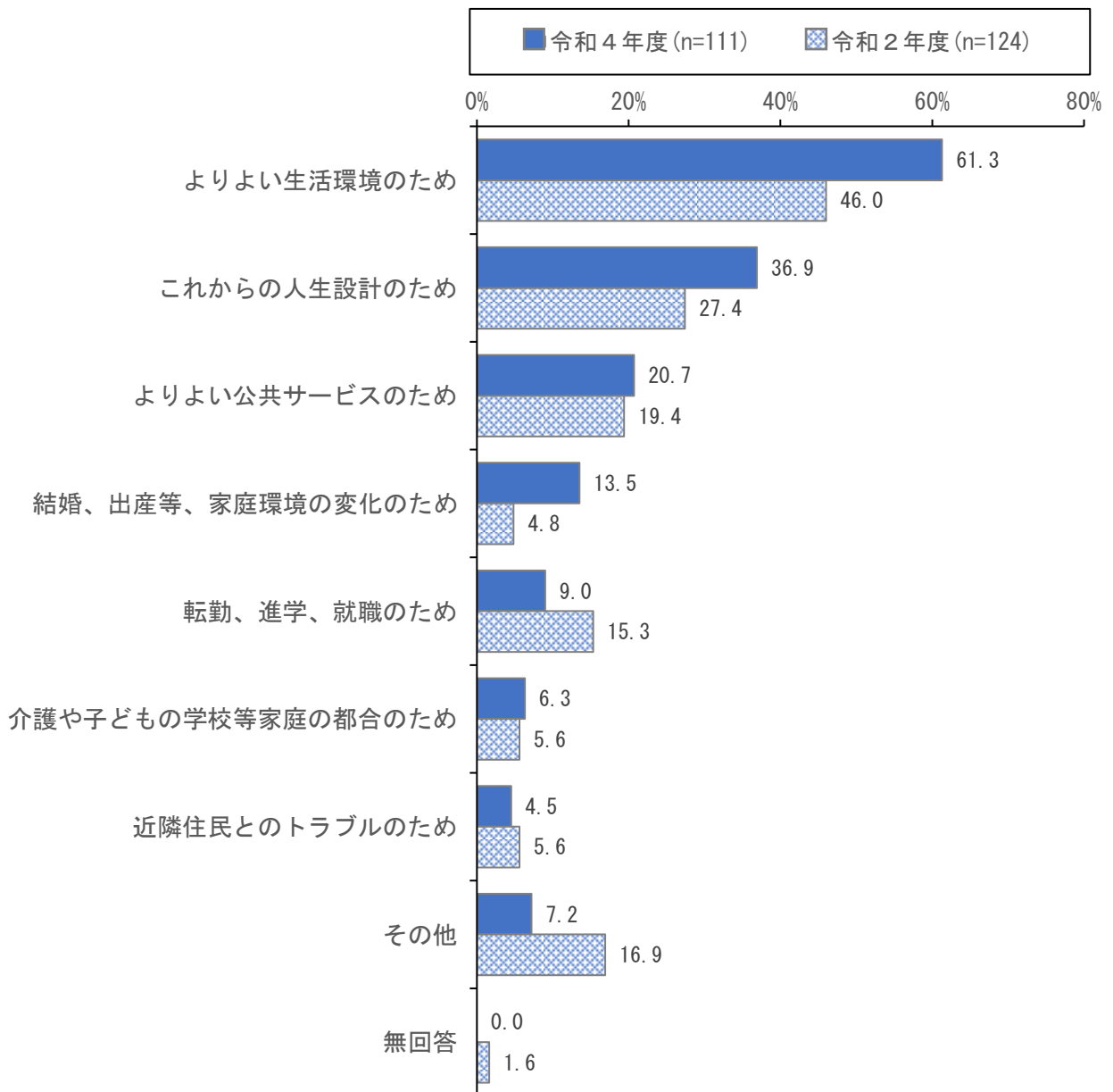
問7-1

【問7で「3 移転の予定である」又は「4 移転したい」とお答えの方にお伺いします。】
その移転予定又は移転希望の理由として、最も近いものを下から選んでください。
(○は2つまで)

移転予定・移転希望の理由については、「よりよい生活環境のため」が61.3%で最も高く、次いで「これからの人生設計のため」が36.9%、「よりよい公共サービスのため」が20.7%と続いている。

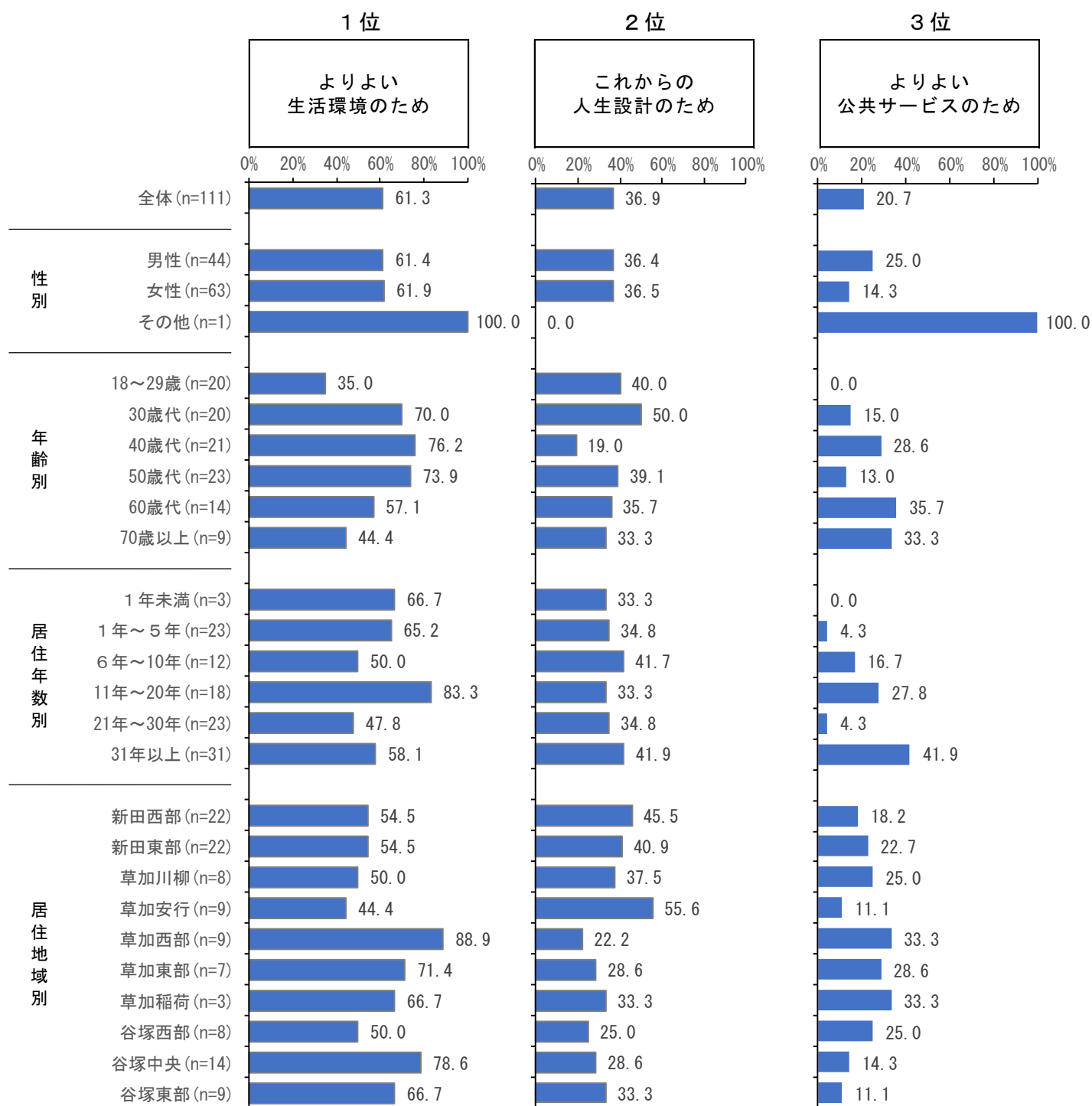
令和2年度調査と比較すると、「よりよい生活環境のため」が15.3ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 48 移転予定・移転希望の理由



移転予定・移転希望の理由についての1位である「よりよい生活環境のため」の割合をみると、性別では、「女性」が61.9%、「男性」が61.4%となっている。年齢別では、「40歳代」が76.2%で最も高くなっている。居住年数別では、「11年～20年」が83.3%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加西部」が88.9%で最も高くなっている。

図表 49 移転予定・移転希望の理由<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)

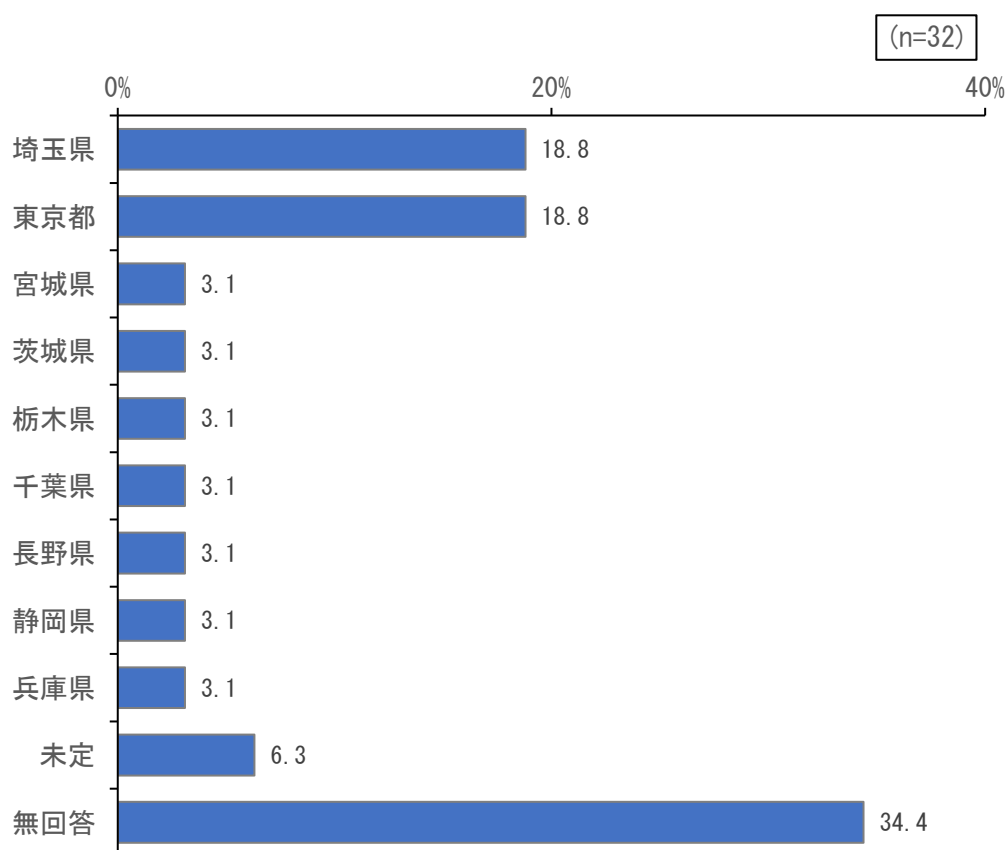


第2章 調査結果

「移転の予定である」と回答した32人に「移転予定先」を聞いた結果は下記となっている。

移転予定先（※具体的な地名は括弧内に記載）	件数
埼玉県（川口市、越谷市、さいたま市浦和区、所沢市）	6
東京都（足立区、葛飾区、国立市）	6
宮城県	1
茨城県	1
栃木県	1
千葉県	1
長野県	1
静岡県	1
兵庫県	1
未定	2
無回答	11
合計	32

図表 50 移転予定先

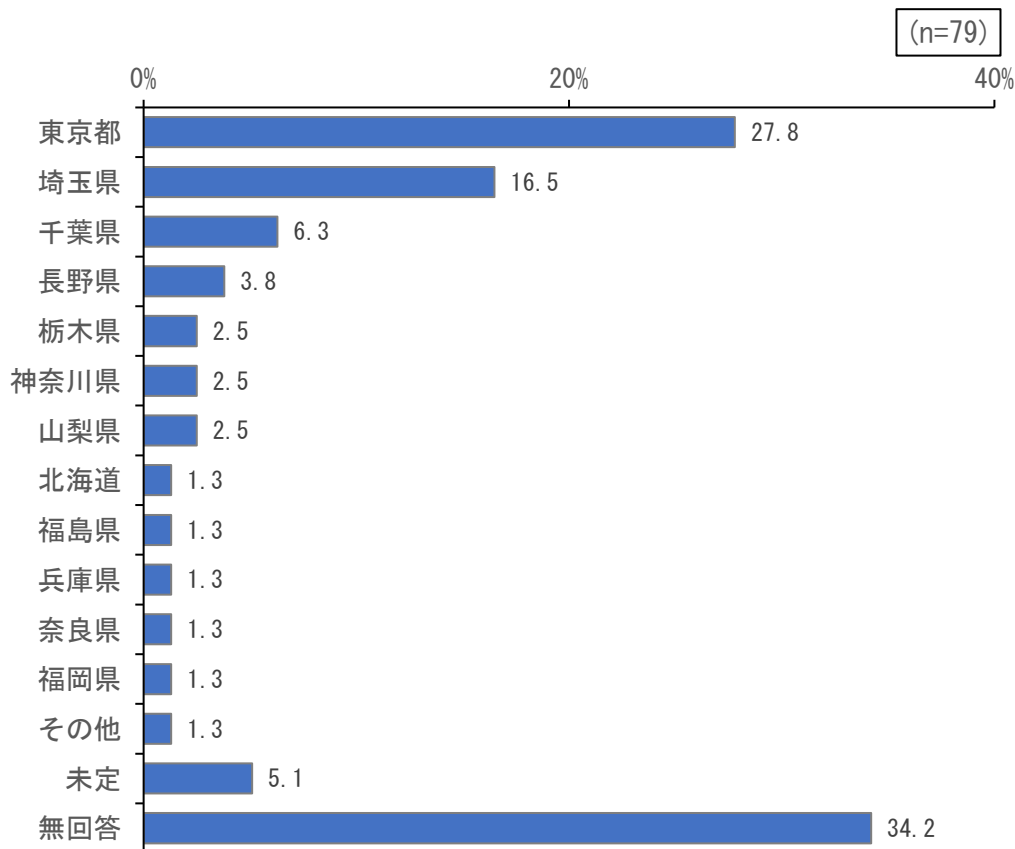


「移転したい」と回答した79人に「移転希望先」を聞いた結果は下記となっている。

移転希望先（※具体的な地名は括弧内に記載）	件数
東京都（23区内、足立区、立川市、多摩市）	22
埼玉県（川口市、さいたま市、越谷市、吉川市、三郷市、戸田市、狭山市）	13
千葉県（松戸市、流山市、勝浦市）	5
長野県	3
栃木県	2
神奈川県	2
山梨県	2
北海道	1
福島県	1
兵庫県	1
奈良県	1
福岡県	1
その他	1
未定	4
無回答	27
合計	86

※一つの回答が複数の内容にわたる場合は複数回答として、それぞれの項目へ分類している。

図表 51 移転希望先



3. まちづくりについて

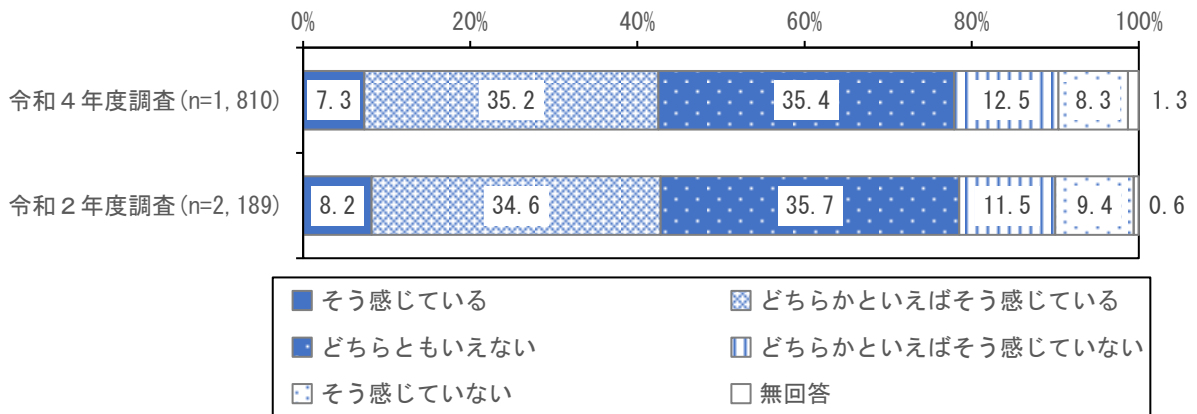
(1) 草加市の街並みや風景が心地よいと感じているか

問 8 あなたは、草加市の街並みや風景が美しく心地よいと感じていますか。(○は1つ)

草加市の街並みや風景が心地よいと感じているかについては、「どちらともいえない」が35.4%で最も高く、次いで「どちらかといえばそう感じている」が35.2%、「どちらかといえばそう感じていない」が12.5%と続いている。また、『感じている』（「そう感じている」と「どちらかといえばそう感じている」の合計）の割合は42.5%、『感じていない』（「どちらかといえばそう感じていない」と「そう感じていない」の合計）の割合は20.8%となっている。

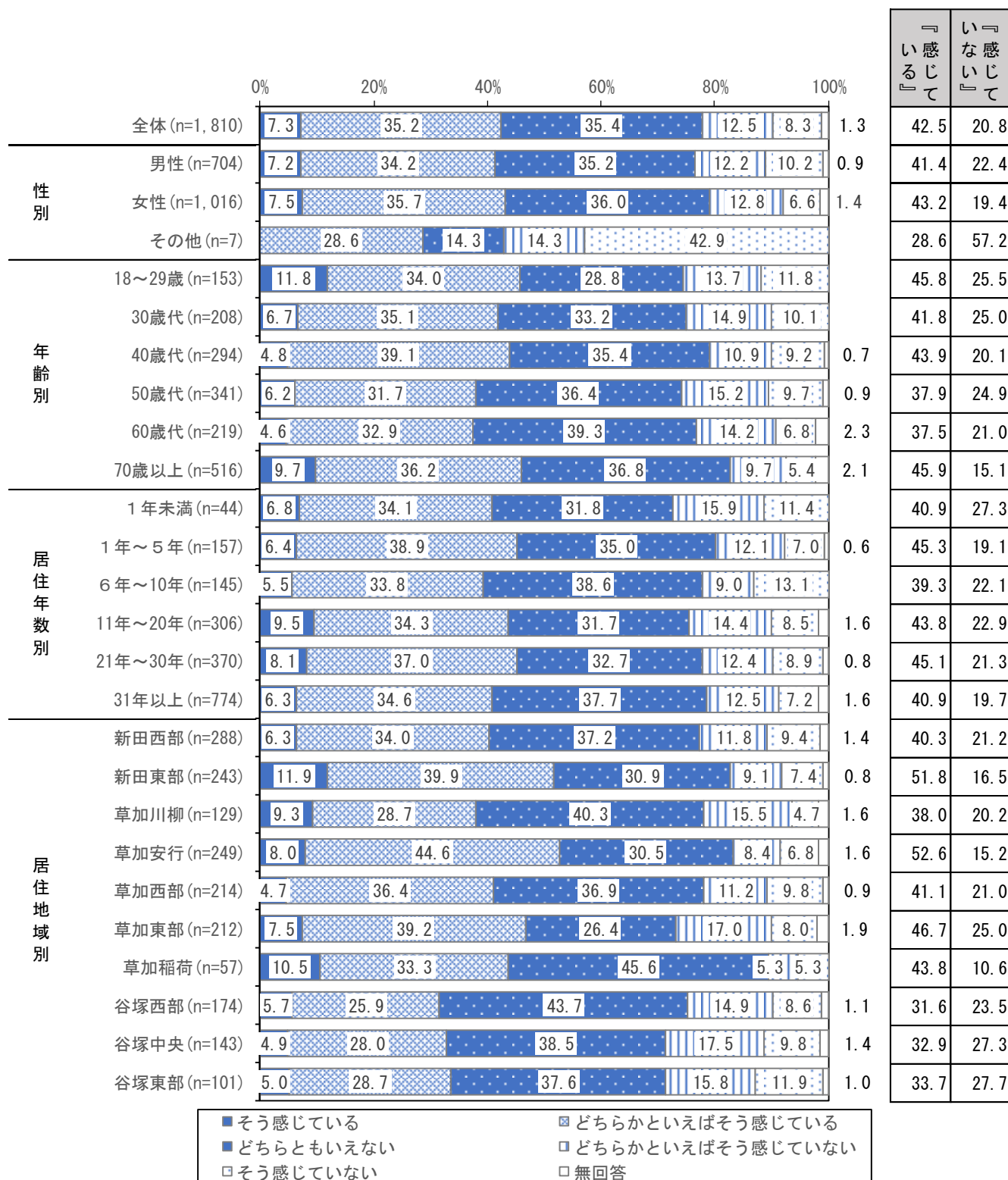
令和2年度調査と比較すると、『感じている』が42.8%から0.3ポイント減少、『感じていない』が20.9%から0.1ポイント減少している。

図表 52 草加市の街並みや風景が心地よいと感じているか



草加市の街並みや風景が心地よいと『感じている』割合をみると、性別では、「女性」が43.2%、「男性」が41.4%となっている。年齢別では、「70歳以上」が45.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年～5年」が45.3%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」が52.6%で最も高くなっている。

図表 53 草加市の街並みや風景が心地よいと感じているか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(2) 参加したことがある地域のまちづくり活動

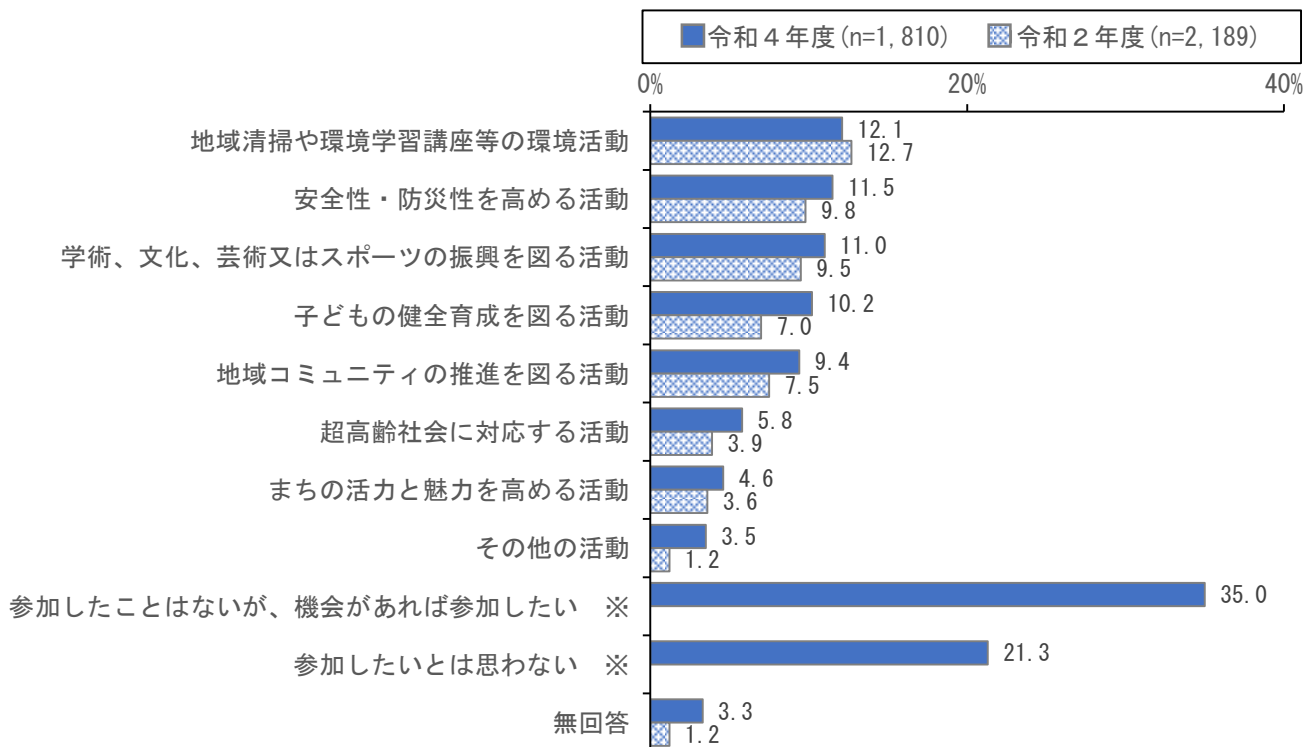
問9

あなたは、どのような地域のまちづくり活動に参加したことがありますか。
(〇はいくつでも)

参加したことがある地域のまちづくり活動については、「参加したことはないが、機会があれば参加したい」と「参加したいとは思わない」を除くと、「地域清掃や環境学習講座等の環境活動」が12.1%で最も高く、次いで「安全性・防災性を高める活動」が11.5%、「学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動」が11.0%と続いている。

令和2年度調査との比較は、※の選択肢において内容を変更したため参考として掲載する。

図表54 参加したことがある地域のまちづくり活動



◆身近な大家族 入って安心 たすけあいの輪 ～町会・自治会に加入しませんか～

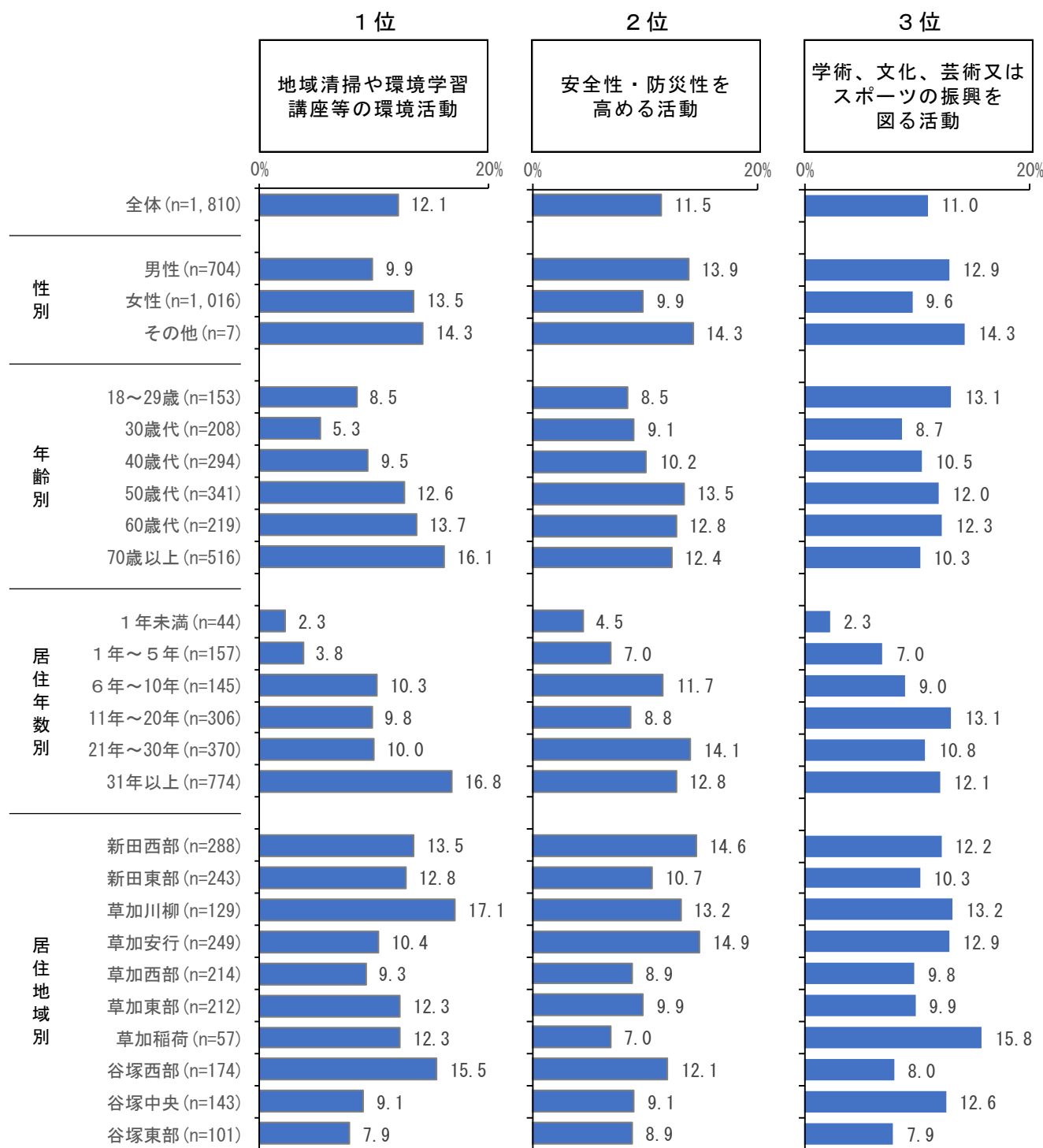
本市では、現在118の町会・自治会が住みよいまちづくりを目指して活発な地域コミュニティ活動を行っております。

町会・自治会は、東日本大震災や阪神淡路大震災のような災害時に、一番身近で頼りになる自主的な組織です。また、都市化や少子・高齢化が進む中で、親睦活動や子ども会活動などを通じたご近所・仲間同士の助け合いが日常生活でますます大切になってきています。ぜひ、町会・自治会を通じて地域のコミュニティ活動に参加しませんか。



参加したことがある地域のまちづくり活動についての1位である「地域清掃や環境学習講座等の環境活動」の割合をみると、性別では、「女性」が13.5%、「男性」が9.9%となっている。年齢別では、「70歳以上」が16.1%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が16.8%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加川柳」が17.1%で最も高くなっている。

図表 55 参加したことがある地域のまちづくり活動<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(3) 最も多く利用する駅の乗降口

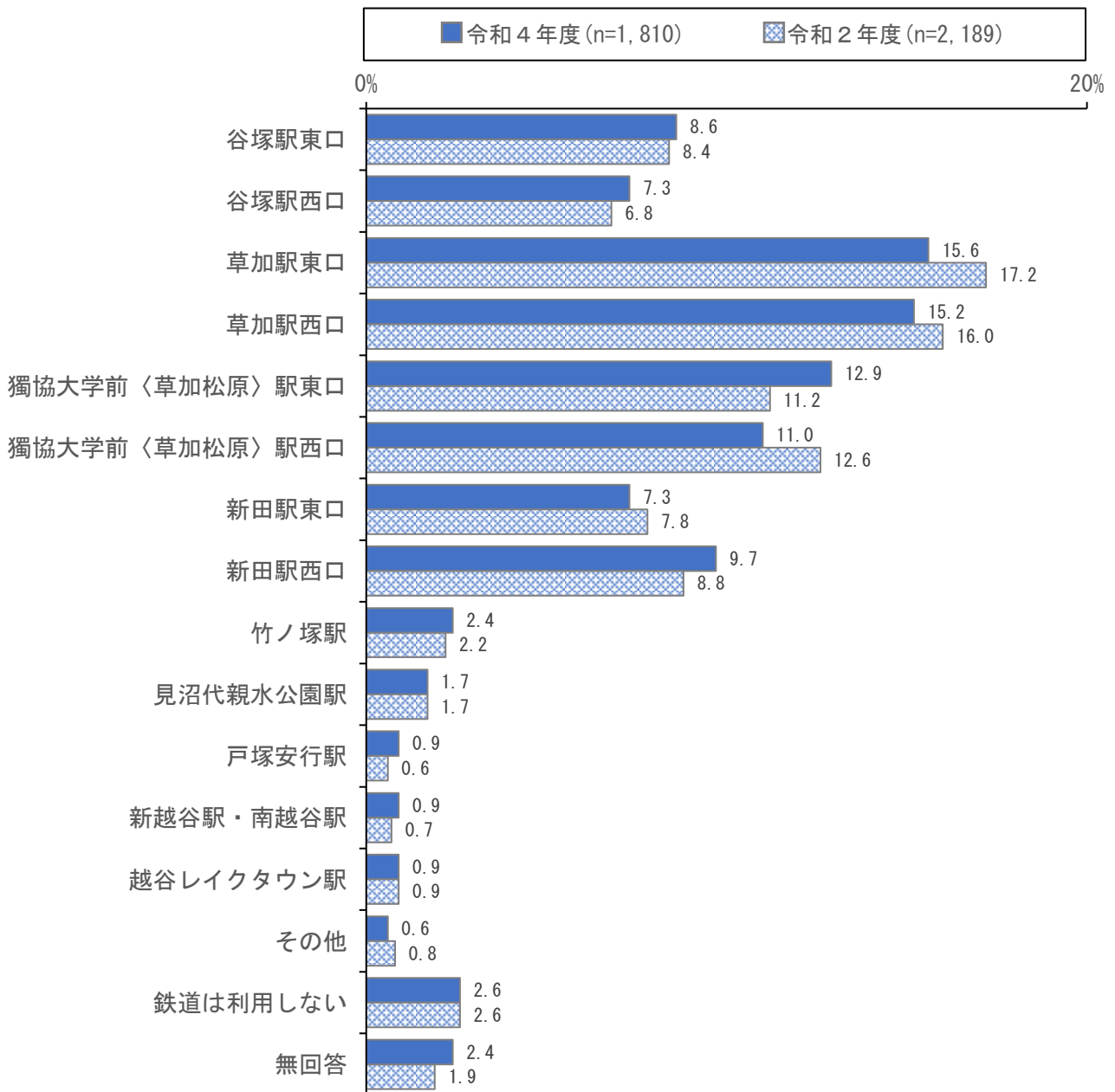
問 10

あなたが、最も多く利用する駅の乗降口はどれですか。(〇は1つ)

最も多く利用する駅の乗降口については、「草加駅東口」が15.6%で最も高く、次いで「草加駅西口」が15.2%、「獨協大学前〈草加松原〉駅東口」が12.9%と続いている。

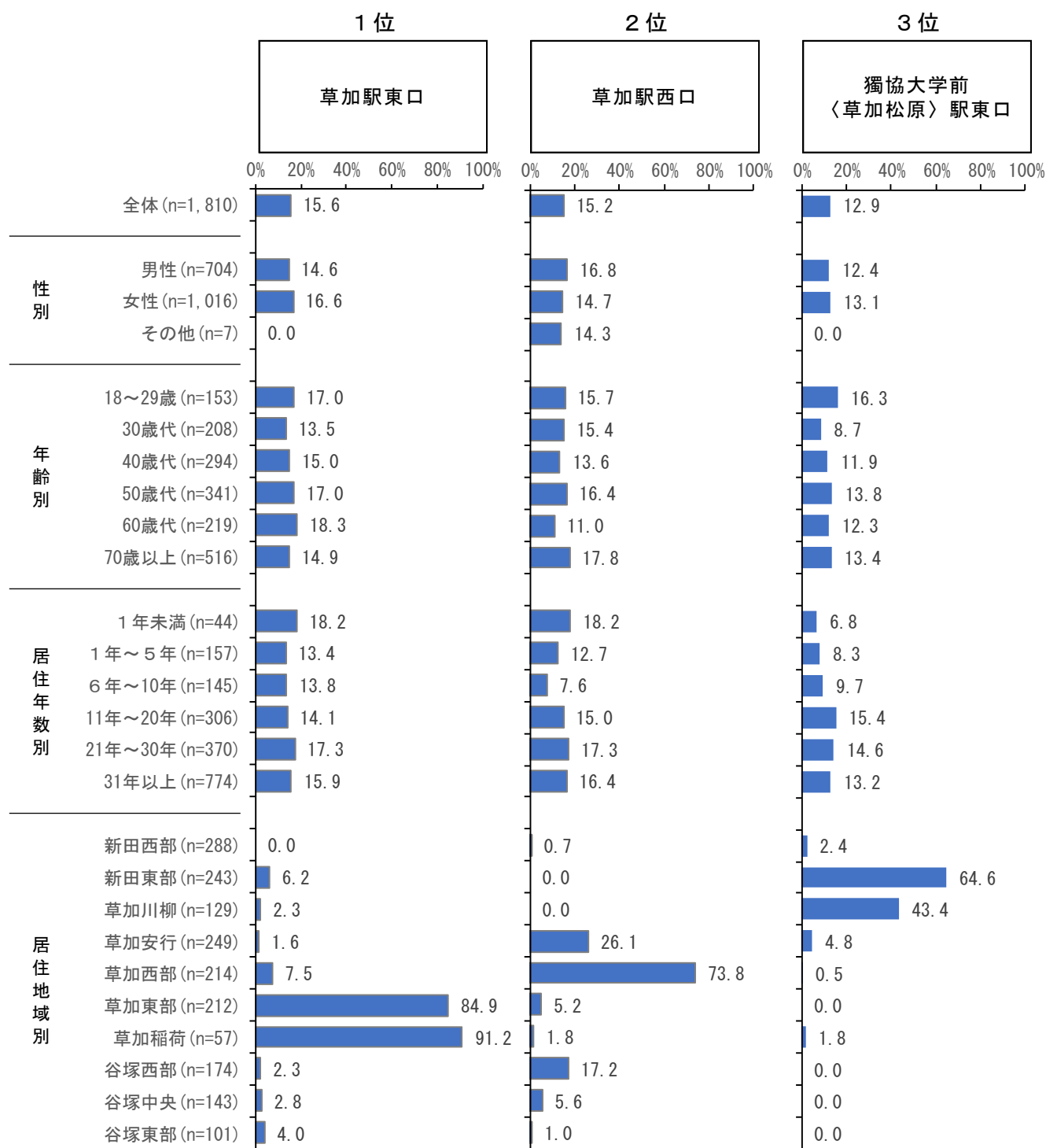
令和2年度調査と比較すると、「獨協大学前〈草加松原〉駅東口」が1.7ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 56 最も多く利用する駅の乗降口



最も多く利用する駅の乗降口についての1位である「草加駅東口」の割合をみると、性別では、「女性」が16.6%、「男性」が14.6%となっている。年齢別では、「60歳代」が18.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が18.2%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加稲荷」が91.2%で最も高くなっている。

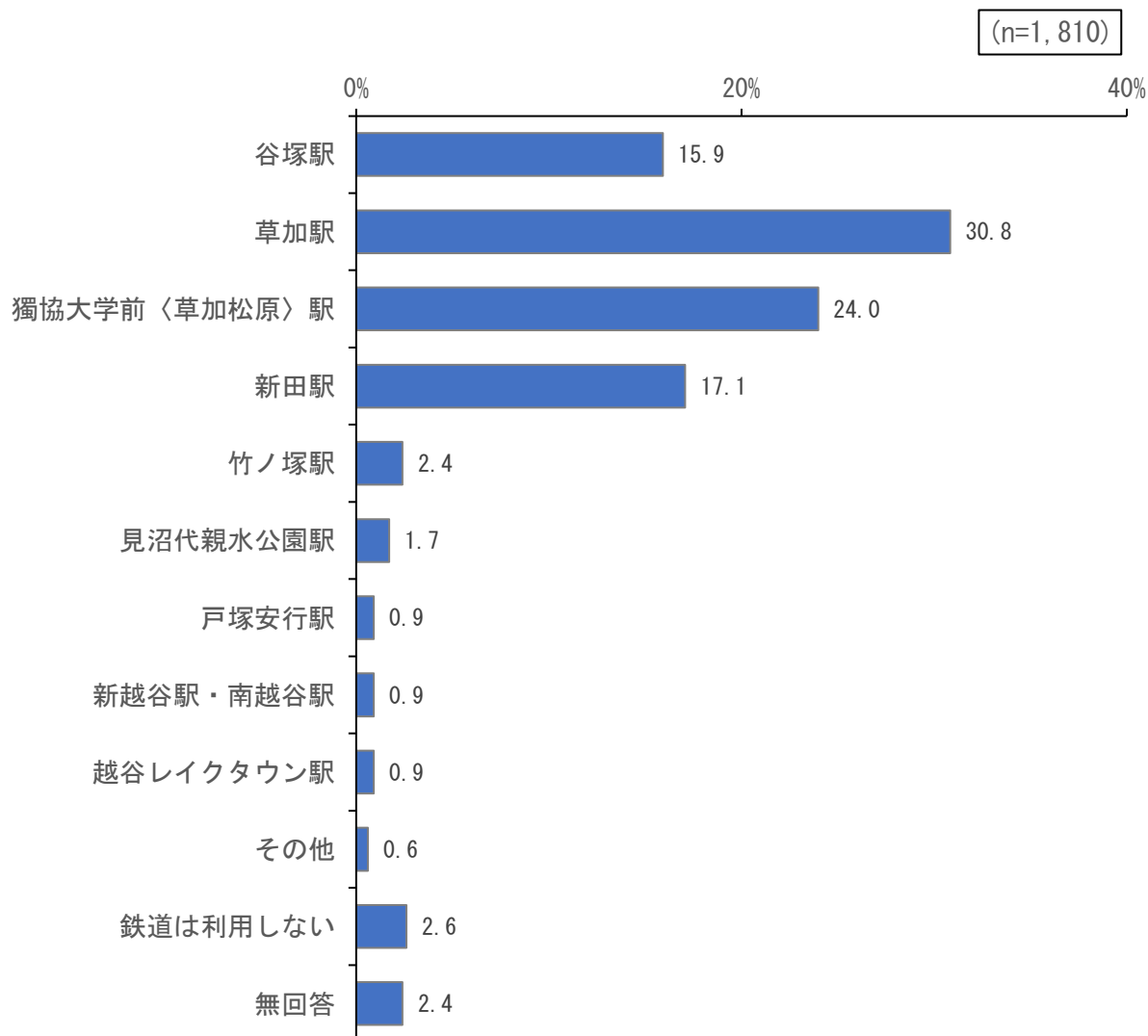
図表 57 最も多く利用する駅の乗降口<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

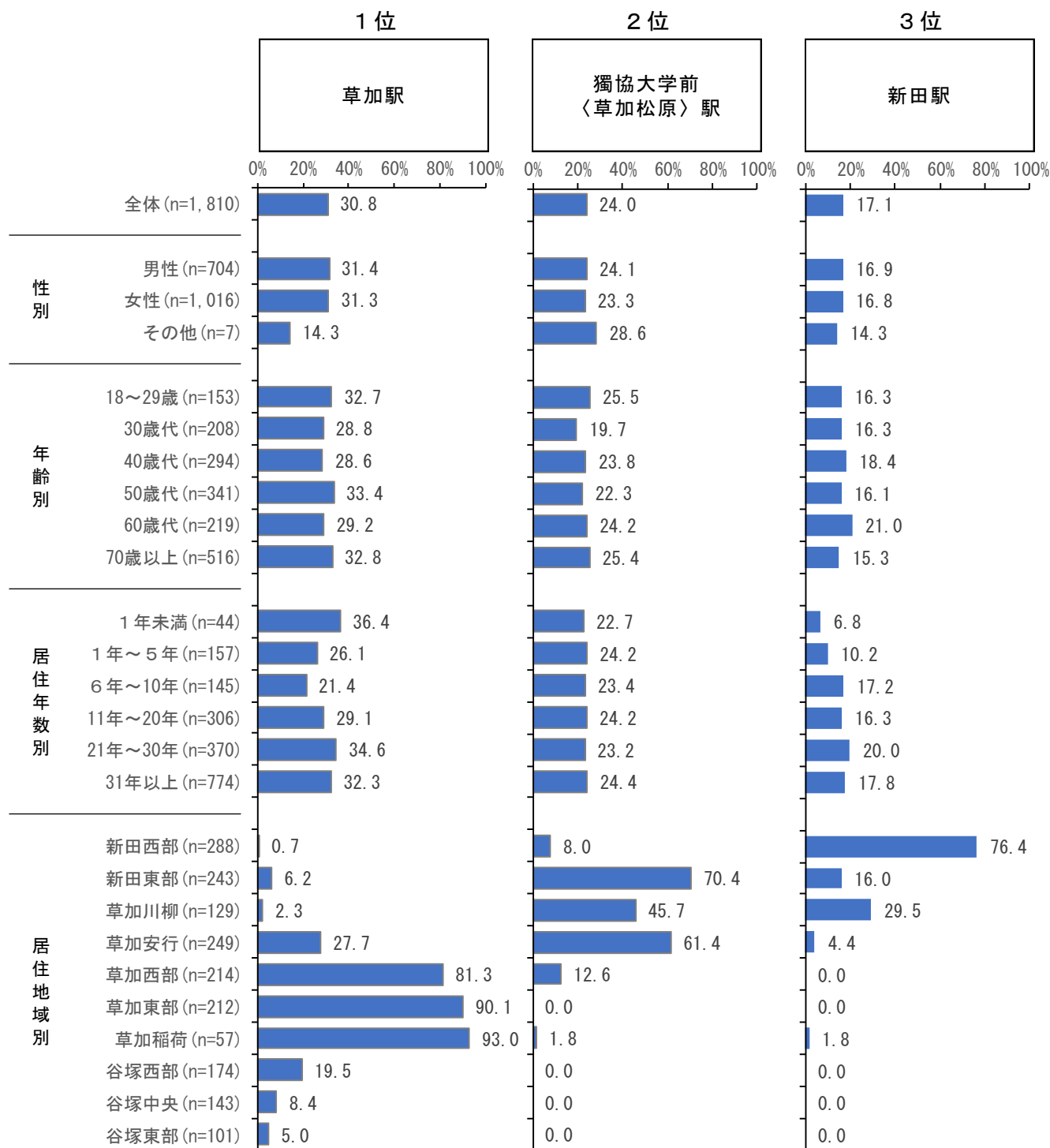
最も多く利用する駅については、「草加駅」が30.8%で最も高く、次いで「獨協大学前〈草加松原〉駅」が24.0%、「新田駅」が17.1%と続いている。

図表 58 最も多く利用する駅



最も多く利用する駅についての1位である「草加駅」の割合をみると、性別では、「男性」が31.4%、「女性」が31.3%となっている。年齢別では、「50歳代」が33.4%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が36.4%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加稲荷」が93.0%で最も高くなっている。

図表 59 最も多く利用する駅<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(4) 最も多く利用する駅周辺の安全性・快適性

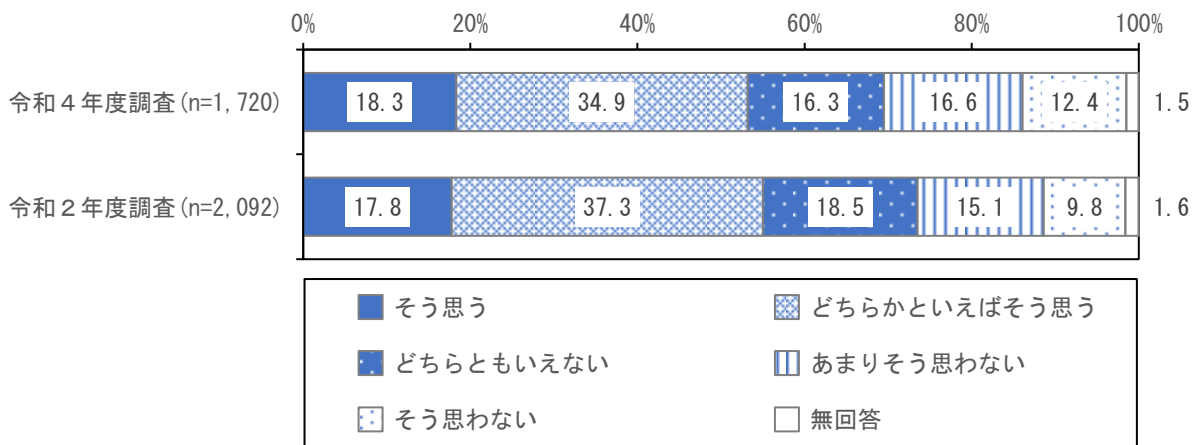
問10-1

【問8で「15 鉄道は利用しない」以外の選択肢をお答えの方にお伺いします。】
 最も多く利用する駅の周辺は、商業、コミュニティ、交通の拠点として、安全で快適に利用できていると思いますか。(〇は1つ)

最も多く利用する駅周辺は、安全で快適に利用できていると思うかについては、「どちらかといえばそう思う」が34.9%で最も高く、次いで「そう思う」が18.3%、「あまりそう思わない」が16.6%と続いている。また、『そう思う』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）の割合は53.2%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）の割合は29.0%となっている。

令和2年度調査と比較すると、『そう思う』が55.1%から1.9ポイント減少、『そう思わない』が24.9%から4.1ポイント増加している。

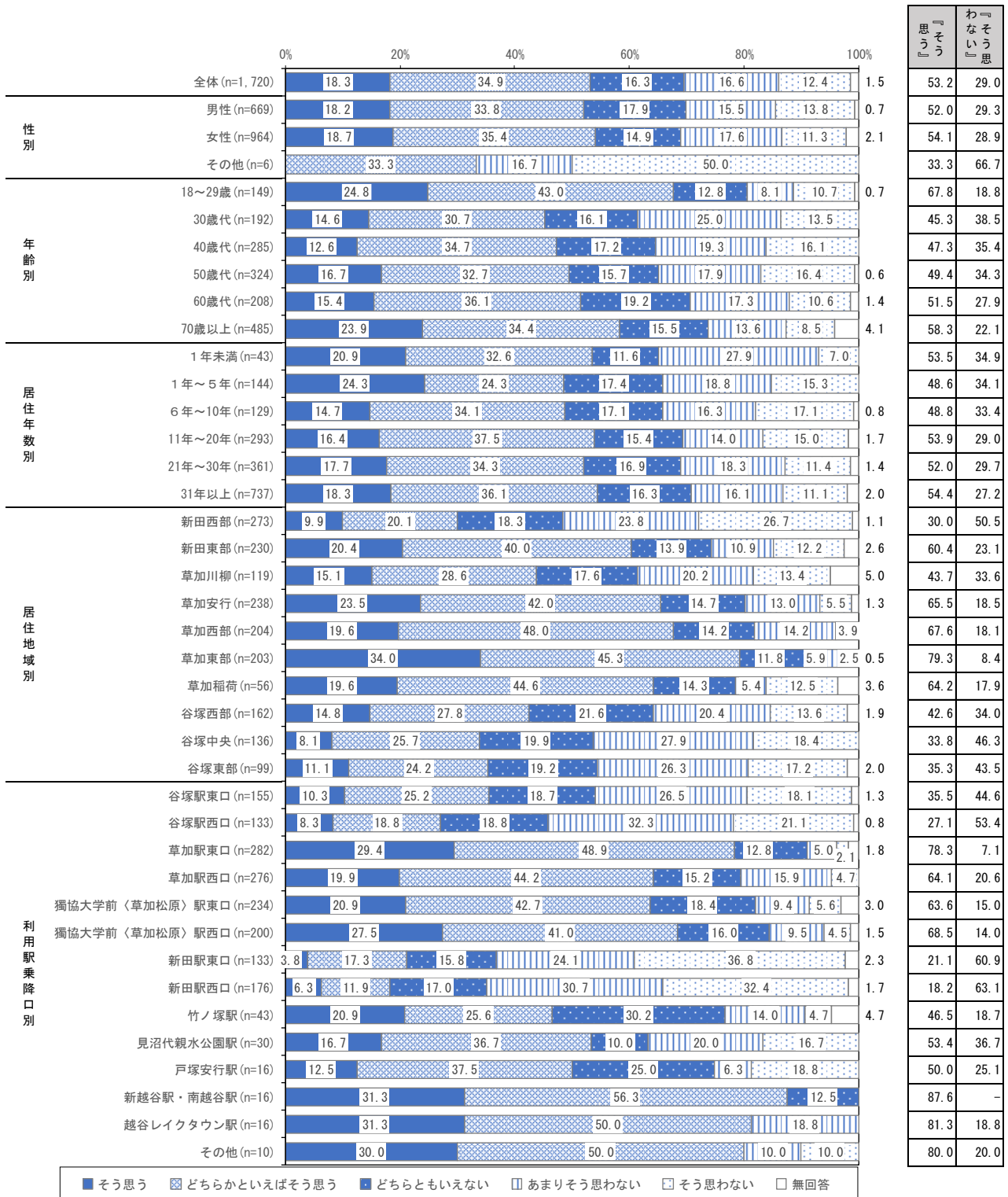
図表60 最も多く利用する駅周辺の安全性・快適性



第2章 調査結果

最も多く利用する駅周辺は、安全で快適に利用できているかについて、『そう思う』割合をみると、性別では、「女性」が54.1%、「男性」が52.0%となっている。年齢別では、「18～29歳」が67.8%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が54.4%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が79.3%で最も高くなっている。利用駅乗降口別では、「新越谷駅・南越谷駅」が87.6%で最も高く、市内の駅では「草加駅東口」が78.3%で最も高くなっている。

図表 61 最も多く利用する駅周辺の安全性・快適性
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別／利用駅乗降口別)



第2章 調査結果

(5) 交通手段がなくて困る場所

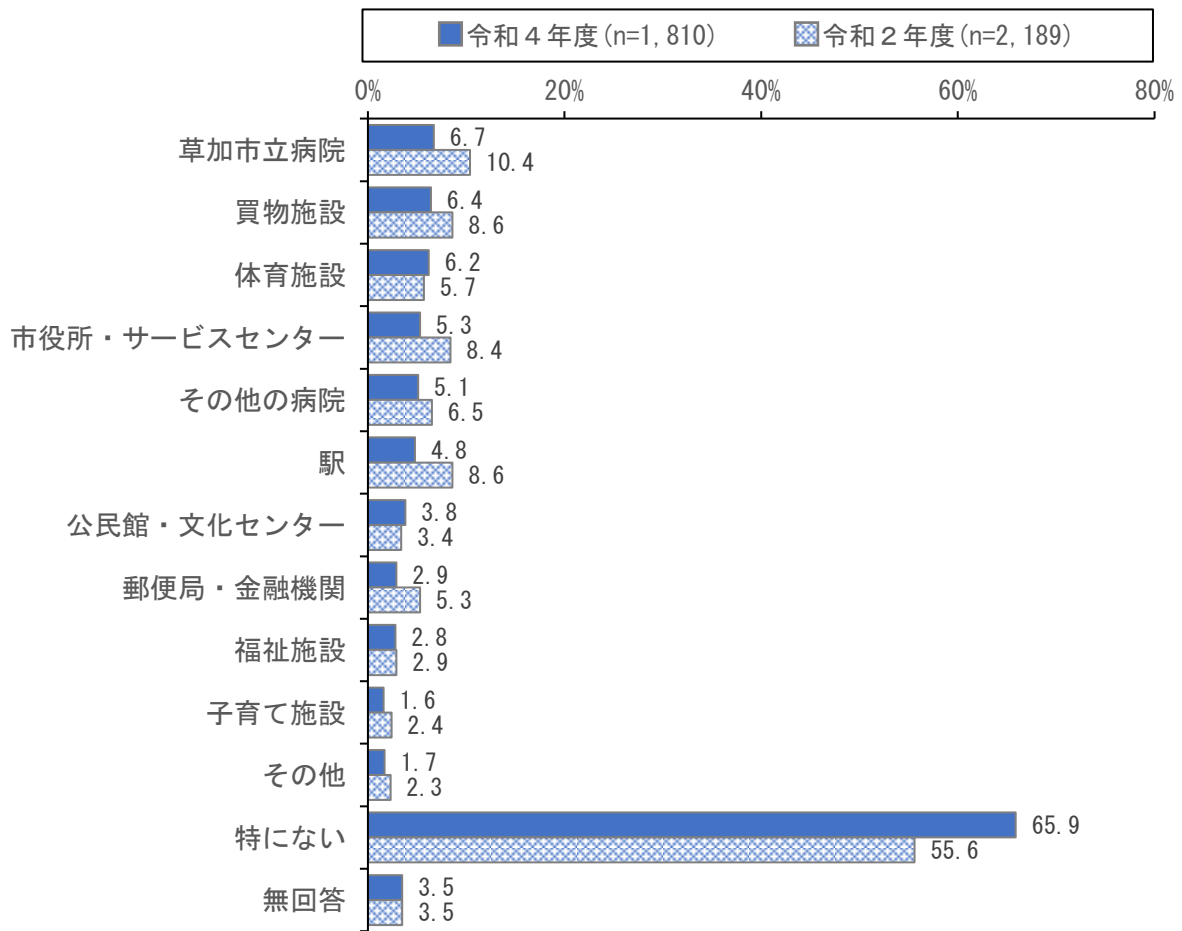
問 11

あなたは、交通手段がないため行くことができず、困る場所がありますか。
(〇は2つまで)

交通手段がなくて困る場所については、「特にない」を除くと、「草加市立病院」が6.7%で最も高く、次いで「買物施設」が6.4%、「体育施設」が6.2%と続いている。

令和2年度調査と比較すると、「特にない」が10.3ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 62 交通手段がなくて困る場所



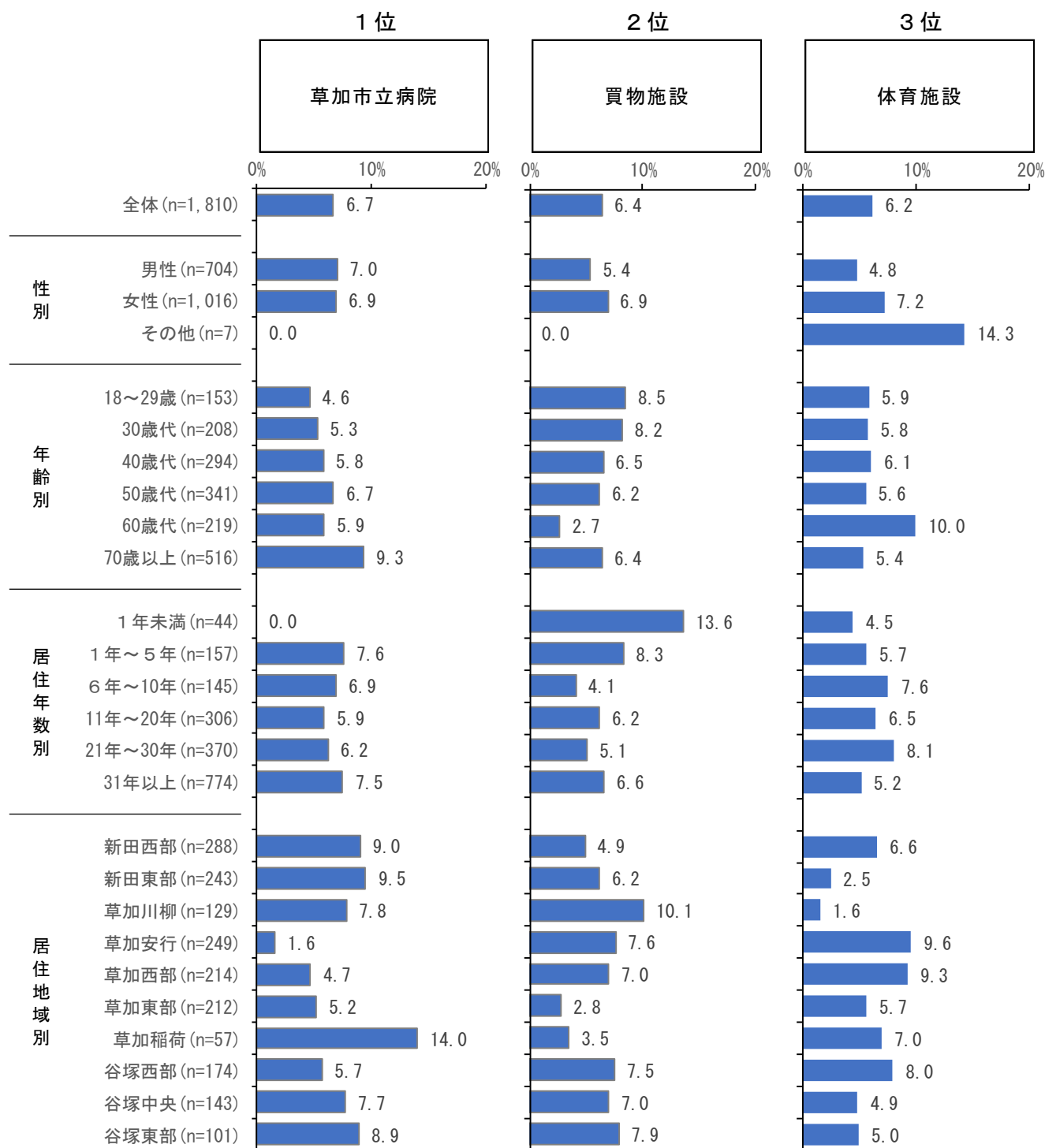
◆草加市コミュニティバス「パリポリくんバス」好評運行中！！

市では、既存の路線バスを補完・連携し、住宅地や地域の拠点などを結ぶコミュニティバス「パリポリくんバス」を運行しています。北東ルート・南西ルート・新田ルートの3路線で運行しており、車体にはパリポリくんのイラストがラッピングされています。



交通手段がなくて困る場所についての1位である「草加市立病院」の割合をみると、性別では、「男性」が7.0%、「女性」が6.9%となっている。年齢別では、「70歳以上」が9.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年～5年」が7.6%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加稲荷」が14.0%で最も高くなっている。

図表 63 交通手段がなくて困る場所<上位3項目※「特にない」を除く>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(6) 草加市の治安について

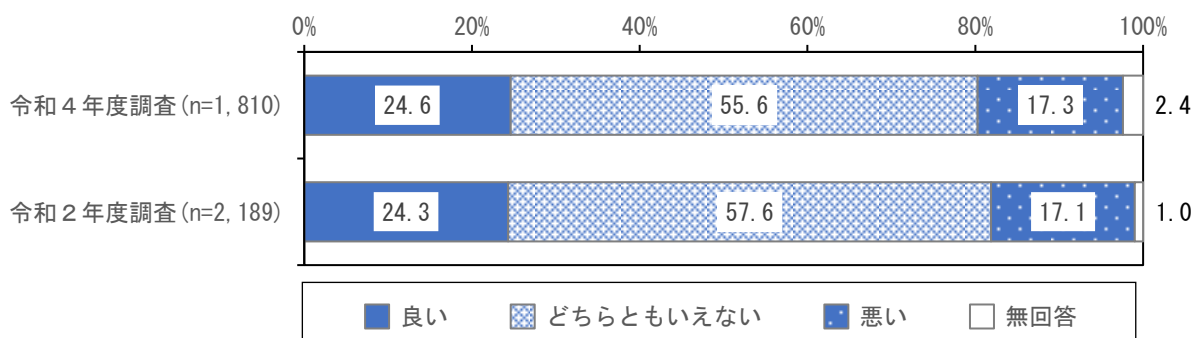
問 12

草加市では、警察や自主防犯団体と連携して防犯活動等の様々な防犯対策を実施していますが、あなたは草加市の治安をどのように感じていますか。(○は1つ)

草加市の治安については、「どちらともいえない」が55.6%で最も高く、次いで「良い」が24.6%、「悪い」が17.3%と続いている。

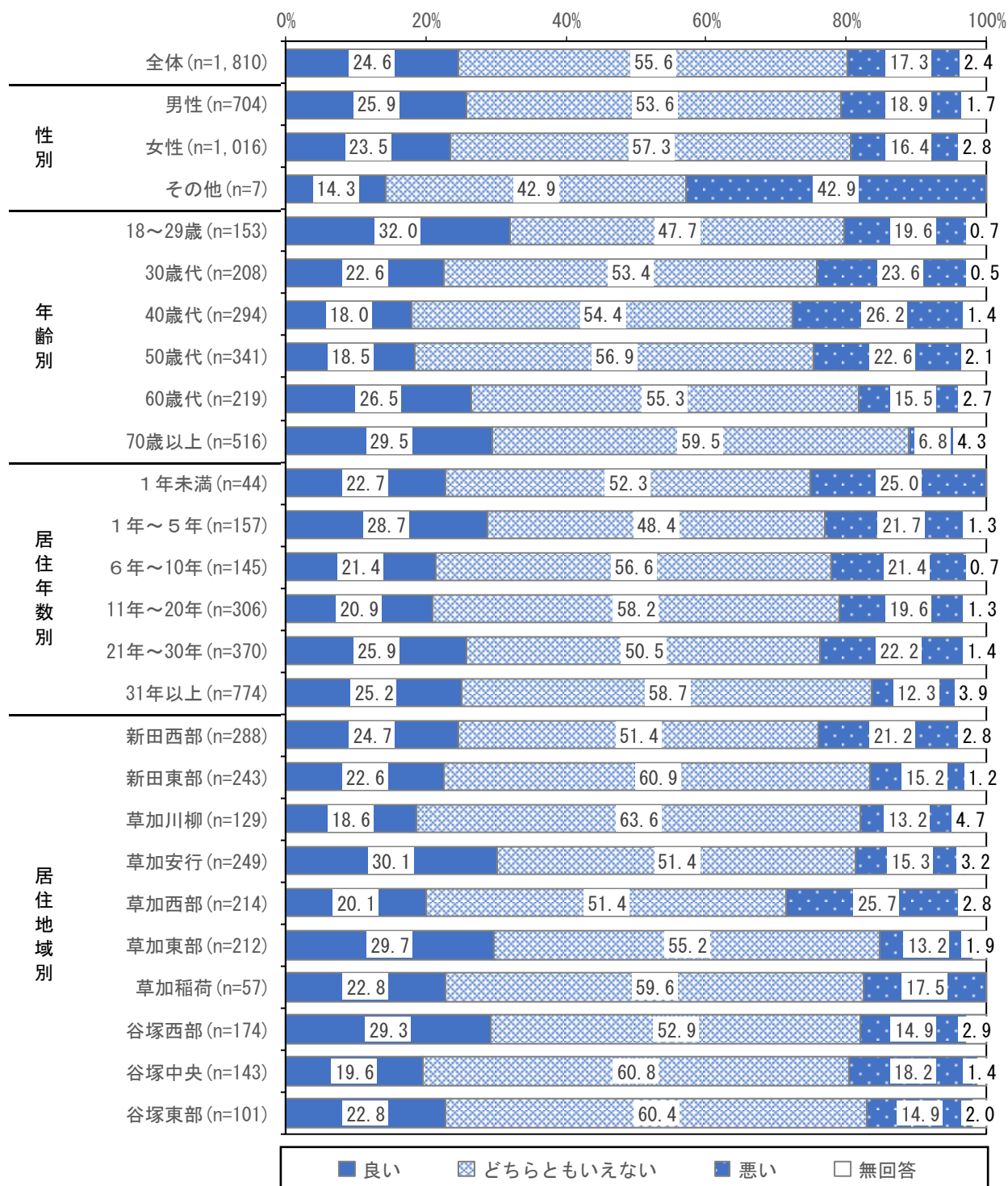
令和2年度調査と比較すると、「良い」が0.3ポイント増加、「悪い」が0.2ポイント増加している。

図表 64 草加市の治安について



草加市の治安を「良い」と思う割合をみると、性別では、「男性」が25.9%、「女性」が23.5%となっている。年齢別では、「18～29歳」が32.0%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年～5年」が28.7%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」が30.1%で最も高くなっている。

図表 65 草加市の治安について
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

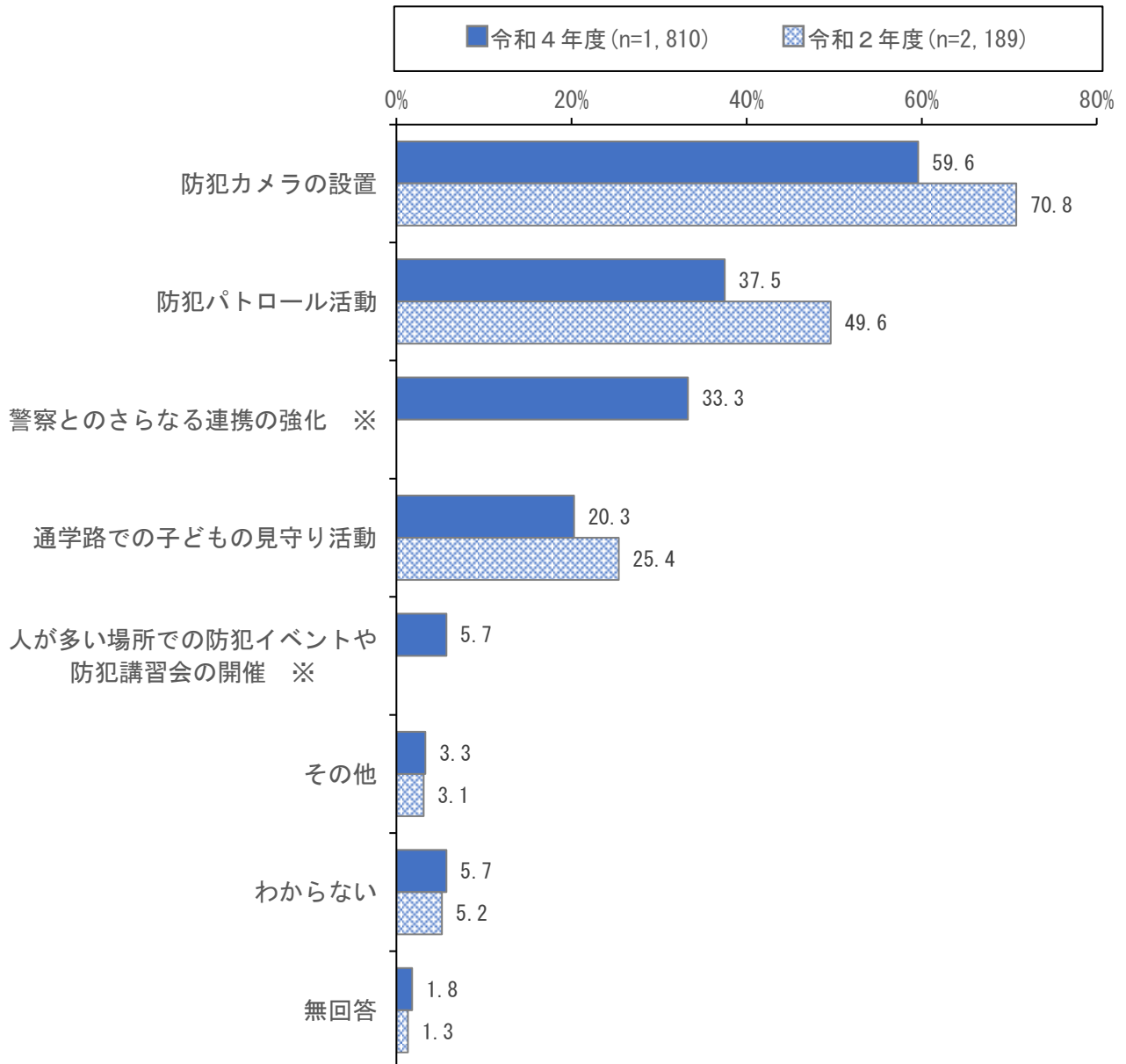
(7) 防犯対策として強化されるとよい取組

問 13

あなたは、防犯対策として、どのような取組が強化されるとよいと思いますか。
(〇は2つまで)

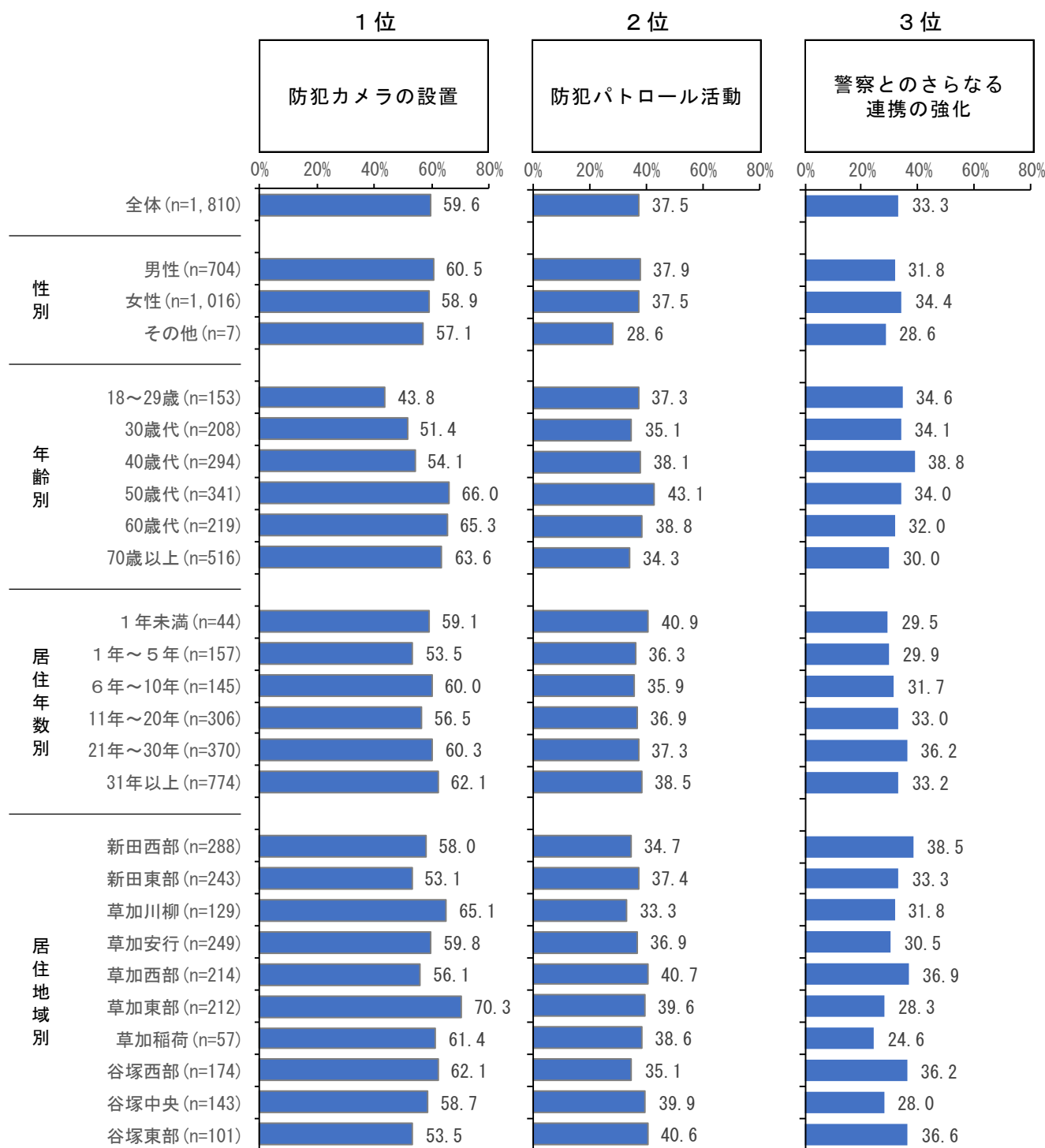
防犯対策として強化されるとよい取組については、「防犯カメラの設置」が59.6%で最も高く、次いで「防犯パトロール活動」が37.5%、「警察とのさらなる連携の強化」が33.3%と続いている。
令和2年度調査との比較は、※の選択肢において内容を変更したため参考として掲載する。

図表 66 防犯対策として強化されるとよい取組



防犯対策として強化されるとよい取組についての1位である「防犯カメラの設置」の割合をみると、性別では、「男性」が60.5%、「女性」が58.9%となっている。年齢別では、「50歳代」が66.0%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が62.1%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が70.3%で最も高くなっている。

図表 67 防犯対策として強化されるとよい取組<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(8) 自転車損害保険等への加入の有無

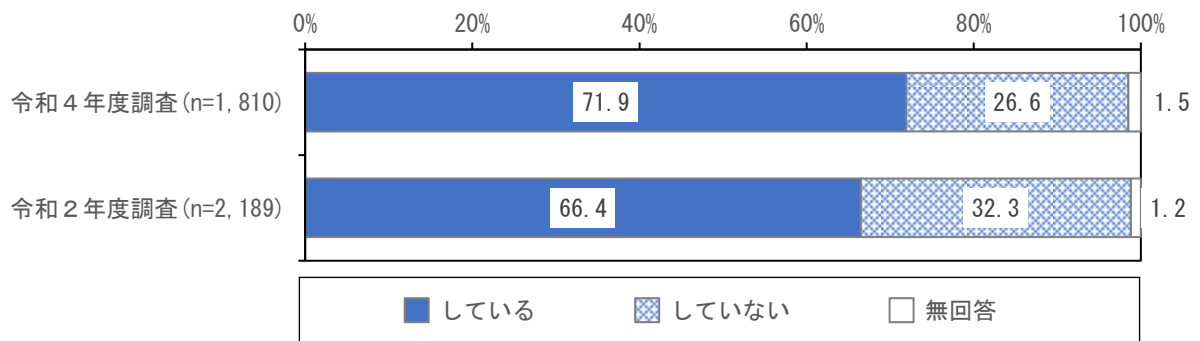
問 14

あなたは、自転車損害保険等（自転車事故に限らず、個人賠償責任補償が付帯されたものを含む）に加入していますか。（○は1つ）

自転車損害保険等への加入の有無については、「している」が71.9%、「していない」が26.6%となっている。

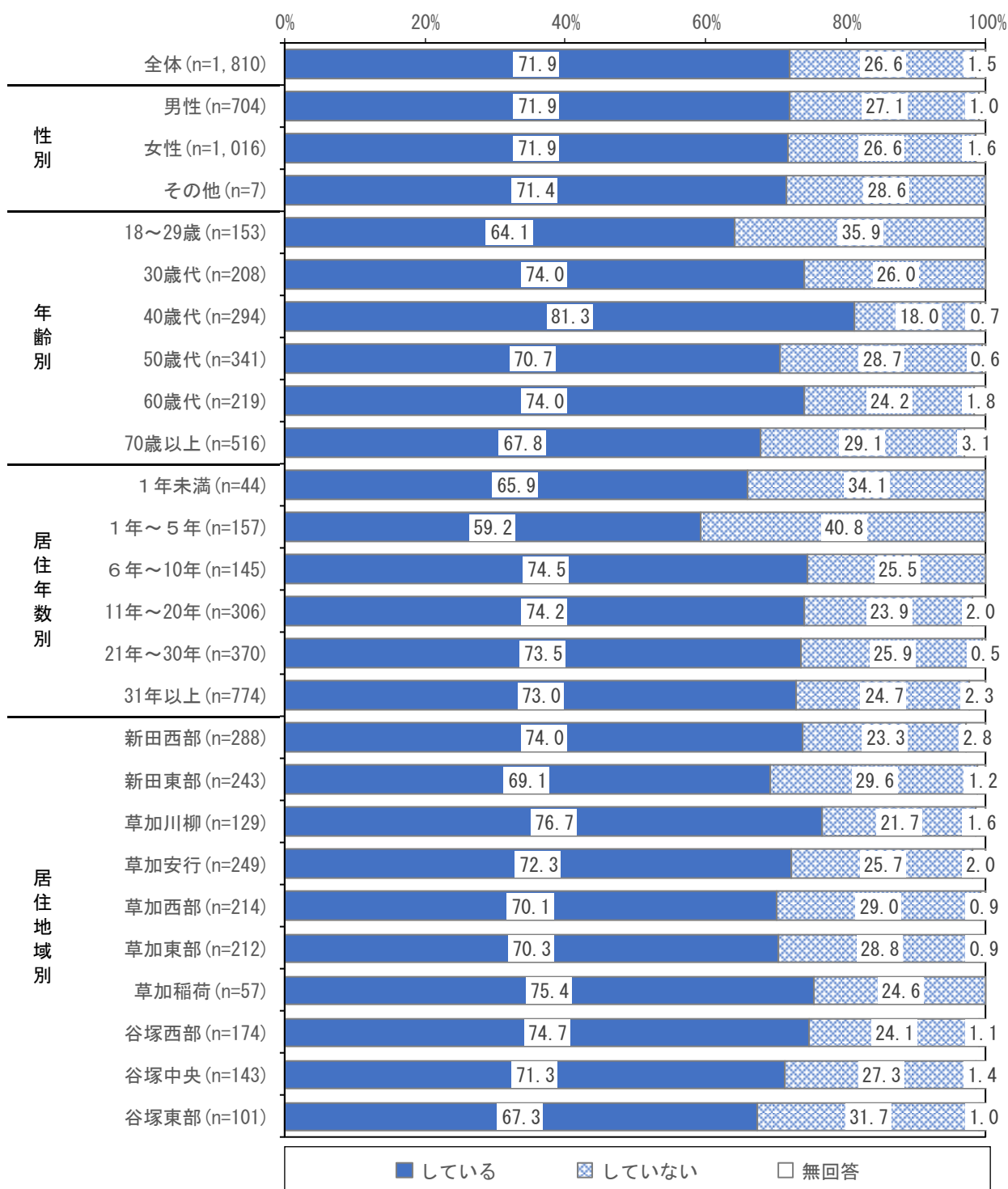
令和2年度調査と比較すると、「している」が5.5ポイント増加、「していない」が5.7ポイント減少している。

図表 68 自転車損害保険等への加入の有無



自転車損害保険等への加入を「している」割合をみると、性別では、「男性」「女性」とともに71.9%となっている。年齢別では、「40歳代」が81.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「6年～10年」が74.5%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加川柳」が76.7%で最も高くなっている。

図表 69 自転車損害保険等への加入の有無
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(9) 草加市の「公園・広場・緑地」について、どのように感じているか

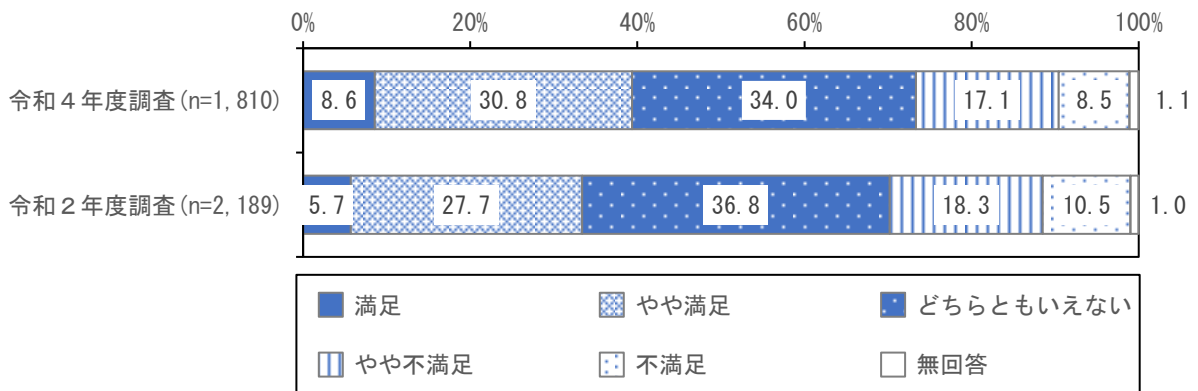
問 15

あなたは、草加市の公園・広場・緑地について、日ごろどのように感じていますか。
(〇は1つ)

草加市の「公園・広場・緑地」について、どのように感じているかは、「どちらともいえない」が34.0%で最も高く、次いで「やや満足」が30.8%、「やや不満足」が17.1%と続いている。また、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）の割合は39.4%、『不満足』（「やや不満足」と「不満足」の合計）の割合は25.6%となっている。

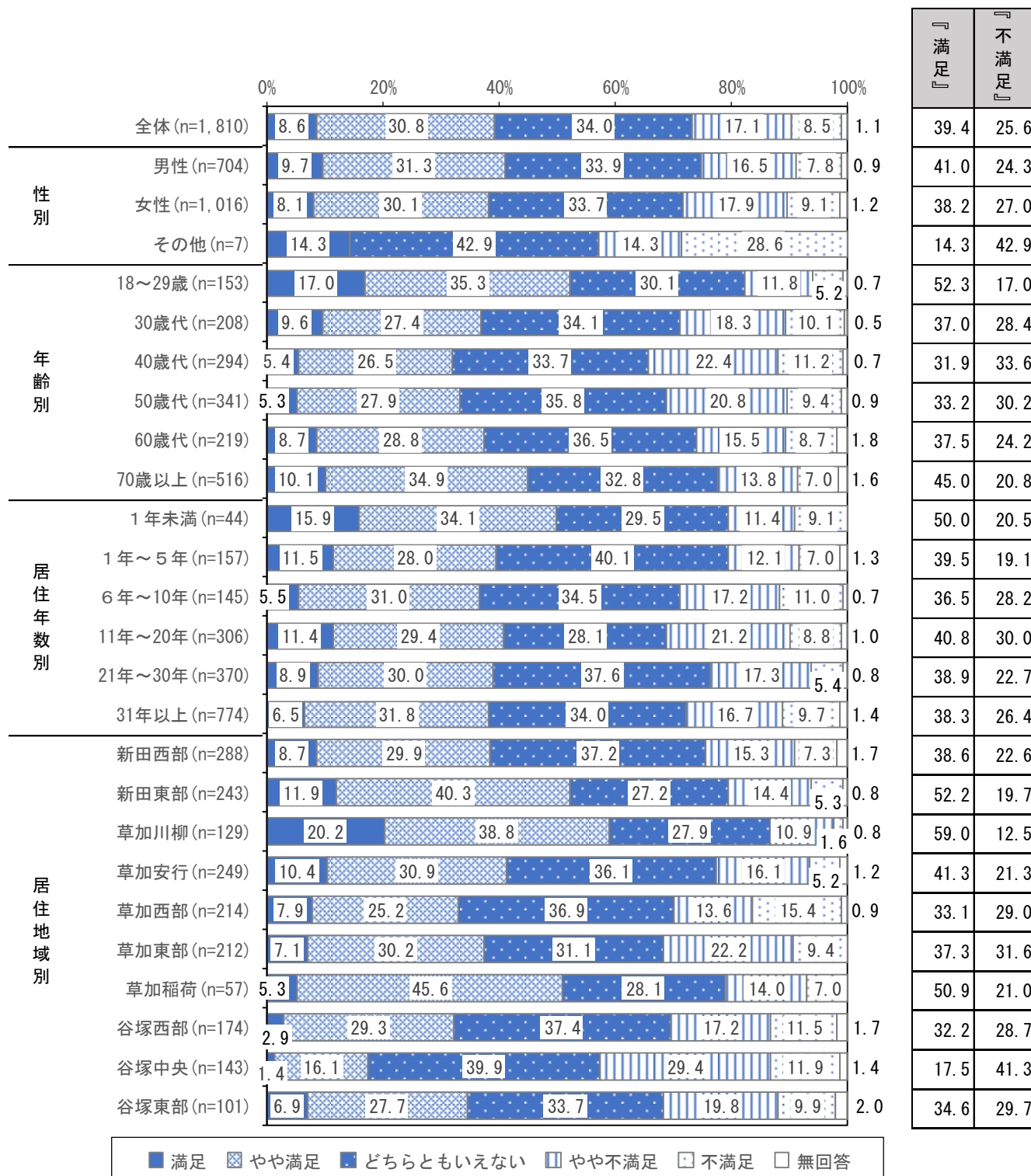
令和2年度調査と比較すると、『満足』が33.4%から6.0ポイント増加、『不満足』が28.8%から3.2ポイント減少している。

図表 70 草加市の「公園・広場・緑地」について、どのように感じているか



草加市の「公園・広場・緑地」について『満足』と感じている割合をみると、性別では、「男性」が41.0%、「女性」が38.2%となっている。年齢別では、「18～29歳」が52.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が50.0%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加川柳」が59.0%で最も高くなっている。

図表 71 草加市の「公園・広場・緑地」について、どのように感じているか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



4. 地場農産物について

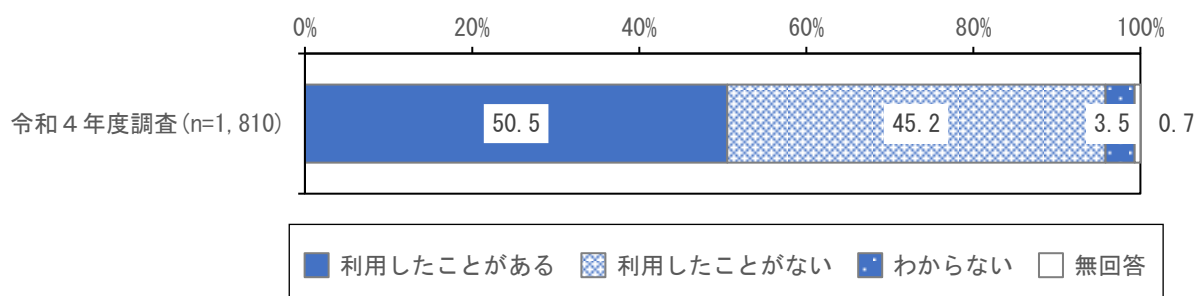
(1) 生産者の直売所利用の有無

問 16

あなたは、農産物の庭先販売（生産者の直売所）を利用したことがありますか。
（〇は1つ）

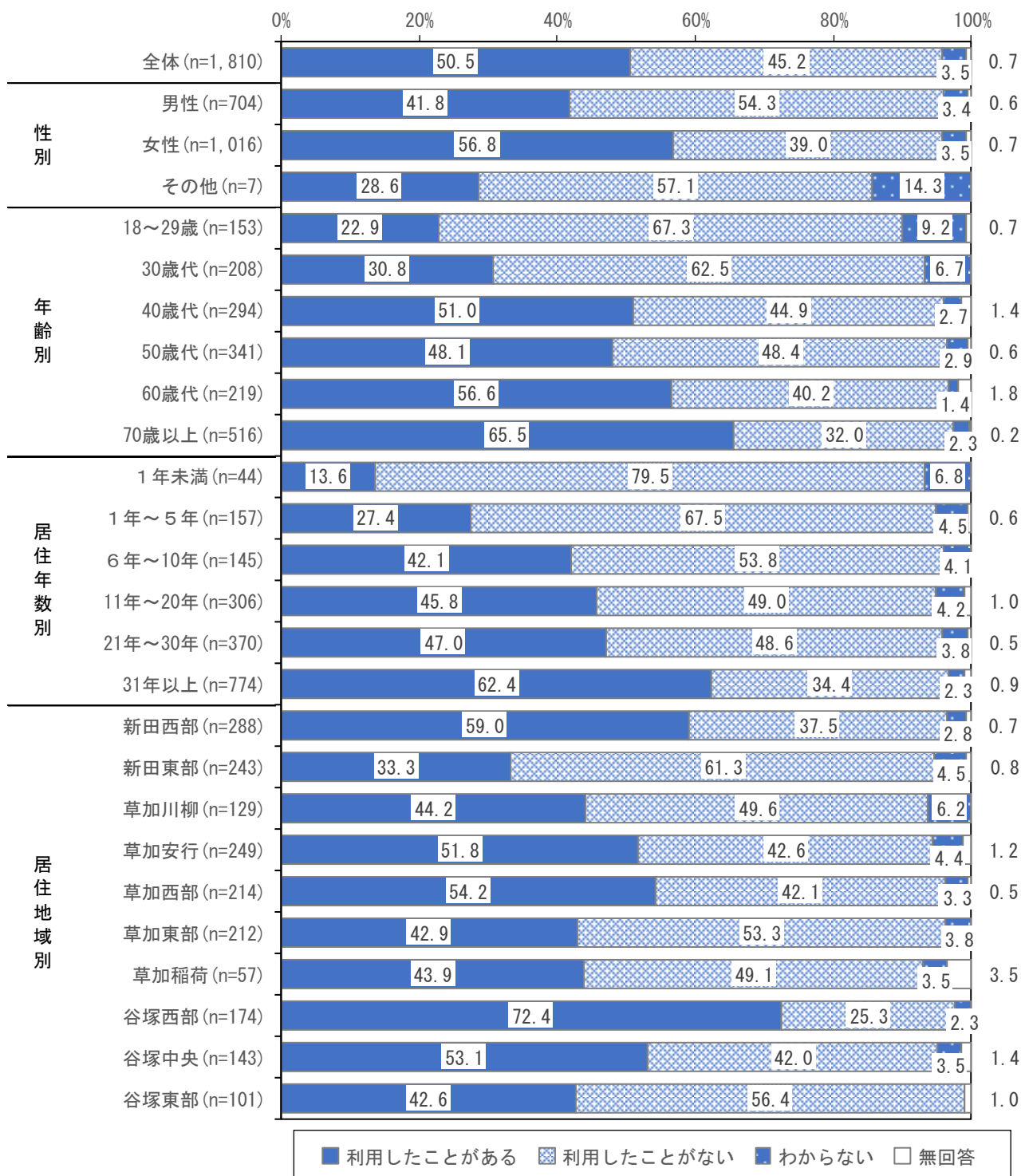
生産者の直売所利用の有無について、「利用したことがある」が50.5%で最も高く、次いで「利用したことがない」が45.2%、「わからない」が3.5%と続いている。

図表 72 生産者の直売所利用の有無



生産者の直売所利用の有無は「利用したことがある」割合をみると、性別では、「女性」が56.8%、「男性」が41.8%となっている。年齢別では、「70歳以上」が65.5%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が62.4%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚西部」が72.4%で最も高くなっている。

図表 73 生産者の直売所利用の有無
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

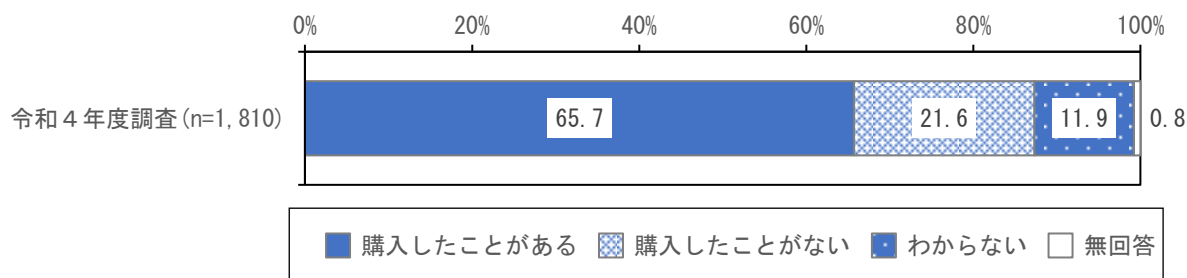
(2) 地場農産物の購入の有無

問 17

あなたは、地場（市内で生産された）農産物を購入したことがありますか。
（〇は1つ）

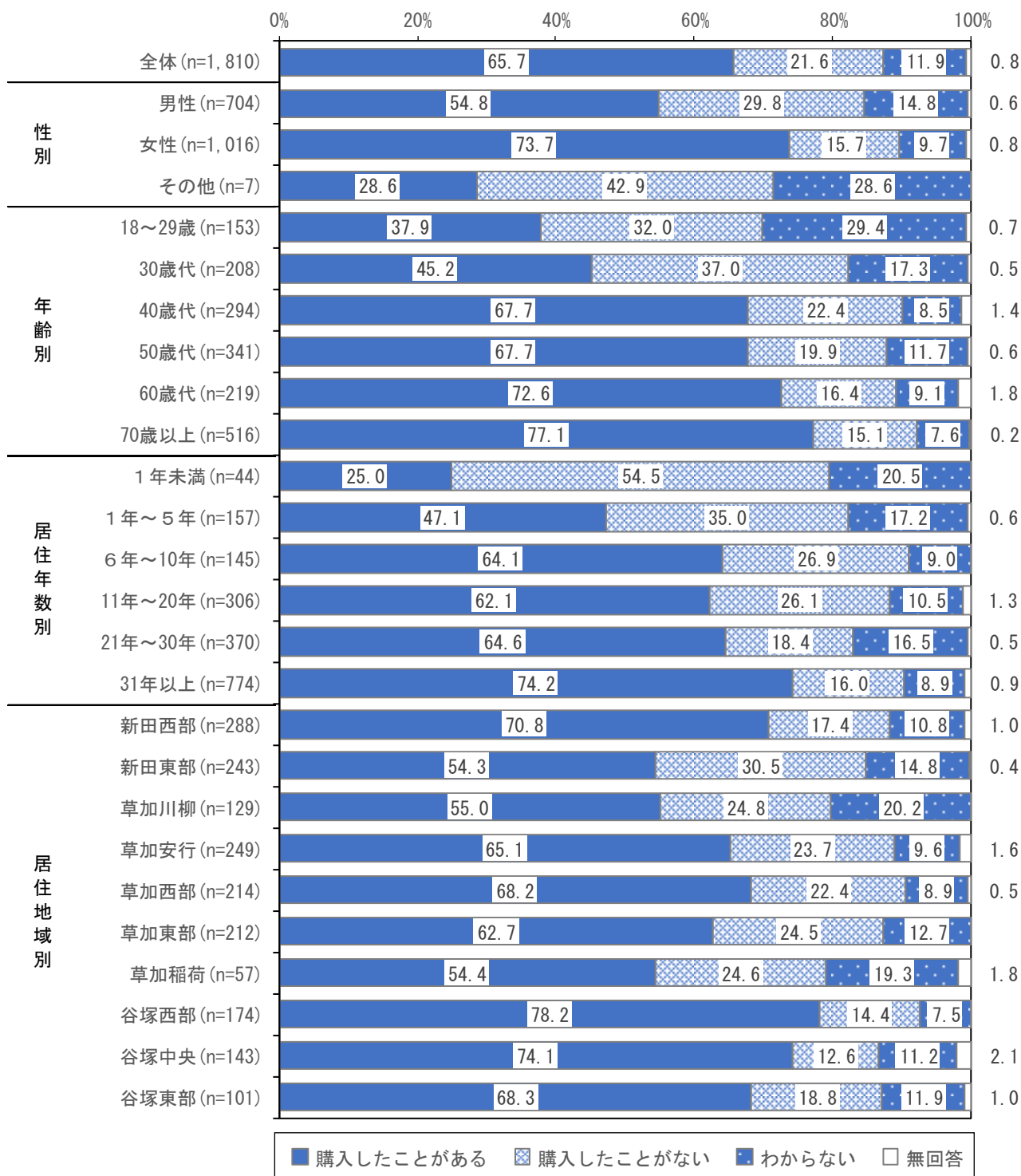
地場農産物の購入の有無について、「購入したことがある」が65.7%で最も高く、次いで「購入したことがない」が21.6%、「わからない」が11.9%と続いている。

図表 74 地場農産物の購入の有無



地場農産物の購入の有無は「購入したことがある」割合をみると、性別では、「女性」が73.7%、「男性」が54.8%となっている。年齢別では、「70歳以上」が77.1%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が74.2%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚西部」が78.2%で最も高くなっている。

図表 75 地場農産物の購入の有無
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



5. 福祉・子育てについて

(1) ケアラーについて知っているか

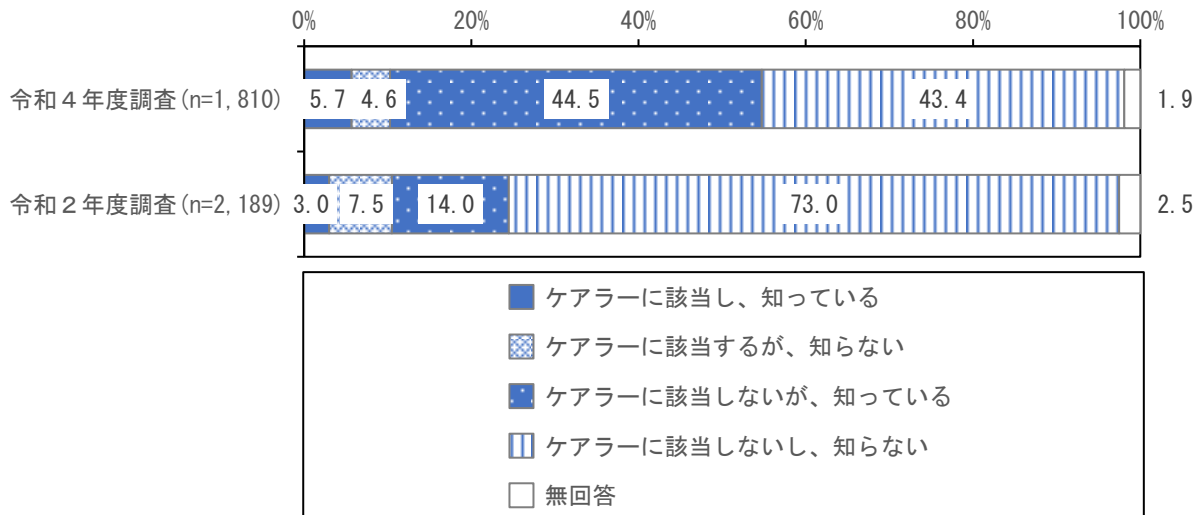
問 18

あなたは、ケアラーについて知っていますか。(〇は1つ)

ケアラーについて知っているかは、「ケアラーに該当しないが、知っている」が 44.5%で最も高く、次いで「ケアラーに該当しないし、知らない」が 43.4%、「ケアラーに該当し、知っている」が 5.7%と続いている。また、『知っている』（「ケアラーに該当し、知っている」と「ケアラーに該当しないが、知っている」の合計）の割合は 50.2%、『知らない』（「ケアラーに該当するが、知らない」と「ケアラーに該当しないし、知らない」の合計）の割合は 48.0%となっている。

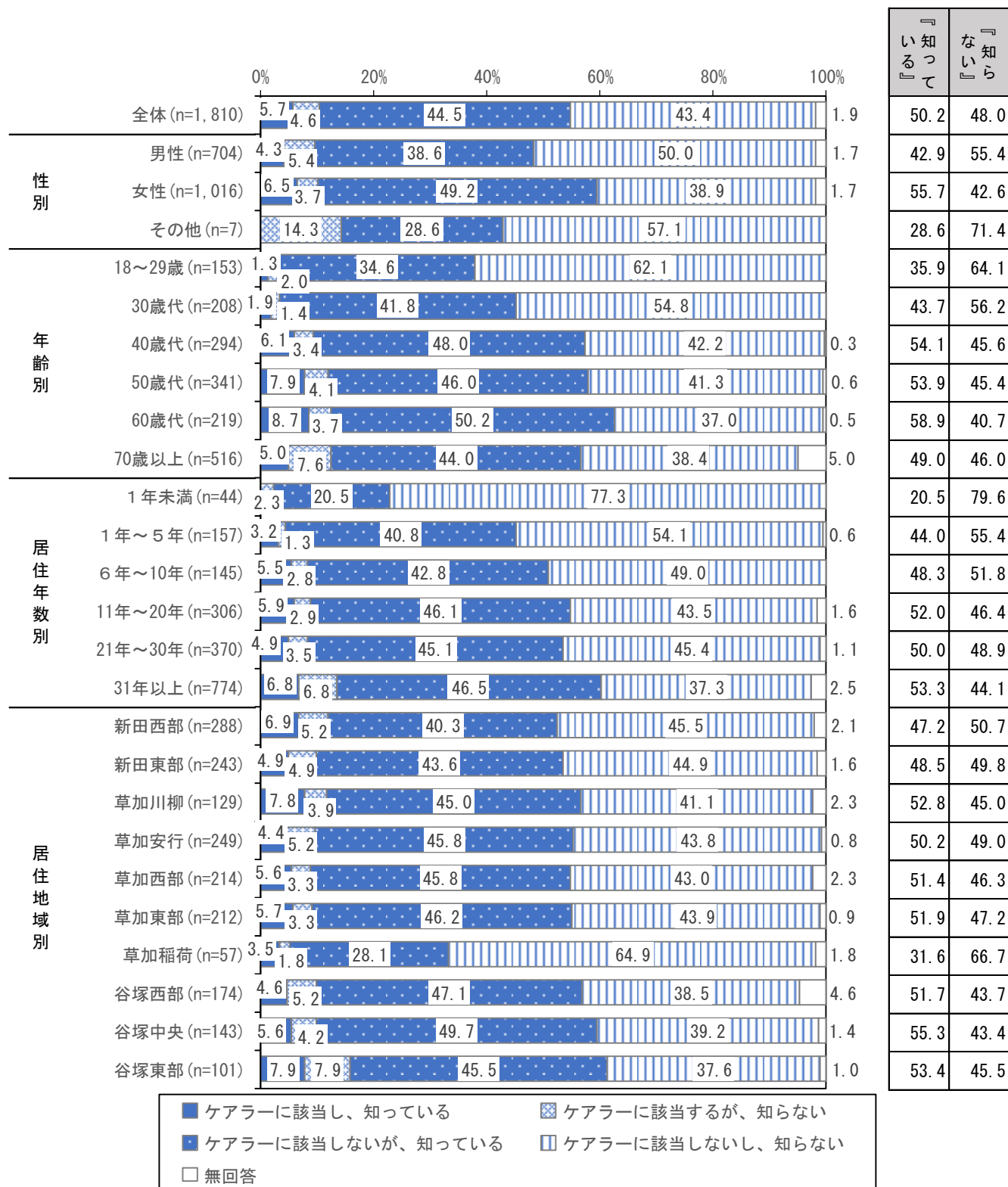
令和2年度調査と比較すると、『知っている』が 17.0%から 33.2ポイント増加、『知らない』が 80.5%から 32.5ポイント減少している。

図表 76 ケアラーについて知っているか



ケアラーについて『知っている』割合をみると、性別では、「女性」が55.7%、「男性」が42.9%となっている。年齢別では、「60歳代」が58.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が53.3%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚中央」が55.3%で最も高くなっている。

図表 77 ケアラーについて知っているか
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

◆こんな人がケアラーです

ケアラー：高齢、身体上又は精神上の障害又は疾病等により援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する者をいう。

ヤングケアラー：ケアラーのうち、十八歳未満の者をいう。

(埼玉県ケアラー支援条例(令和2年条例第11号)第2条第1号及び同条第2号)

介護する人
こんな人がケアラーです









ケアラーとは、こころやからだに不調のある人の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」など、ケアに必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアする人のことです。

			
障害をもつ子どもを育てている	健康不安を抱えながら高齢者が高齢者をケアしている	仕事と介護でせいっぱいでほかに何もできない	仕事を辞めてひとりで親の介護をしている
			
遠くにひとりで住む高齢の親が心配で頻繁に通っている	目を離せない家族の見守りなどのケアをしている	アルコール・薬物依存やひきこもりなどの家族をケアしている	障害や病気の家族の世話や介護をいつも気にかけている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。

				
障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている	家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている	障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている	目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている	日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている
				
家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている	アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している	がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている	障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている	障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

第2章 調査結果

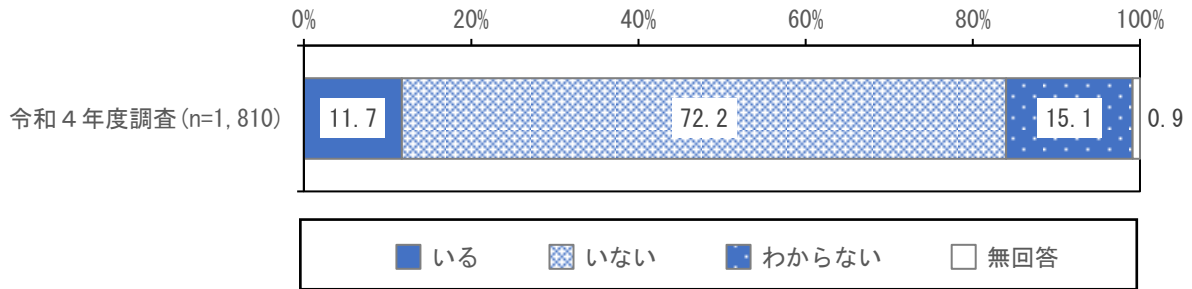
(2) 身近な人のひきこもり

問 19

あなたの身近な人（あなた自身・家族・知人・近所の人など）に、ひきこもり状態にあると思われる人がいますか。（○は1つ）

身近な人のひきこもりについては、「いない」が72.2%で最も高く、次いで「わからない」が15.1%、「いる」が11.7%と続いている。

図表 78 身近な人のひきこもり



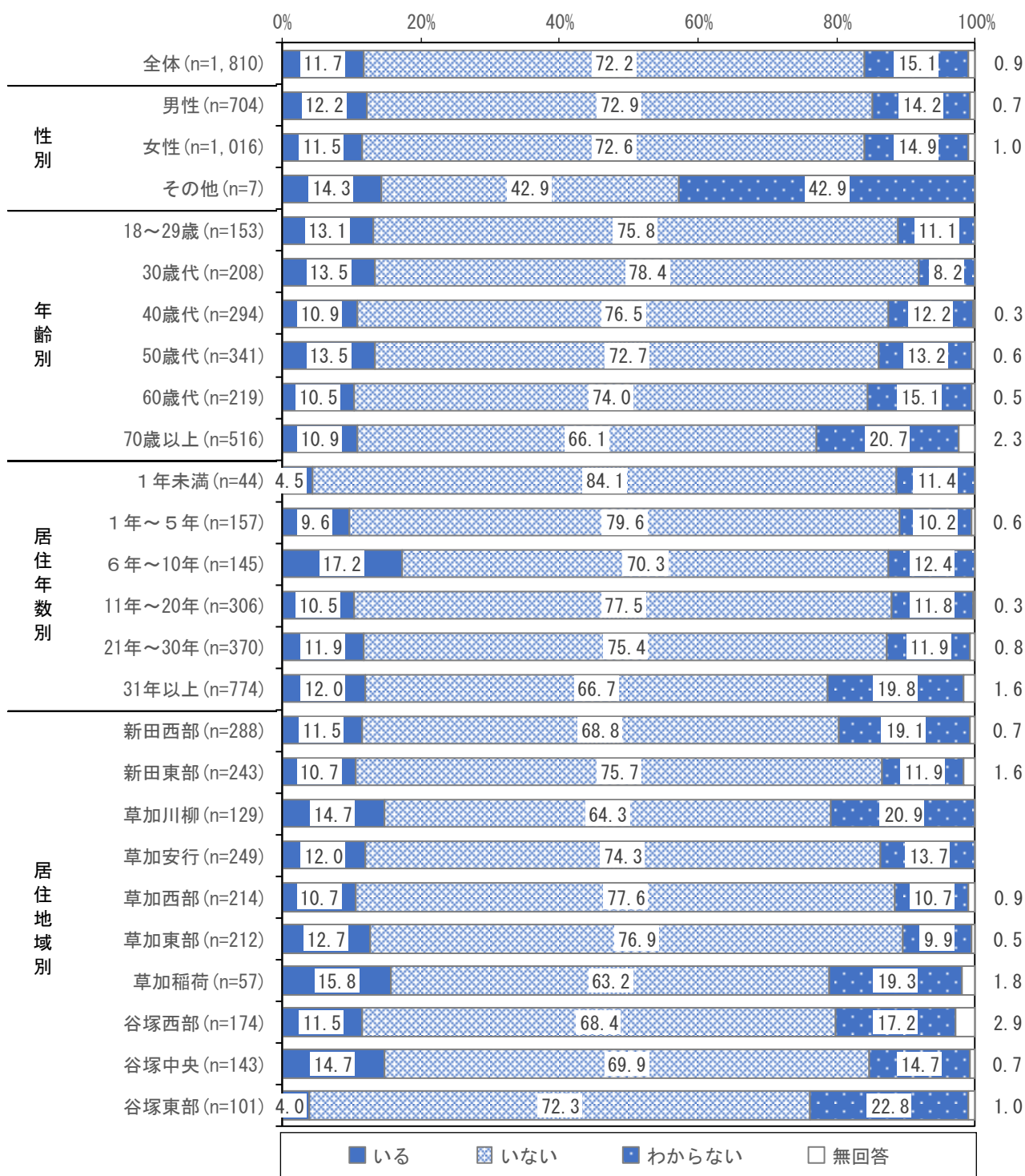
◆ひきこもり

様々な要因の結果として社会的参加（義務教育を含む就学，非常勤職を含む就労，家庭外での交遊など）を回避し，原則的には6ヵ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形での外出をしてもよい）

（平成22年5月19日 厚生労働省「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」より）

身近な人のひきこもりについて「いる」割合をみると、性別では、「男性」が12.2%、「女性」が11.5%となっている。年齢別では、「30歳代」と「50歳代」が同率の13.5%で最も高くなっている。居住年数別では、「6年～10年」が17.2%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加稲荷」が15.8%で最も高くなっている。

図表 79 身近な人のひきこもり
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

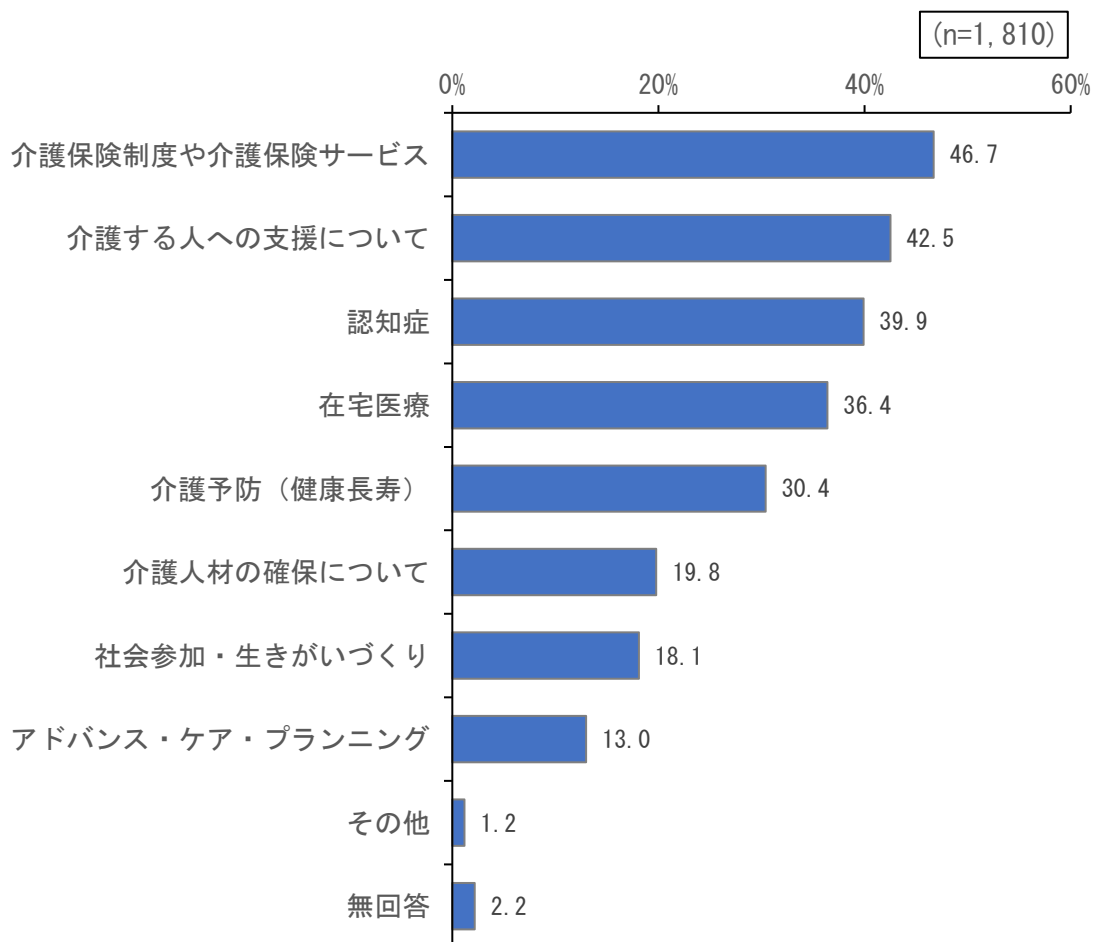
(3) 高年者施策への関心について

問 20

あなたが、草加市の高年者施策について関心があるものは何ですか。(〇は3つまで)

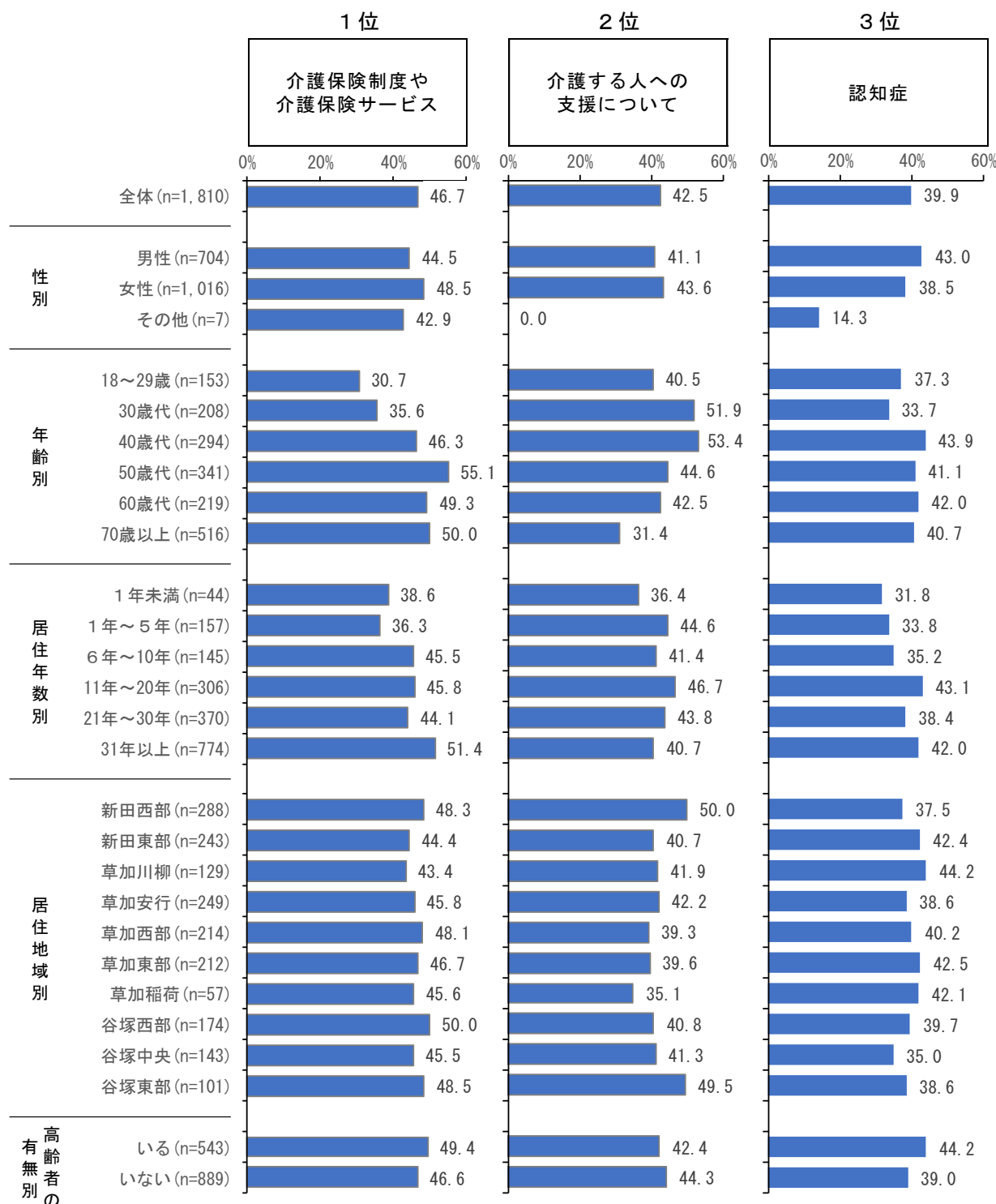
草加市の高年者施策への関心については、「介護保険制度や介護保険サービス」が46.7%で最も高く、次いで「介護する人への支援について」が42.5%、「認知症」が39.9%と続いている。

図表 80 高年者施策への関心について



草加市の高年者施策への関心についての1位である「介護保険制度や介護保険サービス」の割合をみると、性別では、「女性」が48.5%、「男性」が44.5%となっている。年齢別では、「50歳代」が55.1%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が51.4%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚西部」が50.0%で最も高くなっている。高年者の有無別（同居家族における65歳以上の人の有無別）では、「いる」が49.4%、「いない」が46.6%となっている。

図表 81 高年者施策への関心について<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別/高年者の有無別)



第2章 調査結果

(4) 福祉、子育て支援施策について知っているもの

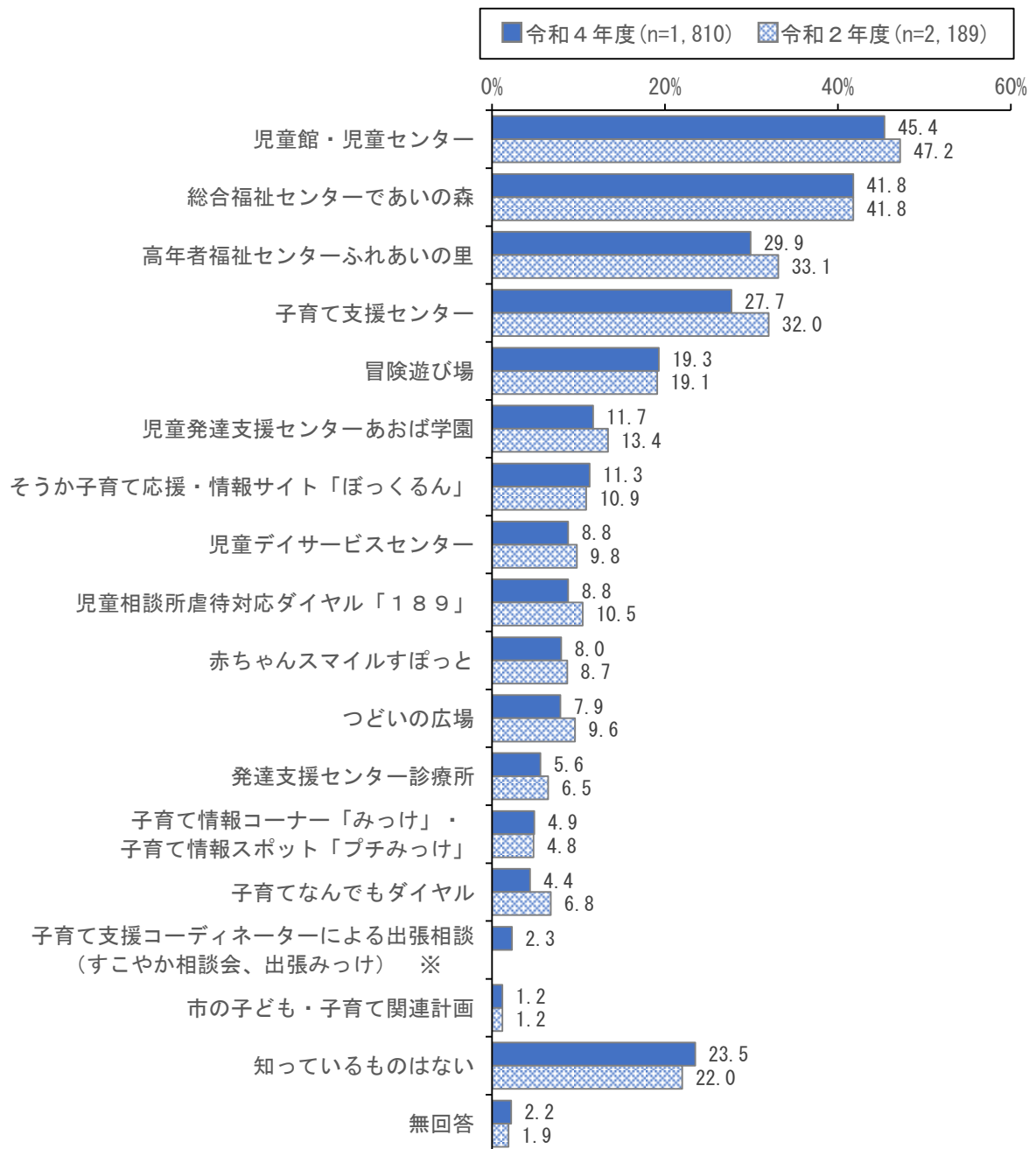
問 21

あなたが、次の福祉、子育て支援施策について知っているものをお答えください。
(〇はいくつでも)

福祉、子育て支援施策について知っているものについては、「児童館・児童センター」が45.4%で最も高く、次いで「総合福祉センターであいの森」が41.8%、「高齢者福祉センターふれあいの里」が29.9%と続いている。

令和2年度調査の結果と比較すると、「知っているものはない」が1.5ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

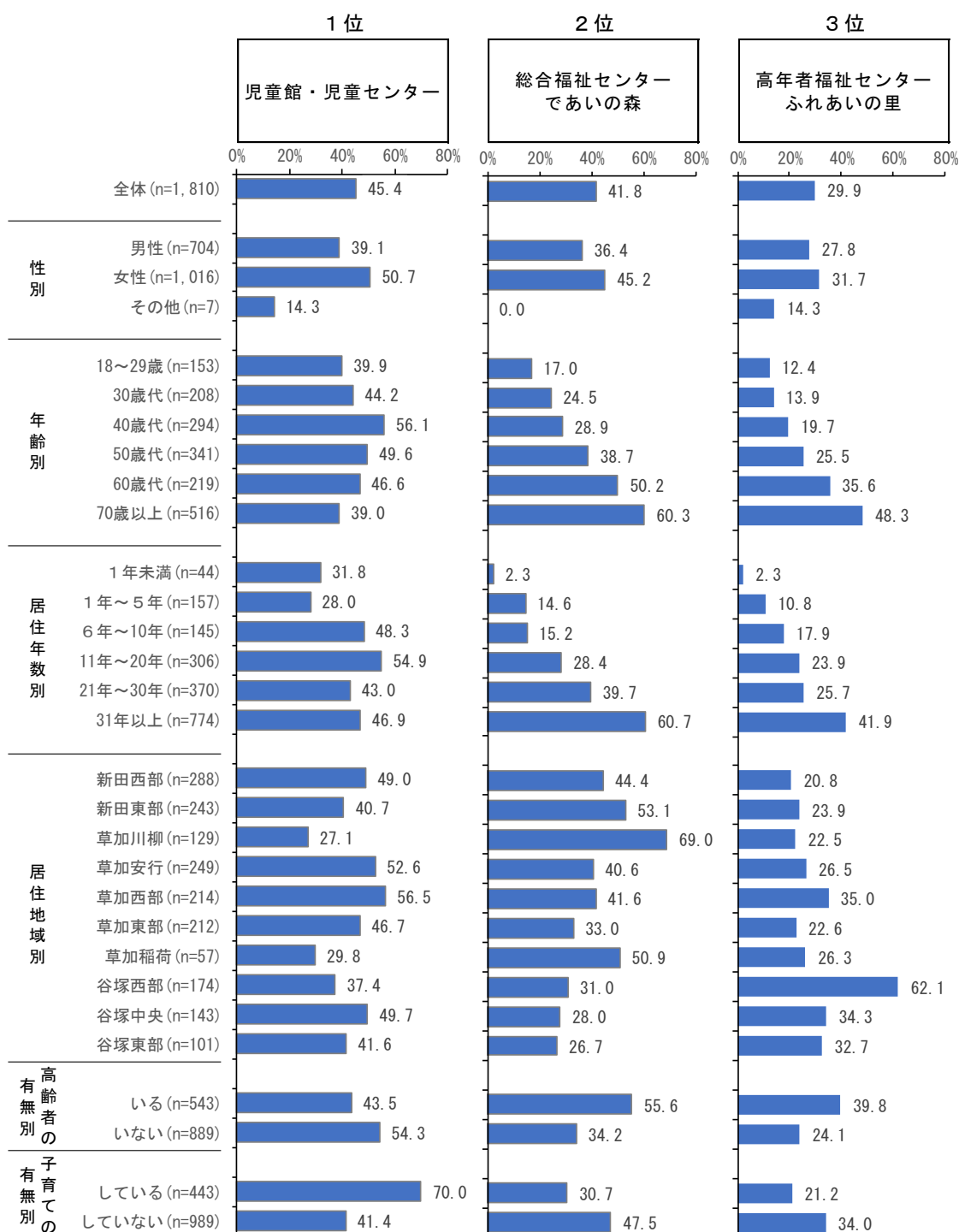
図表 82 福祉、子育て支援施策について知っているもの



※「子育て支援コーディネーターによる出張相談（すこやか相談会、出張みっけ）」は前回項目なし。

福祉、子育て支援施策について知っているものについての1位である「児童館・児童センター」の割合をみると、性別では、「女性」が50.7%、「男性」が39.1%となっている。年齢別では、「40歳代」が56.1%で最も高くなっている。居住年数別では、「11年～20年」が54.9%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加西部」が56.5%で最も高くなっている。高年者の有無別（同居家族における65歳以上の人の有無別）では、「いない」が54.3%、「いる」が43.5%となっている。0～18歳の子どもの子育ての有無別では、「している」が70.0%、「していない」が41.4%となっている。

図表 83 福祉、子育て支援施策について知っているもの<上位3項目>
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別／高年者の有無別／子育ての有無別)



第2章 調査結果

(5) 草加市は安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っていると思うか

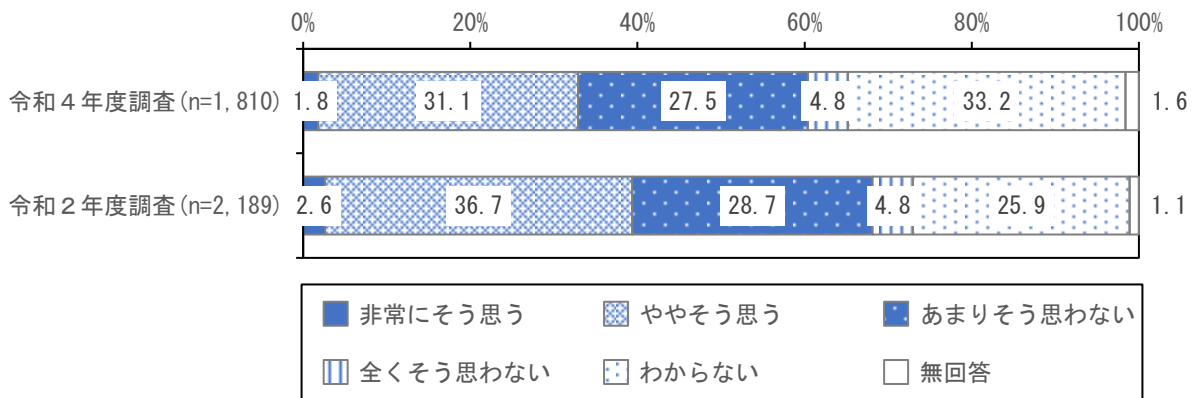
問 22

あなたは、草加市が、安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っていると思いますか。(〇は1つ)

草加市は安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っていると思うかについては、「わからない」が33.2%で最も高く、次いで「ややそう思う」が31.1%、「あまりそう思わない」が27.5%と続いている。また、『そう思う』（「非常にそう思う」と「ややそう思う」の合計）の割合は32.9%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」の合計）の割合は32.3%となっている。

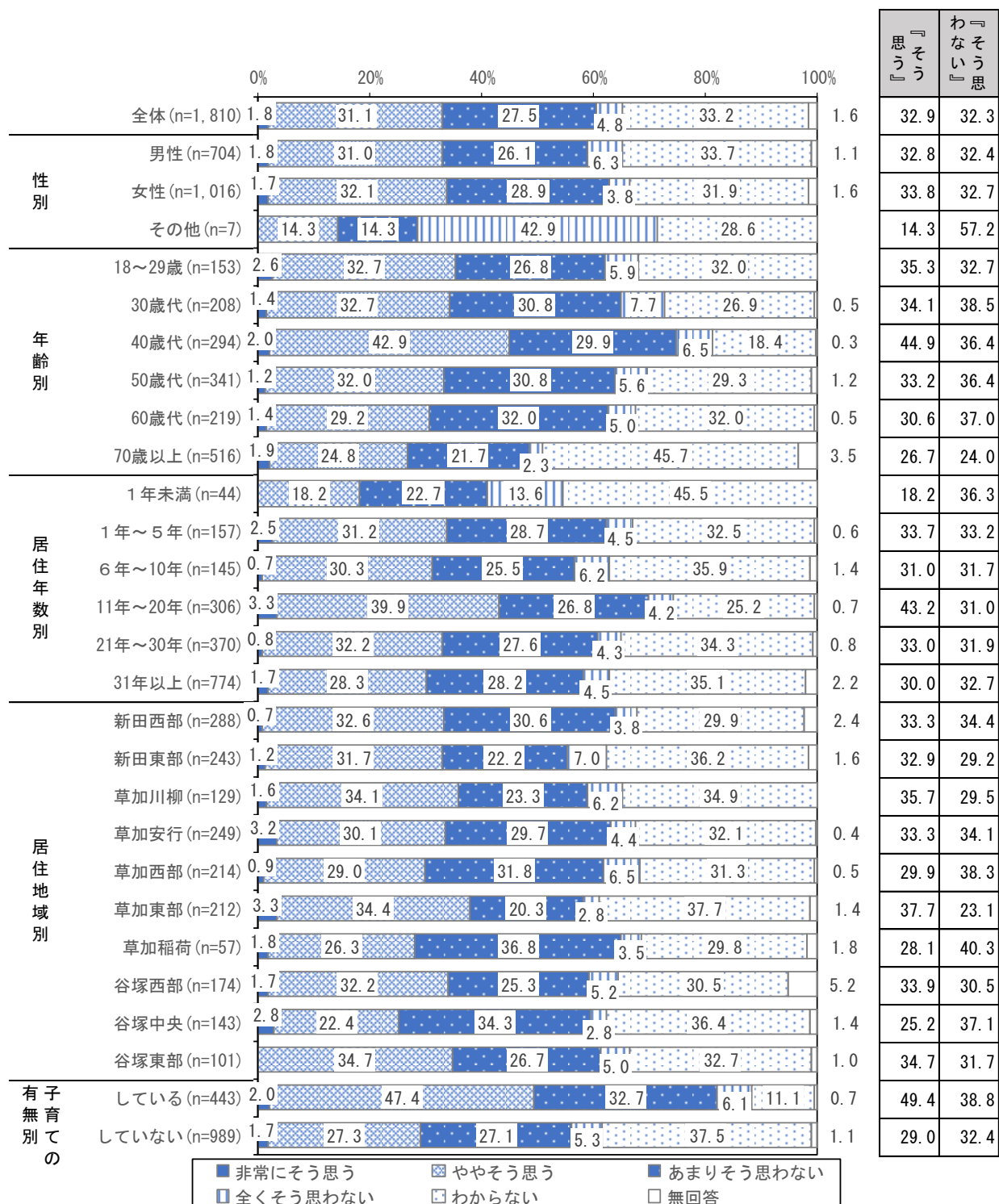
令和2年度調査と比較すると、『そう思う』が39.3%から6.4ポイント減少、『そう思わない』が33.5%から1.2ポイント減少している。

図表 84 草加市は安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っていると思うか



草加市は安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っているかについて『そう思う』割合をみると、性別では、「女性」が33.8%、「男性」が32.8%となっている。年齢別では、「40歳代」が44.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「11年～20年」が43.2%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が37.7%で最も高くなっている。0～18歳の子どもの子育ての有無別では、「している」が49.4%、「していない」が29.0%となっている。

図表 85 草加市は安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っていると思うか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別／子育ての有無別)



第2章 調査結果

(6) 理想の子どもの人数

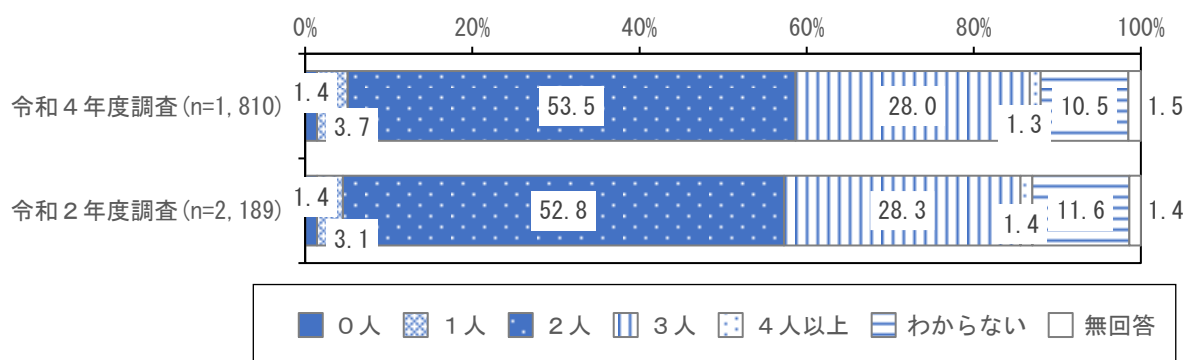
問 23

あなたは、ご自身の結婚や子育ての経験の有無に関わらず、子どもを何人もつのが理想だと思いますか。(〇は1つ)

理想の子どもの人数については、「2人」が53.5%で最も高く、次いで「3人」が28.0%、「わからない」が10.5%と続いている。

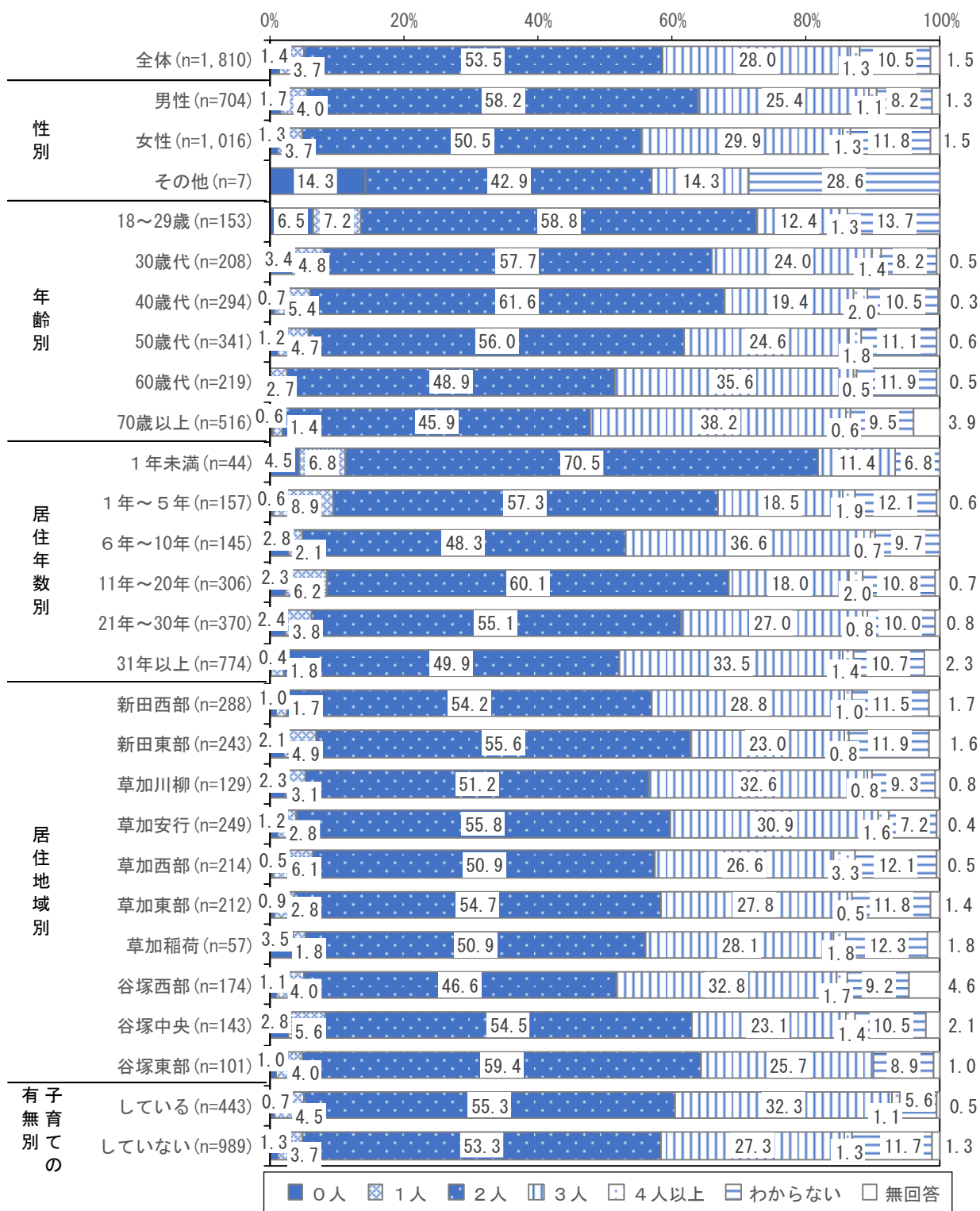
令和2年度調査と比較すると、「1人」が0.6ポイント増加、「2人」が0.7ポイント増加、「3人」が0.3ポイント減少、「4人以上」が0.1ポイント減少している。

図表 86 理想の子どもの人数



理想の子どもの人数が「2人」と思う割合をみると、性別では、「男性」が58.2%、「女性」が50.5%となっている。年齢別では、「40歳代」が61.6%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が70.5%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が59.4%で最も高くなっている。0～18歳の子どもの子育ての有無別では、「している」が55.3%、「していない」が53.3%となっている。

図表 87 理想の子どもの人数
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別／子育ての有無別)



第2章 調査結果

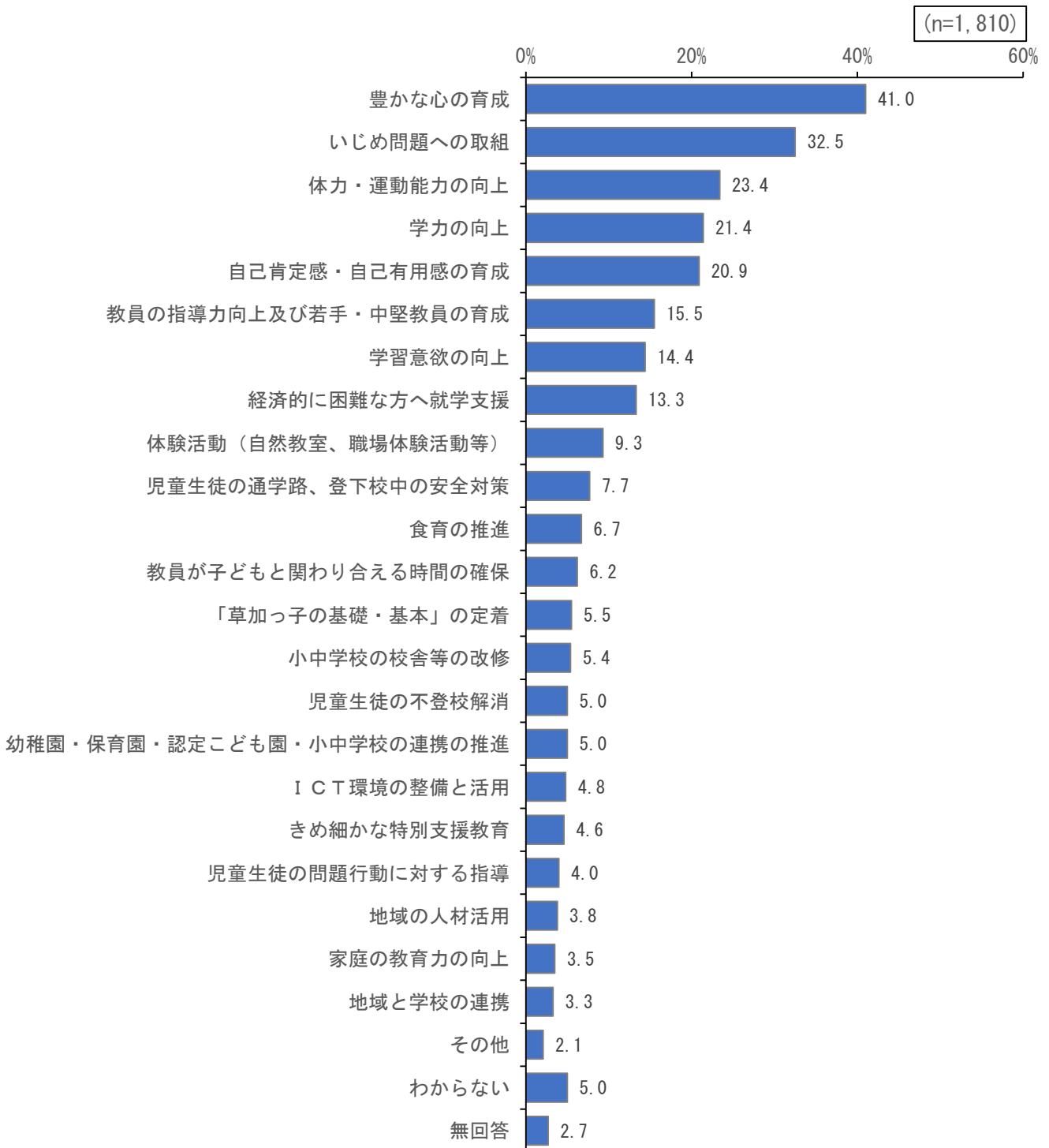
(7) 草加市の小中学校教育の充実・発展について

問 24

あなたは、これからの草加市の小中学校教育を充実・発展させていく上で、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

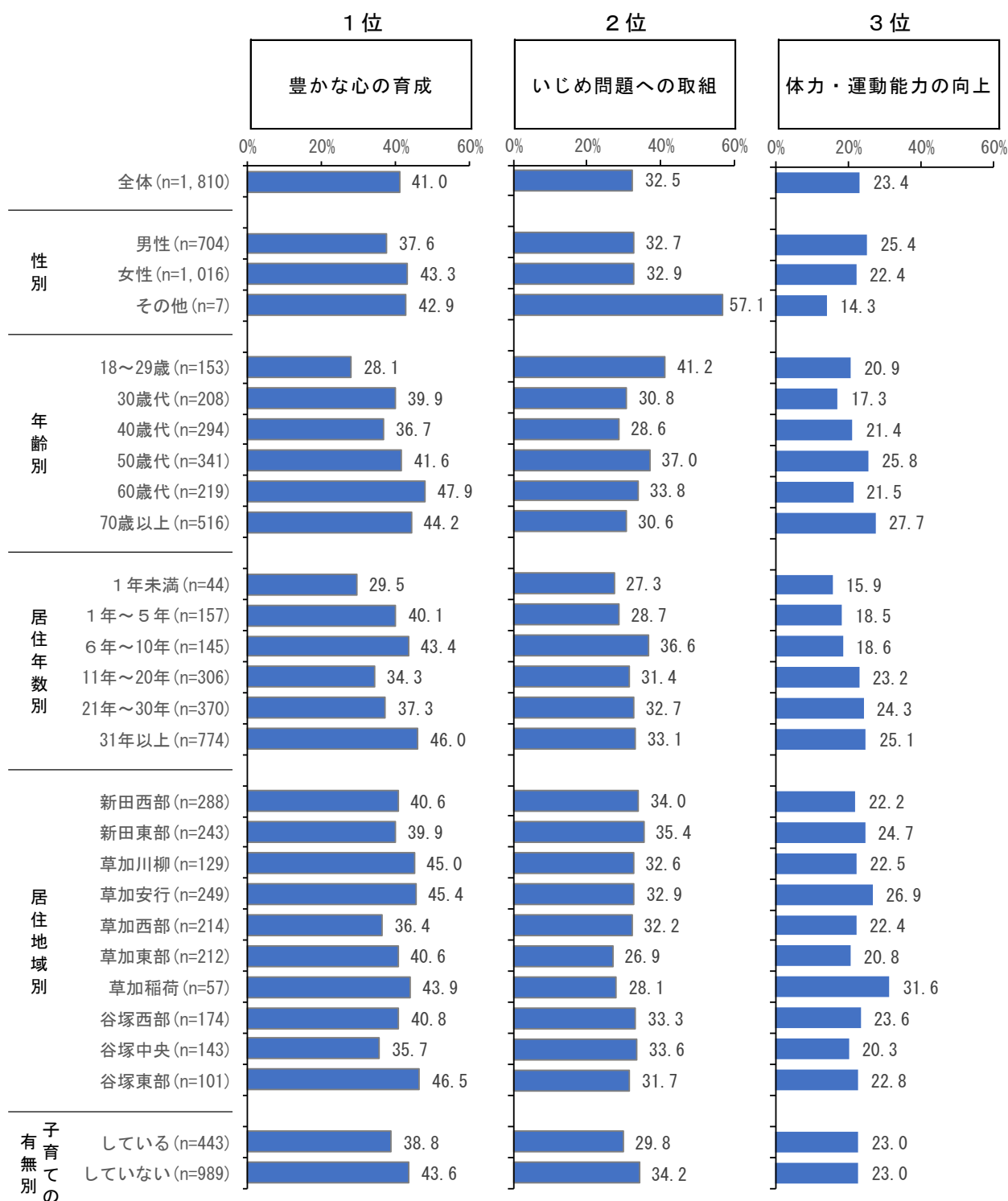
これからの草加市の小中学校教育を充実・発展させていく上で力を入れるべきだと思うことについて、「豊かな心の育成」が41.0%で最も高く、次いで「いじめ問題への取組」が32.5%、「体力・運動能力の向上」が23.4%と続いている。

図表 88 草加市の小中学校教育の充実・発展について



草加市の小中学校教育を充実・発展させていく上で力を入れるべきだと思うことについての1位である「豊かな心の育成」をみると、性別では、「女性」が43.3%、「男性」が37.6%となっている。年齢別では、「60歳代」が47.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が46.0%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が46.5%で最も高くなっている。0～18歳の子どもの子育ての有無別では、「していない」が43.6%、「している」が38.8%となっている。

図表 89 草加市の小中学校教育の充実・発展について<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別/子育ての有無別)



6. 水道水について

(1) 自宅で水道水を飲んでいるか

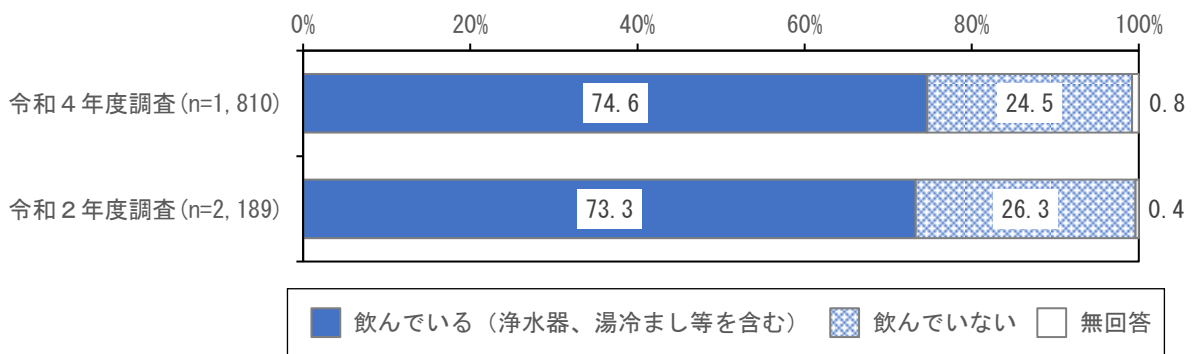
問 25

あなたは、自宅で飲用として水道水を飲んでいますか。(○は1つ)

自宅で水道水を飲んでいるかについては、「飲んでいる(浄水器、湯冷まし等を含む)」が74.6%、「飲んでいない」が24.5%となっている。

令和2年度調査と比較すると、「飲んでいる(浄水器、湯冷まし等を含む)」が1.3ポイント増加、「飲んでいない」が1.8ポイント減少している。

図表 90 自宅で水道水を飲んでいるか



◆草加市の水道水

草加の水が安全であることを確認しています

上下水道部では、市民の皆様安心して水道水を使っていただくため、定期的に水質検査を実施し、安全であることを確認しています。

水質検査(水質基準51項目)は、次の5か所の給水栓において実施し、5か所とも水質基準に適合しています。

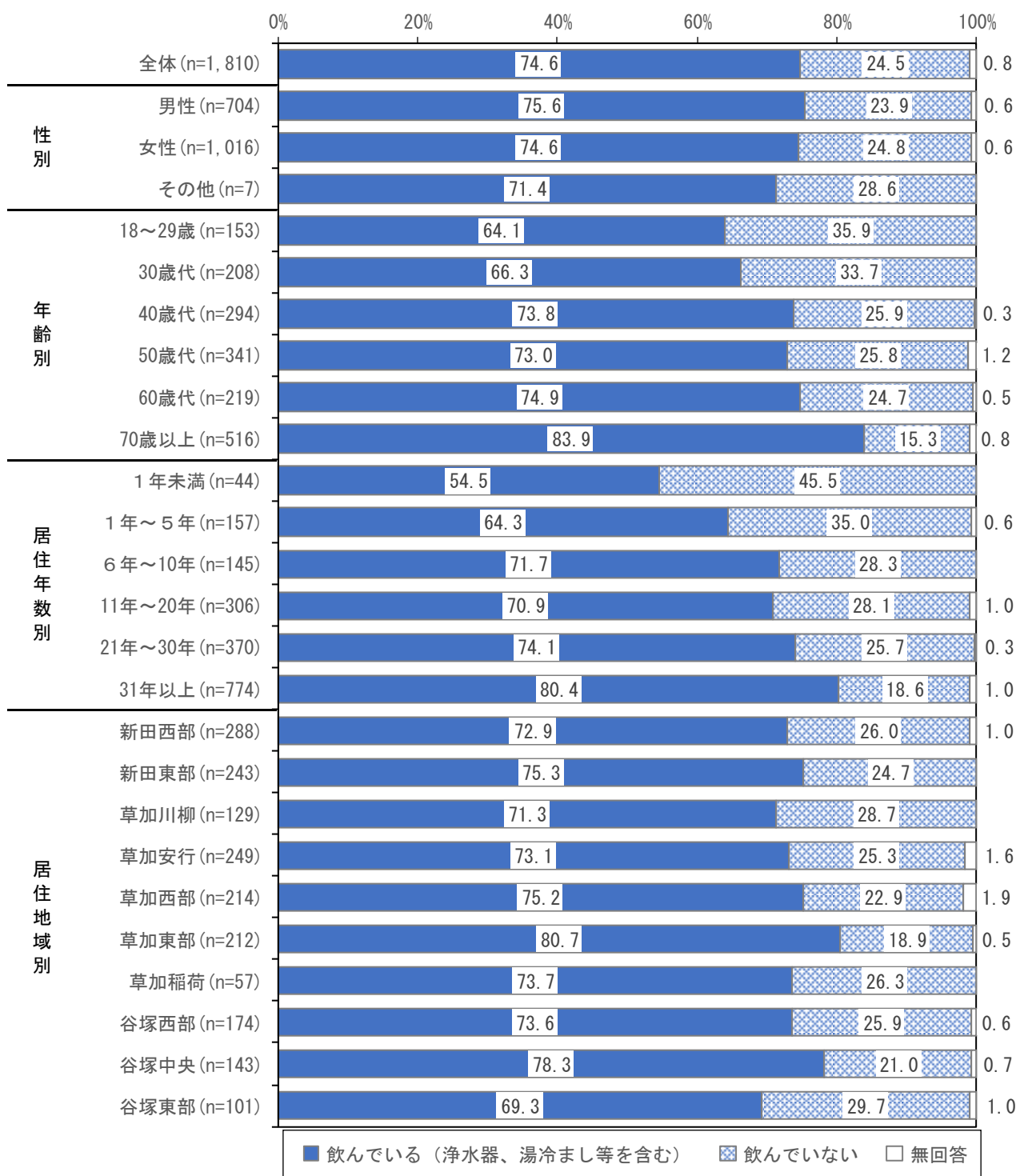
なお、水質検査結果は市ホームページで閲覧できます。

5か所の給水栓

- スポーツ健康都市記念体育館(瀬崎六丁目)
- 柿木公民館(柿木町)
- 谷塚第3水源(谷塚上町)
- 草加三丁目防災資材倉庫(草加三丁目)
- 水川第3水源(西町)

自宅で水道水を「飲んでいる（浄水器、湯冷まし等を含む）」割合をみると、性別では、「男性」が75.6%、「女性」が74.6%となっている。年齢別では、「70歳以上」が83.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が80.4%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が80.7%で最も高くなっている。

図表 91 自宅で水道水を飲んでいるか
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(2) 自宅で水道水を飲まない理由

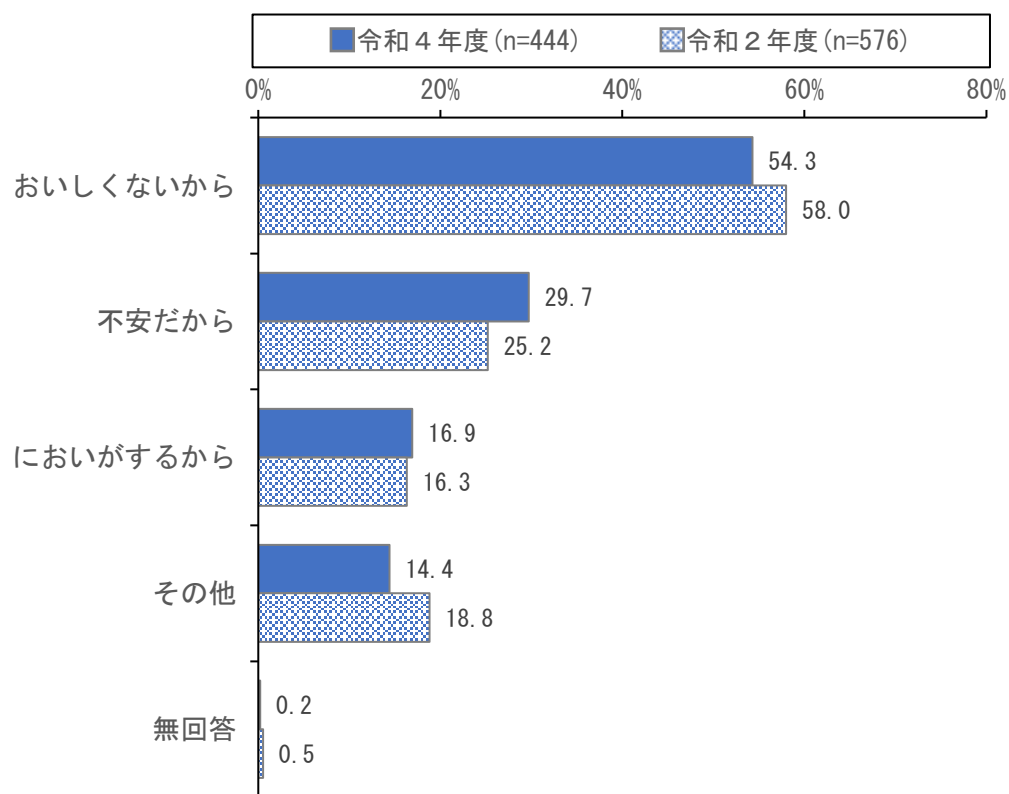
問 25-1

水道水を飲まない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

自宅で水道水を飲まない理由については、「おいしくないから」が54.3%で最も高く、次いで「不安だから」が29.7%、「においがするから」が16.9%と続いている。

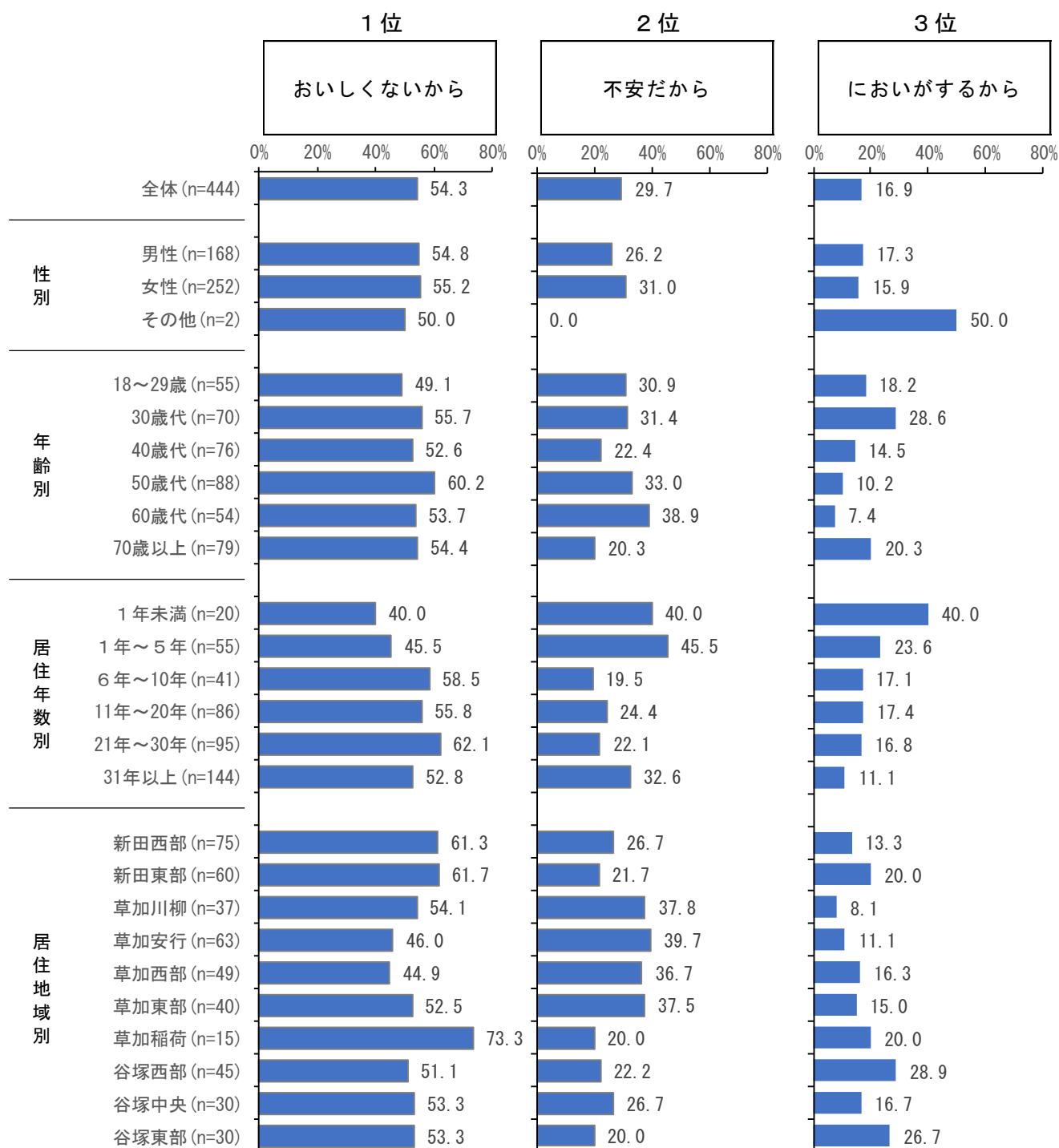
令和2年度調査と比較すると、「不安だから」が4.5ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 92 自宅で水道水を飲まない理由



自宅で水道水を飲まない理由についての1位である「おいしくないから」の割合をみると、性別では、「女性」が55.2%、「男性」が54.8%となっている。年齢別では、「50歳代」が60.2%で最も高くなっている。居住年数別では、「21年～30年」が62.1%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加稲荷」が73.3%と最も高くなっている。

図表 93 自宅で水道水を飲まない理由<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



7. 防災について

(1) 地震に備えて家具、電化製品の固定をしているか

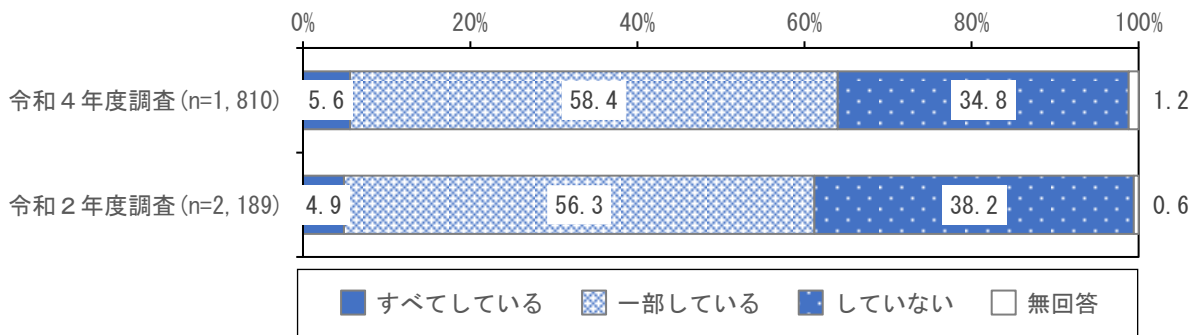
問 26

あなたのご家庭では、地震に備えて家具、電化製品（冷蔵庫、テレビ等）の固定をしていますか。（○は1つ）

地震に備えて家具、電化製品の固定をしているかについては、「一部している」が58.4%で最も高く、次いで「していない」が34.8%、「すべてしている」が5.6%と続いている。また、『している』（「すべてしている」と「一部している」の合計）の割合は64.0%となっている。

令和2年度調査と比較すると、『している』が61.2%から2.8ポイント増加、「していない」が3.4ポイント減少している。

図表 94 地震に備えて家具、電化製品の固定をしているか



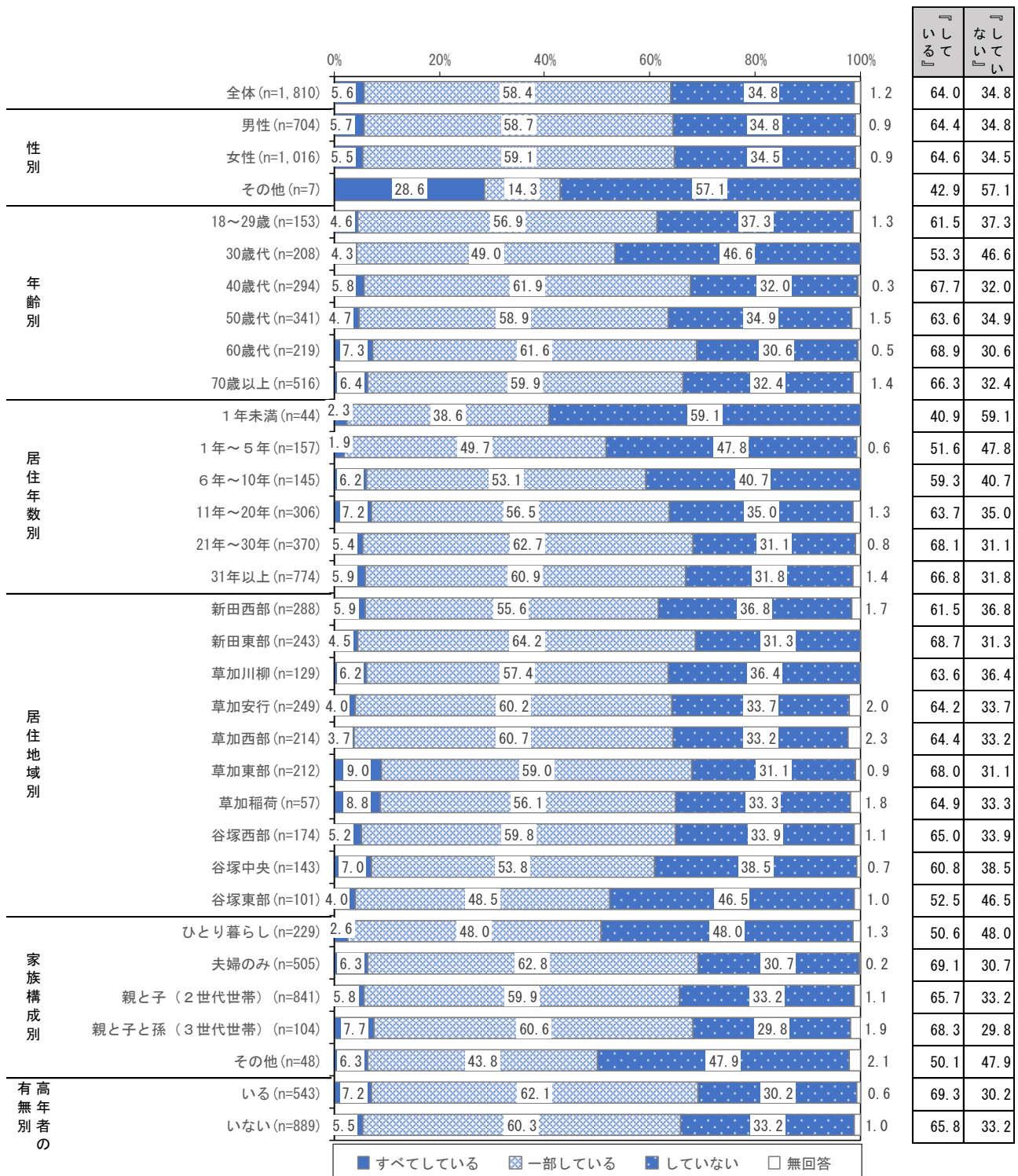
◆草加市家具転倒防止器具取付費助成金

大地震発生時に備えるため、15歳未満の方、65歳以上の方、障害者手帳を所有する方のみで構成される世帯を対象に家具取り付けの支援を行っています。



地震に備えて家具、電化製品の固定を『している』割合をみると、性別では、「女性」が64.6%、「男性」が64.4%となっている。年齢別では、「60歳代」が68.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「21年～30年」が68.1%で最も高くなっている。居住地域別では、「新田東部」が68.7%で最も高くなっている。家族構成別では、「夫婦のみ」が69.1%で最も高くなっている。高年者の有無別（同居家族における65歳以上の人の有無別）では、「いる」が69.3%、「いない」が65.8%となっている。

図表 95 地震に備えて家具、電化製品の固定をしているか
 (全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別／家族構成別／高年者の有無別)



第2章 調査結果

(2) 買い置き・備蓄している食料で、災害時に生活できると思う期間

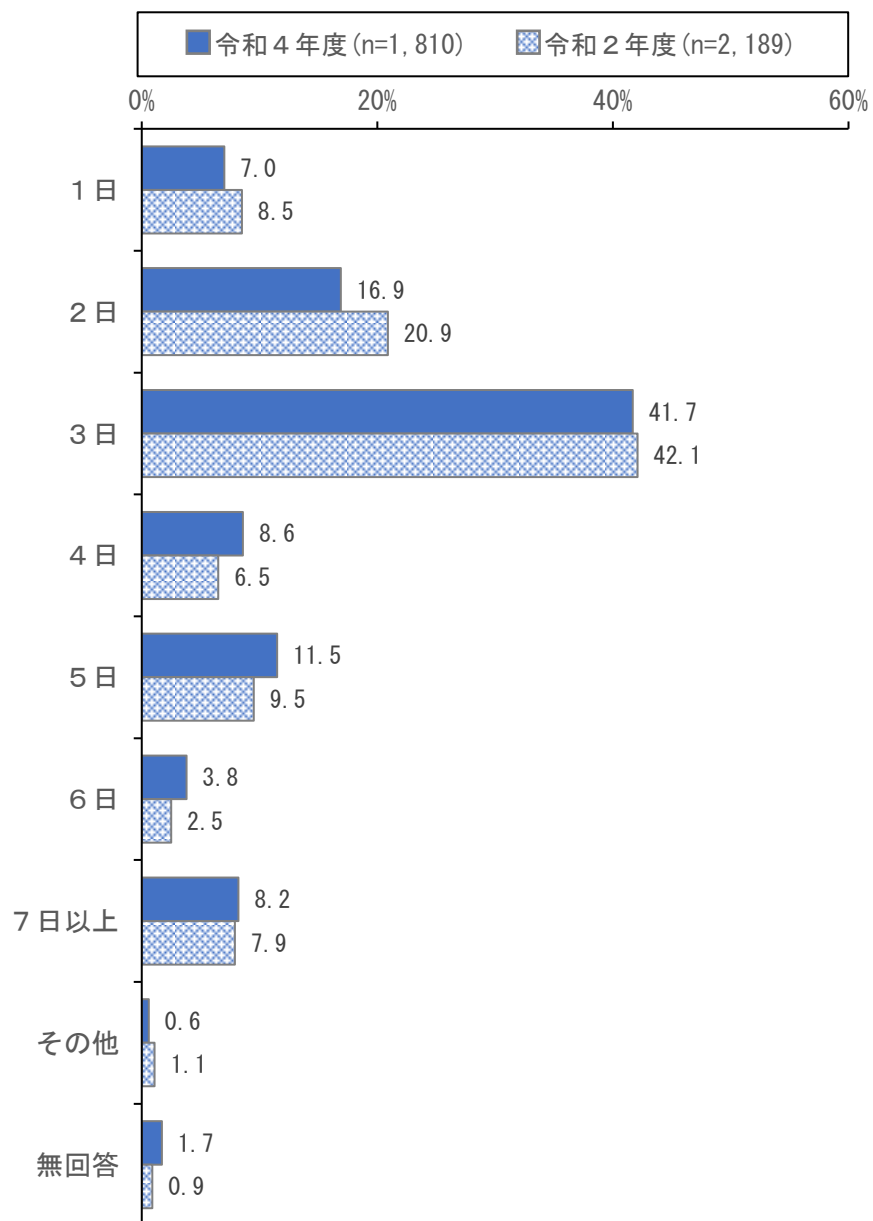
問 27

あなたは、買い置いている食料や備蓄している食料で、災害時に何日程度暮らせると
思いますか。(○は1つ)

買い置き・備蓄している食料で、災害時に生活できると思う期間については、「3日」が41.7%で最も高く、次いで「2日」が16.9%、「5日」が11.5%と続いている。また、『3日以上』（「3日」、「4日」、「5日」、「6日」、「7日以上」の合計）の割合は73.8%となっている。

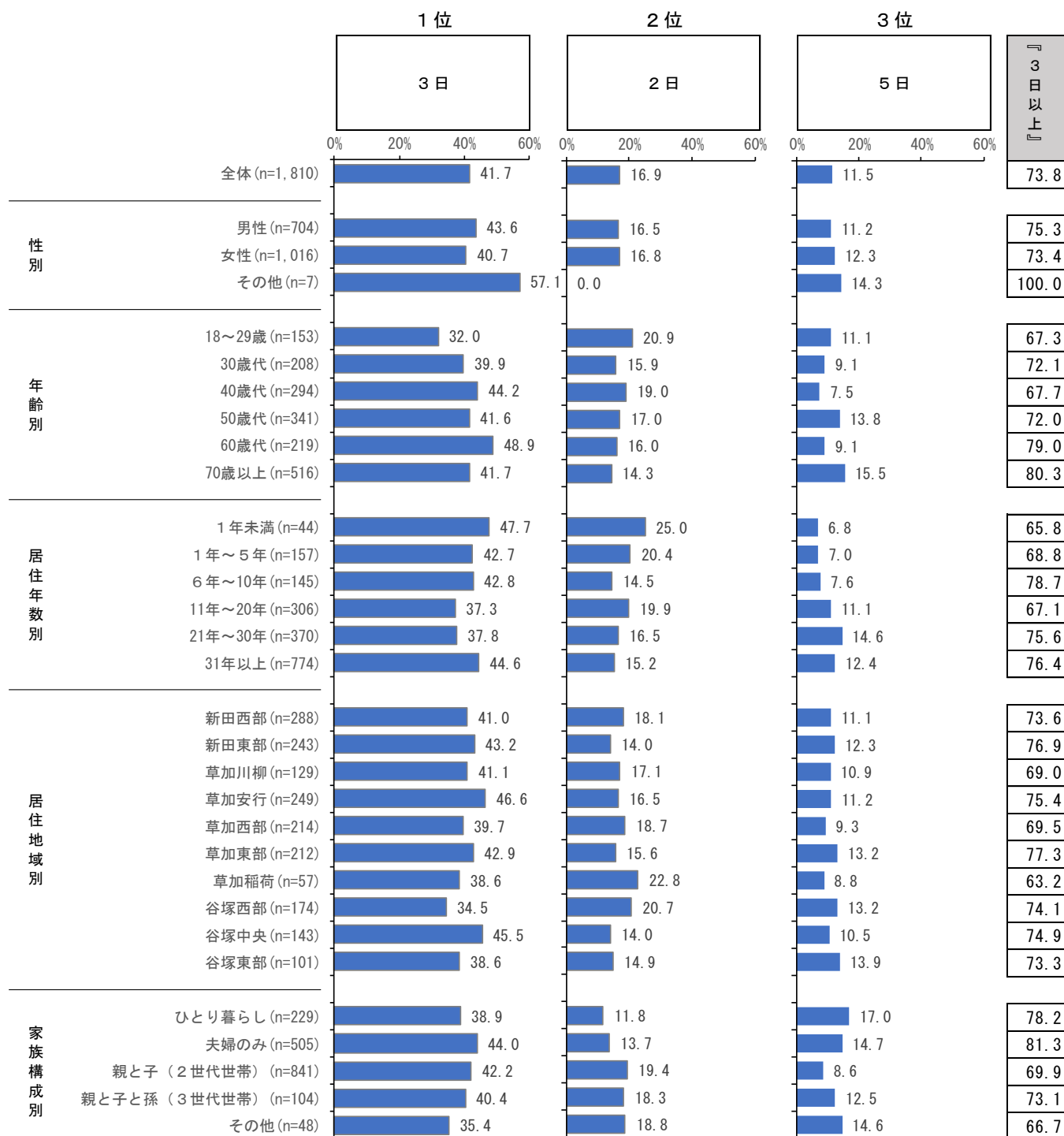
令和2年度調査と比較すると、「4日」が2.1ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。また、『3日以上』が68.5%から5.3ポイント増加している。

図表 96 買い置き・備蓄している食料で、災害時に生活できると思う期間



買い置き・備蓄している食料で、災害時に生活できると思う期間についての1位である「3日」の割合をみると、性別では、「男性」が43.6%、「女性」が40.7%となっている。年齢別では、「60歳代」が48.9%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が47.7%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」が46.6%で最も高くなっている。家族構成別では、「夫婦のみ」が44.0%で最も高くなっている。

図表 97 買い置き・備蓄している食料で、災害時に生活できると思う期間＜上位3項目＞
 (全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別／家族構成別)



第2章 調査結果

(3) 災害情報を得るための情報伝達手段

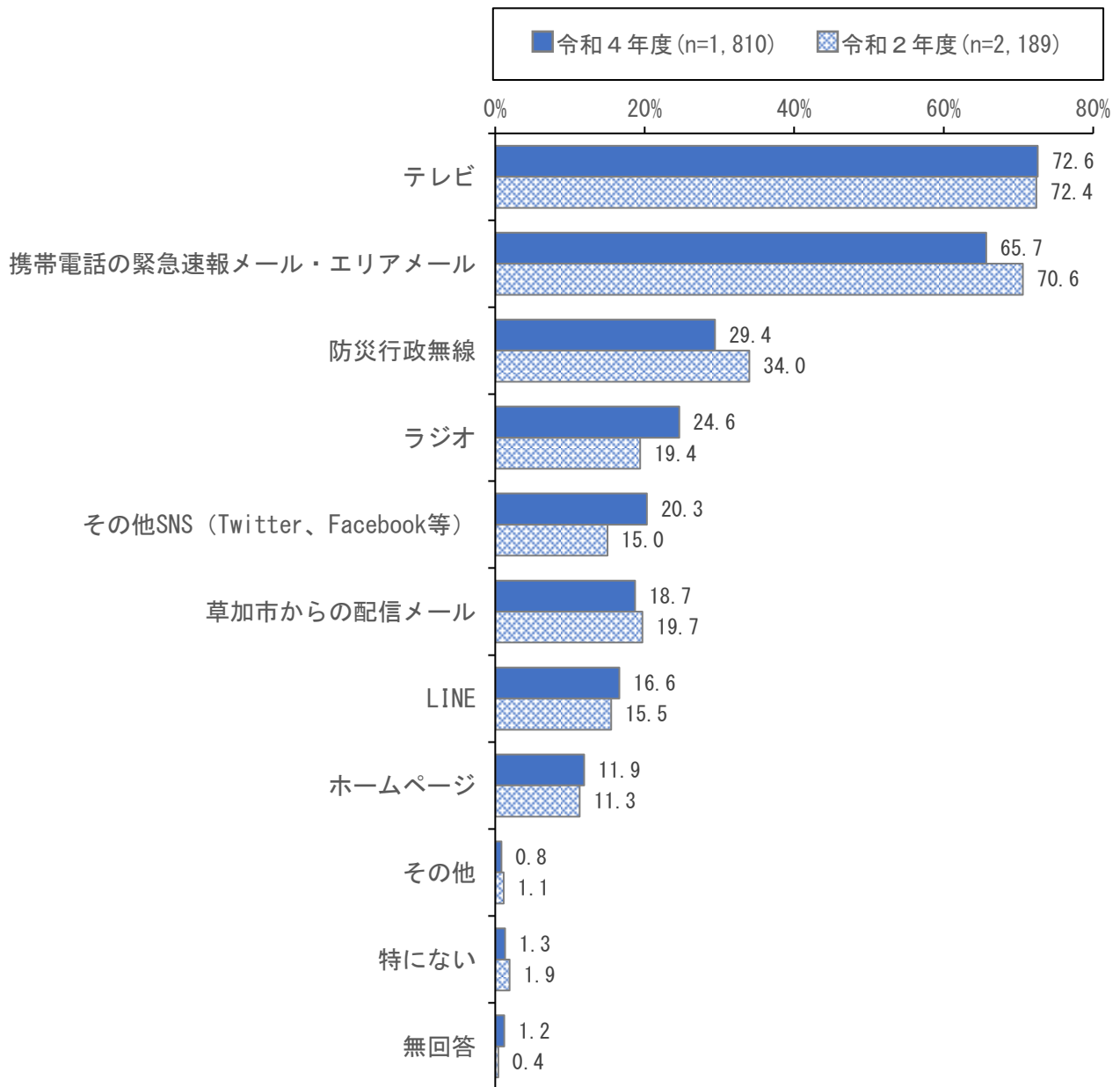
問 28

あなたは、災害時にどのような情報伝達手段で災害情報を得ましたか。
(〇はいくつでも)

災害情報を得るための情報伝達手段については、「テレビ」が72.6%で最も高く、次いで「携帯電話の緊急速報メール・エリアメール」が65.7%、「防災行政無線」が29.4%と続いている。

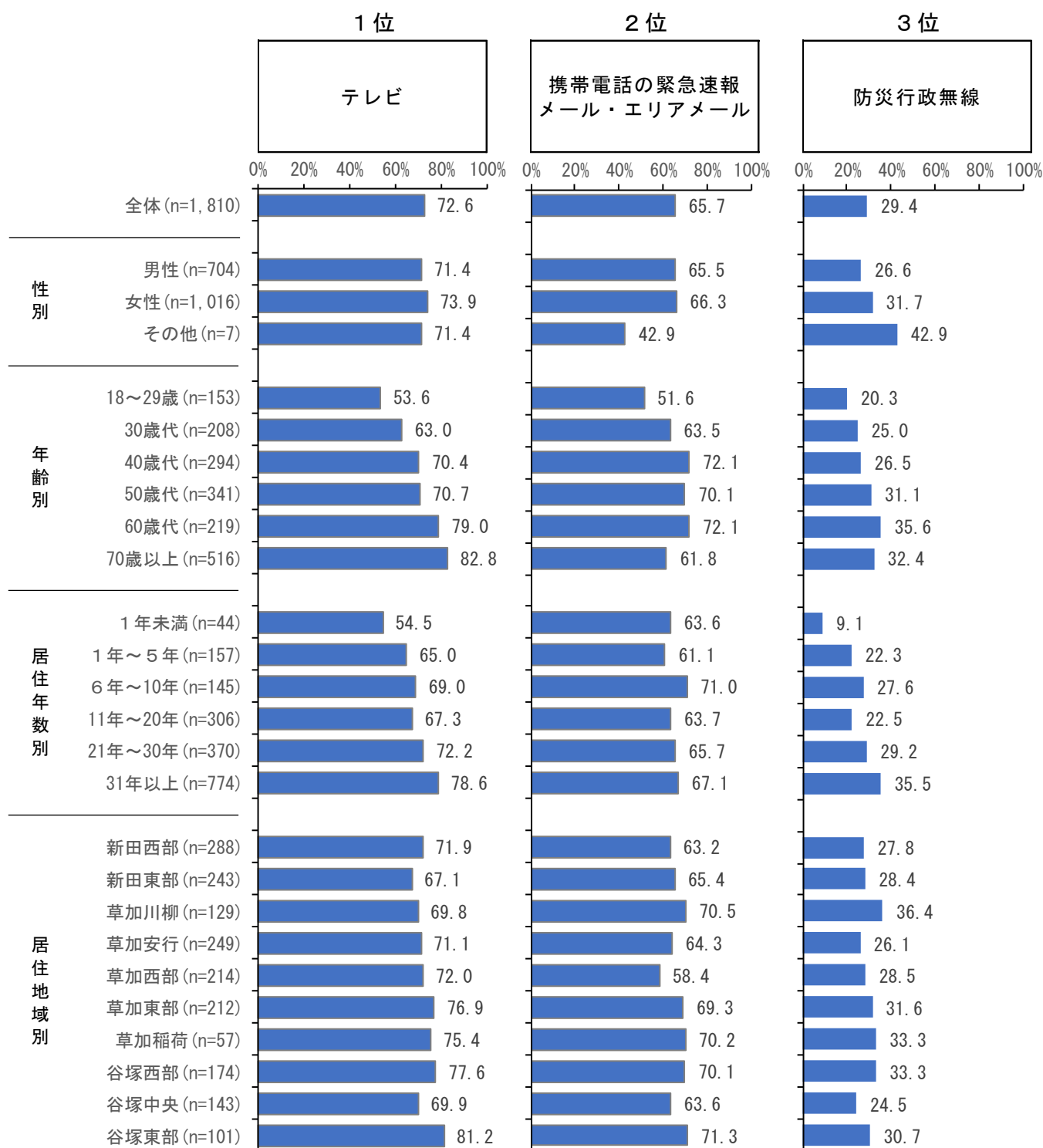
令和2年度調査と比較すると、「その他 SNS (Twitter、Facebook 等)」が5.3ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 98 災害情報を得るための情報伝達手段



災害情報を得るための情報伝達手段についての1位である「テレビ」の割合をみると、性別では、「女性」が73.9%、「男性」が71.4%となっている。年齢別では、年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向があり、「70歳以上」が82.8%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が78.6%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が81.2%で最も高くなっている。

図表 99 災害情報を得るための情報伝達手段<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



8. 人権・男女共同参画社会について

(1) 男女の地位は平等になっていると思うか

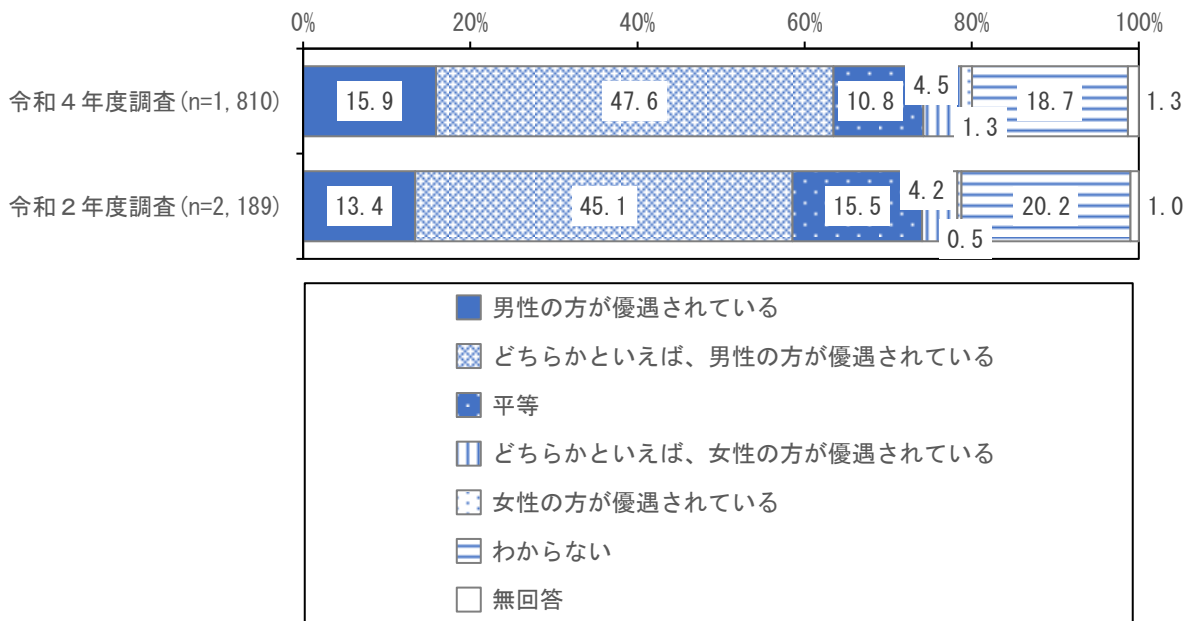
問 29

あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。(〇は1つ)

男女の地位は平等になっていると思うかについては、「どちらかといえば、男性の方が優遇されている」が47.6%で最も高く、次いで「わからない」が18.7%、「男性の方が優遇されている」が15.9%と続いている。また、『男性優遇』（「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば、男性の方が優遇されている」の合計）の割合は63.5%、『女性優遇』（「女性の方が優遇されている」と「どちらかといえば、女性の方が優遇されている」の合計）の割合は5.8%となっている。

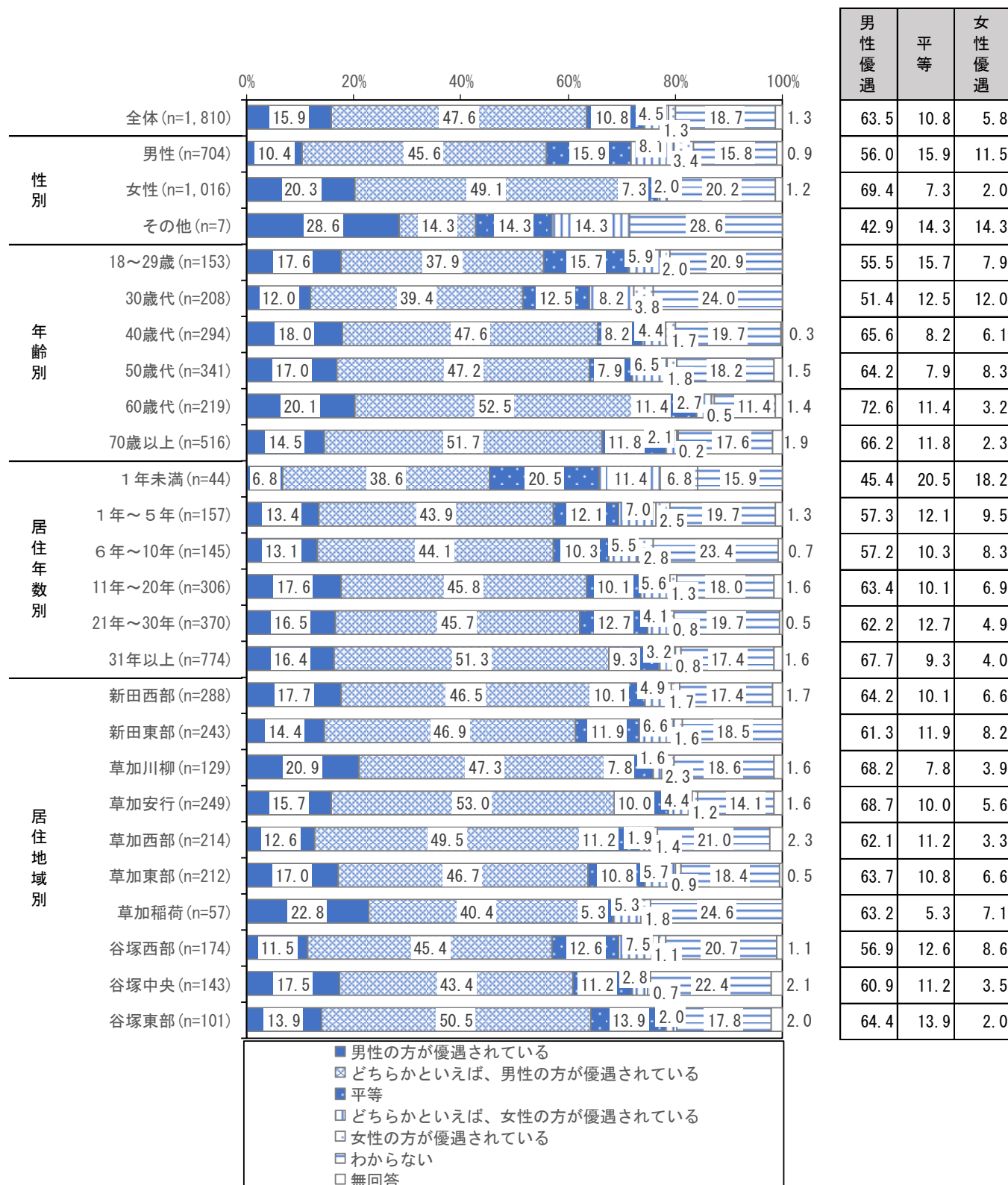
令和2年度調査と比較すると、『男性優遇』が58.5%から5.0ポイント増加、「平等」が4.7ポイント減少、『女性優遇』が4.7%から1.1ポイント増加している。

図表 100 男女の地位は平等になっていると思うか



男女の地位は「平等」と思う割合をみると、性別では、「男性」が15.9%、「女性」が7.3%となっている。年齢別では、「18～29歳」が15.7%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が20.5%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が13.9%で最も高くなっている。

図表 101 男女の地位は平等になっていると思うか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(2) 日頃から行っている男女共同参画に関する取組

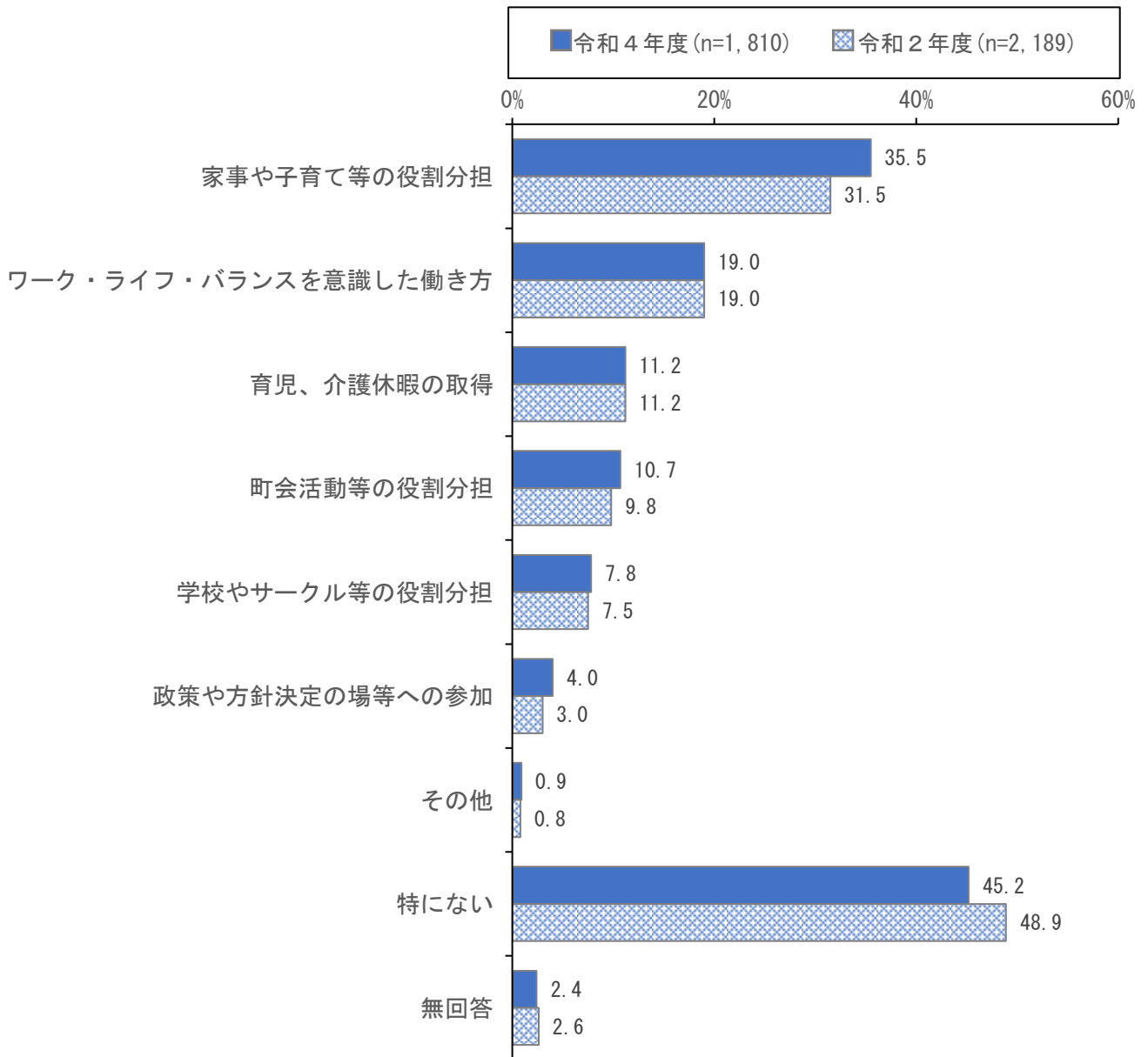
問 30

あなたが、日頃から行っている性別にとられない男女共同参画に関する取組を教えてください。(〇はいくつでも)

日頃から行っている男女共同参画に関する取組については、「特にない」を除くと、「家事や子育て等の役割分担」が35.5%で最も高く、次いで「ワーク・ライフ・バランスを意識した働き方」が19.0%、「育児、介護休暇の取得」が11.2%と続いている。

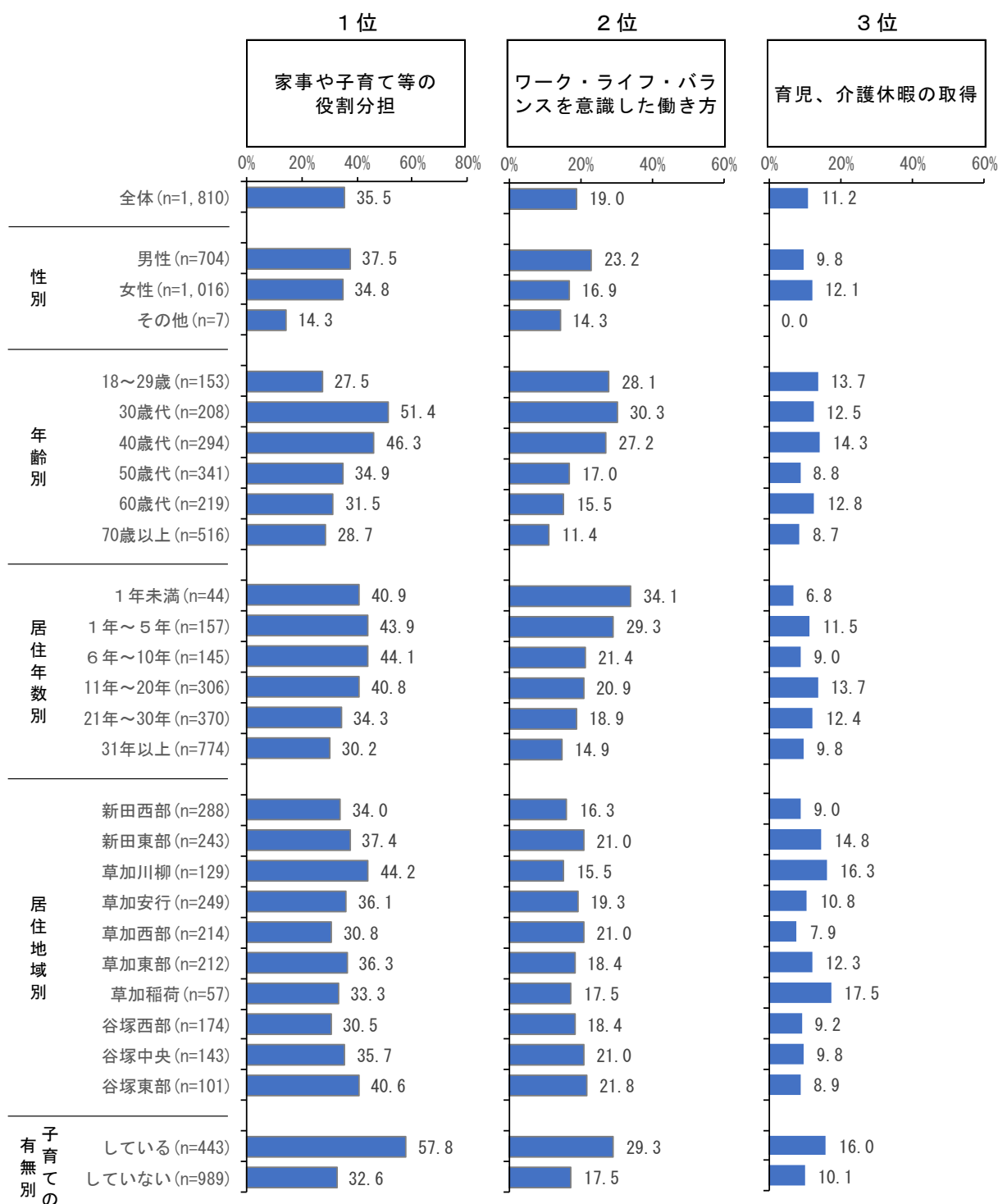
令和2年度調査と比較すると、「家事や子育て等の役割分担」が4.0ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 102 日頃から行っている男女共同参画に関する取組



日頃から行っている男女共同参画に関する取組についての1位である「家事や子育て等の役割分担」の割合をみると、性別では、「男性」が37.5%、「女性」が34.8%となっている。年齢別では、「30歳代」が51.4%で最も高くなっている。居住年数別では、「6年～10年」が44.1%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加川柳」が44.2%で最も高くなっている。0～18歳の子どもの子育ての有無別では、「している」が57.8%、「していない」が32.6%となっている。

図表 103 日頃から行っている男女共同参画に関する取組<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別/子育ての有無別)



第2章 調査結果

(3) 性的少数者への支援として、必要だと思う取組

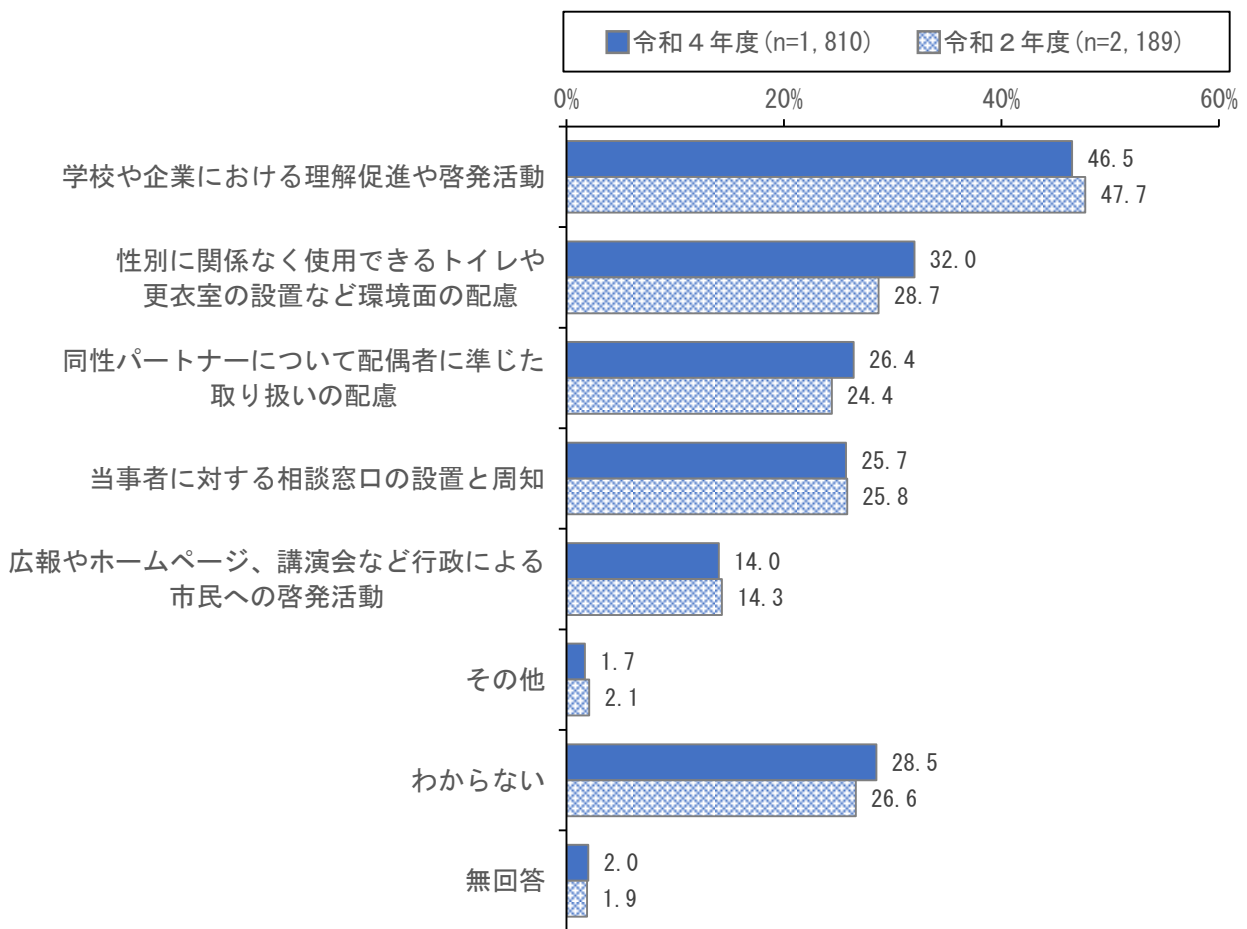
問 31

あなたは、LGBTなどの性的少数者の方への支援として、どのような取組が必要と思いますか。(〇はいくつでも)

性的少数者への支援として必要だと思う取組については、「わからない」を除くと、「学校や企業における理解促進や啓発活動」が46.5%で最も高く、次いで「性別に関係なく使用できるトイレや更衣室の設置など環境面の配慮」が32.0%、「同性パートナーについて配偶者に準じた取り扱いの配慮」が26.4%と続いている。

令和2年度調査と比較すると、「性別に関係なく使用できるトイレや更衣室の配置など環境面の配慮」が3.3ポイント増加しており、最も増加した項目となっている。

図表 104 性的少数者への支援として、必要だと思う取組



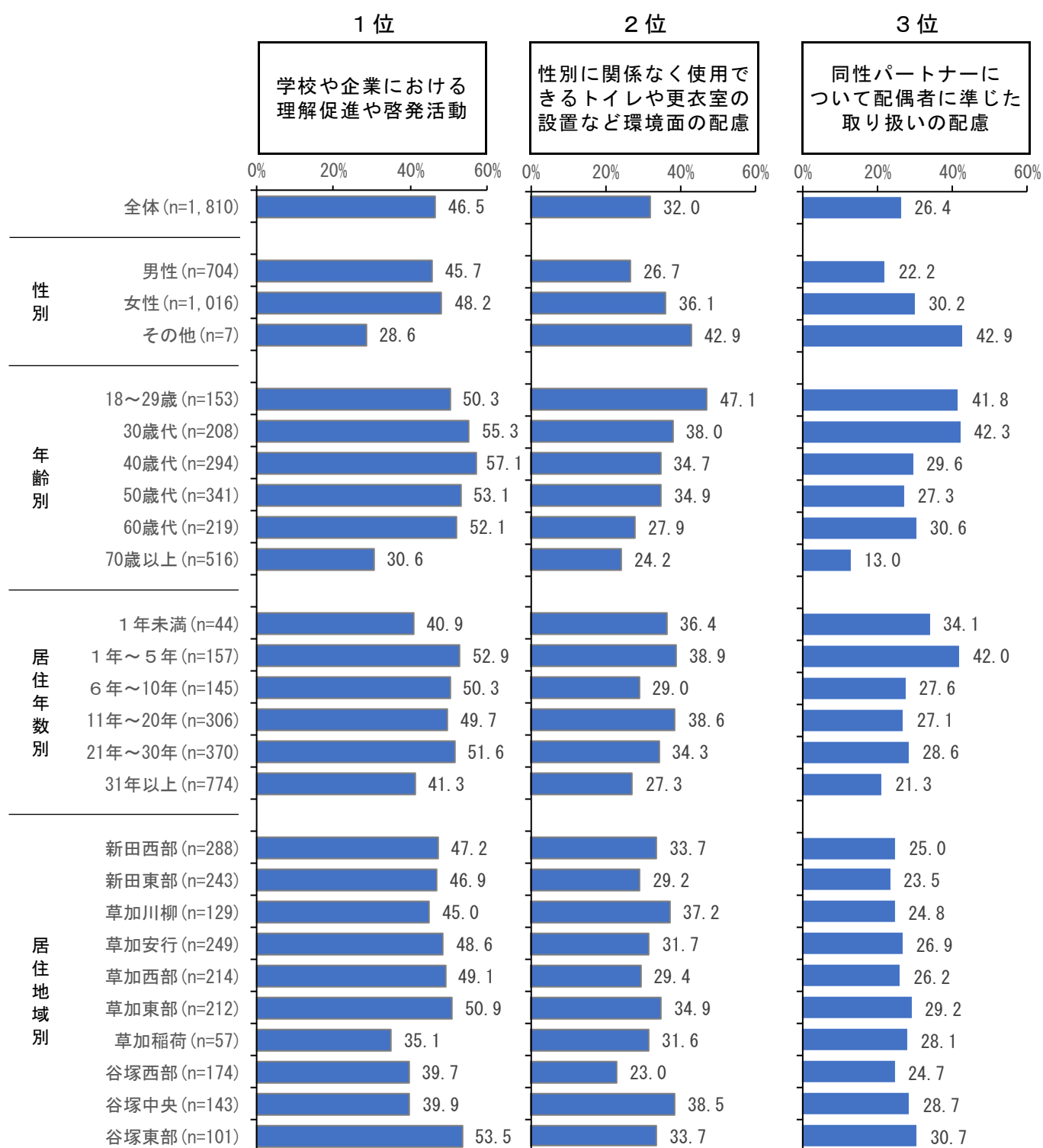
◆草加市パートナーシップ宣誓制度

多様性を認め合い、一人一人の個性や生き方が尊重される人権共生社会の実現をめざして、性的少数者の困難や生きづらさの軽減につなげるため、令和3年12月20日からパートナーシップ宣誓制度を開始しました。



性的少数者への支援として、必要だと思う取組についての1位である「学校や企業における理解促進や啓発活動」の割合をみると、性別では、「女性」が48.2%、「男性」が45.7%となっている。年齢別では、「40歳代」が57.1%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年～5年」が52.9%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が53.5%で最も高くなっている。

図表 105 性的少数者への支援として、必要だと思う取組<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(4) 「子どもの権利条約」に対する考え

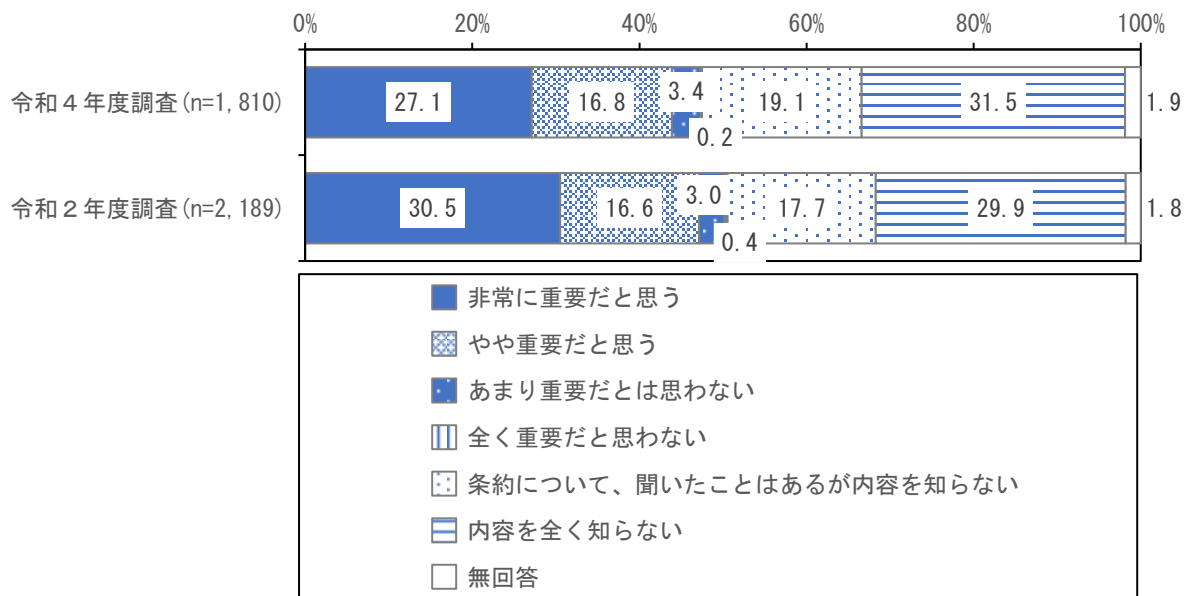
問 32

あなたは、「子どもの権利条約」についてどのように考えますか。(○は1つ)

「子どもの権利条約」に対する考えについては、「内容を全く知らない」が31.5%で最も高く、次いで「非常に重要だと思う」が27.1%、「条約について、聞いたことはあるが内容を知らない」が19.1%と続いている。また、『重要だと思う』（「非常に重要だと思う」と「やや重要だと思う」の合計）の割合は43.9%、『重要だと思わない』（「あまり重要だと思わない」と「全く重要だと思わない」の合計）の割合は3.6%、『内容を知らない』（「条約について、聞いたことはあるが内容を知らない」と「内容を全く知らない」の合計）の割合は50.6%となっている。

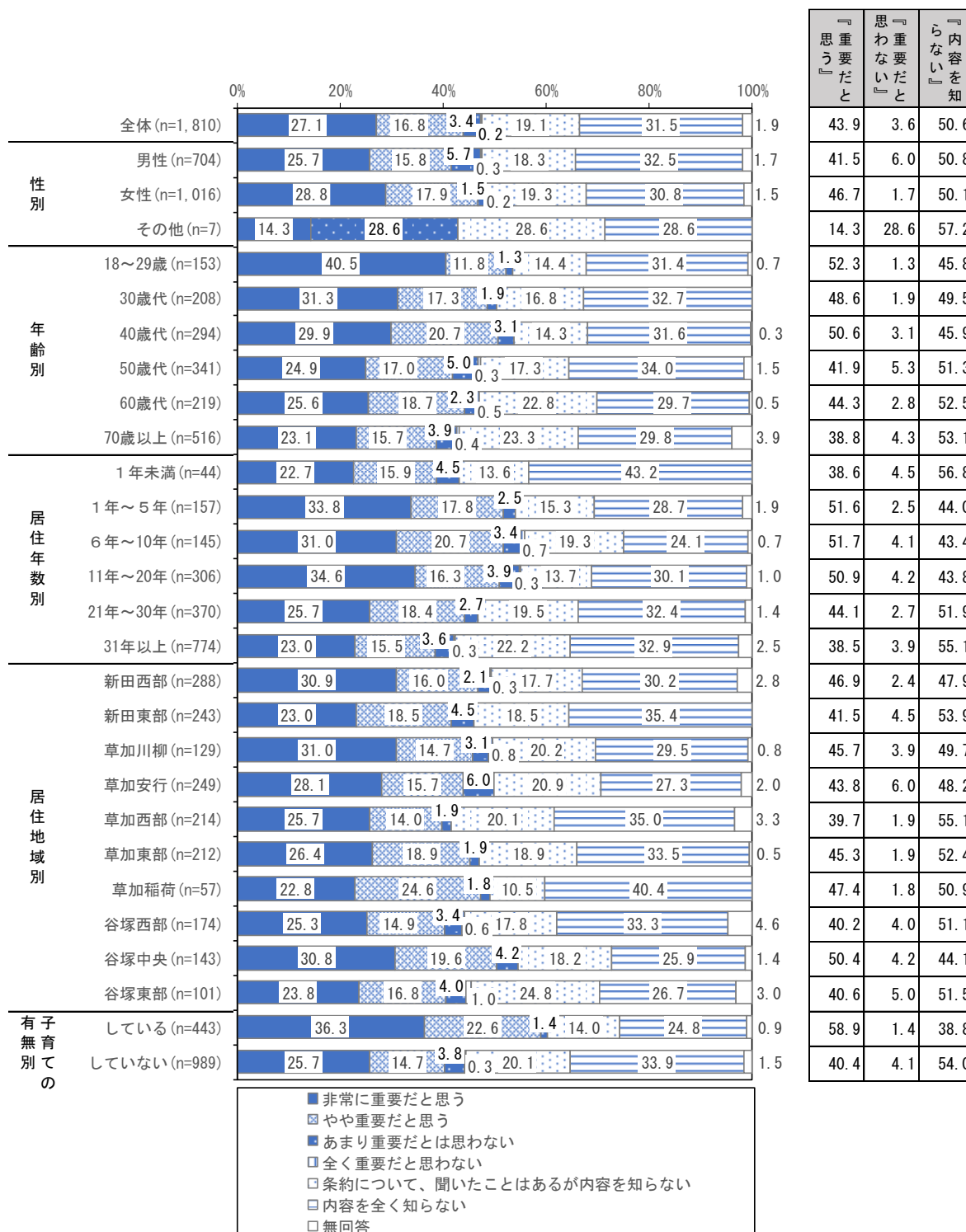
令和2年度調査と比較すると、『重要だと思う』が47.1%から3.2ポイント減少、『重要だと思わない』が3.4%から0.2ポイント増加、『内容を知らない』が47.6%から3.0ポイント増加している。

図表 106 「子どもの権利条約」に対する考え



「子どもの権利条約」を『重要だと思う』割合をみると、性別では、「女性」が46.7%、「男性」が41.5%となっている。年齢別では、「18～29歳」が52.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「6年～10年」が51.7%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚中央」が50.4%で最も高くなっている。0～18歳の子どもの子育ての有無別では、「している」が58.9%、「していない」が40.4%となっている。

図表 107 「子どもの権利条約」に対する考え
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別／子育ての有無別)



第2章 調査結果

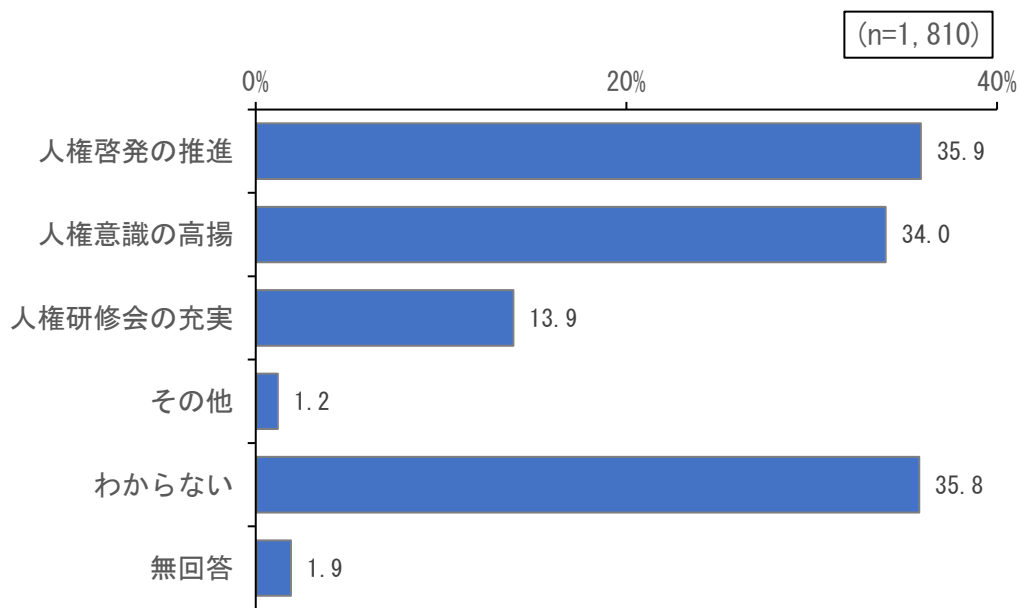
(5) 草加市の人権教育の充実・発展において力を入れるべきこと

問 33

あなたは、これからの草加市の人権教育を充実・発展させていく上で、特にどのようなことに力を入れていくべきだとおもいますか。(〇はいくつでも)

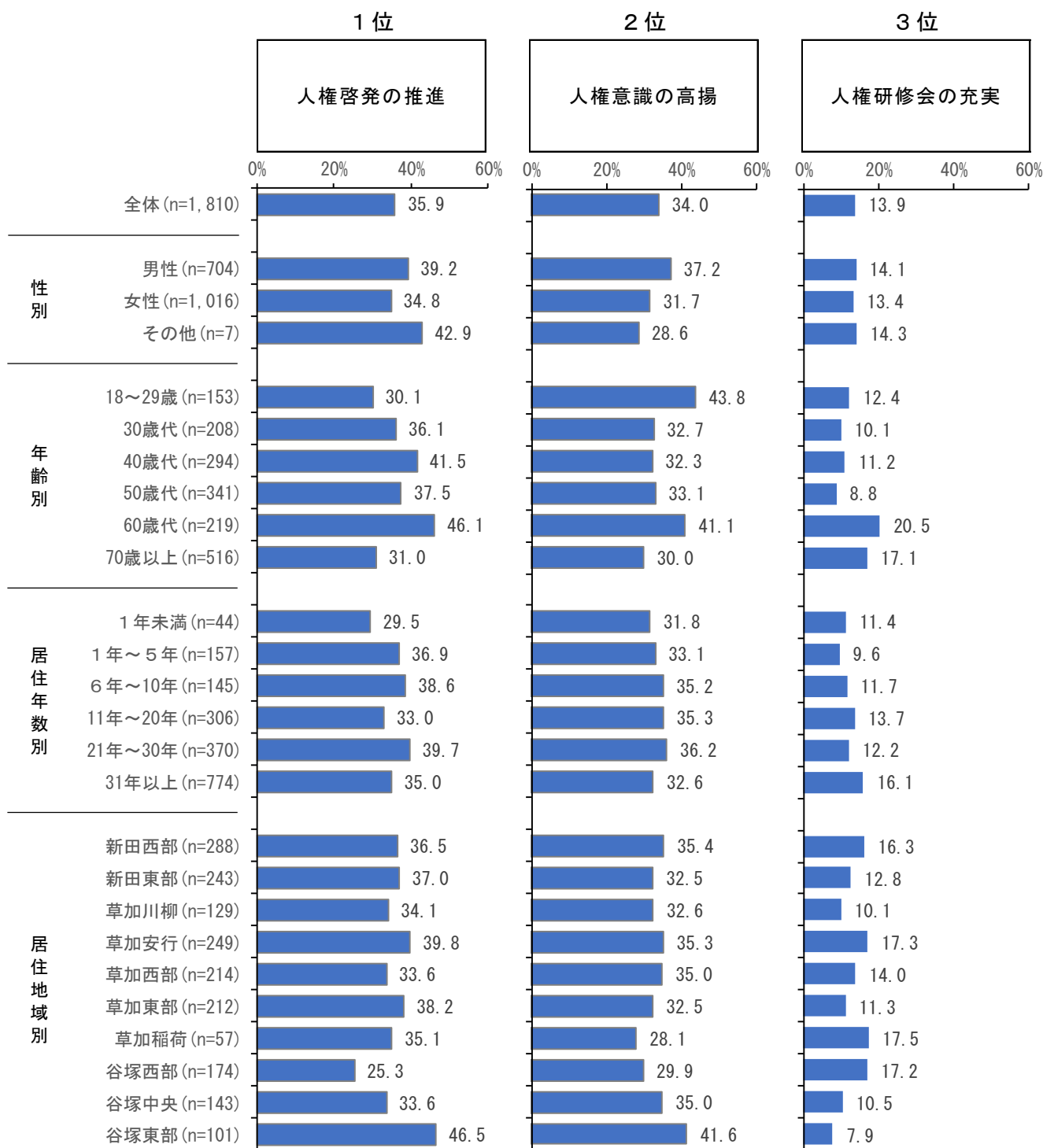
これからの草加市の人権教育を充実・発展させる上で力を入れるべきことについて、「わからない」を除くと、「人権啓発の推進」が35.9%で最も高く、次いで「人権意識の高揚」が34.0%、「人権研修会の充実」が13.9%と続いている。

図表 108 草加市の人権教育の充実・発展において力を入れるべきこと



これからの草加市の人権教育を充実・発展させる上で力を入れるべきことの1位である「人権啓発の推進」の割合をみると、性別では、「男性」が39.2%、「女性」が34.8%となっている。年齢別では、「60歳代」が46.1%で最も高くなっている。居住年数別では、「21年～30年」が39.7%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が46.5%で最も高くなっている。

図表 109 草加市の人権教育の充実・発展において力を入れるべきこと<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



9. 健康・スポーツについて

(1) 胃がん検診を受けているか

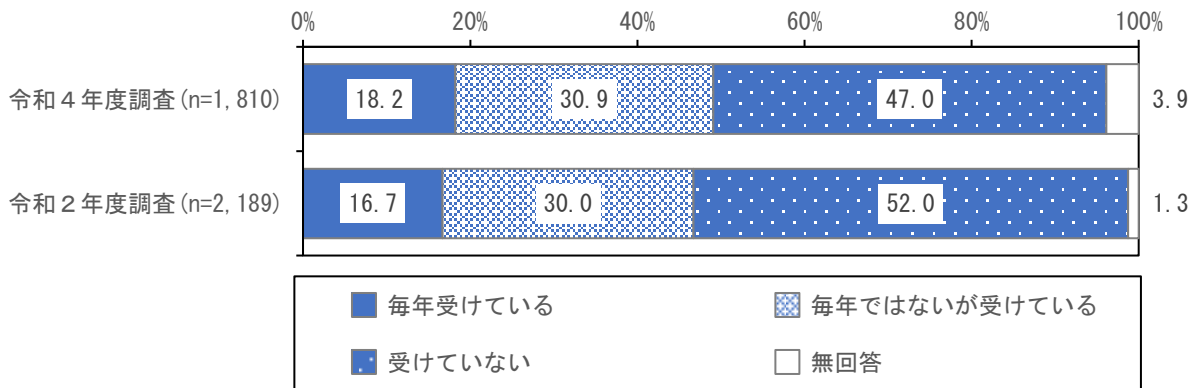
問 34

あなたは、胃がん検診を受けていますか。(○は1つ)

胃がん検診を受けているかについては、「受けていない」が47.0%で最も高く、次いで「毎年ではないが受けている」が30.9%、「毎年受けている」が18.2%と続いている。また、『受けている』（「毎年受けている」と「毎年ではないが受けている」の合計）の割合は49.1%となっている。

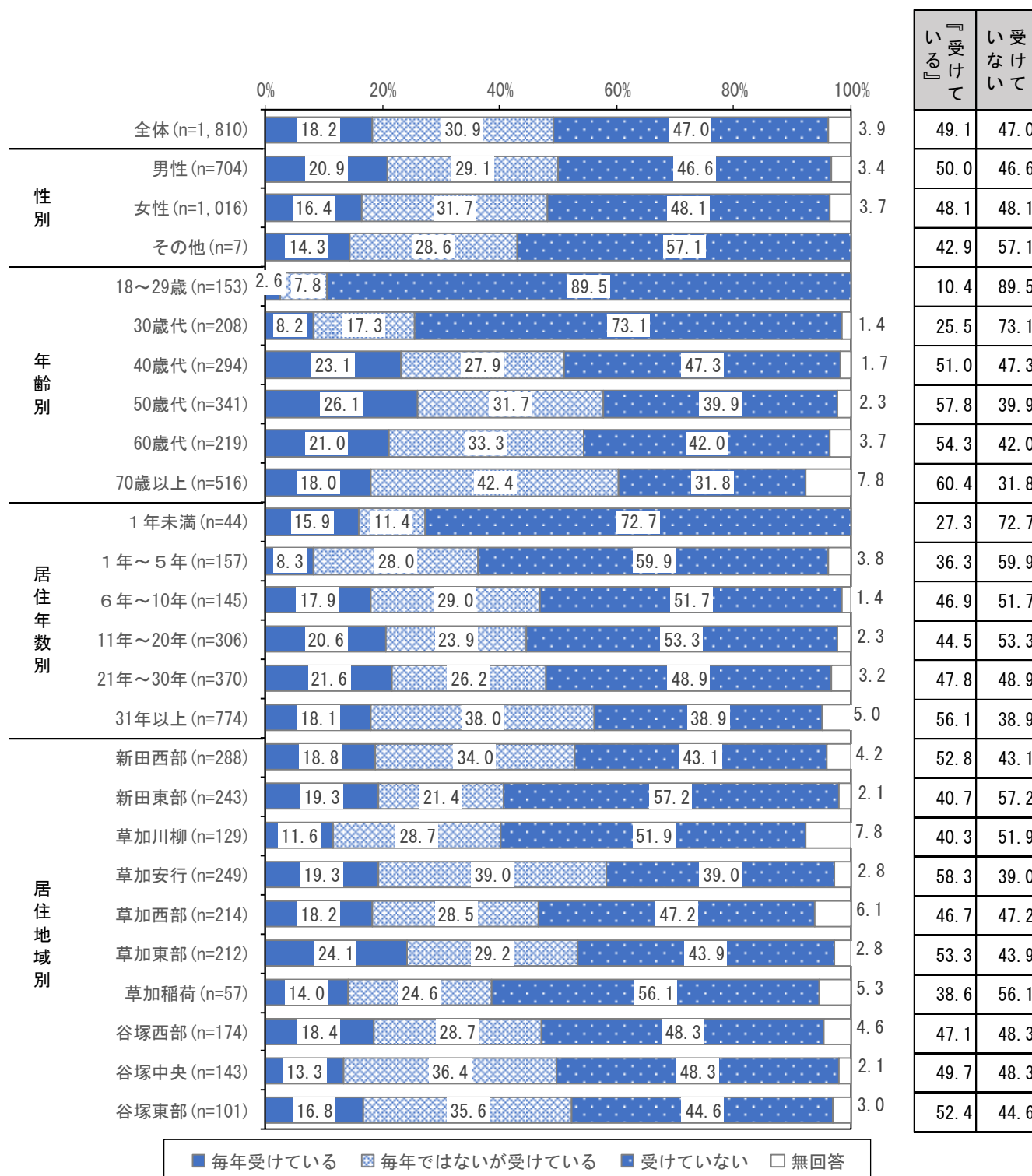
令和2年度調査と比較すると、『受けている』が46.7%から2.4ポイント増加、「受けていない」が5.0ポイント減少している。

図表 110 胃がん検診を受けているか



胃がん検診を『受けている』割合をみると、性別では、「男性」が50.0%、「女性」が48.1%となっている。年齢別では、「70歳以上」が60.4%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が56.1%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」が58.3%で最も高くなっている。

図表 111 胃がん検診を受けているか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(2) 歯科健診を受けているか

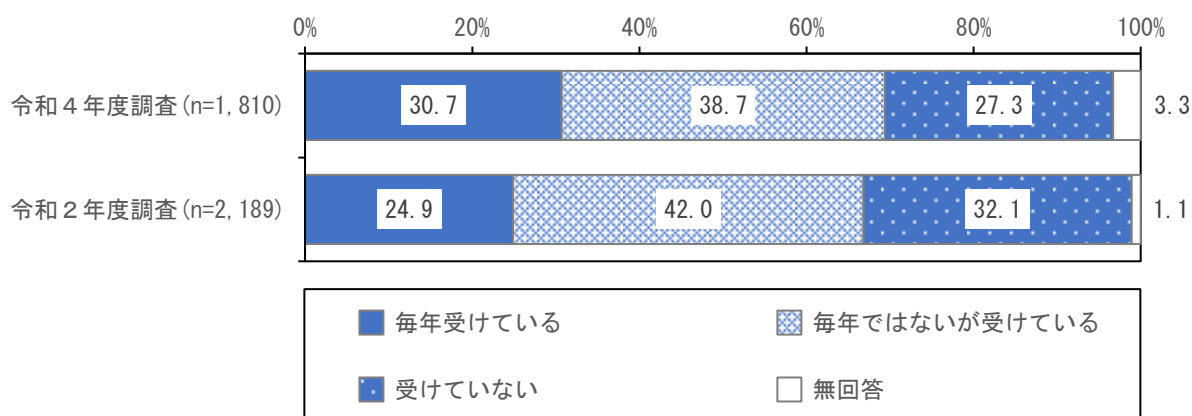
問 35

あなたは、歯科健診を受けていますか。(〇は1つ)

歯科健診を受けているかについては、「毎年ではないが受けている」が38.7%で最も高く、次いで「毎年受けている」が30.7%、「受けていない」が27.3%と続いている。また、『受けている』（「毎年受けている」と「毎年ではないが受けている」の合計）の割合は69.4%となっている。

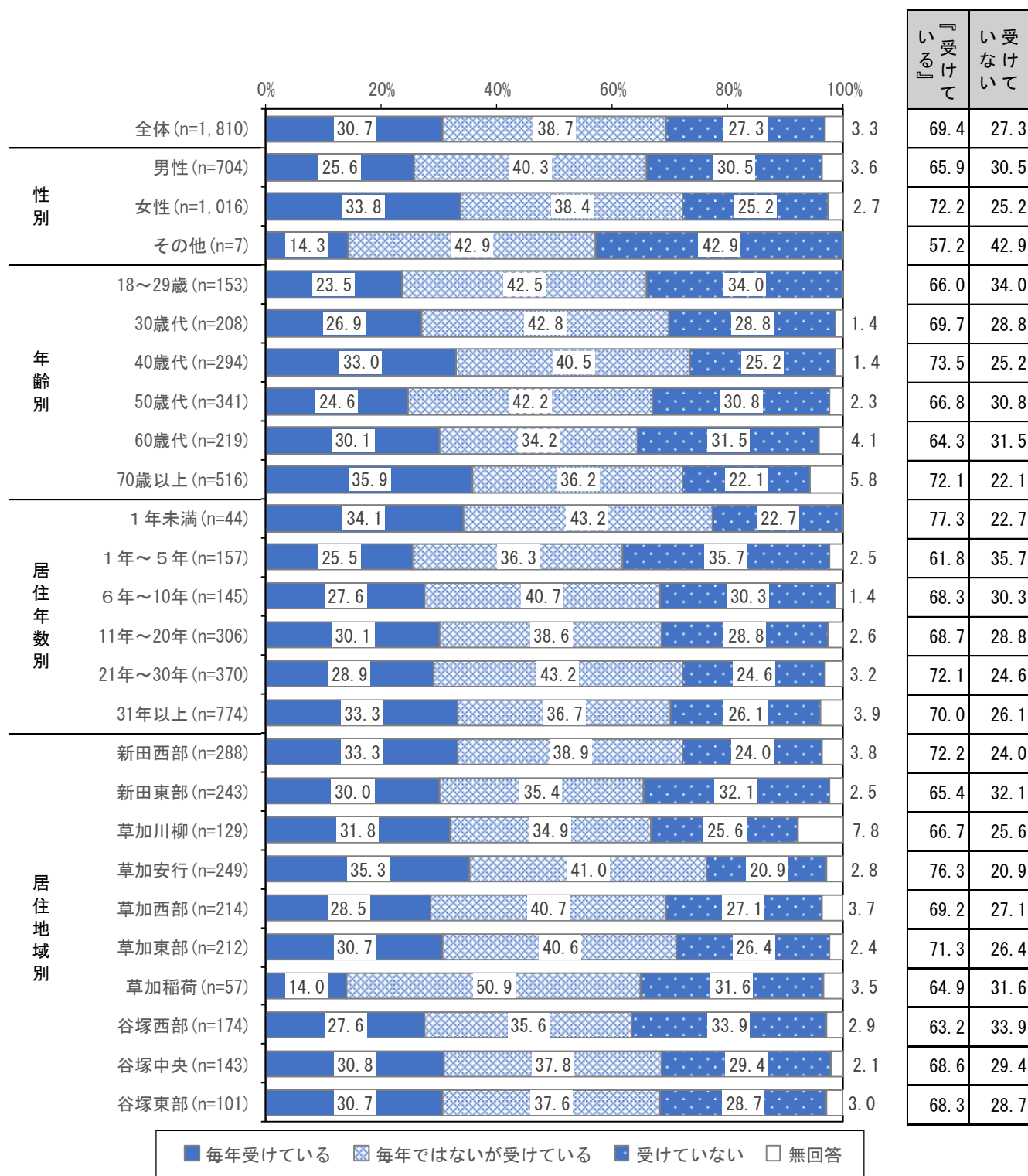
令和2年度調査と比較すると、『受けている』が66.9%から2.5ポイント増加、「受けていない」が4.8ポイント減少している。

図表 112 歯科健診を受けているか



歯科健診を『受けている』割合をみると、性別では、「女性」が72.2%、「男性」が65.9%となっている。年齢別では、「40歳代」が73.5%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が77.3%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」が76.3%で最も高くなっている。

図表 113 歯科健診を受けているか
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(3) 生きがいを感じているか

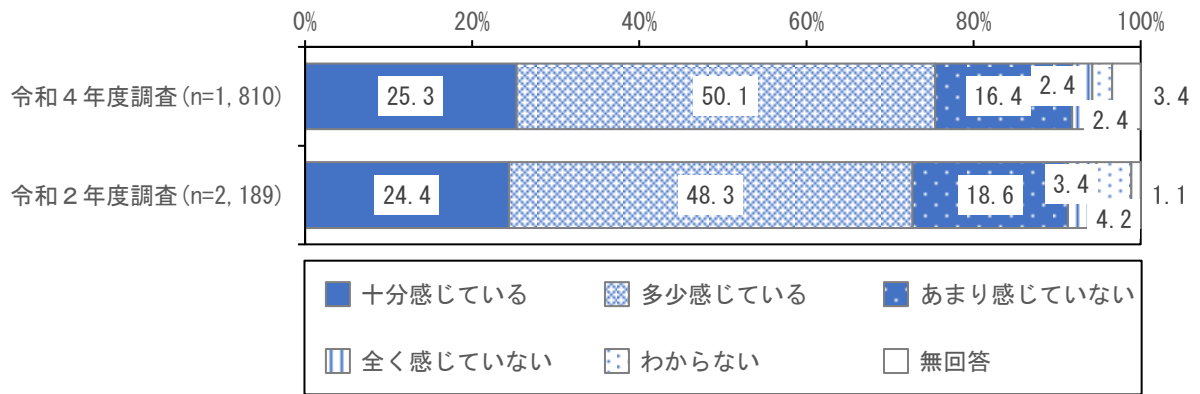
問 36

あなたは、生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（○は1つ）

生きがい（喜びや楽しみ）を感じているかについては、「多少感じている」が50.1%で最も高く、次いで「十分感じている」が25.3%、「あまり感じていない」が16.4%と続いている。また、『感じている』（「十分感じている」と「多少感じている」の合計）の割合は75.4%、『感じていない』（「あまり感じていない」と「全く感じていない」の合計）の割合は18.8%となっている。

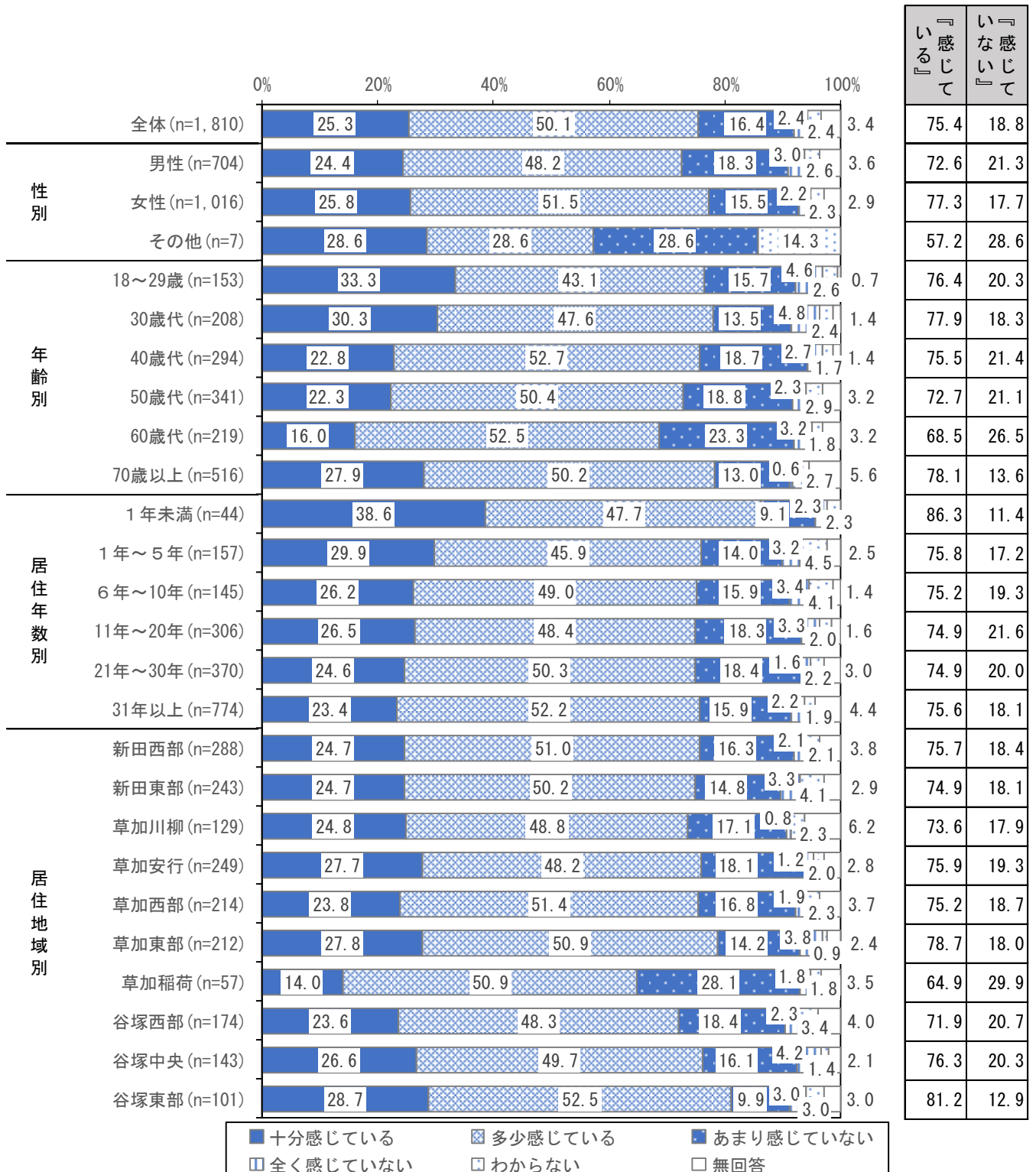
令和2年度調査と比較すると、『感じている』が72.7%から2.7ポイント増加、『感じていない』が22.0%から3.2ポイント減少している。

図表 114 生きがいを感じているか



生きがい（喜びや楽しみ）を『感じている』割合をみると、性別では、「女性」が77.3%、「男性」が72.6%となっている。年齢別では、「70歳以上」が78.1%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が86.3%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が81.2%で最も高くなっている。

図表 115 生きがいを感じているか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

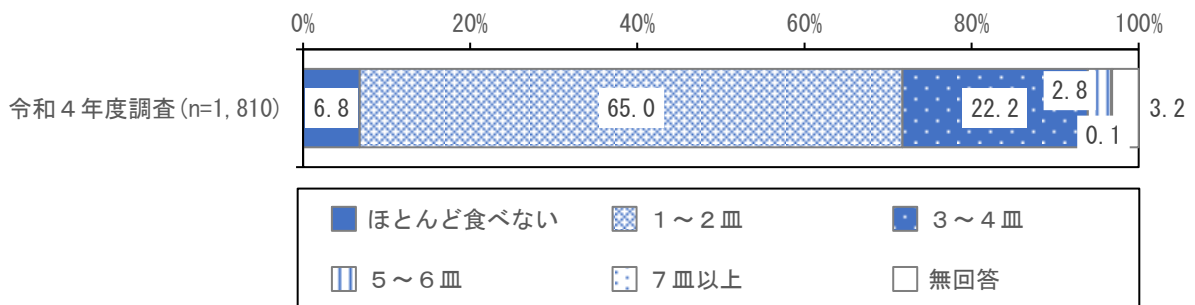
(4) 1日あたりの野菜の摂取量

問 37

あなたは、1日に野菜を何皿程度食べますか。(1皿は小鉢1杯分(70g)程度とします。)(〇は1つ)

1日に野菜を何皿程度食べるかについては、「1～2皿」が65.0%で最も高く、次いで「3～4皿」が22.2%、「ほとんど食べない」が6.8%と続いている。また、健康を保持・増進するために必要な野菜摂取量『5～6皿以上』(「5～6皿」と「7皿以上」の合計)の割合は2.9%となっている。

図表 116 1日あたりの野菜の摂取量



◆野菜摂取量の目安

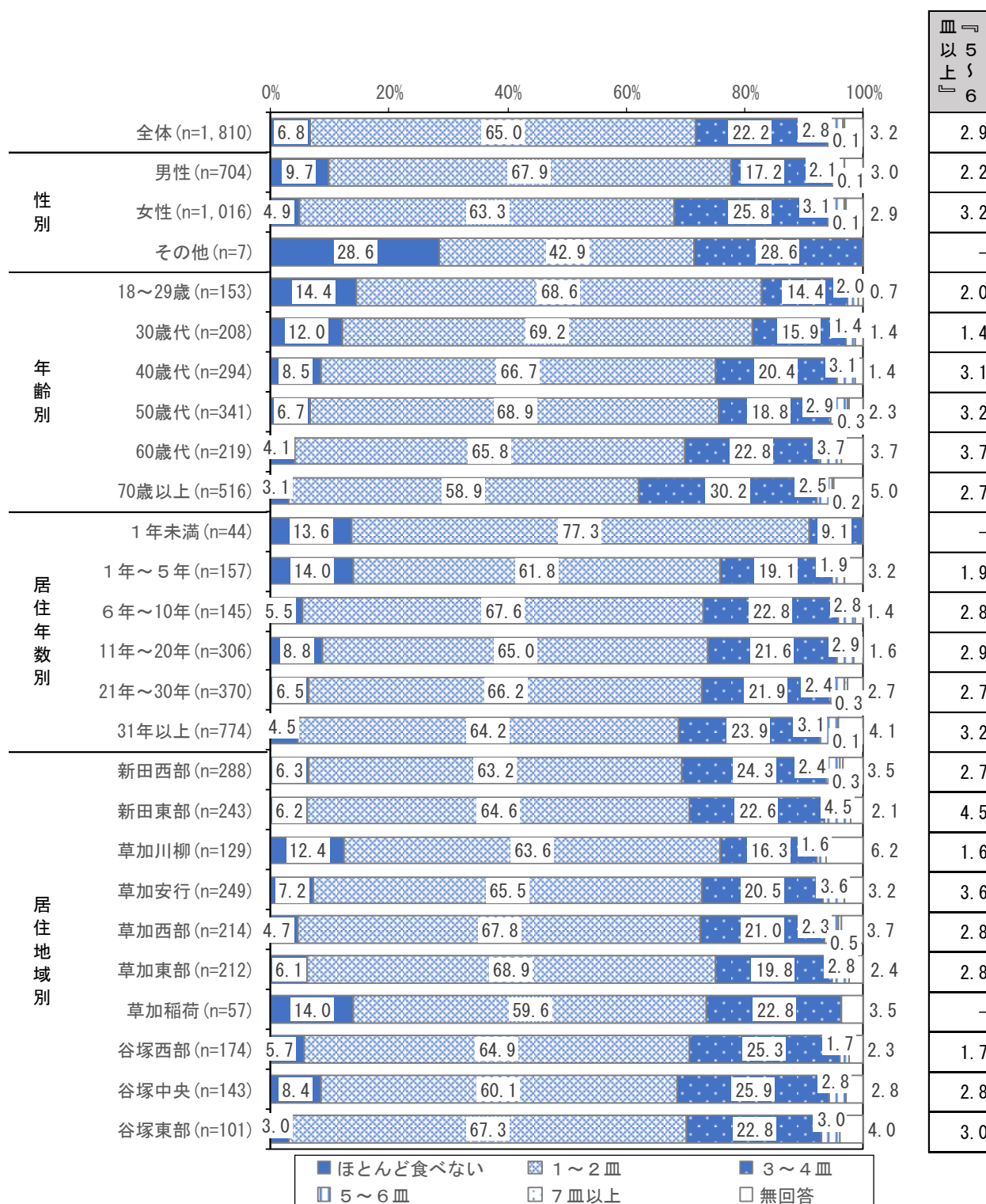
健康を保持・増進するために必要な1日の野菜摂取量の目安は、350g程度、料理にすると5～6皿(一皿当たり小鉢1杯程度)とされています。日本人の平均摂取量は1皿分不足しているといわれています。サラダ以外にも和え物や炒め物、煮物、焼き物など様々な料理で、毎日の食事にプラス1皿を心がけましょう。



青菜のおひたし小鉢一皿＝70g程度です。

1日あたりの野菜の摂取量が『5～6皿以上』の割合をみると、性別では、「女性」が3.2%、「男性」が2.2%となっている。年齢別では、「60歳代」が3.7%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が3.2%で最も高く、1年未満で0.0%となっている。居住地域別では、「新田東部」が4.5%で最も高く、「草加稻荷」で0.0%となっている。

図表 117 1日あたりの野菜の摂取量
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(5) 1週間のうちに行う運動・スポーツの頻度

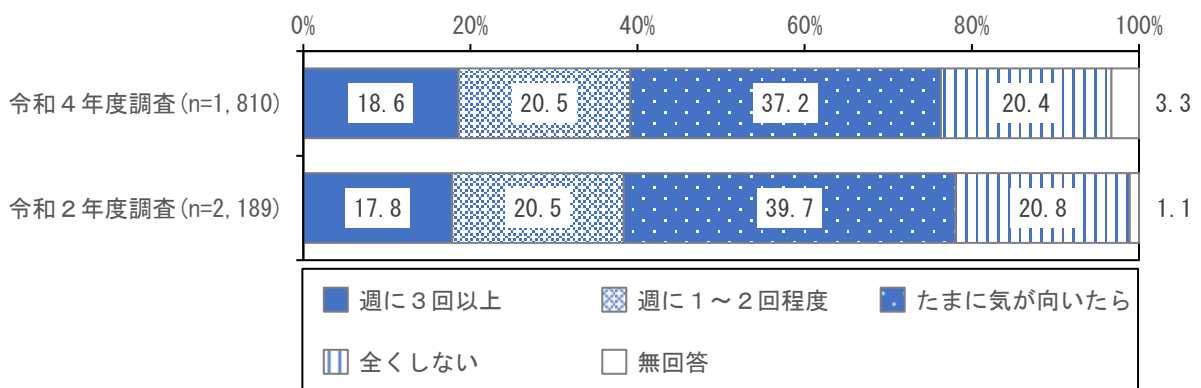
問 38

あなたは、1週間にどれくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか。
(○は1つ)

1週間のうちに行う運動・スポーツの頻度については、「たまに気が向いたら」が37.2%で最も高く、次いで「週に1～2回程度」が20.5%、「全くしない」が20.4%と続いている。また、『週に1回以上』（「週に3回以上」と「週に1～2回程度」の合計）の割合は39.1%、『あまり行わない』（「たまに気が向いたら」と「全くしない」の合計）の割合は57.6%となっている。

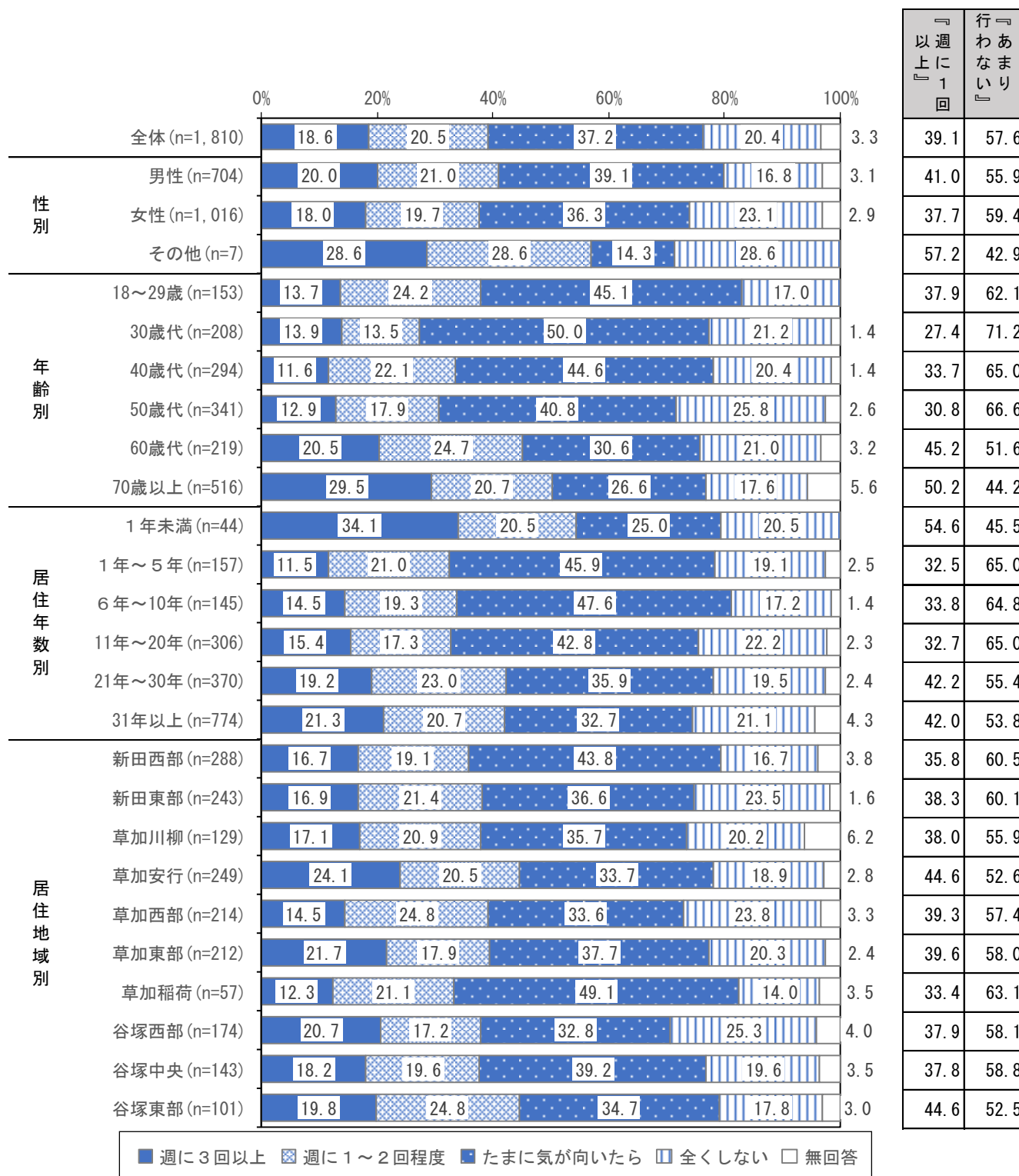
令和2年度調査と比較すると、『週に1回以上』が38.3%から0.8ポイント増加、『あまり行わない』が60.5%から2.9ポイント減少している。

図表 118 1週間のうちに行う運動・スポーツの頻度



運動・スポーツの頻度が『週に1回以上』の割合をみると、性別では、「男性」が41.0、「女性」が37.7%となっている。年齢別では、「70歳以上」が50.2%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が54.6%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」と「谷塚東部」が同率の44.6%で最も高くなっている。

図表 119 1週間のうちに行う運動・スポーツの頻度
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(6) 健康のために取り組みたい運動・スポーツ

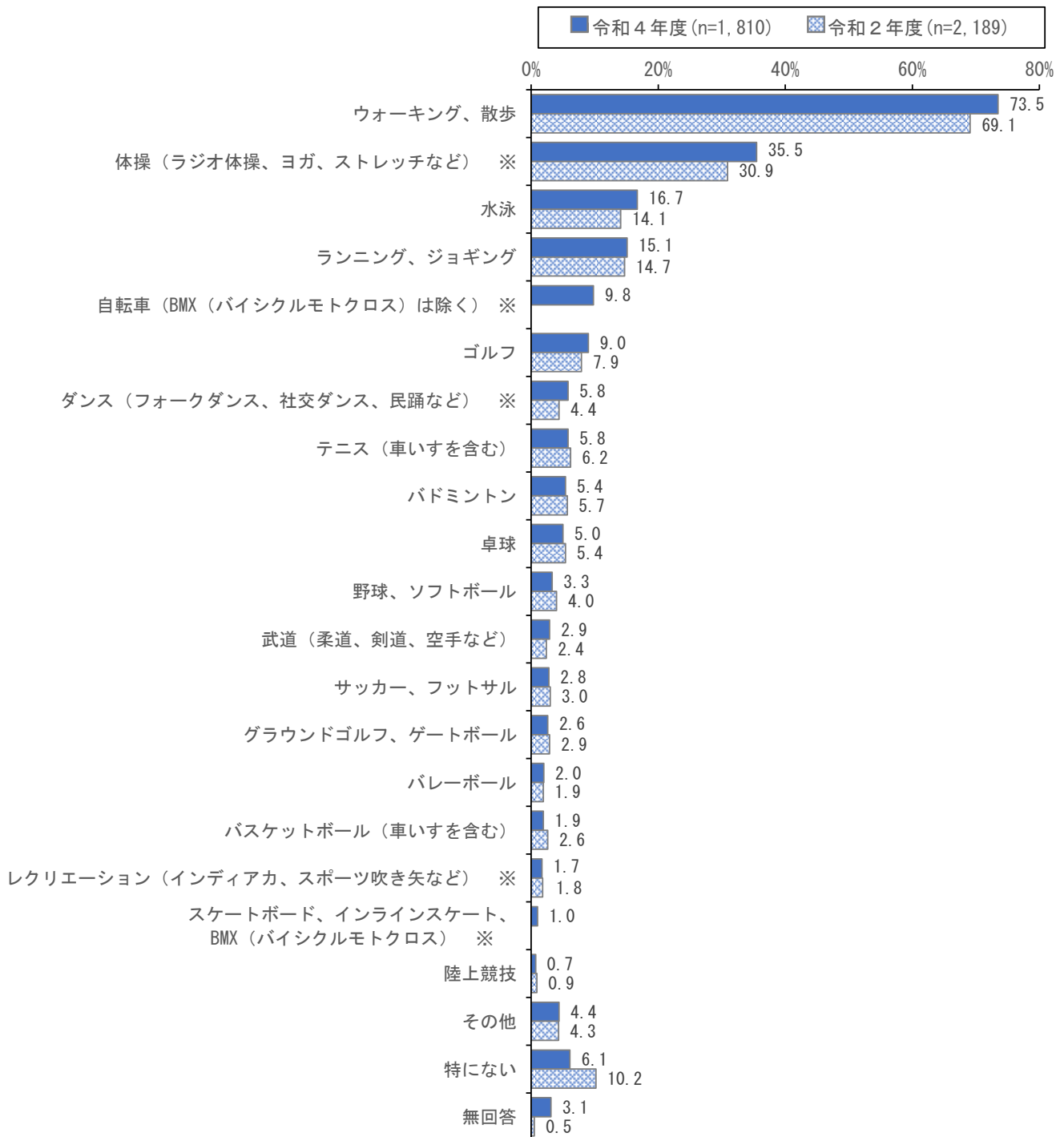
問 39

あなたは、健康を考え、どのような運動・スポーツに取り組みたいと思いますか。
(○はいくつでも)

健康のために取り組みたい運動・スポーツについては、「ウォーキング、散歩」が73.5%で最も高く、次いで「体操（ラジオ体操、ヨガ、ストレッチ）」が35.5%、「水泳」が16.7%と続いている。

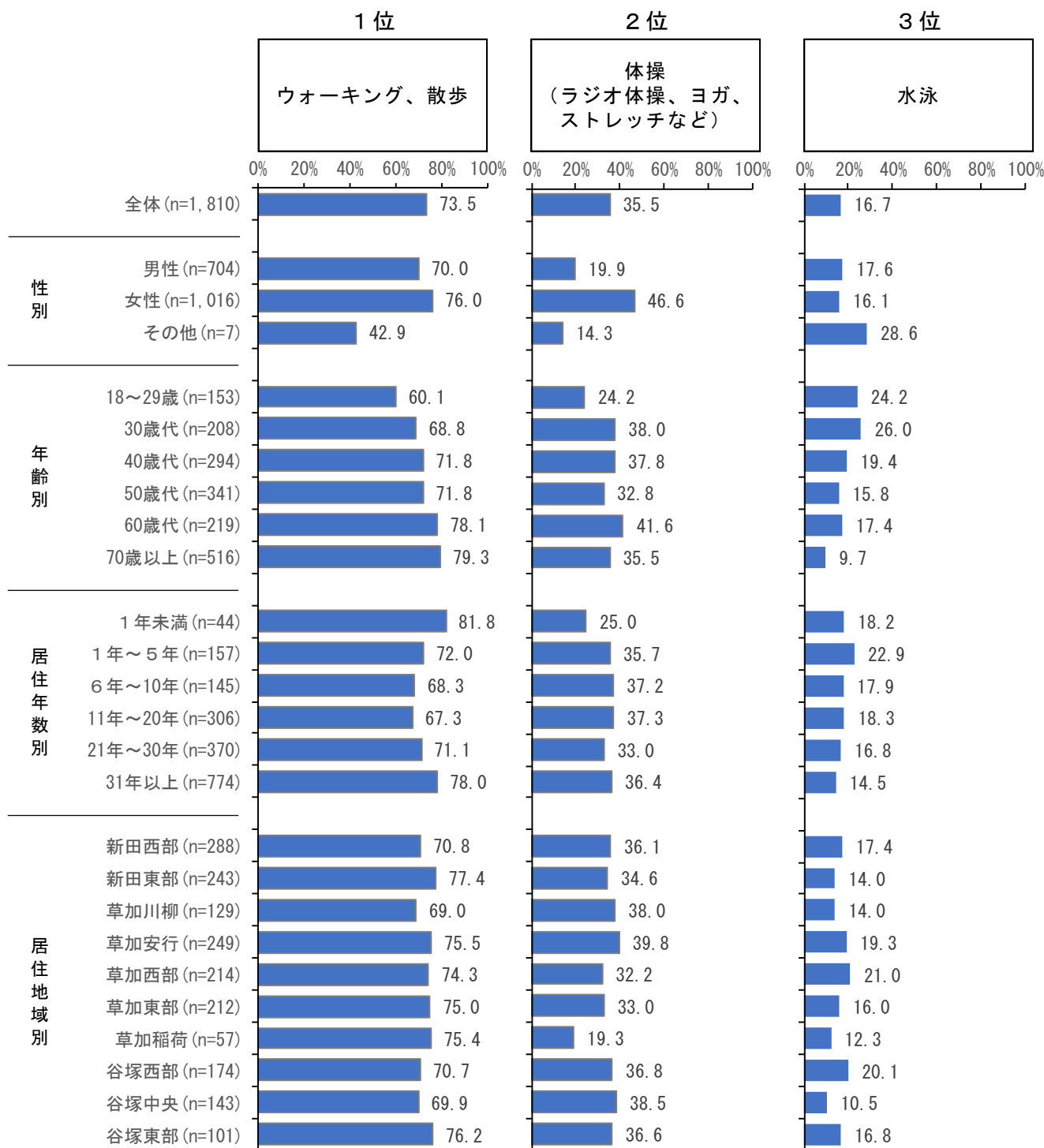
令和2年度調査との比較は、※の選択肢において内容を変更したため参考として掲載する。

図表 120 健康のために取り組みたい運動・スポーツ



健康のために取り組みたい運動・スポーツについての1位である「ウォーキング、散歩」の割合をみると、性別では、「女性」が76.0%、「男性」が70.0%となっている。年齢別では、年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向があり、「70歳以上」が79.3%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が81.8%で最も高くなっている。居住地域別では、「新田東部」が77.4%で最も高くなっている。

図表 121 健康のために取り組みたい運動・スポーツ<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

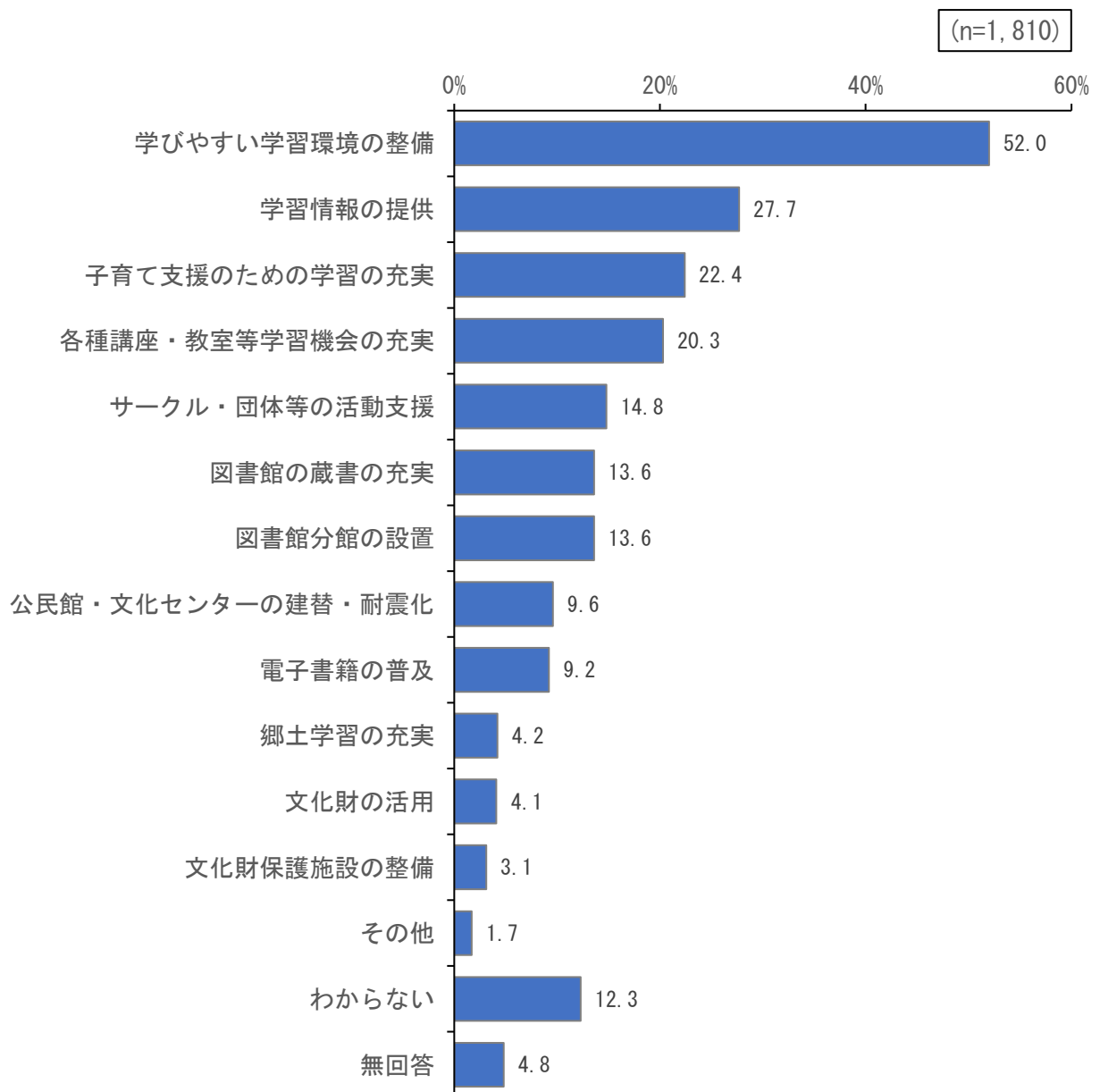
(7) 草加市の生涯学習の充実・発展において力を入れるべきこと

問 40

あなたは、これからの草加市の生涯学習を充実・発展させていく上で特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

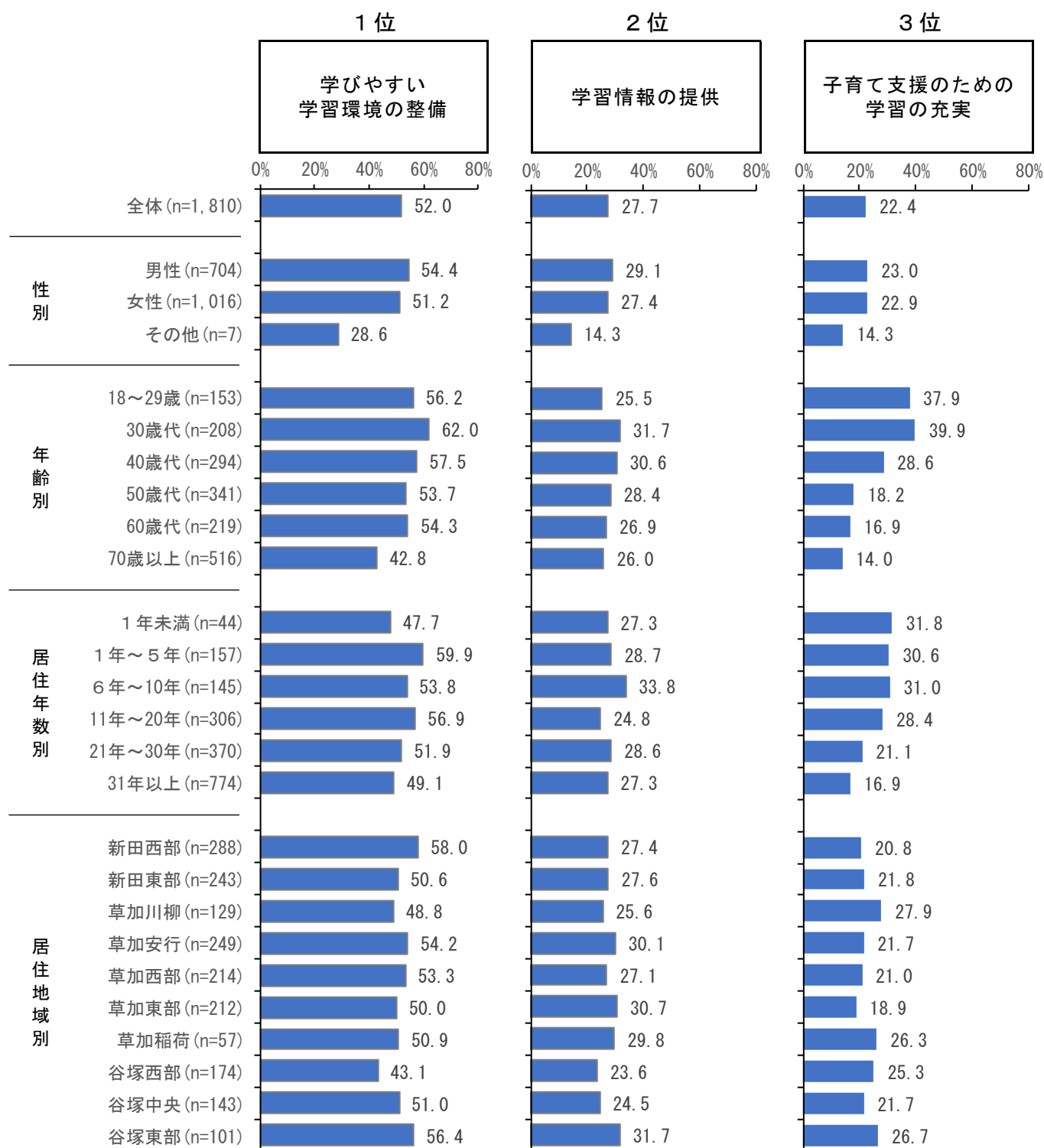
これからの草加市の生涯学習を充実・発展させていく上で力を入れるべきことについては、「学びやすい学習環境の整備」が 52.0%で最も高く、次いで「学習情報の提供」が 27.7%、「子育て支援のための学習の充実」が 22.4%と続いている。

図表 122 草加市の生涯学習の充実・発展において力を入れるべきこと



これからの草加市の生涯学習を充実・発展させていく上で力を入れるべきことについての1位である「学びやすい学習環境の整備」の割合をみると、性別では、「男性」が54.4%、「女性」が51.2%となっている。年齢別では、「30歳代」が62.0%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年～5年」が59.9%で最も高くなっている。居住地域別では、「新田西部」が58.0%で最も高くなっている。

図表 123 草加市の生涯学習の充実・発展において力を入れるべきこと<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



10. 行政サービスについて

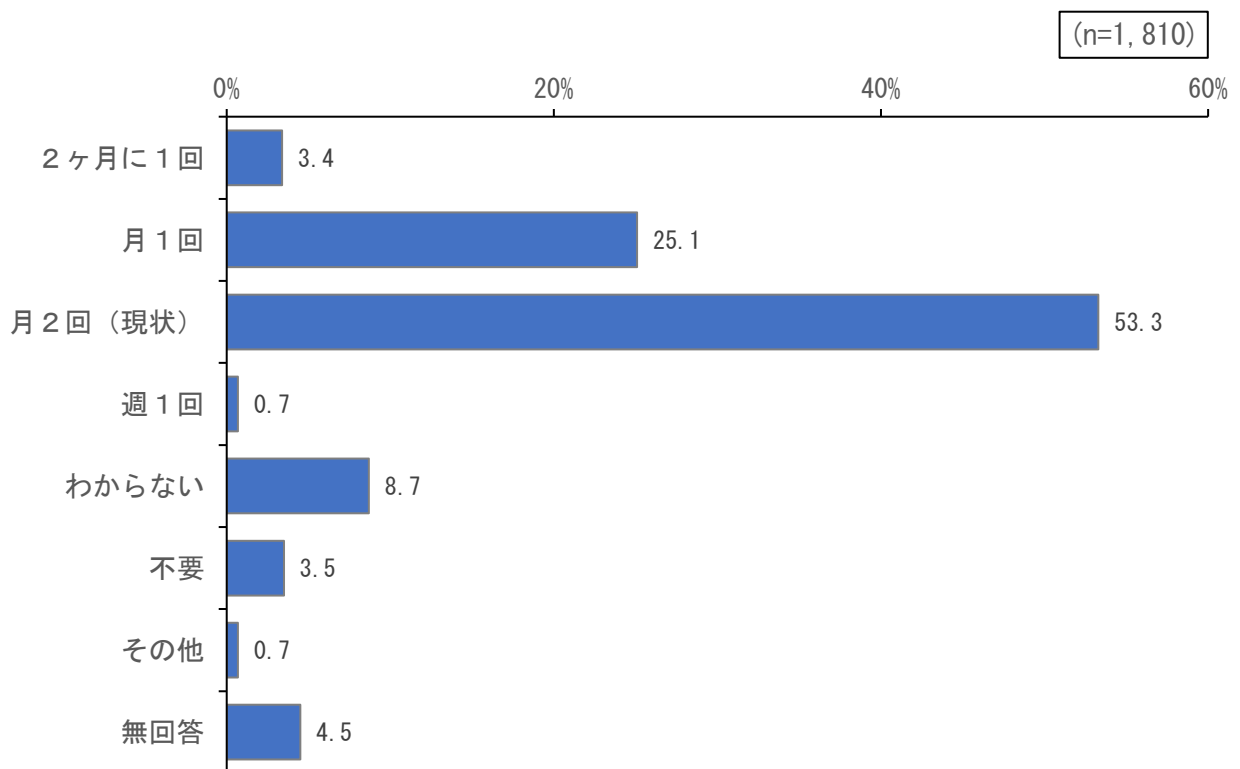
(1) 広報「そうか」の発行頻度について

問 41

現在、広報「そうか」は月2回、5日と20日に発行しています。あなたは、どのくらいの頻度で広報紙の発行が必要だと思いますか。(○は1つ)

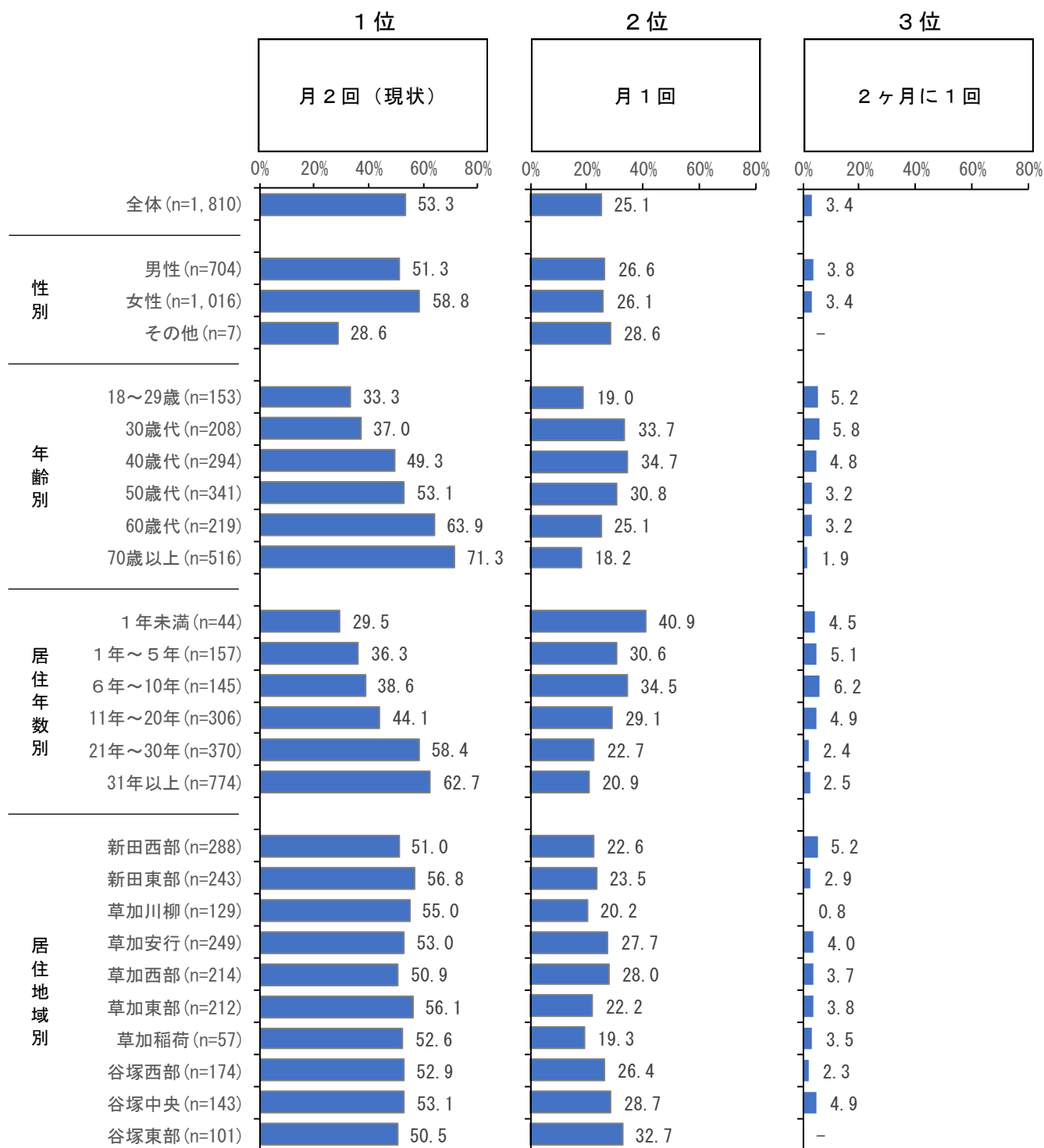
広報「そうか」の発行頻度については、「わからない」を除くと、「月2回（現状）」が53.3%で最も高く、次いで「月1回」が25.1%、「2ヶ月に1回」が3.4%と続いている。

図表 124 広報「そうか」の発行頻度について



広報「そうか」の発行頻度についての1位である「月2回（現状）」の割合をみると、性別では、「女性」が58.8%、「男性」が51.3%となっている。年齢別では、年齢が上がるほど割合が高くなる傾向があり、「70歳以上」が71.3%で最も高くなっている。居住年数別では、居住年数が長くなるほど割合が高くなる傾向があり、「31年以上」が62.7%で最も高くなっている。居住地域別では、「新田東部」が56.8%で最も高くなっている。

図表 125 広報「そうか」の発行頻度について<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

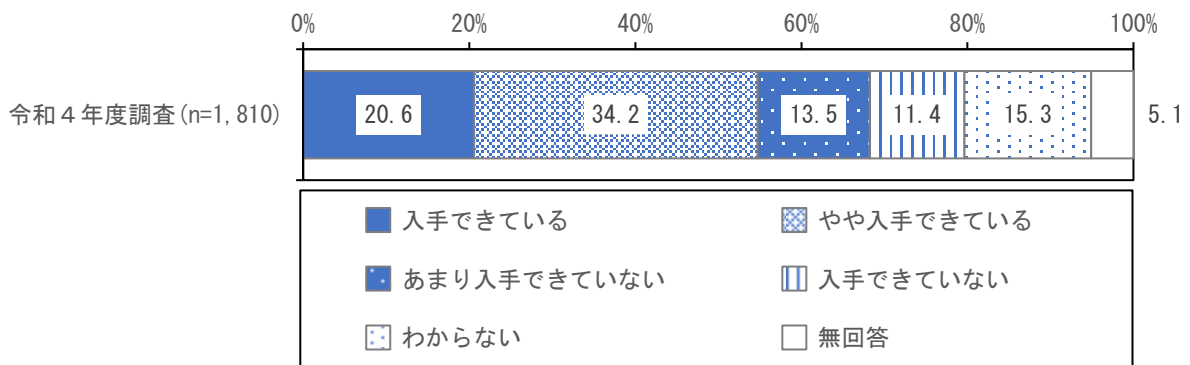
(2) 草加市が提供する情報媒体から必要な情報を入手できているか

問 42

あなたは市が提供している広報「そうか」、ホームページ、お知らせメール、LINE、Twitter からあなたが必要としている情報を入手できていますか。(〇は1つ)

草加市が提供する情報媒体から必要な情報を入手できているかについては、「やや入手できている」が34.2%で最も高く、次いで「入手できている」が20.6%、「あまり入手できていない」が13.5%と続いている。また、『入手できている』(「入手できている」と「やや入手できている」の合計)の割合は54.8%、『入手できていない』(「あまり入手できていない」と「入手できていない」の合計)の割合は24.9%となっている。

図表 126 草加市が提供する情報媒体から必要な情報を入手できているか

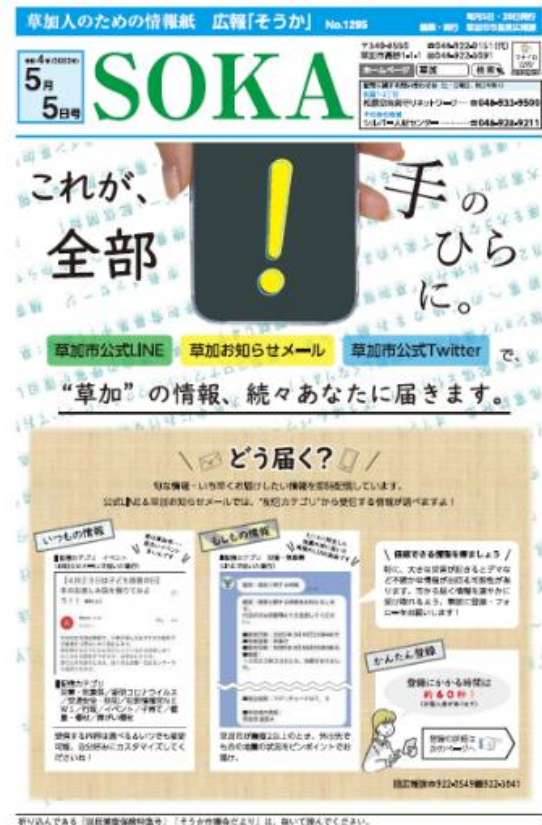


◆市からの情報発信

広報そうか、市ホームページ、市公式 SNS 等で草加市のイベントや行政情報を発信しています。

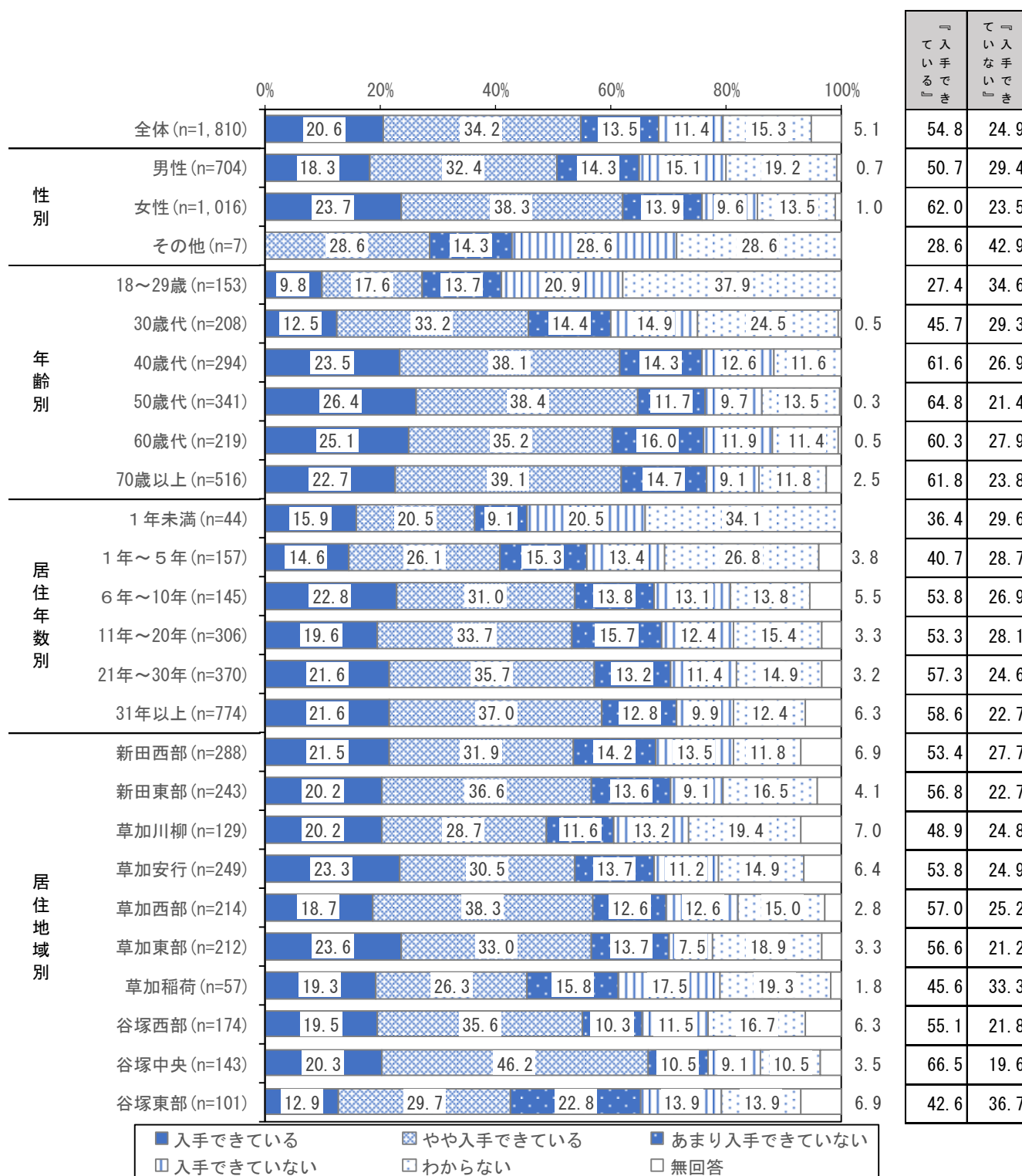


▲広報そうか
R4年5月5日号1面



草加市が提供する情報媒体から必要な情報を『入手できている』の割合をみると、性別では、「女性」が62.0%、「男性」が50.7%となっている。年齢別では、「50歳代」が64.8%で最も高くなっている。居住年数別では、居住年数が長くなるほど割合が高くなる傾向があり、「31年以上」が58.6%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚中央」が66.5%で最も高くなっている。

図表 127 草加市が提供する情報媒体から必要な情報を入手できているか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

(3) 「草加市ごみ分別アプリ」を知っているか、また活用しているか

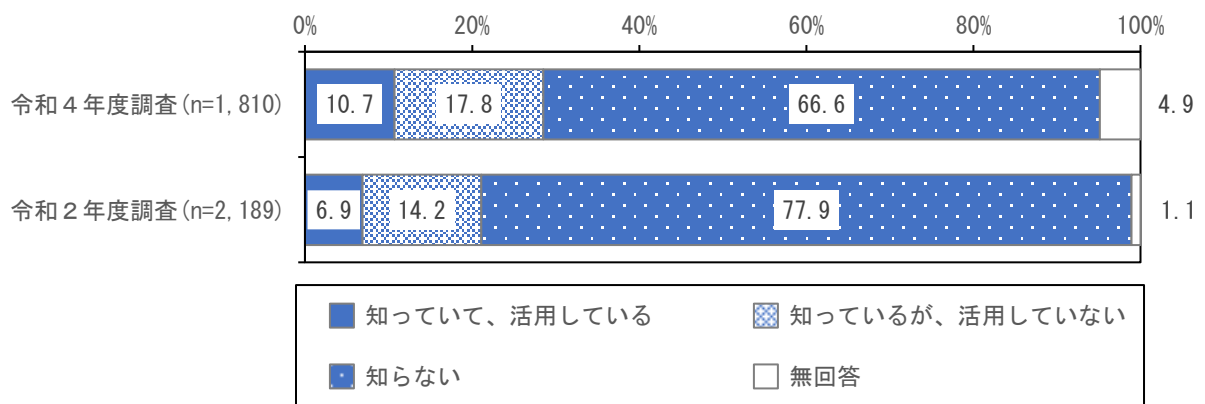
問 43

あなたは、スマートフォン向け無料アプリ「草加市ごみ分別アプリ」を知っていますか。また、普段から同アプリを活用していますか。(〇は1つ)

「草加市ごみ分別アプリ」を知っているか、また活用しているかについては、「知らない」が66.6%で最も高く、次いで「知っているが、活用していない」が17.8%、「知っている、活用している」が10.7%と続いている。また、『知っている』（「知っている、活用している」と「知っているが、活用していない」の合計）の割合は28.5%となっている。

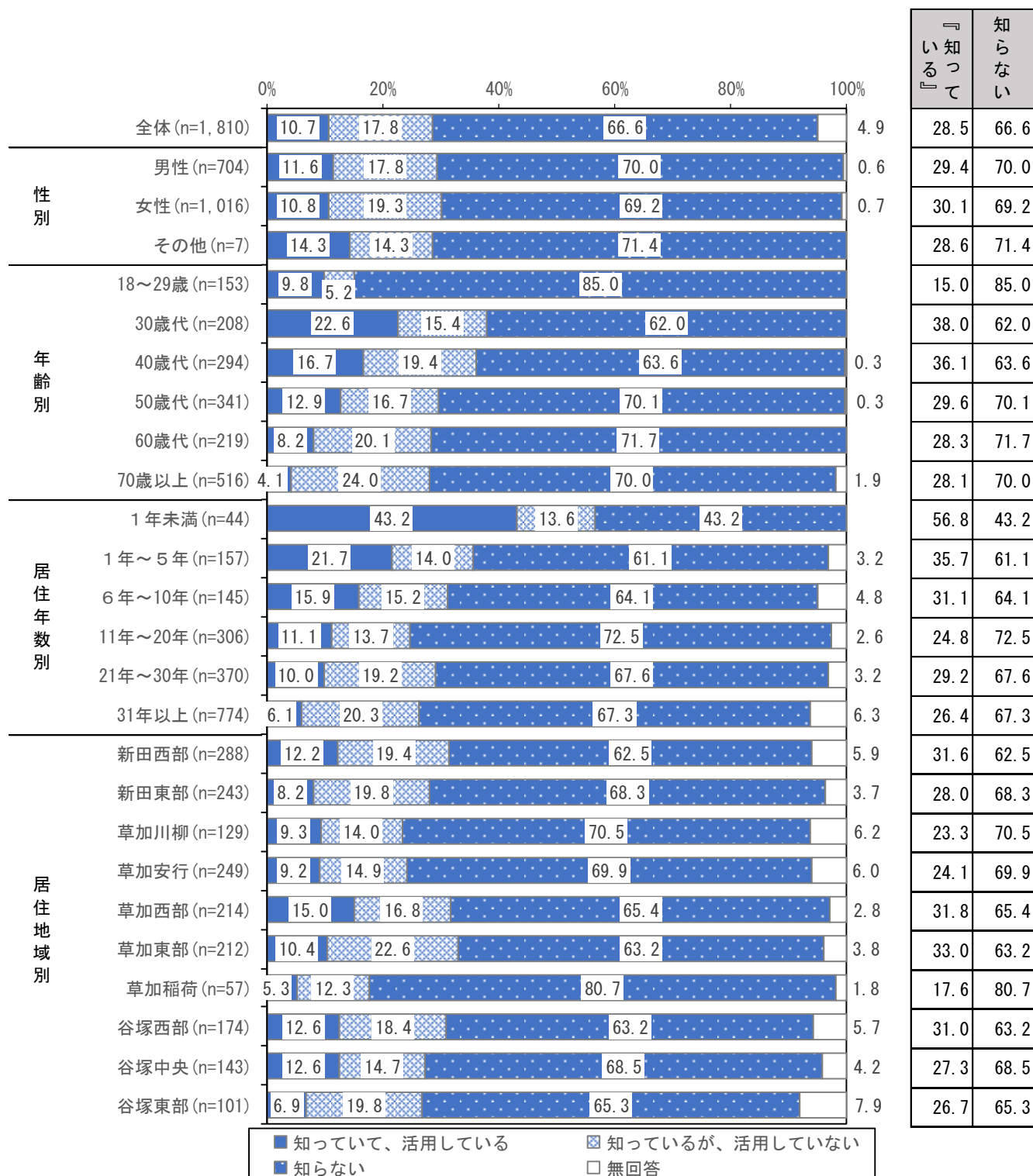
令和2年度調査と比較すると、『知っている』が21.1%から7.4ポイント増加、「知らない」が11.3ポイント減少している。

図表 128 「草加市ごみ分別アプリ」を知っているか、また活用しているか



「草加市ごみ分別アプリ」を『知っている』割合をみると、性別では、「女性」が30.1%、「男性」が29.4%となっている。年齢別では、「30歳代」が38.0%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が56.8%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加東部」が33.0%で最も高くなっている。

図表 129 「草加市ごみ分別アプリ」を知っているか、また活用しているか
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

(4) 草加市に消費生活センターがあることを知っているか

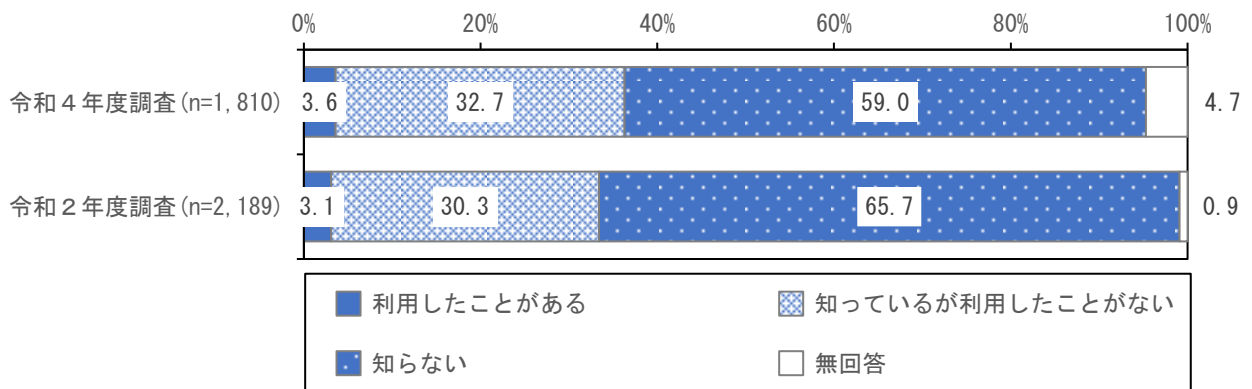
問 44

あなたは、草加市に消費生活センターがあることを知っていますか。(○は1つ)

草加市に消費生活センターがあることを知っているかについては、「知らない」が59.0%で最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が32.7%、「利用したことがある」が3.6%と続いている。また、『知っている』（「利用したことがある」と「知っているが利用したことがない」の合計）の割合は36.3%となっている。

令和2年度調査と比較すると、『知っている』が33.4%から2.9ポイント増加、「知らない」が6.7ポイント減少している。

図表 130 草加市に消費生活センターがあることを知っているか



◆草加市消費生活センター

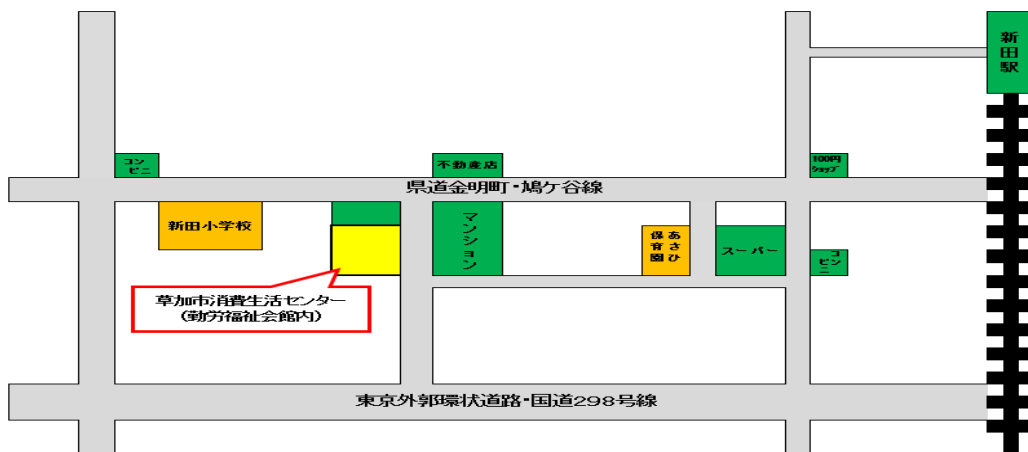
草加市消費生活センターは、「悪質商法等の相談窓口」です。商品購入やサービス契約などの消費者トラブルに関して、消費生活相談員が相談を受け付けています。

なお、相談は、原則として電話相談となります。

【草加市消費生活センターの所在地】

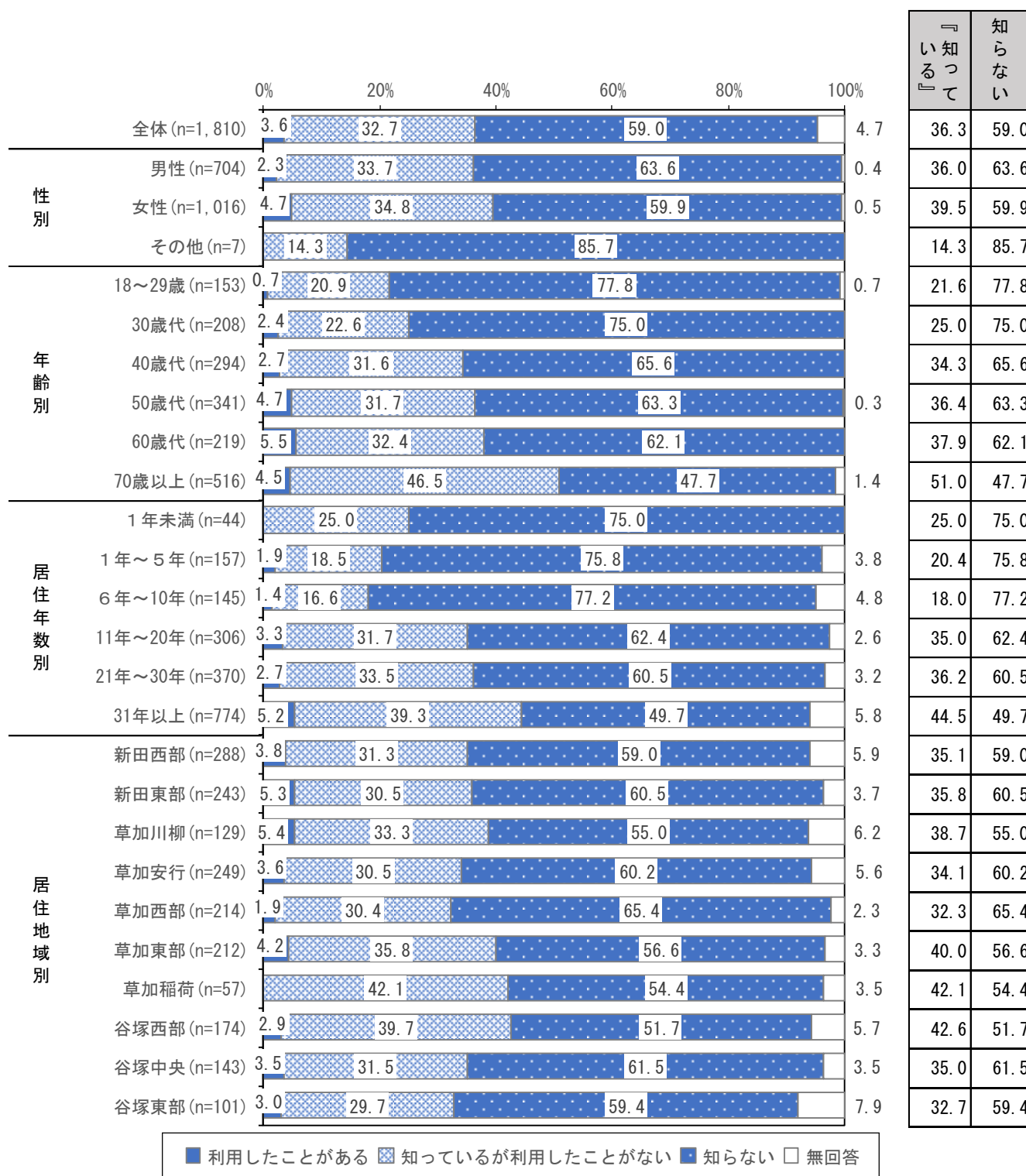
〒340-0053 草加市旭町 6-13-20 (勤労福祉会館内)

電話 048-941-6111 (相談時間 9:30~16:00 (土日祝・年末年始を除く))



草加市に消費生活センターがあることを『知っている』割合をみると、性別では、「女性」が39.5%、「男性」が36.0%となっている。年齢別では、年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向があり、「70歳以上」が51.0%で最も高くなっている。居住年数別では、「31年以上」が44.5%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚西部」が42.6%で最も高くなっている。

図表 131 草加市に消費生活センターがあることを知っているか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

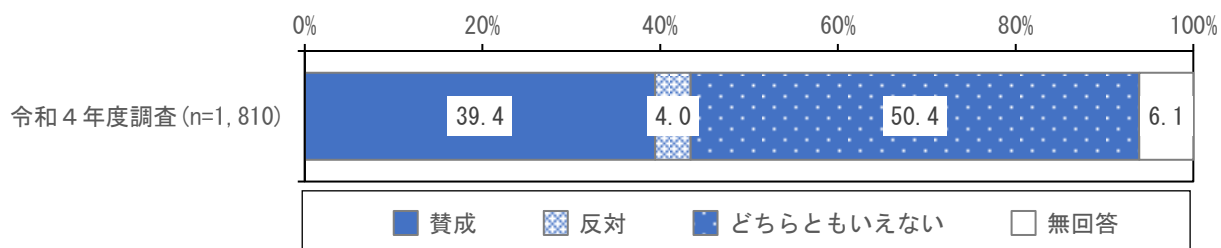
(5) 施設へのネーミングライツ導入についてどう思うか

問 45

あなたは、市の施設へのネーミングライツの導入についてどのように考えますか。
(〇は1つ)

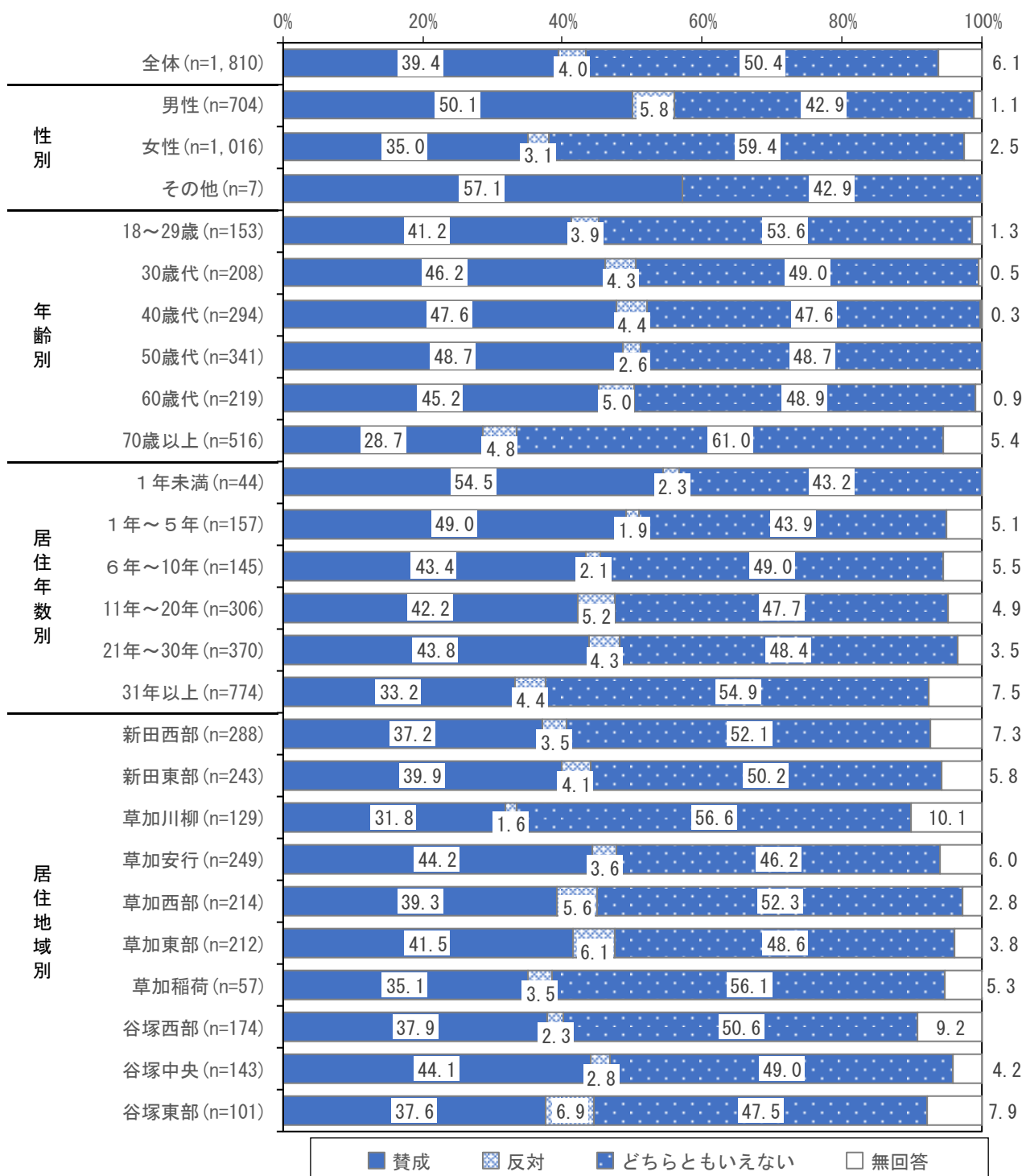
市の施設へのネーミングライツの導入については、「どちらともいえない」が50.4%で最も高く、次いで「賛成」が39.4%、「反対」が4.0%と続いている。

図表 132 施設へのネーミングライツ導入についてどう思うか



市の施設へのネーミングライツの導入について「賛成」の割合をみると、性別では、「男性」が50.1%、「女性」が35.0%となっている。年齢別では、「50歳代」が48.7%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年未満」が54.5%で最も高くなっている。居住地域別では、「草加安行」が44.2%で最も高くなっている。

図表 133 施設へのネーミングライツ導入についてどう思うか
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

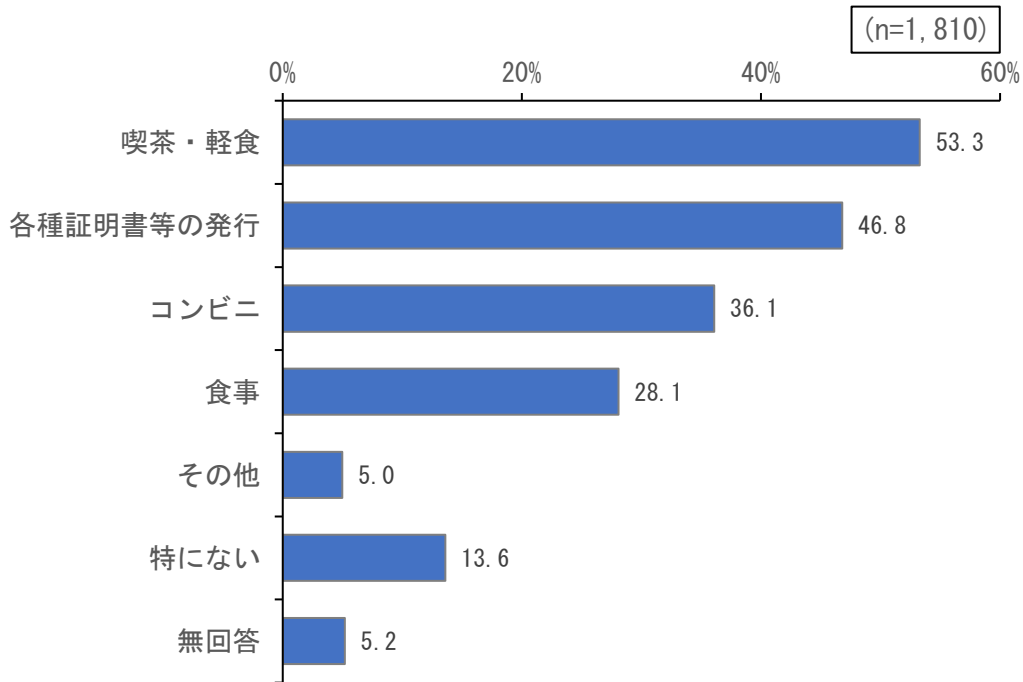
(6) 新庁舎の販売・喫茶コーナーにどのような機能があると良いか

問 46

現在建設中の新庁舎には、気軽に集い、交流できるよう、販売・喫茶コーナーやギャラリー、展示スペースを設けます。あなたは、販売・喫茶コーナーについて、どのような機能があったら良いと思われますか。(〇はいくつでも)

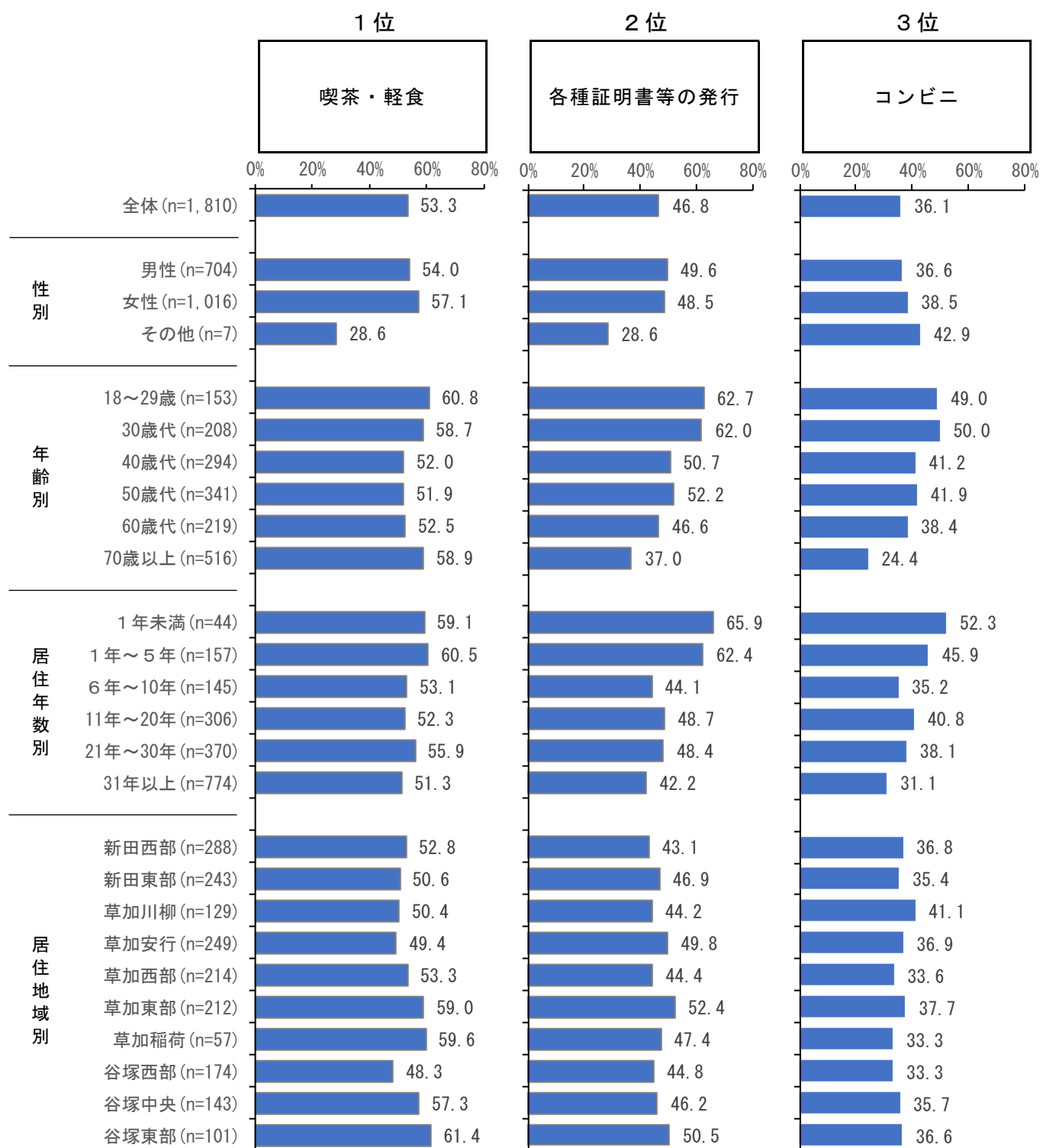
現在建設中の新庁舎の販売・喫茶コーナーにあると良い機能について、「喫茶・軽食」が53.3%で最も高く、次いで「各種証明書等の発行」が46.8%、「コンビニ」が36.1%と続いている。

図表 134 新庁舎の販売・喫茶コーナーにどのような機能があると良いか



現在建設中の新庁舎の販売・喫茶コーナーにあるといい機能についての1位である「喫茶・軽食」の割合をみると、性別では、「女性」が57.1%、「男性」が54.0%となっている。年齢別では、「18～29歳」が60.8%で最も高くなっている。居住年数別では、「1年～5年」が60.5%で最も高くなっている。居住地域別では、「谷塚東部」が61.4%で最も高くなっている。

図表 135 新庁舎の販売・喫茶コーナーにどのような機能があるといいか<上位3項目>
(全体/性別/年齢別/居住年数別/居住地域別)



第2章 調査結果

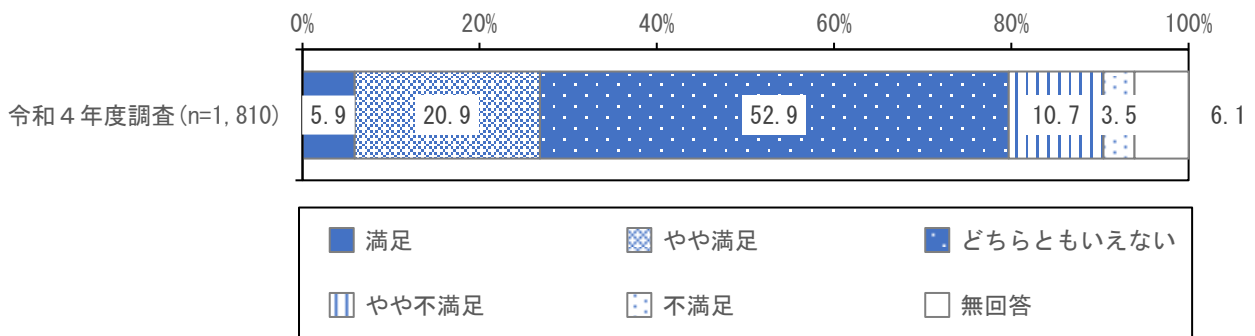
(7) 草加市の図書館サービスについて

問 47

あなたは、草加市の現在の図書館サービスについて、どのように感じていますか。
(○は1つ)

草加市の現在の図書館サービスについて、「どちらともいえない」が52.9%で最も高く、次いで「やや満足」が20.9%、「やや不満足」が10.7%と続いている。また、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）の割合は26.8%、『不満足』（「やや不満足」と「不満足」の合計）の割合は14.2%となっている。

図表 136 草加市の図書館サービスについて



◆草加市電子図書館

インターネットにつながるスマートフォンやパソコンなどがあれば、誰もが、時間と場所の制約をうけることなく読書を楽しむことができます。

児童室だより、ティーンズ向け小説、旅に関する本、ビジネス本、料理本など特集を組んで電子書籍を紹介しています。音声読み上げ機能や文字拡大機能付きの書籍、動く絵本なども取り入れています。

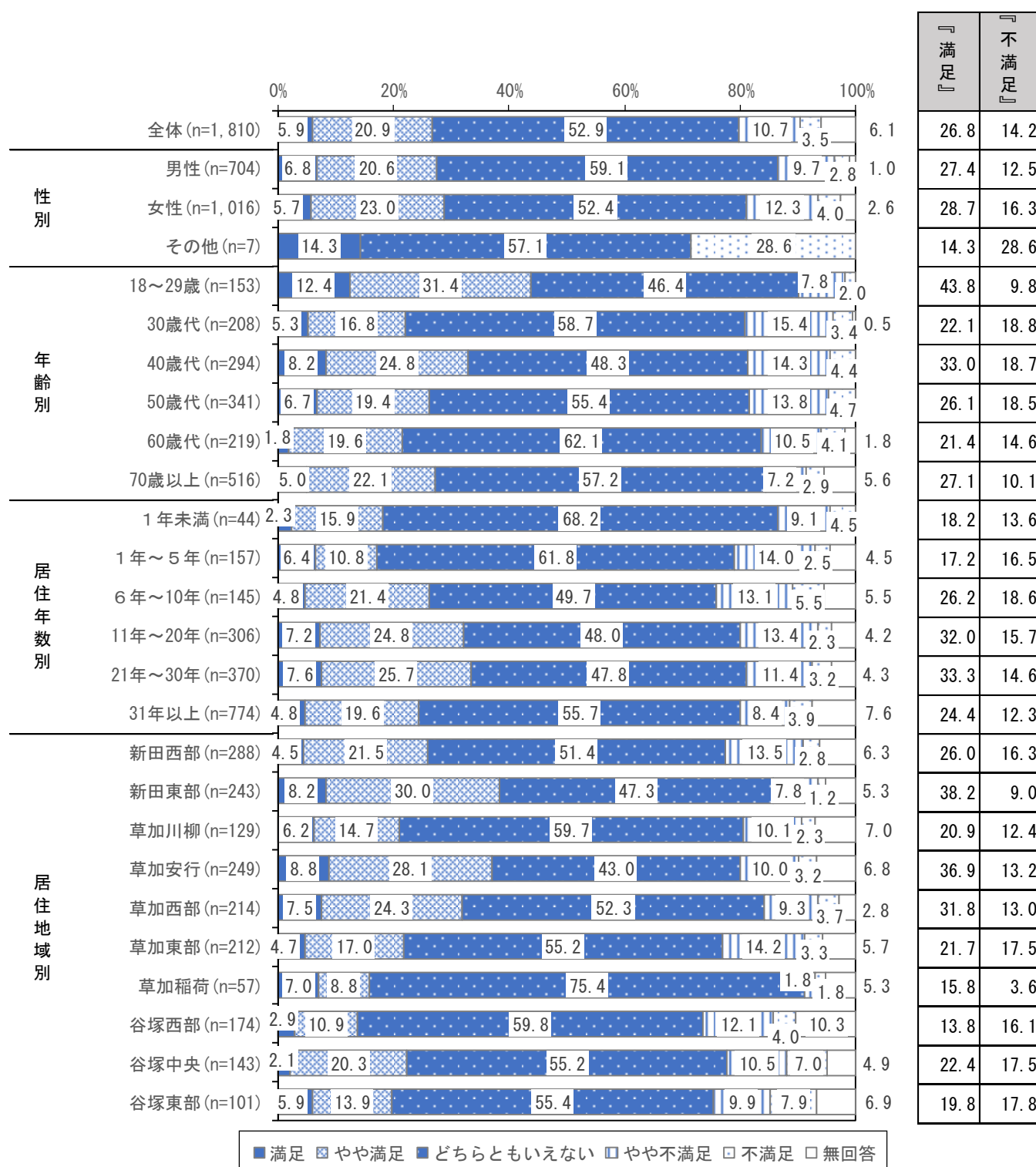
草加市電子図書館をぜひ、ご利用ください。



草加市立中央図書館マスコットキャラクター

草加市の現在の図書館サービスについて『満足』の割合をみると、性別では、「女性」が28.7%、「男性」が27.4%となっている。年齢別では、「18～29歳」が43.8%で最も高くなっている。居住年数別では、「21年～30年」が33.3%で最も高くなっている。居住地域別では、「新田東部」が38.2%で最も高くなっている。

図表 137 草加市の図書館サービスについて
(全体／性別／年齢別／居住年数別／居住地域別)



第2章 調査結果

11. 草加市の行政やまちづくりについてのご意見・ご要望

草加市の行政やまちづくりについて、項目別に分類した結果は以下のとおりとなっている。

回答者数	回答件数
633 人	1,026 件

※一つの回答が複数の内容にわたる場合は複数回答として、それぞれの項目へ分類している。

件数

■都市基盤

100

谷塚駅前の整備、開発	23
新田駅周辺の整備	18
鉄道の整備、利便性向上	15
駅周辺の整備、開発	10
草加駅周辺の整備、開発	8
駐輪場の整備	7
冠水対策	6
街並みに計画性がない	5
駐車場の整備	5
上下水道の整備	3
電柱・電線の整備、地中化	3
その他	9

■道路交通

158

道路・歩道の整備（歩道確保、幅員拡張、段差の解消など）	79
交通ルール、規制、取締り、指導	25
自転車走行マナーの悪さ、自転車事故が多い	20
バス路線の整備	14
自転車道の整備	13
道路への信号、歩行者用信号、ガードレール、カーブミラー、停止線や白線等の改善・設置	11
交通網の整備	11
「パリポリくんバス」について	10
バスの増便	7
渋滞解消のための道路整備	6
新田駅とバス停が離れていて不便	4
道路・歩道が整備され、歩きやすくなった	3
通学路の整備	2
その他	7

■環境	89
河川・水路の整備、浄化	20
緑・花を増やす	17
街中のごみ、ポイ捨て、タバコの吸い殻、街が汚い	9
街路樹・植込み等の整備、掃除	8
カラス等の野鳥、野良猫対策	5
喫煙場所について	5
ごみ収集日について	4
路上喫煙、歩きタバコ、歩きスマホ・携帯電話使用が多い	4
ペットの飼い主のマナーが悪い	4
空き家対策と活用	4
自然環境の保全	4
ごみの分別、資源回収等	3
近隣の騒音、悪臭	3
その他	7
■福祉・子育て	88
子育て支援の充実	28
高年者福祉の充実	16
保育園増設、定員増、時間延長、保育料減額	10
障がい児・障がい者支援の充実	6
一人暮らし高年者の支援、見守り	4
学童保育について	4
高年者のタクシー、バス無料等優遇	3
保育施設の充実	3
障がい児・障がい者福祉施設の充実	2
その他	26

第2章 調査結果

■公共施設	134
公園の整備、増設、清掃	41
子どもがのびのび遊べる場所・遊具の設置	24
図書館について	15
ボール遊びのできる公園	14
公共施設の地域の偏り	12
運動用施設・設備の増設、充実、利用料軽減	11
公共施設の増設、設備整備	10
ベンチやトイレの設置	8
年齢に関係なく集まって交流できる場所	4
花火ができる場所	4
ウォーキング・ドッグランのある公園	3
野球場、サッカー競技場等の整備	2
自習室・ワーキングスペースの設置	2
その他	17
■安全・治安	78
治安対策の強化	19
防犯対策の強化	17
防災無線が聞こえない・改善してほしい	13
災害対策、避難所対策、災害マップの作成	13
街路灯の追加、整備、見直し	10
パトロールの強化	9
風俗店・飲食店への苦情	5
交番の設置、交番等への警察官の配置について	4
その他	5
■病院	30
医療体制の改善、拡充	8
市立病院の改善、拡充	5
病院の増設や誘致	5
産婦人科・不妊治療クリニックの拡充	5
夜間・休日医療、救急医療体制の整備	5
小児科が少ない	4
市立病院のスタッフ・サービスの質の低さ、体制不備	2

■文化・観光施策	45
イベントへの要望	21
草加市の特色・強みをPR	7
「草加松原」、松並木について	4
草加せんべいに対する意見	2
観光資源を生かした街づくり	2
その他	10
■教育	25
教育のレベルアップや支援の充実	6
老朽化した小中学校の建替え、耐震工事	3
通学区域・通学補助	2
その他	13
■産業・雇用	60
企業・商店・ショッピングモール等が少ない、誘致してほしい	45
商店の衰退	6
特産品のPR	2
60歳以上の雇用創出	2
その他	8
■行政	151
行政サービスへの要望・改善	38
市政への感謝、励まし、労い、期待	27
市政への不満	20
税金の有効利用、不公平の是正	17
新型コロナウイルスの対策や政策について	15
市政の進め方、まちづくりへの要望	15
住民税などの税金、保険料等が高い	11
市職員の対応・態度が悪い	10
プレミアム付商品券について	7
窓口の場所・時間・分庁舎等の新設について	6
広報紙の改善・強化、情報開示	5
市職員への感謝・好意見	2
その他	9

第2章 調査結果

■市民アンケート	17
市政について考えるきっかけになった	5
アンケートの有効活用を期待	4
回答者の抽出について	3
アンケートが難解、回答し難い質問が多い	2
その他	6
■その他	51
暮らしやすい、草加市が好き、満足	5
近隣住民への不満、近所付き合いについて	4
生涯学習の充実	3
町会・自治会についての意見	2
「松原団地駅」の駅名変更について	2
地価・家賃が高い	2
今のままでよい	2
その他	29

第3章 資料（調査票）

草加市民アンケート

令和4年8月

アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。回答方法等をご確認の上、回答をお願いいたします。

◆アンケート回答のしかた

次の2つの方法からいずれか1つを選んでご回答ください。

1. 調査票（この冊子）に直接記入し郵送
2. パソコン・タブレット・スマートフォンでオンライン回答

1. 調査票（この冊子）で回答

1. あて名のご本人がお答えください。（氏名を記入する必要はありません）
2. ボールペン又は鉛筆でご記入ください。
3. お答えは、設問ごとに「○は1つ、○はいくつでも」などと指定していますので、あてはまる答えの番号を○で囲んでください。
4. 「その他」を選択した場合は、その内容を具体的にご記入ください。
5. ご記入いただいた調査票は、**令和4年9月5日（月）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に封入し、郵便ポストに投函してください。

2. パソコン・タブレット・スマートフォンでオンライン回答

同封の「オンライン回答のご案内」をご覧ください。

【オンライン回答ページ】

<https://ever-net.post-survey.com/2022soka/>



- *ブラウザのURL 欄に上記 URL を入力して画面を開いてください。
- *スマートフォンからは、左の二次元コードを読み取ってアクセスできます。

***令和4年9月5日（月）まで**に回答してください。

*オンライン回答の際は、下記の「ID」と「パスワード」をログイン画面で入力して回答を開始してください。

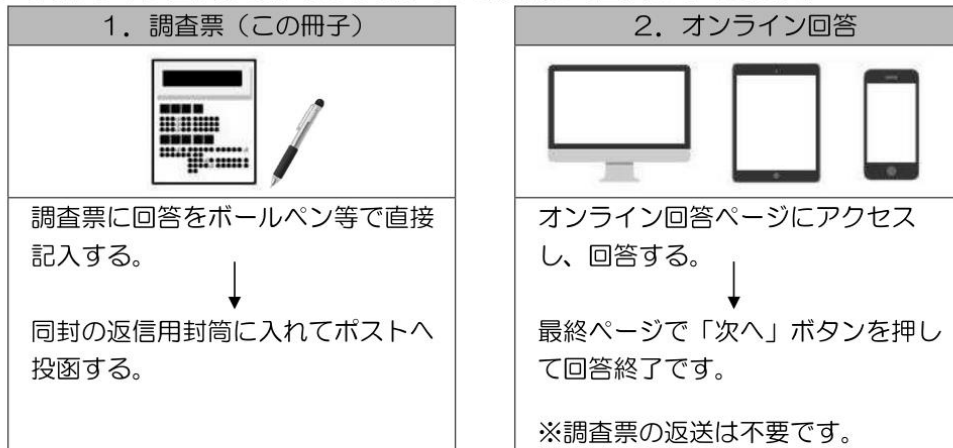
（IDは調査票を管理するためのものであり、個人情報等を含みません。）

ID 00000 パスワード soka

*オンラインで回答した場合、紙の調査票の返送は不要です。

◆アンケート回答の流れ

アンケートは調査票（この冊子）を郵送するか、パソコン・タブレット・スマートフォンでオンライン回答するかのどちらか1つを選択して回答してください。



※回答期限はいずれも令和4年9月5日（月）です。

《ご回答の取り扱いについて》

- この調査票は、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することは一切ありません。
- 調査の結果は、すべてコンピューターで一括処理を行い、統計的な集計・分析だけに用いますので、個々のお考えの内容や皆様の個人情報外部に漏れることは一切ありません。
- ご返送いただいた調査票や電子データは、調査終了後に市が責任をもって廃棄・消去いたします。

《オンライン回答に関するご注意》

- オンライン回答は途中保存が可能です。中断される場合はそのまま画面を閉じてください。最後に「次へ」ボタンを押したページまでの回答は保存されています。再開する場合は回答用ページに再度アクセスしログインしてください。
- 回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
- 回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。
- JavaScript および Cookie を有効にしてください。
- オンラインでの回答は1回限りです。回答を送信されるとその後の修正や再度回答し直す事はできません。

本調査について、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。



草加市役所 市長室 広聴相談課

電話：048-922-0566 FAX：048-922-3173

草加市のイメージや将来像について

問1 あなたは、草加市全体とお住まいの地域についてどのようなイメージをお持ちですか。
（ア～コのすべてで該当する番号のいずれかに○を）

【草加市全体について】

	そう思う	思わない
ア. 明るい	1	2
イ. 便利だ	1	2
ウ. 豊かだ	1	2
エ. 都会的だ	1	2
オ. 安全・安心だ	1	2
カ. 快適だ	1	2
キ. よい環境・自然がある	1	2
ク. 文化・歴史がある	1	2
ケ. あたたかみがある	1	2
コ. 活気がある	1	2

【お住まいの地域について】

	そう思う	思わない
ア. 明るい	1	2
イ. 便利だ	1	2
ウ. 豊かだ	1	2
エ. 都会的だ	1	2
オ. 安全・安心だ	1	2
カ. 快適だ	1	2
キ. よい環境・自然がある	1	2
ク. 文化・歴史がある	1	2
ケ. あたたかみがある	1	2
コ. 活気がある	1	2

問2 あなたは、草加市の自然、歴史・文化、産業、生活環境等に愛着や誇り（親しみを感じたり、大切に思う気持ち等）を感じていますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 感じている | 3 あまり感じていない |
| 2 やや感じている | 4 感じていない |
| | 5 わからない |

問3 あなたが、草加市の自然、歴史・文化、産業、生活環境等で自慢できるもの、誇れるものは何ですか。（○は3つまで）

- | |
|----------------------------|
| 1 国の名勝指定を受けた草加松原、綾瀬川沿い等の景観 |
| 2 日光街道、草加宿、芭蕉等の歴史・文化 |
| 3 草加せんべい、皮革、浴衣等の伝統産業 |
| 4 スポーツ、レクリエーションが盛んなこと |
| 5 文化活動が盛んなこと |
| 6 大学など高等教育機関があること |
| 7 工業が盛んなこと |
| 8 商業が盛んなこと |
| 9 農業が盛んなこと |
| 10 交通が便利なこと |
| 11 祭りが盛んなこと |
| 12 住みよい地域社会であること |
| 13 その他（_____） |
| 14 特になし |

第3章 資料（調査票）

問4 あなたにとって、草加市への愛着や誇りを高めるものは何ですか。（〇は5つまで）

1 地場産品 （草加せんべい、皮革、浴衣等）	8 子育てのしやすさ
2 街並み、自然等の景観 （地域の街並み、松並木、綾瀬川等）	9 まちの良さがメディアに取り上げられること
3 歴史（日光街道、草加宿、芭蕉等）	10 市外の人からまちを評価してもらうこと
4 スポーツチーム（体操競技部等）	11 自分らしくいられること
5 イベントが盛ん	12 まちを良くする行動をすること （ボランティア、ポイ捨てをしない等）
6 公共空間（公園、道路、公共施設等）	13 その他（_____）
7 隣人やコミュニティとのつながり	14 特にない

問5 あなたが、草加市の目指すべき将来像として最も望ましいと思うのはどのようなものですか。（〇は3つまで）

1 水のきれいな清潔なまち
2 緑豊かな環境にやさしいまち
3 美しい街並みや都市景観のあるまち
4 防災意識の高い、災害に強いまち
5 事故・犯罪対策の充実した安全なまち
6 公共交通や道路が整備された便利なまち
7 医療体制が整った安心して暮らせるまち
8 健康づくりやスポーツが盛んな健康的なまち
9 情報化による便利な市民サービスのあるまち
10 社会・経済的な立場の弱い人にやさしいまち
11 生涯学習で心豊かな生活のあるまち
12 子育てや教育のしやすい、子どもが育つまち
13 雇用・労働環境が安定した働きやすいまち
14 世代間交流を積極的に推進するまち
15 地域間交流（福島県昭和村等）が活発なまち
16 国際交流を通し、多文化が相互理解できるまち
17 歴史・伝統や芸術を尊重する文化的なまち
18 商工農業、観光業等、産業が盛んなまち
19 市民・企業・行政の強い連携で市民力が高いまち
20 ボランティアや地域行事等住民活動の活発なまち
21 高齢になっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまち
22 その他（_____）
23 わからない

問6 あなたは、今住んでいる草加市を暮らしやすい所だと思いますか。（〇は1つ）

1 暮らしやすい	4 どちらかといえば暮らしにくい
2 どちらかといえば暮らしやすい	5 暮らしにくい
3 ふつう	6 わからない

「1」又は「2」とお答えの方にお伺いします。

「4」又は「5」とお答えの方にお伺いします。

問6-1 その理由として、最も近いものを下から選んでください。（〇は2つまで）

1 自然環境がよい
2 道路の状況がよい
3 公園、下水道等の公共施設が充実している
4 通勤、通学、買物の便がよい
5 子育てしやすい
6 雇用の場が多い
7 地域の間人間関係がよい
8 騒音、振動、大気汚染等の公害がない
9 災害の心配が少ない
10 商売や事業がしやすい
11 住み慣れている
12 治安がよい
13 その他（ ）

問6-2 その理由として、最も近いものを下から選んでください。（〇は2つまで）

1 自然環境がよくない
2 道路の状況がよくない
3 公園、下水道等の公共施設が不十分である
4 通勤、通学、買物の便がよくない
5 子育てしにくい
6 雇用の場が少ない
7 地域の間人間関係がよくない
8 騒音、振動、大気汚染等の公害がある
9 災害の心配がある
10 商売や事業がしにくい
11 住み慣れていない
12 治安がよくない
13 その他（ ）

問7 あなたは、今後も草加市に住み続けたいとお考えですか。（〇は1つ）

1 ずっと住んでいたい	3 移転の予定である（移転予定先： ）
2 当分住んでいたい	4 移転したい（移転希望先： ）
	5 わからない

「3」又は「4」とお答えの方にお伺いします。

問7-1 その移転予定又は移転希望の理由として、最も近いものを下から選んでください。（〇は2つまで）

1 転勤、進学、就職のため	5 近隣住民とのトラブルのため
2 介護や子どもの学校等家庭の都合のため	6 結婚、出産等、家庭環境の変化のため
3 これからの人生設計のため	7 よりよい公共サービスのため
4 よりよい生活環境のため	8 その他（ ）

まちづくりについて

問8 あなたは、草加市の街並みや風景が美しく心地よいと感じていますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 そう感じている | 4 どちらかといえばそう感じていない |
| 2 どちらかといえばそう感じている | 5 そう感じていない |
| 3 どちらともいえない | |

問9 あなたは、どのような地域のまちづくり活動に参加したことがありますか。（○はいくつでも）

- | |
|--------------------------|
| 1 超高齢社会に対応する活動 |
| 2 まちの活力と魅力を高める活動 |
| 3 安全性・防災性を高める活動 |
| 4 地域コミュニティの推進を図る活動 |
| 5 地域清掃や環境学習講座等の環境活動 |
| 6 子どもの健全育成を図る活動 |
| 7 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 |
| 8 その他の活動 |
| 9 参加したことはないが、機会があれば参加したい |
| 10 参加したいとは思わない |

問10 あなたが、最も多く利用する駅の乗降口はどれですか。（○は1つ）

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 谷塚駅東口 | 8 新田駅西口 |
| 2 谷塚駅西口 | 9 竹ノ塚駅 |
| 3 草加駅東口 | 10 見沼代親水公園駅 |
| 4 草加駅西口 | 11 戸塚安行駅 |
| 5 獨協大学前〈草加松原〉駅東口 | 12 新越谷駅・南越谷駅 |
| 6 獨協大学前〈草加松原〉駅西口 | 13 越谷レイクタウン駅 |
| 7 新田駅東口 | 14 その他(_____) |
| | 15 鉄道は利用しない |

↓

「1」から「14」のいずれかをお答えの方にお伺いします。

問10-1 最も多く利用する駅の周辺は、商業、コミュニティ、交通の拠点として、安全で快適に利用できていると思いますか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 そう思う | 4 あまりそう思わない |
| 2 どちらかといえばそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | |

問 11 あなたは、交通手段がないため行くことができず、困る場所がありますか。（○は2つまで）

1 駅	7 体育施設
2 買物施設	8 公民館・文化センター
3 草加市立病院	9 郵便局・金融機関
4 その他の病院	10 子育て施設
5 市役所・サービスセンター	11 その他()
6 福祉施設	12 特にない

問 12 草加市では、警察や自主防犯団体と連携して防犯活動等の様々な防犯対策を実施していますが、あなたは草加市の治安をどのように感じていますか。（○は1つ）

1 良い	2 どちらともいえない	3 悪い
------	-------------	------

問 13 あなたは、防犯対策として、どのような取組が強化されるとよいと思いますか。（○は2つまで）

1 防犯カメラの設置
2 防犯パトロール活動
3 通学路での子どもの見守り活動
4 人が多い場所での防犯イベントや防犯講習会の開催
5 警察とのさらなる連携の強化
6 その他()
7 わからない

問 14 あなたは、自転車損害保険等（自転車事故に限らず、個人賠償責任補償が付帯されたものを含む）に加入していますか。（○は1つ）

1 している	2 していない
--------	---------

問 15 あなたは、草加市の公園・広場・緑地について、日ごろどのように感じていますか。（○は1つ）

1 満足	2 やや満足	3 どちらともいえない	4 やや不満足	5 不満足
------	--------	-------------	---------	-------

地場農産物について

問 16 あなたは、農産物の庭先販売（生産者の直売所）を利用したことがありますか。（○は1つ）

1 利用したことがある	3 わからない
2 利用したことがない	

問 17 あなたは、地場（市内で生産された）農産物を購入したことがありますか。（○は1つ）

1 購入したことがある	3 わからない
2 購入したことがない	

福祉・子育てについて

問 18 あなたは、ケアラー*について知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 ケアラーに該当し、知っている | 3 ケアラーに該当しないが、知っている |
| 2 ケアラーに該当するが、知らない | 4 ケアラーに該当しないし、知らない |

※ケアラー……高齢、身体上又は精神上の障がい又は疾病等により援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する者のこと。

問 19 あなたの身近な人（あなた自身・家族・知人・近所の人など）に、ひきこもり*状態にあると思われる人がいますか。（○は1つ）

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 いる | 2 いない | 3 わからない |
|------|-------|---------|

※ひきこもり……様々な要因の結果として社会的参加（就学、就労、家庭外での交友等）を回避し、原則的には6ヵ月以上にわたって、他者と交わらない形での外出以外はおおむね家庭にとどまり続けている状態を指す。

問 20 あなたが、草加市の高年者施策について関心があるものは何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 認知症 | 6 アドバンス・ケア・プランニング* |
| 2 介護予防（健康長寿） | 7 介護する人への支援について |
| 3 在宅医療 | 8 介護人材の確保について |
| 4 介護保険制度や介護保険サービス | 9 その他（ _____ ） |
| 5 社会参加・生きがいづくり | |

※アドバンス・ケア・プランニング……もしものときのために、希望する医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い共有する取組。いわゆる終活。

問 21 あなたが、次の福祉、子育て支援施策について知っているものをお答えください。（○はいくつでも）

- | |
|--|
| 1 総合福祉センターであいの森 |
| 2 高年者福祉センターふれあいの里 |
| 3 児童館・児童センター |
| 4 つどいの広場 |
| 5 赤ちゃんスマイルすぽっと |
| 6 子育て支援センター |
| 7 子育て情報コーナー「みっけ」・子育て情報スポット「プチみっけ」 |
| 8 児童デイサービスセンター |
| 9 発達支援センター診療所 |
| 10 児童発達支援センターあおば学園 |
| 11 冒険遊び場 |
| 12 そうか子育て応援・情報サイト「ほっくるん」 |
| 13 児童相談所虐待対応ダイヤル「189」 |
| 14 子育てなんでもダイヤル |
| 15 子育て支援コーディネーターによる出張相談（すこやか相談会、出張みっけ） |
| 16 市の子ども・子育て関連計画 |
| 17 知っているものはない |

問 22 あなたは、草加市が、安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境が整っていると思いますか。（〇は1つ）

1 非常にそう思う	3 あまりそう思わない	5 わからない
2 ややそう思う	4 全くそう思わない	

問 23 あなたは、ご自身の結婚や子育ての経験の有無に関わらず、子どもを何人もつのが理想だと思いますか。（〇は1つ）

1 0人	3 2人	5 4人以上
2 1人	4 3人	6 わからない

問 24 あなたは、これからの草加市の小中学校教育を充実・発展させていく上で、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（〇は3つまで）

- | |
|---|
| 1 自己肯定感・自己有用感の育成
2 学力の向上
3 体力・運動能力の向上
4 豊かな心の育成
5 学習意欲の向上
6 食育の推進
7 「草加っ子の基礎・基本」※1の定着
8 児童生徒の不登校解消
9 児童生徒の問題行動に対する指導
10 いじめ問題への取組
11 体験活動（自然教室、職場体験活動等）
12 きめ細かな特別支援教育※2
13 経済的に困難な方へ就学支援
14 教員の指導力向上及び若手・中堅教員の育成
15 教員が子どもと関わり合える時間の確保
16 幼稚園・保育園・認定こども園・小中学校の連携の推進※3
17 小中学校の校舎等の改修
18 ICT環境の整備と活用
19 児童生徒の通学路、登下校中の安全対策
20 地域の人材活用
21 家庭の教育力の向上
22 地域と学校の連携
23 その他（ <input type="text"/> ）
24 わからない |
|---|

※1 「基礎学力」「規律ある生活」「健康・体力」の3本柱について、市内の児童・生徒に身に付けさせたい内容を達成目標として設定し、「生きる力」の育成を図っている。

※2 障がいのある児童・生徒及び教育上特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な教育を行うこと。

※3 0歳から15歳までに子どもの成長を見通し、幼稚園・保育園・認定こども園、小中学校が連携し、『自ら学び心豊かにたくましく生きる草加っ子』の実現に向けて子どもの育ちにふさわしい保育・教育を行う取組。

水道水について

問 25 あなたは、自宅で飲用として水道水を飲んでいますか。（○は1つ）

- 1 飲んでいる（浄水器、湯冷まし等を含む） 2 飲んでいない

「2」とお答えの方にお伺いします。

問 25-1 水道水を飲まない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- 1 おいしくないから 3 不安だから（具体的に：_____）
2 においがするから 4 その他（_____）

防災について

問 26 あなたのご家庭では、地震に備えて家具、電化製品（冷蔵庫、テレビ等）の固定をしていますか。（○は1つ）

- 1 すべてしている 2 一部している 3 していない

問 27 あなたは、買い置いている食料や備蓄している食料で、災害時に何日程度暮らせると考えますか。（○は1つ）

- 1 1日 4 4日 7 7日以上
2 2日 5 5日 8 その他（_____）
3 3日 6 6日

問 28 あなたは、災害時にどのような情報伝達手段で災害情報を得ましたか。（○はいくつでも）

- 1 防災行政無線 6 その他SNS(Twitter、Facebook等)
2 ホームページ 7 テレビ
3 草加市からの配信メール 8 ラジオ
4 携帯電話の緊急速報メール・エリアメール 9 その他（_____）
5 LINE 10 特になし

人権・男女共同参画社会について

問 29 あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。（○は1つ）

- 1 男性の方が優遇されている
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている
3 平等
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている
5 女性の方が優遇されている
6 わからない

問 30 あなたが、日頃から行っている性別にとらわれない男女共同参画*に関する取組を教えてください。（〇はいくつでも）

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 家事や子育て等の役割分担 |
| 2 | 育児、介護休暇の取得 |
| 3 | ワーク・ライフ・バランスを意識した働き方 |
| 4 | 学校やサークル等の役割分担 |
| 5 | 町会活動等の役割分担 |
| 6 | 政策や方針決定の場等への参加 |
| 7 | その他（_____） |
| 8 | 特にない |

※男女共同参画……性別にかかわらず、誰もがお互いにその人権を尊重しあい、個性と能力を十分に発揮すること。

問 31 あなたは、LGBTなどの性的少数者の方への支援として、どのような取組が必要と思いますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 学校や企業における理解促進や啓発活動 |
| 2 | 性別に関係なく使用できるトイレや更衣室の設置など環境面の配慮 |
| 3 | 当事者に対する相談窓口の設置と周知 |
| 4 | 同性パートナーについて配偶者に準じた取り扱いの配慮 |
| 5 | 広報やホームページ、講演会など行政による市民への啓発活動 |
| 6 | その他（_____） |
| 7 | わからない |

問 32 あなたは、「子どもの権利条約」についてどのように考えますか。（〇は1つ）

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 非常に重要だと思う |
| 2 | やや重要だと思う |
| 3 | あまり重要だとは思わない |
| 4 | 全く重要だとは思わない |
| 5 | 条約について、聞いたことはあるが内容を知らない |
| 6 | 内容を全く知らない |

問 33 あなたは、これからの草加市の人権教育を充実・発展させていく上で、特にどのようなことに力を入れていくべきだとおもいますか。（〇はいくつでも）

- | | | | |
|---|----------|---|------------|
| 1 | 人権意識の高揚 | 4 | その他（_____） |
| 2 | 人権啓発の推進 | 5 | わからない |
| 3 | 人権研修会の充実 | | |

健康・スポーツについて

問 34 あなたは、胃がん検診を受けていますか。（○は1つ）

- | |
|---------------------|
| 1 毎年受けている |
| 2 毎年ではないが受けている |
| 3 受けていない(理由: _____) |

問 35 あなたは、歯科健診を受けていますか。（○は1つ）

- | |
|---------------------|
| 1 毎年受けている |
| 2 毎年ではないが受けている |
| 3 受けていない(理由: _____) |

問 36 あなたは、生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 十分感じている | 3 あまり感じていない |
| 2 多少感じている | 4 全く感じていない |
| | 5 わからない |

問 37 あなたは、1日に野菜を何皿程度食べますか。（1皿は小鉢1杯分（70g）程度とします。）
（○は1つ）

- | | |
|------------|--------|
| 1 ほとんど食べない | 4 5～6皿 |
| 2 1～2皿 | 5 7皿以上 |
| 3 3～4皿 | |

問 38 あなたは、1週間にどれくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか。（○は1つ）

- | | |
|------------|--------------------|
| 1 週に3回以上 | 3 たまに気が向いたら |
| 2 週に1～2回程度 | 4 全くしない(理由: _____) |

問 39 あなたは、健康を考え、どのような運動・スポーツに取り組みたいと思いますか。
（○はいくつでも）

- | | |
|----|-----------------------------------|
| 1 | ウォーキング、散歩 |
| 2 | ランニング、ジョギング |
| 3 | グラウンドゴルフ、ゲートボール |
| 4 | レクリエーション（インディアカ、スポーツ吹き矢など） |
| 5 | 体操（ラジオ体操、ヨガ、ストレッチなど） |
| 6 | ダンス（フォークダンス、社交ダンス、民謡など） |
| 7 | 武道（柔道、剣道、空手など） |
| 8 | 水泳 |
| 9 | ゴルフ |
| 10 | 陸上競技 |
| 11 | テニス（車いすを含む） |
| 12 | バドミントン |
| 13 | 卓球 |
| 14 | バレーボール |
| 15 | バスケットボール（車いすを含む） |
| 16 | 野球、ソフトボール |
| 17 | サッカー、フットサル |
| 18 | 自転車（BMX（バイシクルモトクロス）は除く） |
| 19 | スケートボード、インラインスケート、BMX（バイシクルモトクロス） |
| 20 | その他（_____） |
| 21 | 特になし |

問 40 あなたは、これからの草加市の生涯学習を充実・発展させていく上で特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（○は3つまで）

- | | | | |
|---|-------------------|----|------------|
| 1 | 学びやすい学習環境の整備 | 8 | 文化財保護施設の整備 |
| 2 | 学習情報の提供 | 9 | 文化財の活用 |
| 3 | 子育て支援のための学習の充実 | 10 | 図書館の蔵書の充実 |
| 4 | 公民館・文化センターの建替・耐震化 | 11 | 図書館分館の設置 |
| 5 | 各種講座・教室等学習機会の充実 | 12 | 電子書籍の普及 |
| 6 | サークル・団体等の活動支援 | 13 | その他（_____） |
| 7 | 郷土学習の充実 | 14 | わからない |

行政サービスについて

問 41 現在、広報「そうか」は月2回、5日と20日に発行しています。あなたは、どのくらいの頻度で広報紙の発行が必要だと思いますか。（○は1つ）

1 2ヶ月に1回	5 わからない
2 月1回	6 不要
3 月2回（現状）	7 その他（_____）
4 週1回	

問 42 あなたは市が提供している広報「そうか」、ホームページ、お知らせメール、LINE、Twitterからあなたが必要としている情報を入手できていますか。（○は1つ）

1 入手できている	3 あまり入手できていない
2 やや入手できている	4 入手できていない
	5 わからない

問 43 あなたは、スマートフォン向け無料アプリ「草加市ごみ分別アプリ」を知っていますか。また、普段から同アプリを活用していますか。（○は1つ）

1 知っていて、活用している	3 知らない
2 知っているが、活用していない	

問 44 あなたは、草加市に消費生活センター*があることを知っていますか。（○は1つ）

1 利用したことがある	3 知らない
2 知っているが利用したことがない	

*消費生活センター……悪質商法等の相談窓口で、勤労福祉会館（旭町6丁目）内にある。

問 45 あなたは、市の施設へのネーミングライツ*の導入についてどのように考えますか。（○は1つ）

1 賛成	2 反対	3 どちらともいえない
------	------	-------------

*ネーミングライツ……市と企業等との契約により、公共施設に企業名や商品のブランド名等を冠した愛称を付ける権利を付与する代わりに、当該企業等から対価を得ることで、施設運営等に係る資金を得ようとするもの。

問 46 現在建設中の新庁舎には、気軽に集い、交流できるよう、販売・喫茶コーナーやギャラリー、展示スペースを設けます。あなたは、販売・喫茶コーナーについて、どのような機能があったら良いと思われますか。（○はいくつでも）

1 食事	4 各種証明書等の発行
2 喫茶・軽食	5 その他（_____）
3 コンビニ	6 特になし

問 47 あなたは、草加市の現在の図書館サービスについて、どのように感じていますか。（○は1つ）

1 満足	2 やや満足	3 どちらともいえない	4 やや不満足	5 不満足
------	--------	-------------	---------	-------

あなたご自身のことについて

F 1 あなたの性別をお答えください。（○は1つ）

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

F 2 あなたの年齢をお答えください。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1 18歳・19歳 | 5 35歳～39歳 | 9 55歳～59歳 |
| 2 20歳～24歳 | 6 40歳～44歳 | 10 60歳～64歳 |
| 3 25歳～29歳 | 7 45歳～49歳 | 11 65歳～69歳 |
| 4 30歳～34歳 | 8 50歳～54歳 | 12 70歳以上 |

F 3 あなたの職業をお答えください。（○は1つ）

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1 自営業 | 4 アルバイト、パート | 7 無職 |
| 2 正社員、正職員 | 5 家事専業 | 8 その他 |
| 3 契約社員、派遣社員 | 6 学生 | () |

F 4 あなたの（同居している）家族構成をお答えください。（○は1つ）

- | | | |
|----------|----------------|-------|
| 1 ひとり暮らし | 2 夫婦のみ | 5 その他 |
| | 3 親と子（2世代世帯） | () |
| | 4 親と子と孫（3世代世帯） | |

「2」から「5」のいずれかをお答えの方にお伺いします。

F 4-1 あなたの（同居している）家族についてお答えください。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1 就学前の子どもがいる | 4 「1」～「3」以外の18歳未満の子どもがいる |
| 2 小学生の子どもがいる | 5 65歳以上の人がいる |
| 3 中学生の子どもがいる | 6 「1」～「5」にあてはまる人はいない |

F 5 あなたは、現在結婚（事実婚を含む）していますか。（○は1つ）

- | | | |
|--------|----------------|---------|
| 1 している | 2 していたが離別・死別した | 3 していない |
|--------|----------------|---------|

「2」又は「3」とお答えの方にお伺いします。

F 5-1 今後、結婚（事実婚を含む）したいと思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

第3章 資料（調査票）

F6 あなたが現在お住まいの住宅の形態をお答えください。（○は1つ）

1 戸建て（自己所有）	4 公営賃貸住宅
2 マンション等集合住宅（自己所有）	5 社宅、宿舍、官舎
3 民間賃貸アパート、マンション	6 その他（_____）

F7 あなたの草加市での居住年数をお答えください。（○は1つ）

1 1年未満	4 11年～20年
2 1年～5年	5 21年～30年
3 6年～10年	6 31年以上

ご意見・ご要望をお聞かせください

市の行政やまちづくりについて、ご意見やご要望がありましたら下の欄にご自由にお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

最後までご記入いただきありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、9月5日（月）までに、

同封の返信用封筒（切手不要）に封入し、郵便ポストに投函してください。

※すでにパソコン・タブレット・スマートフォンで回答されている方は、この調査票は投函しないでください。

オンライン回答のご案内

このアンケートは調査票の他、パソコン、タブレット、スマートフォンから回答することができます。オンラインでの回答は下記のように行ってください。

①草加市公式ホームページへアクセス

<https://www.city.soka.saitama.jp/>

トップページ右上の「サイト内検索」で **草加市民アンケート** を検索

または、トップページ → 市政 → 調査・統計 と進む

〈草加市公式ホームページトップ画面〉



「令和4年度草加市民アンケートのオンライン回答はこちら」から回答用ページへ
 (③回答用フォームにログイン へ進む)

②回答用ページへアクセス

URL <https://ever-net.post-survey.com/2022soka/>

*スマートフォンからは右の二次元コードを読み取ってアクセスできます。



③回答用フォームにログイン

回答用ページでオンライン回答用「ID」と「パスワード」を入力し、「次へ」ボタンを押します。「ID」と「パスワード」は同封の調査票に記載しています。

〈回答用ページトップ画面〉

令和4年度 草加市民アンケート IDとパスワードを入力してください。

〈同封の調査票〉

*オンライン回答の際は、下記の「ID」と「パスワード」をログイン画面で入力して回答を開始してください。

(IDは調査票を管理するためのものであり、個人情報等は含みません。)

ID **00000** パスワード **soka**

④オンライン回答を開始

質問が表示されますので、設問をよくお読みになって当てはまる選択肢にチェックを入れてください。「その他」をお選びになった際や、自由に記述する設問は、枠内に文字を入力してください。

オンライン回答に関するご注意

- 回答は、調査票（紙）かオンライン回答（インターネット）のいずれかになります。重複しての回答が無いようにご注意ください。
- オンライン回答は途中保存が可能です。中断される場合はそのまま画面を閉じてください。最後に「次へ」ボタンを押したページまでの回答は保存されています。再開する場合は回答用ページに再度アクセスしログインしてください。
- 回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
- 回答は、各ページ 60 分以内に送信をしてください。
- JavaScript 及び Cookie を有効にしてください。
- オンラインでの回答は 1 回限りです。回答を送信されるとその後の修正や再度回答し直す事はできません。
- オンラインの回答期限は9月5日（月）です。

オンライン回答に関して、よくお寄せいただく質問にお答えいたします。

所要時間について

Q1 オンライン回答には、どのくらい時間がかかりますか。

A1 回答いただく手段（パソコン、タブレット、スマートフォン）などにより異なります。平均的な所要時間は、最初から最後まで続けて回答していただくと 20 分程度です。

ログイン時

Q2 「ID」と「パスワード」を入力しても、ログインできないのですが。

A2 「ID」と「パスワード」は、大文字・小文字・全角・半角を区別します。半角英数字で入力いただいているか、再度ご確認ください。

Q3 使っているパソコンが古いのですが、それでもオンライン回答はできますか。

A3 セキュリティの観点から、Windows7 以前のパソコンからの回答はお勧めしません。パソコンの推奨環境は、ログインページに記載しておりますので、ご確認ください。推奨環境以外のパソコンでも回答はできますが、不具合等が発生する場合は、申し訳ございませんが、同封している紙の調査票にて回答していただきますようお願い申し上げます。

回答中について

Q4 選択肢はいくつまで選択できるのですか。

A4 各設問に、特にことわりがない場合は一つだけ回答をお選びください。ただし設問文に（複数回答）の表示がある場合は、複数お選びいただけます。

Q5 選択できないボタンがあるのですが。

A5 前の設問でお答えいただいた内容によって、その後回答できない選択肢があります。前の設問をご確認ください。

Q6 途中で回答を中断したい場合や中断した回答を再開したい場合はどのようにすればよいですか。

A6 オンライン回答は途中保存が可能です。中断される場合はそのまま画面を閉じてください。最後に「次へ」ボタンを押したページまでの回答は保存されています。再開する場合は回答用ページに再度アクセスしログインしてください。

【インターネット回答画面】

2% |

草加市のイメージや将来像について

【必須】

Q1_1 あなたは、草加市全体についてどのようなイメージをお持ちですか。
 （ア～コのすべてで該当する選択肢のいずれかを選択）

		そう思う	思わない
ア. 明るい	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
イ. 便利だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ウ. 豊かだ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
エ. 都会的だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
オ. 安全・安心だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
カ. 快適だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
キ. よい環境・自然がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ク. 文化・歴史がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ケ. あたたかみがある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
コ. 活気がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

3% |

【必須】

Q1_2 あなたは、お住まいの地域についてどのようなイメージをお持ちですか。
 （ア～コのすべてで該当する選択肢のいずれかを選択）

		そう思う	思わない
ア. 明るい	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
イ. 便利だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ウ. 豊かだ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
エ. 都会的だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
オ. 安全・安心だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
カ. 快適だ	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
キ. よい環境・自然がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ク. 文化・歴史がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ケ. あたたかみがある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
コ. 活気がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

戻る

次へ

令和4年度 草加市民アンケート報告書

令和5年（2023年）3月

草加市役所 市長室 広聴相談課

〒340-8550 埼玉県草加市高砂1丁目1番1号

TEL 048-922-0566

FAX 048-922-3173

